

# 院内がん登録集計表

## (2024年症例)

広島県がん診療連携協議会  
院内がん登録部会

## 目 次

1 院内がん登録集計表の概要と各集計項目の意義	.....	3～4
2 登録集計結果		
1) 広島県及び広島県指定がん診療連携拠点病院 性別 院内がん登録件数(2007年～2024年)	.....	5
2) 施設別 院内がん登録件数	.....	5
3) 部位別 登録件数(2007年～2024年)	.....	6
4) 部位別 登録件数	.....	7
5) 部位別 性別 登録件数	.....	7
6) 部位別 施設別 登録件数	.....	8
7) 部位別 施設別 登録件数(割合)	.....	8
8) 年齢階級別 性別 登録件数	.....	8
9) 二次医療圏別 登録件数	.....	9
10) 二次医療圏別 登録件数(割合)	.....	9
11) 二次医療圏別 施設別 登録件数	.....	10
12) 二次医療圏別 施設別 登録件数(割合)	.....	10
13) 症例区分別 施設別 登録件数	.....	11
14) 症例区分別 施設別 登録件数(割合)	.....	11
15) 発見経緯別 部位別 登録件数	.....	12
16) 発見経緯別 部位別 登録件数(割合)	.....	12
3 部位別の集計結果		
1) 胃	.....	13～23
2) 大腸	.....	24～36
3) 肺	.....	37～52
4) 肝臓(肝内胆管を含む)	.....	53～66
5) 乳房	.....	67～79
6) 腎臓	.....	80～83
7) 子宮頸部	.....	84～87
8) 前立腺	.....	88～91
9) 膀胱	.....	92～95
10) リンパ腫	.....	96～98

# 2024年症例

## 1.院内がん登録集計表の概要と各集計項目の意義

### 1) 集計データ

「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016年版」に基づいて行われた院内がん登録データで、「がん診療連携拠点病院 院内がん登録2024年症例集計」に提出したデータと同じもの。

2024年1月1日から12月31日までの1年間に登録対象となる腫瘍の種類に該当するもののうち、入院・外来を問わず、各施設において、当該腫瘍に対して診断・治療が行なわれた腫瘍。転移・再発については登録対象外で1腫瘍1登録となるよう登録されている。

### 2) 集計参加施設

広島県内のがん診療連携拠点病院等16施設(広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院、広島市立北部医療センター安佐市民病院、JA広島総合病院、呉医療センター、東広島医療センター、JA尾道総合病院、福山市民病院、市立三次中央病院、福山医療センター、呉共済病院、中国中央病院、中国労災病院、尾道市立市民病院)

### 3) 主な集計項目の定義

#### ①症例区分

当該腫瘍の診断および初回治療の過程に、自施設でどのように関係したかを判断するための項目。

- ・10:診断のみ→自施設で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合。
- ・20:自施設診断・自施設初回治療開始→自施設で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものへの治療を開始した場合(経過観察の決定および実行した場合も含む)。
- ・21:自施設診断・自施設初回治療継続→自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合(自施設での経過観察の実行は含まない)
- ・30:他施設診断・自施設初回治療開始→他施設で診断された後、自施設を受診し、自施設で腫瘍そのものへの治療を開始した場合(経過観察の決定および実行した場合も含む)
- ・31:他施設診断・自施設初回治療継続→他施設で診断した後、他施設で初回治療の一部を実施した場合(自施設での経過観察の実行は含まない)
- ・40:初回治療終了後→他施設で初回治療終了後に自施設を受診した場合。自施設受診後の治療の有無は問わない。
- ・80:その他→上記10～40のいずれにも分類できない場合。他施設診断症例で、治療目的に紹介されたが、自施設では治療は行なわず、他施設へ紹介した場合も含まれる。

#### ②発見経緯

当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目

- ・1:がん検診・健康診断・人間ドック→市区町村が実施する「がん検診」の他、老人健康診査や自主的に受診する健康診断、あるいは人間ドックでの結果により、医療機関を受診した場合
- ・3:他疾患経過観察中の偶然発見→自施設、他施設を問わず、他の疾患で経過観察中に実施された検査などにより、偶然発見されたものエピソード終了後のフォローアップ中の発見を含む
- ・4:剖検発見→死体解剖(剖検)ではじめて診断された場合
- ・8:その他→1,3,4に当てはまらないもの。自覚症状による受診を含む
- ・9:不明→診断にいたる発端が不明の場合

#### ③総合ステージ

治療開始時点でのがんの状態をより正確に表しているとされる術後病理学的ステージを第一優先とし、術前治療が行われた術後病理学的ステージの適用外及び術後病理学的ステージが不詳であった例、観血的治療を行っていない例では、治療前ステージを用いてがんの治療開始時点での病期を示す指標として総合ステージを算出。

#### ④治療前ステージ

UICCTNM悪性腫瘍の分類第8版(UICCTNM分類)により、当該腫瘍の初回治療前の病期を記録するための項目。

#### ⑤術後病理学的ステージ

UICCTNM悪性腫瘍の分類第8版(UICCTNM分類)により、当該腫瘍の手術検体の病理所見で補完された初回治療前の病期

# 2024年症例

## ⑥部位の分類方法

部位名	第1段階 ICD-O-3 形態コード	第2段階 ICD-O-3 副位コード
口腔・咽頭		C00-C14
食道		C15
胃		C16
大腸		C18-C20
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
喉頭		C32
肺		C33-C34
骨・軟部組織		C40-C41、C47、C49
皮膚		C44
乳房		C50
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
腎・他の尿路		C64-C66、C68
膀胱		C67
脳・中枢神経		C70、C71、C72、C751-C753
甲状腺		C73
リンパ腫	959-972、974-975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980-994	
その他の造血器腫瘍	995-998、999	C421
その他		第1段階、第2段階で変換された以外の症例

## ⑦治療情報

院内がん登録において登録される治療は、初回治療のうち、原発巣および転移巣のがん組織の縮小あるいは消失を目的とした治療。

・外科的治療	当該がんの縮小・切除を意図した外科的治療。 (例) 肉眼的視野下での一般的な開腹術、開胸術や開頭術など
・鏡視下治療	体腔鏡等の光学機器を用いて行われた病巣の切除等の観血的治療。 (例) 腹腔鏡下手術、胸腔鏡下手術など
・内視鏡的治療	自然開口部※（自然孔）から挿入された光学機器を用いて（光学機器の視野下で）行われた、病巣の切除等の観血的治療。 (例) 経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）、粘膜下層剥離術（ESD）など
・放射線療法	放射線の特性を利用した病巣の縮小あるいは消失を目的とした治療。 (例) 電磁放射線、重粒子線・陽子線、I-131 内用療法等の内照射療法など
・化学療法	アルキル化薬をはじめとする狭義の抗がん剤の他、分子標的薬等の薬剤を用いて、腫瘍の縮小又は消失をはかる治療。 (投与経路は問わない)
・内分泌療法	特定のホルモン分泌を抑制することで腫瘍の増殖を阻止する目的で、薬物投与あるいはホルモン分泌器官の切除により腫瘍の縮小または消失をはかる治療。
・その他の治療	上記治療のいずれにも該当しない機序で、腫瘍の縮小又は消失をはかる治療。 (例) 肝動脈塞栓術、アルコール注入療法、温熱療法、ラジオ波焼灼を含むレーザー等焼灼療法

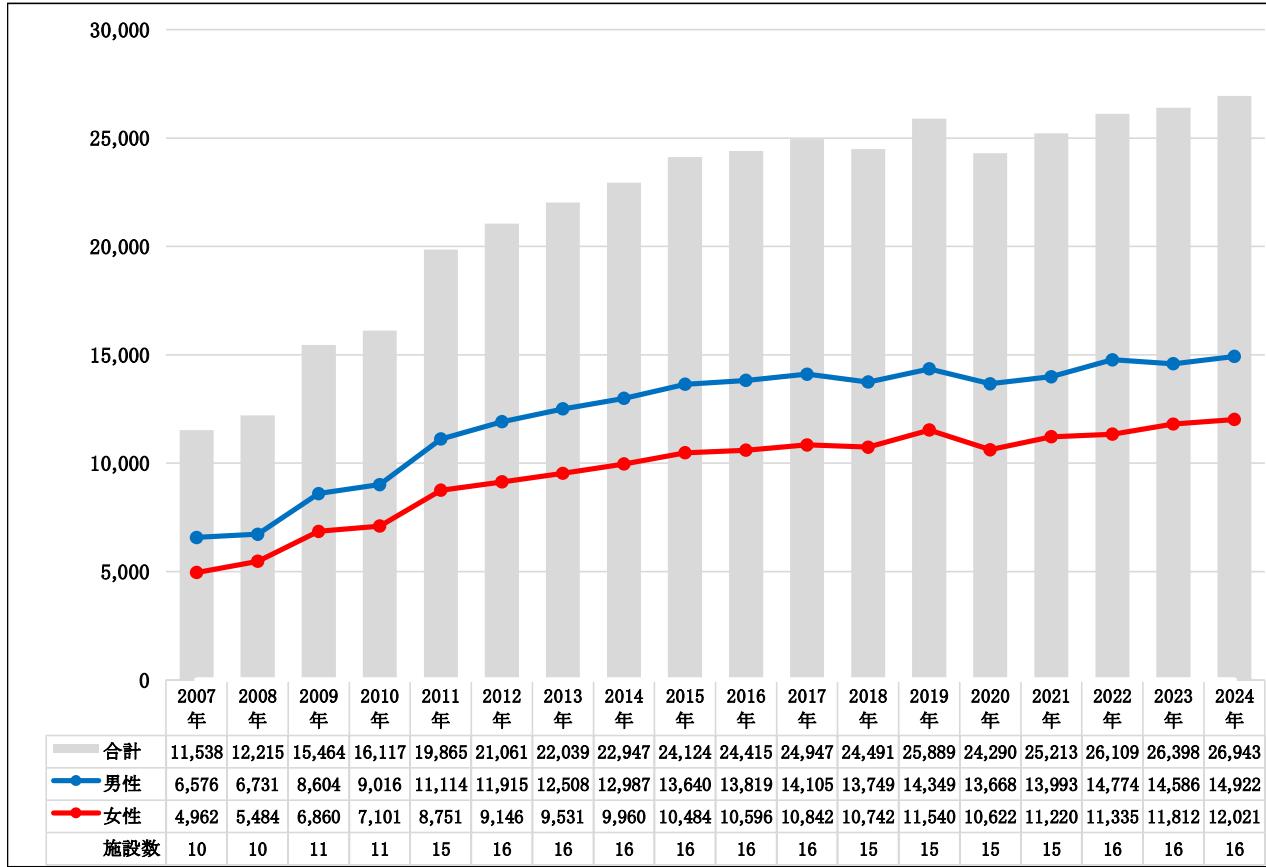
## ⑧治療法(組み合わせ)

▲ いずれかの治療が「有」で登録

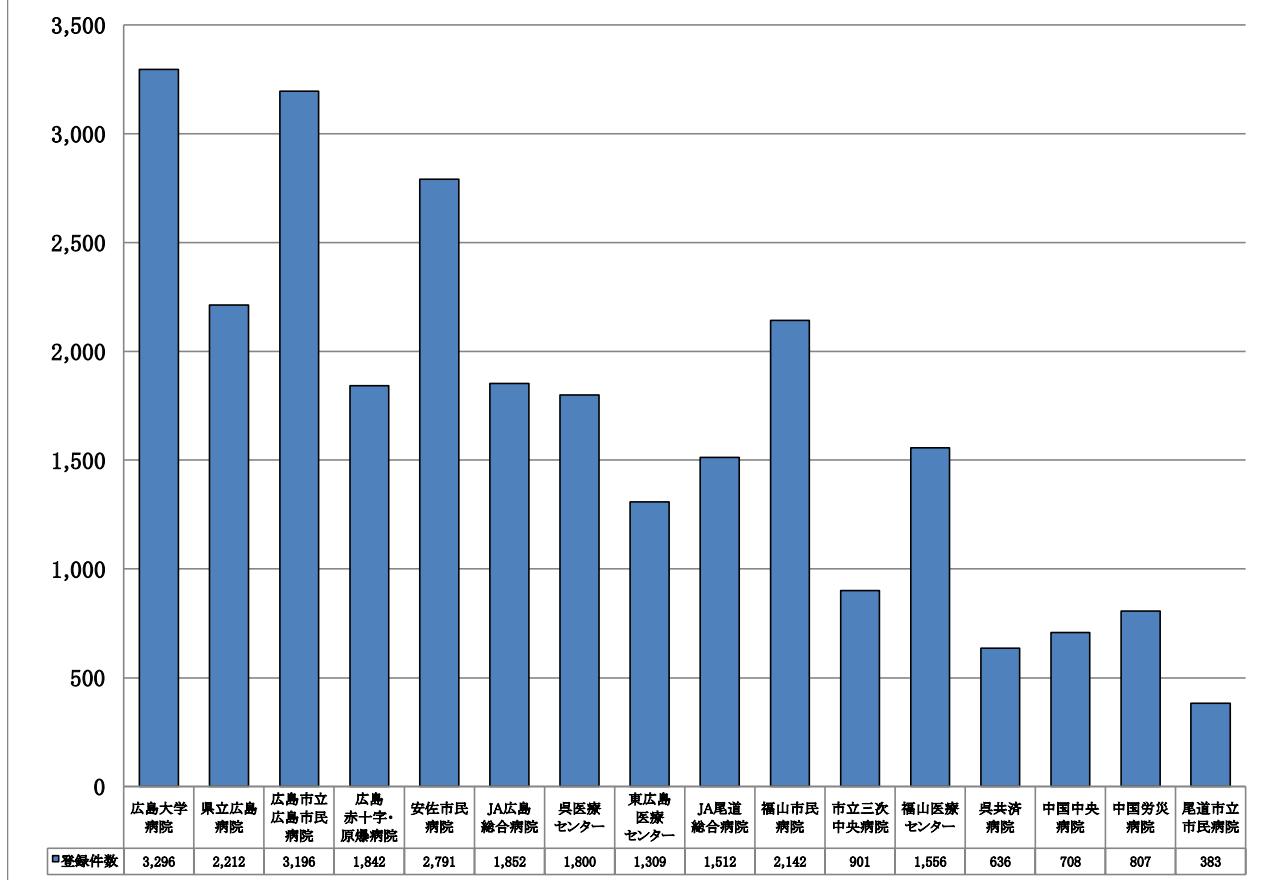
治療情報 集計区分	手術		内視鏡治療	放射線療法	薬物療法		その他の治療
	外科的治療	鏡視下治療			化学療法	内分泌療法	
1 手術のみ	▲						
2 内視鏡のみ		●					
3 手術+内視鏡	▲	●					
4 放射線のみ			●				
5 薬物療法のみ					▲		
6 放射線+薬物			●	▲			
7 薬物+その他					▲	●	
8 手術/内視鏡+放射線	▲		●				
9 手術/内視鏡+薬物	▲			▲			
10 手術/内視鏡+その他	▲					●	
11 手術/内視鏡+放射線+薬物	▲		●	▲			
12 他の組み合わせ	1~11までの組み合わせ以外の組み合わせ						
13 経過観察	いずれの治療方法も「無」で登録						

## 2.登録集計結果

1) 広島県及び広島県指定がん診療連携拠点病院 性別 院内がん登録件数(2007年～2024年)

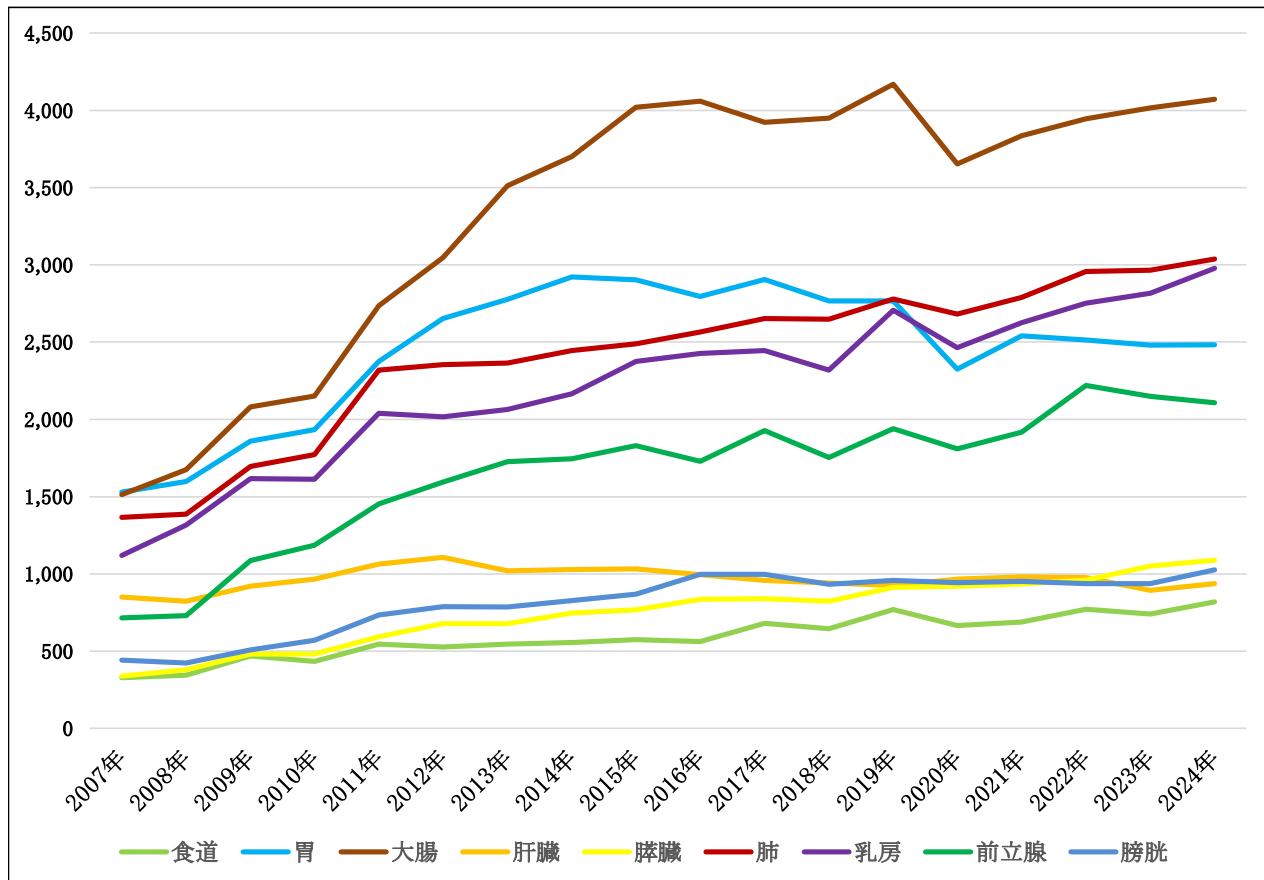


2) 施設別 院内がん登録件数(2024年)

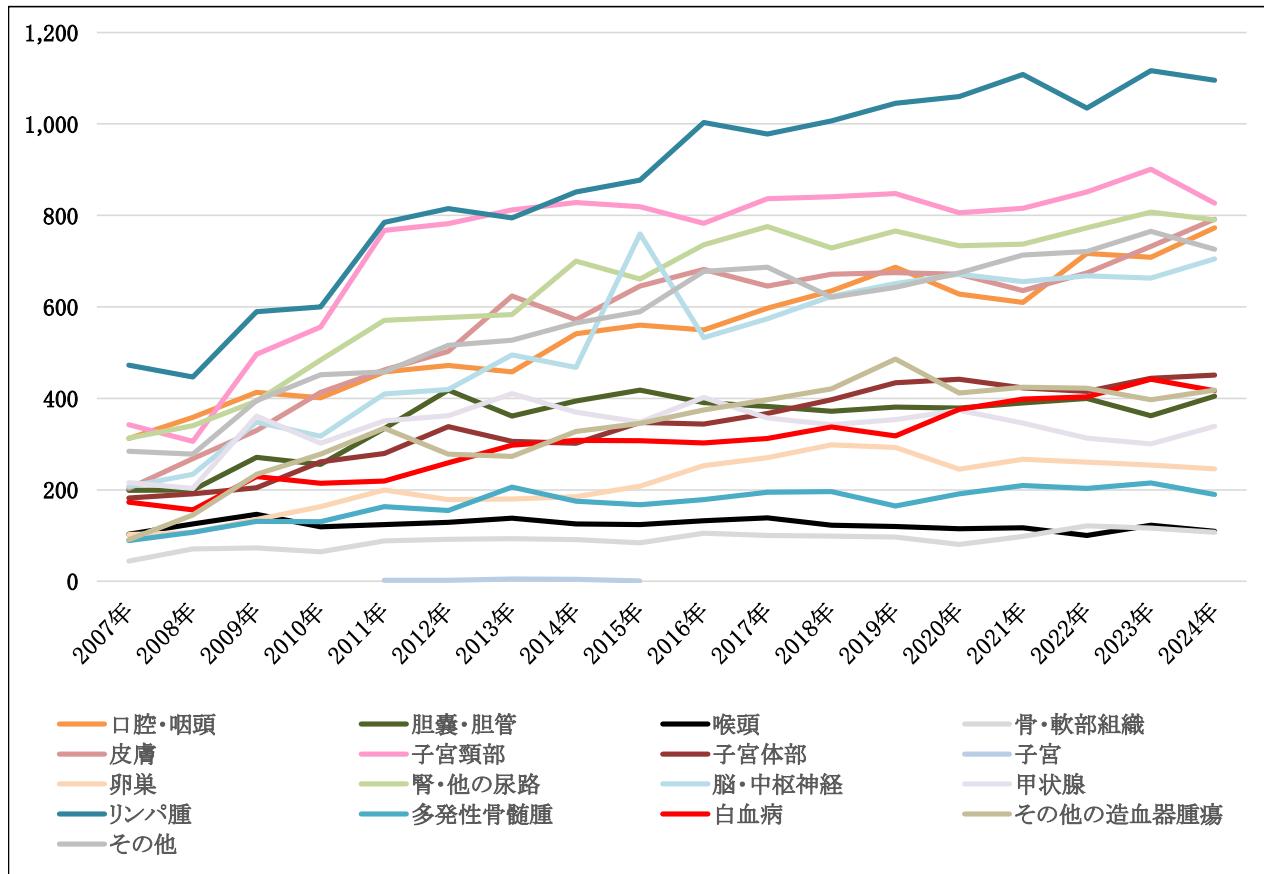


# 2024年症例

## 3) 部位別 登録件数①(2007年～2024年)

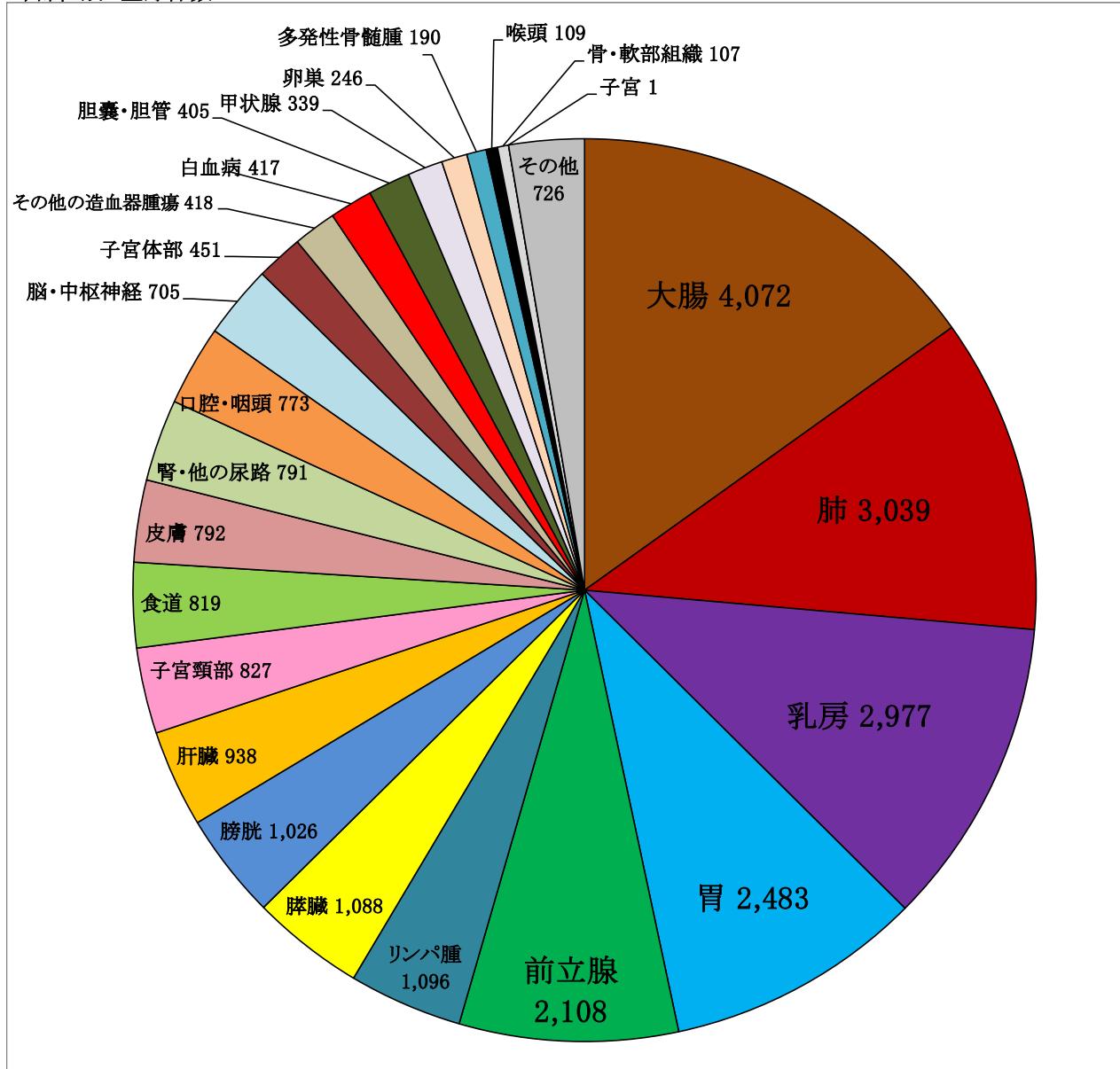


## 部位別 登録件数②(2007年～2024年)

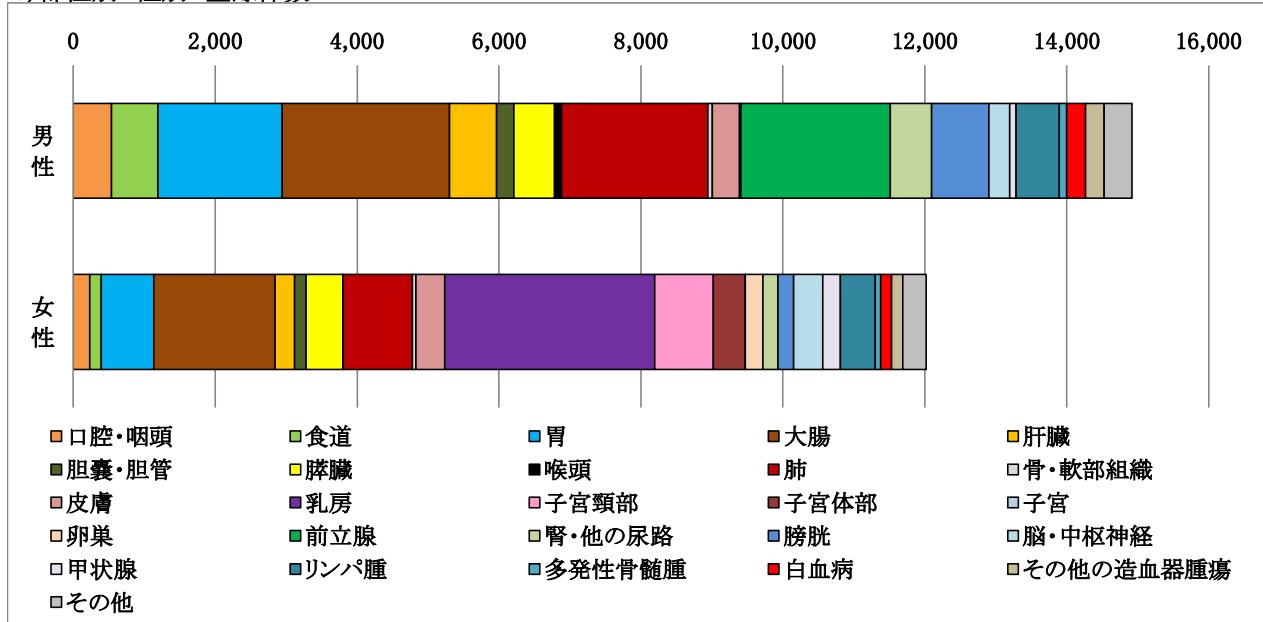


2024年症例

#### 4) 部位別 登録件数

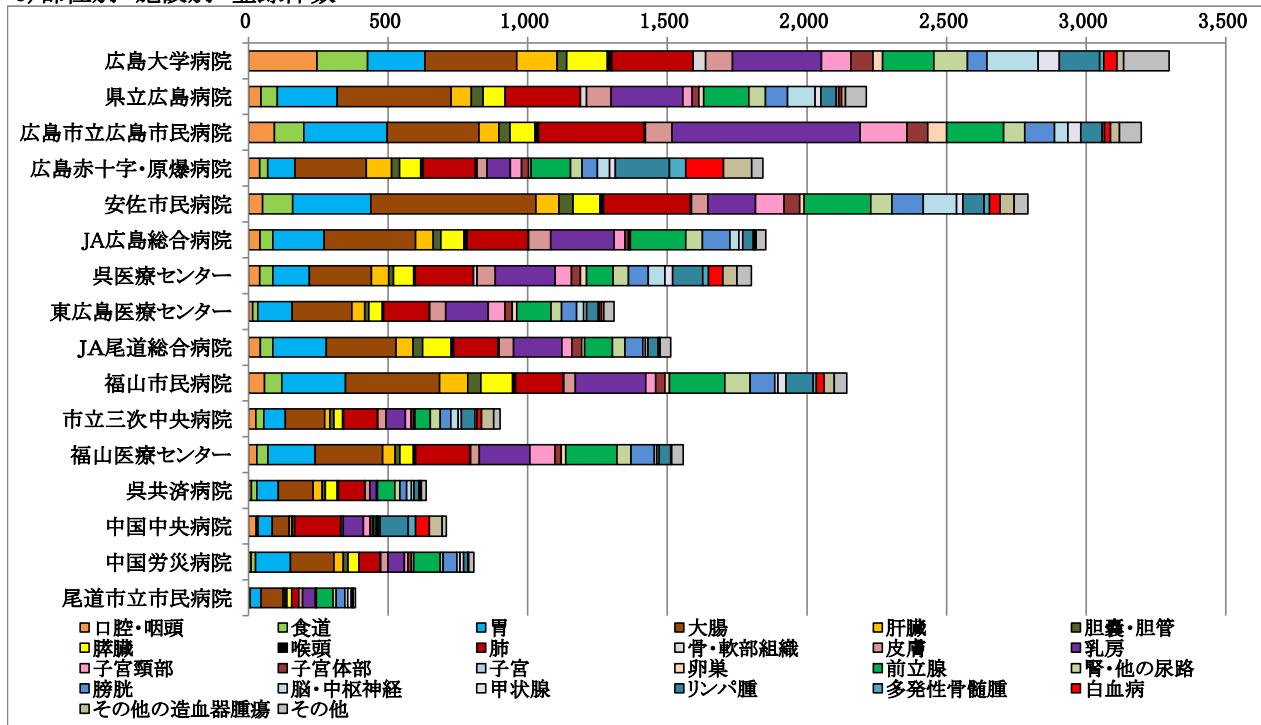


### 5) 部位別 性別 登録件数

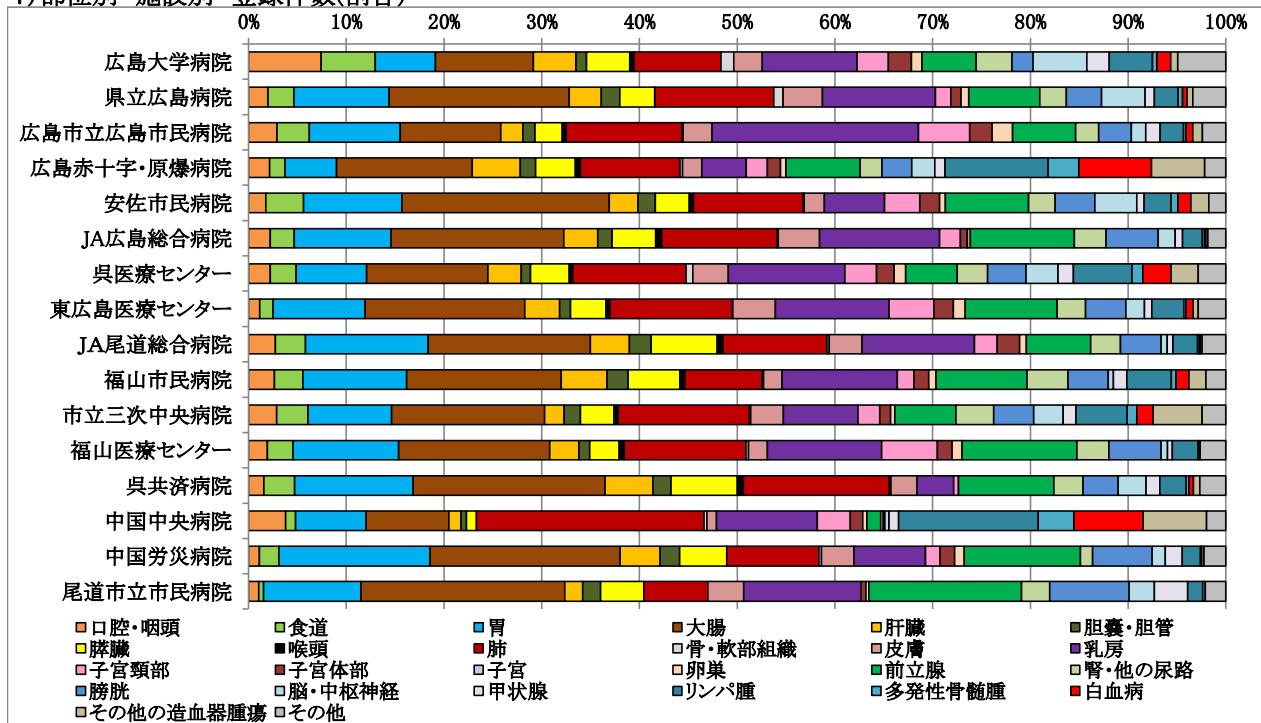


# 2024年症例

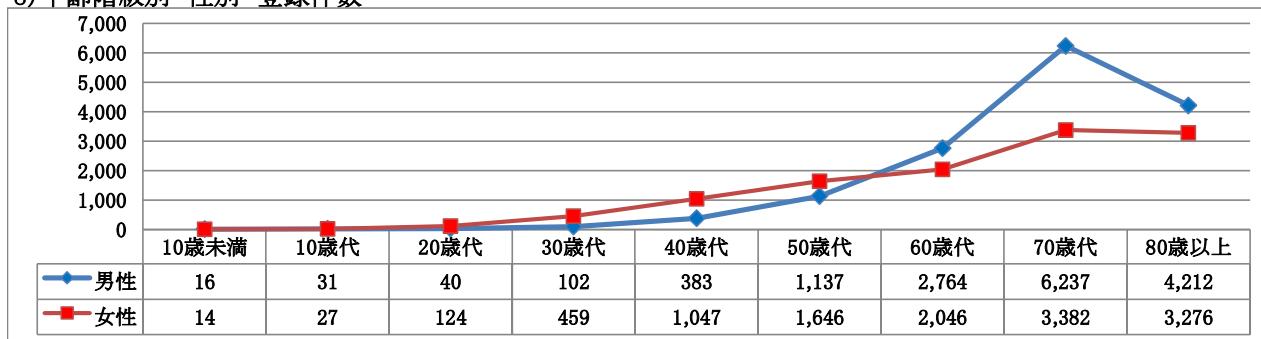
## 6) 部位別 施設別 登録件数



## 7) 部位別 施設別 登録件数(割合)

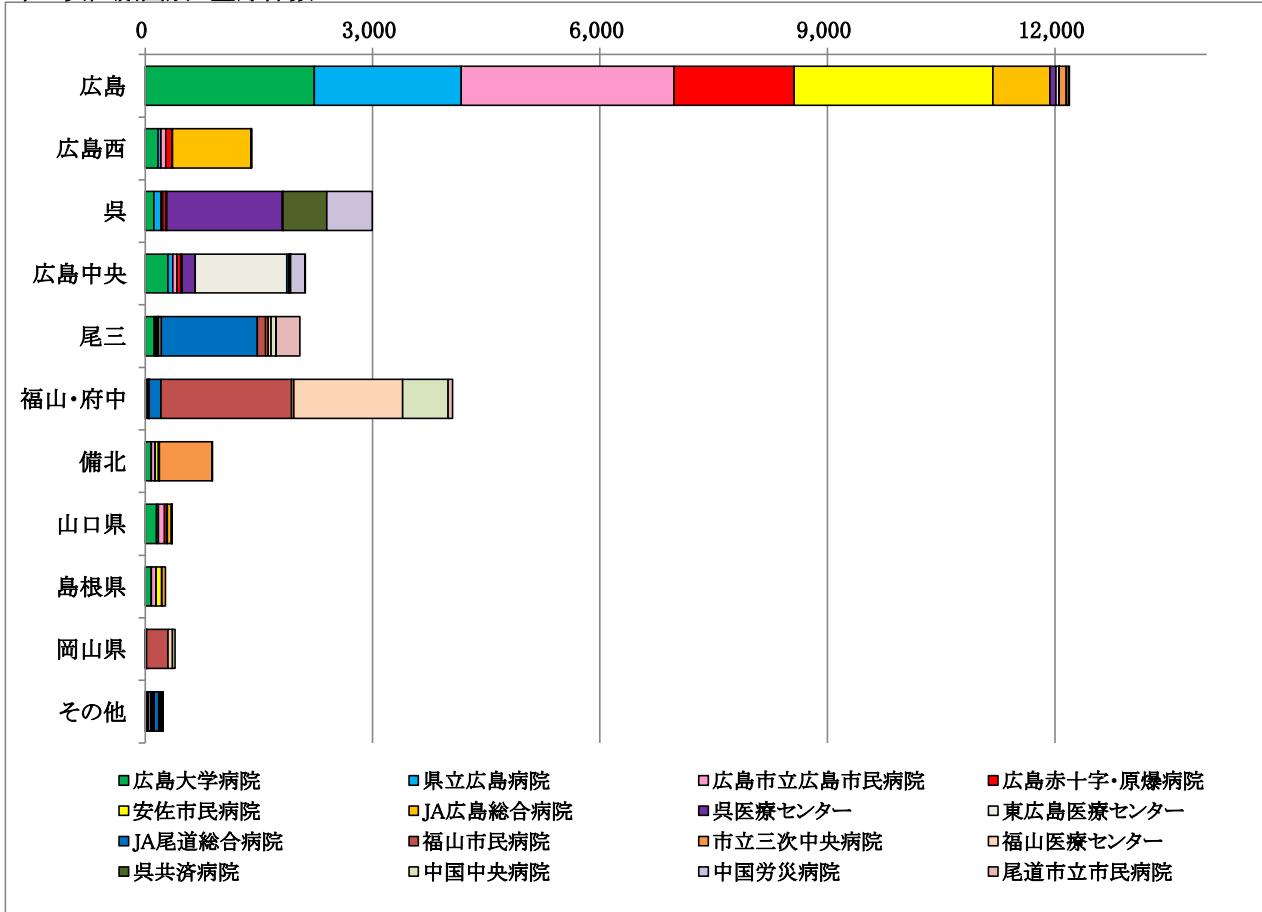


## 8) 年齢階級別 性別 登録件数

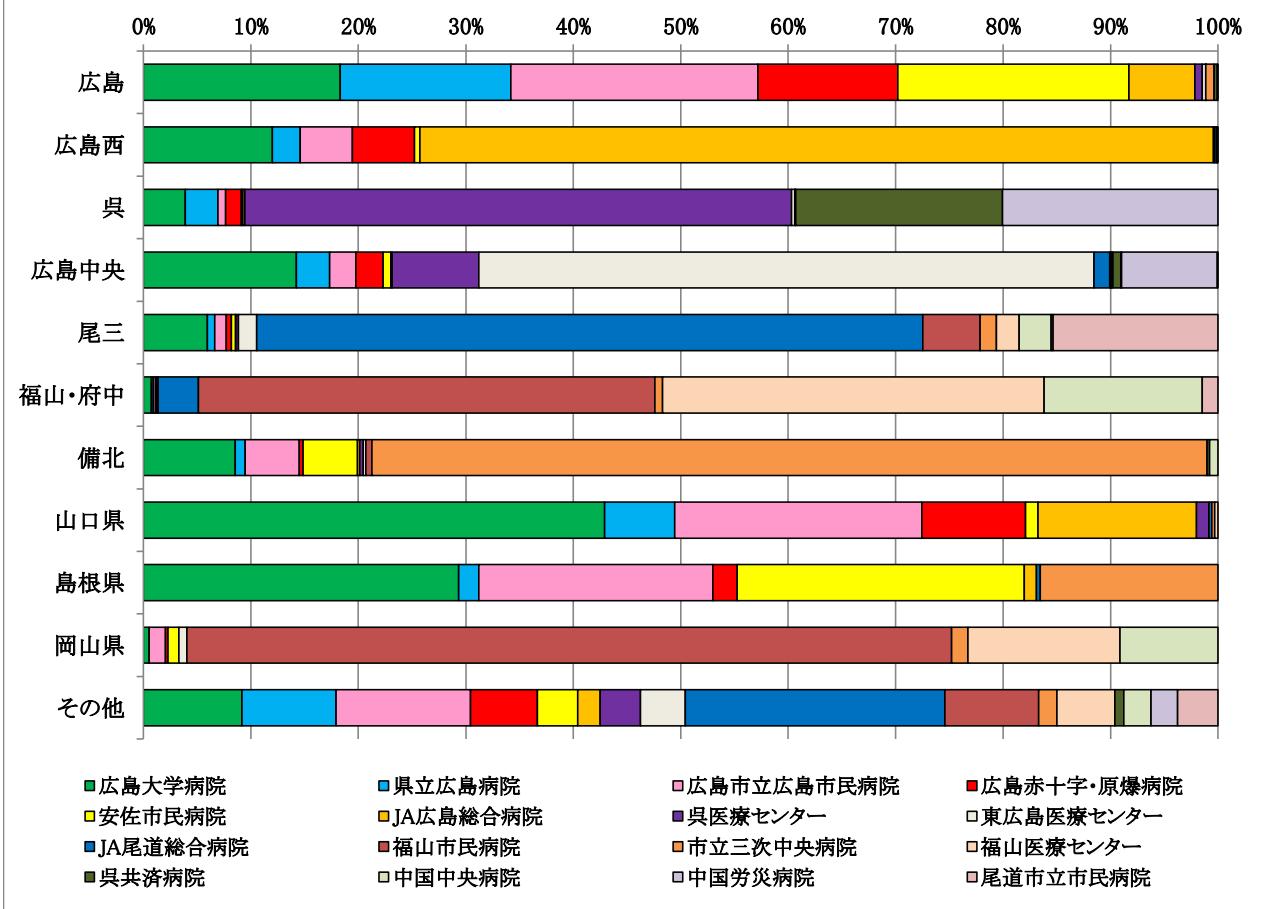


# 2024年症例

9) 二次医療圏別 登録件数

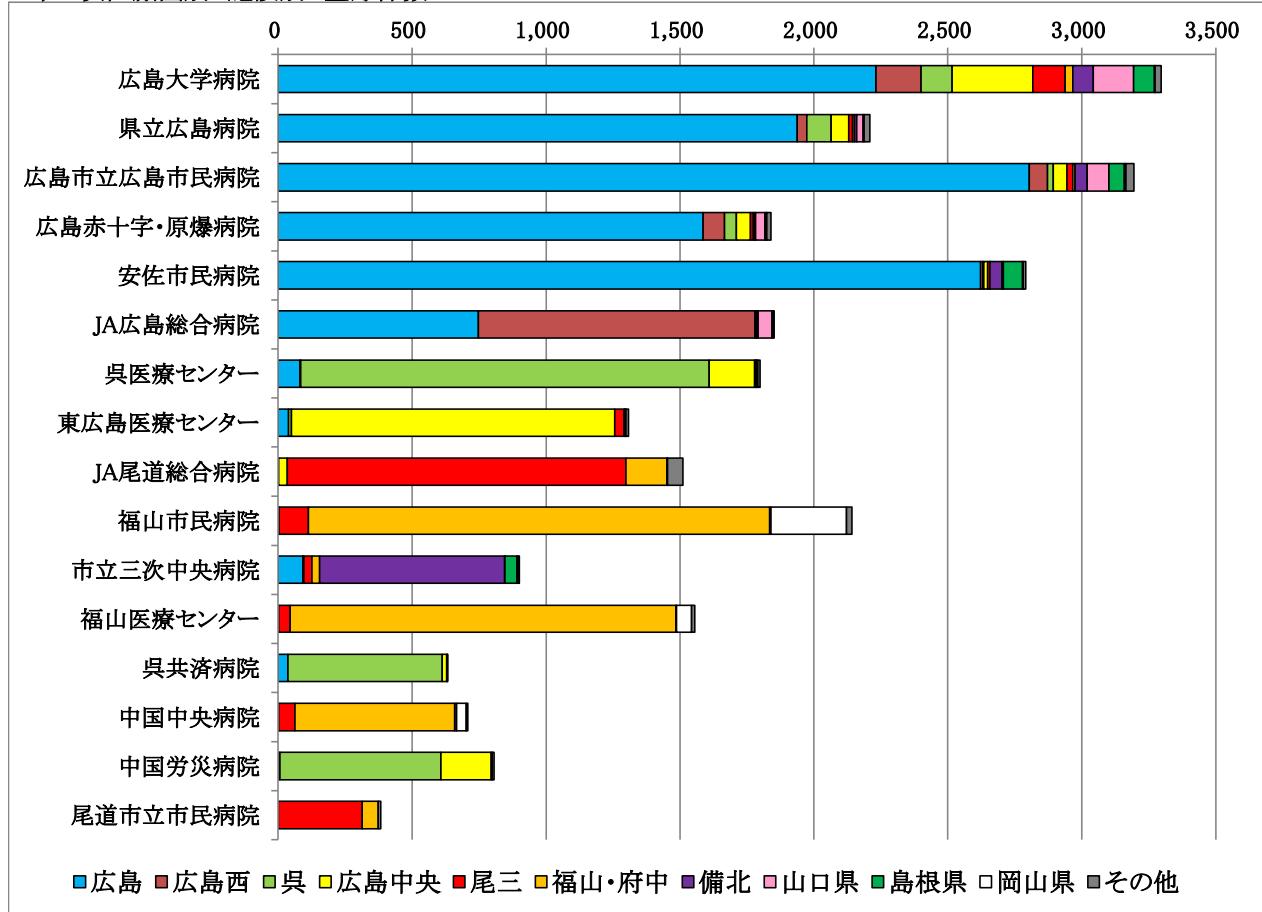


10) 二次医療圏別 登録件数(割合)

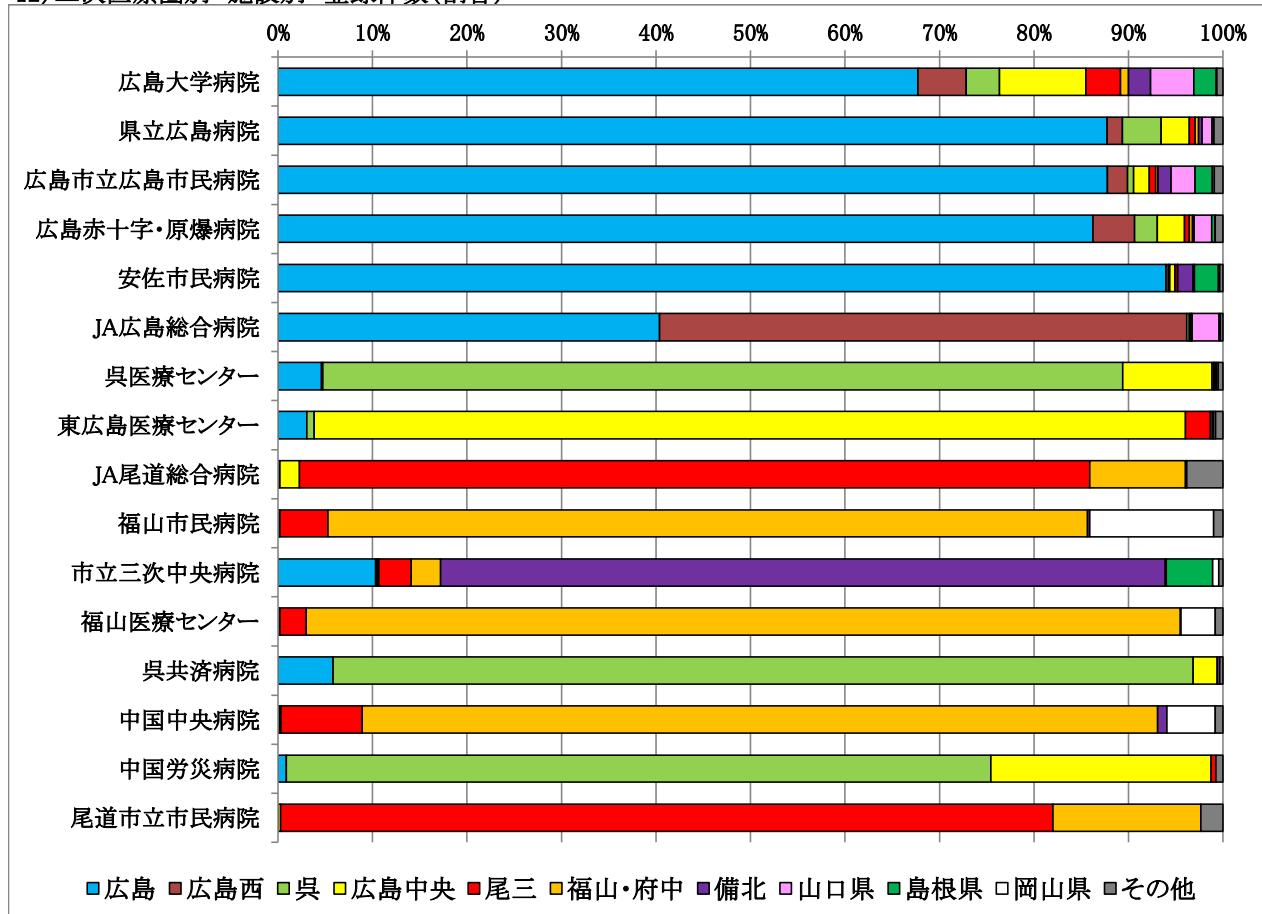


# 2024年症例

11) 二次医療圏別 施設別 登録件数

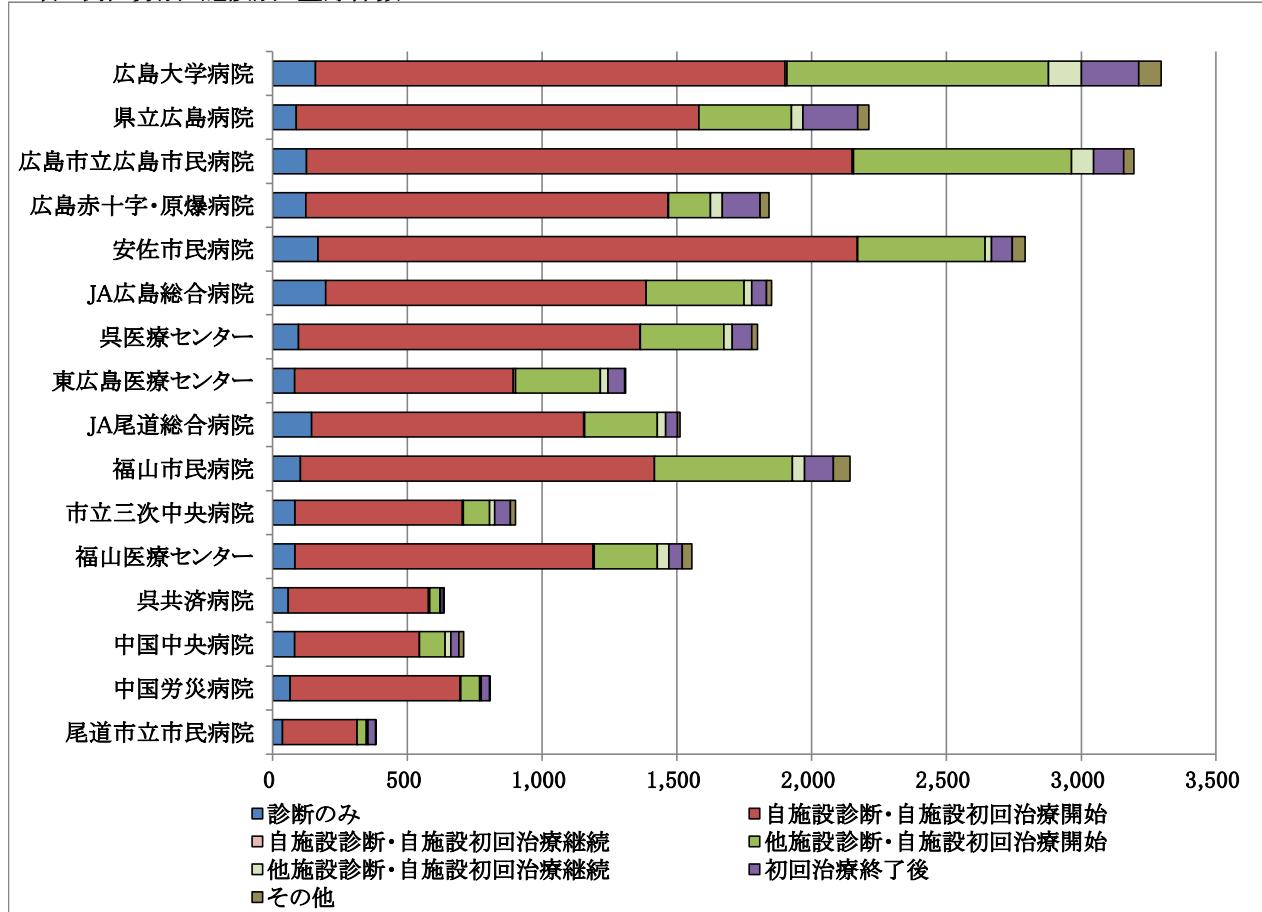


12) 二次医療圏別 施設別 登録件数(割合)

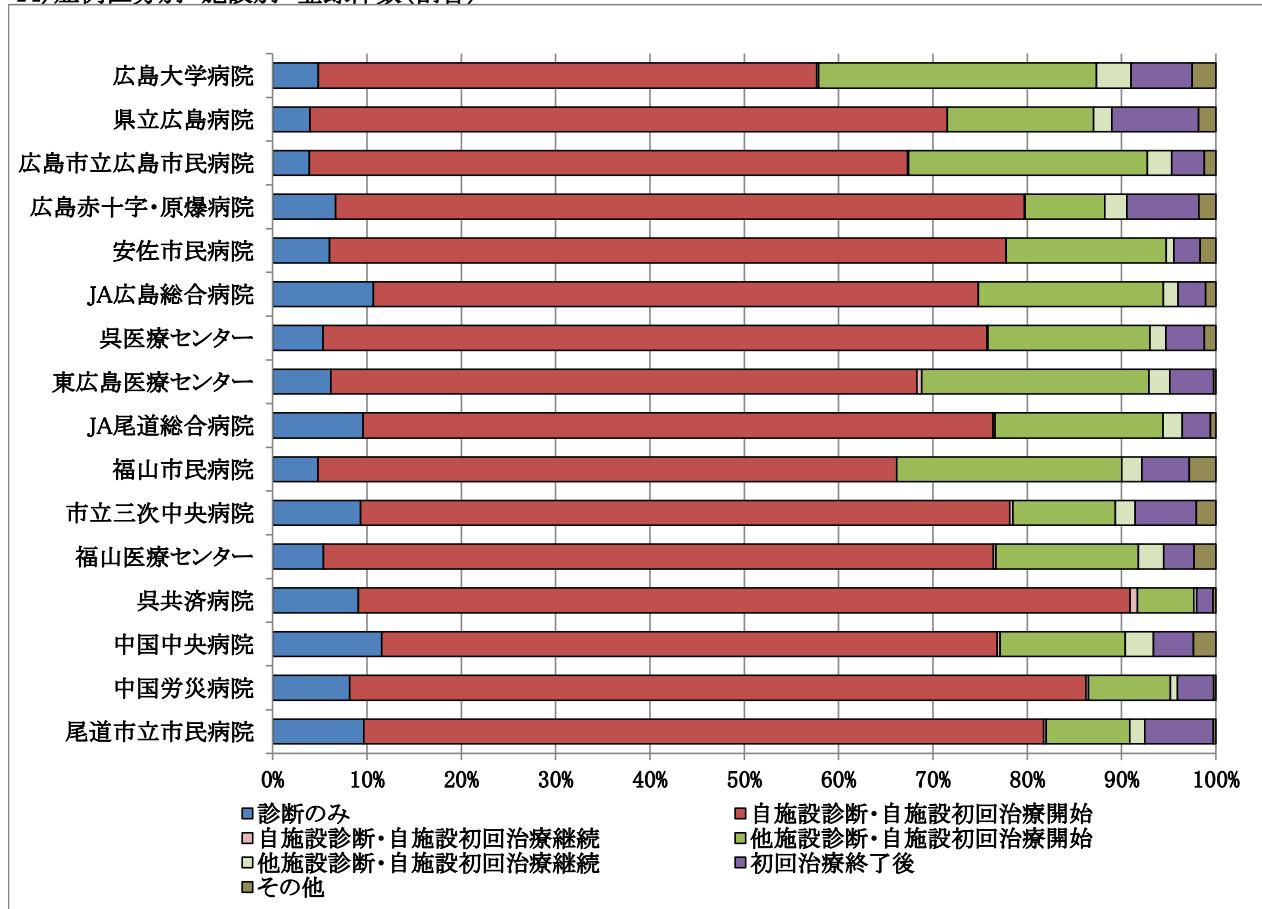


# 2024年症例

13) 症例区分別 施設別 登録件数

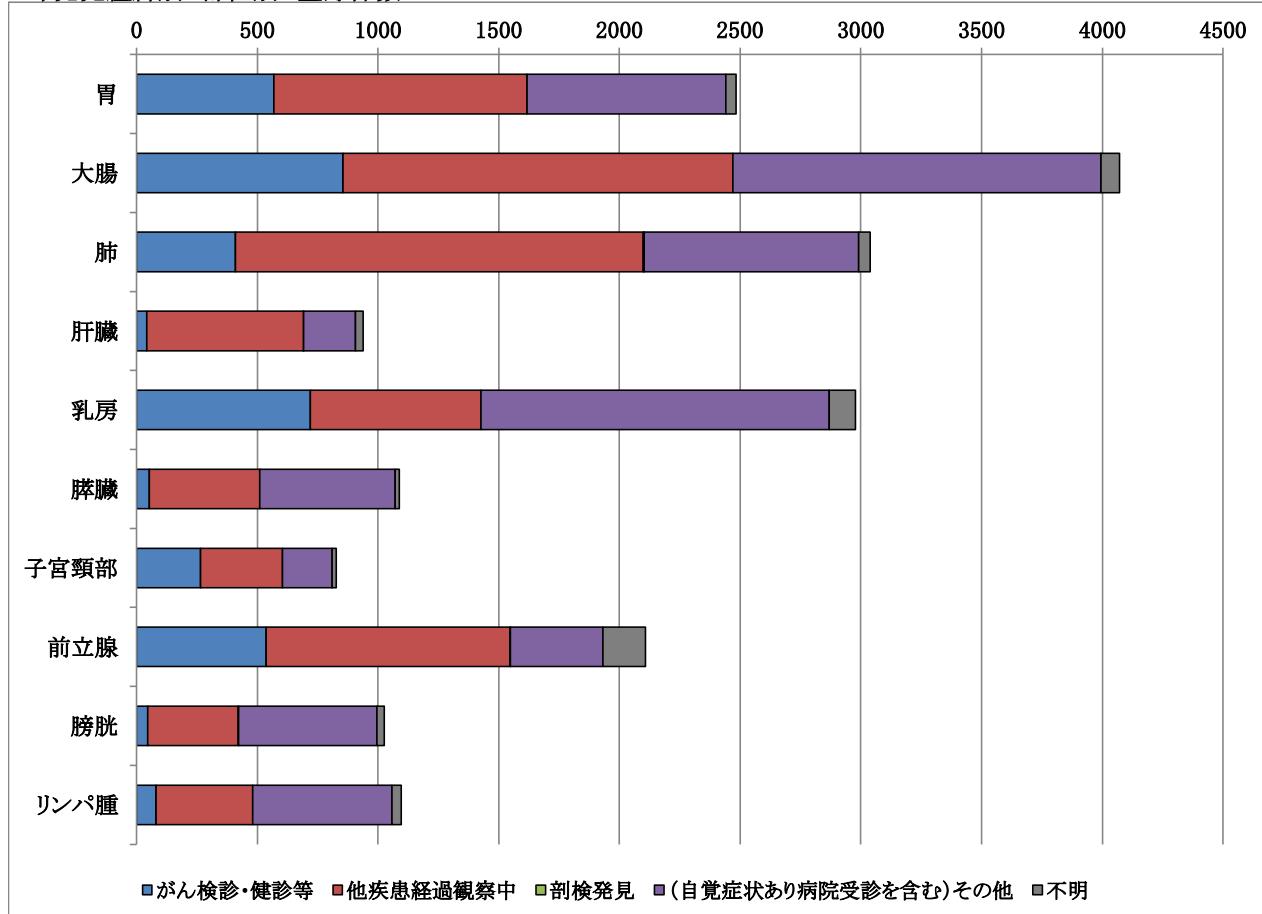


14) 症例区分別 施設別 登録件数(割合)

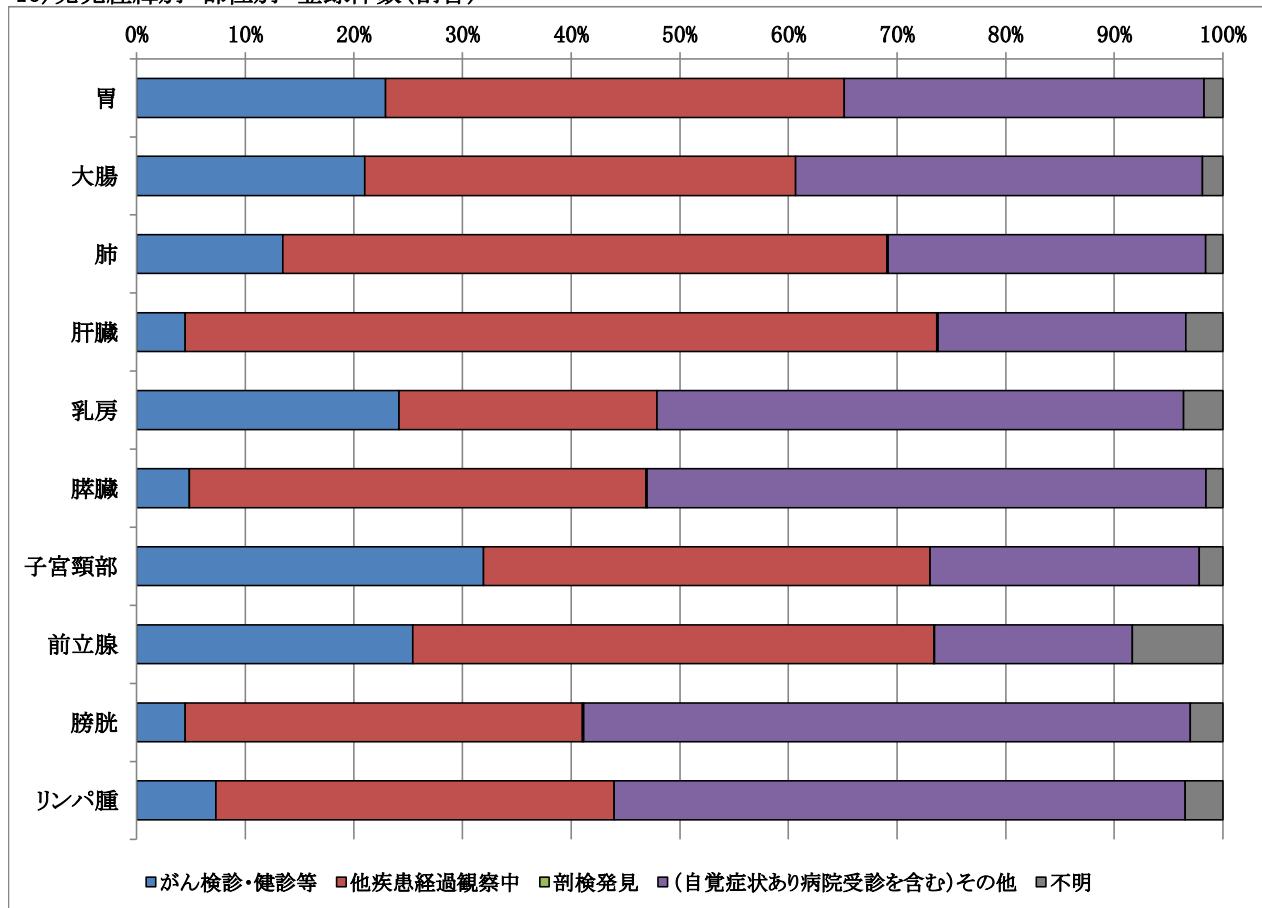


## 2024年症例

15) 発見経緯別 部位別 登録件数

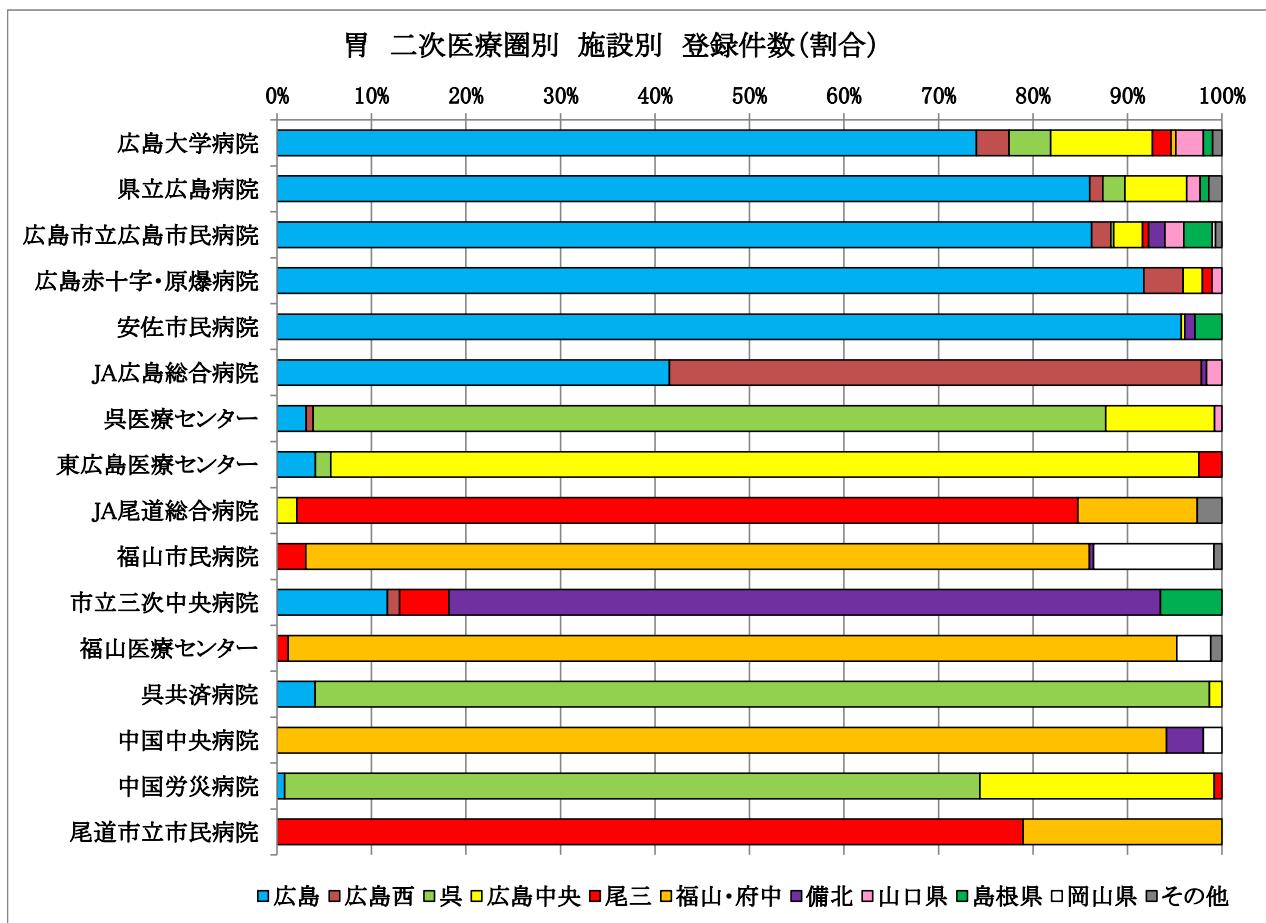
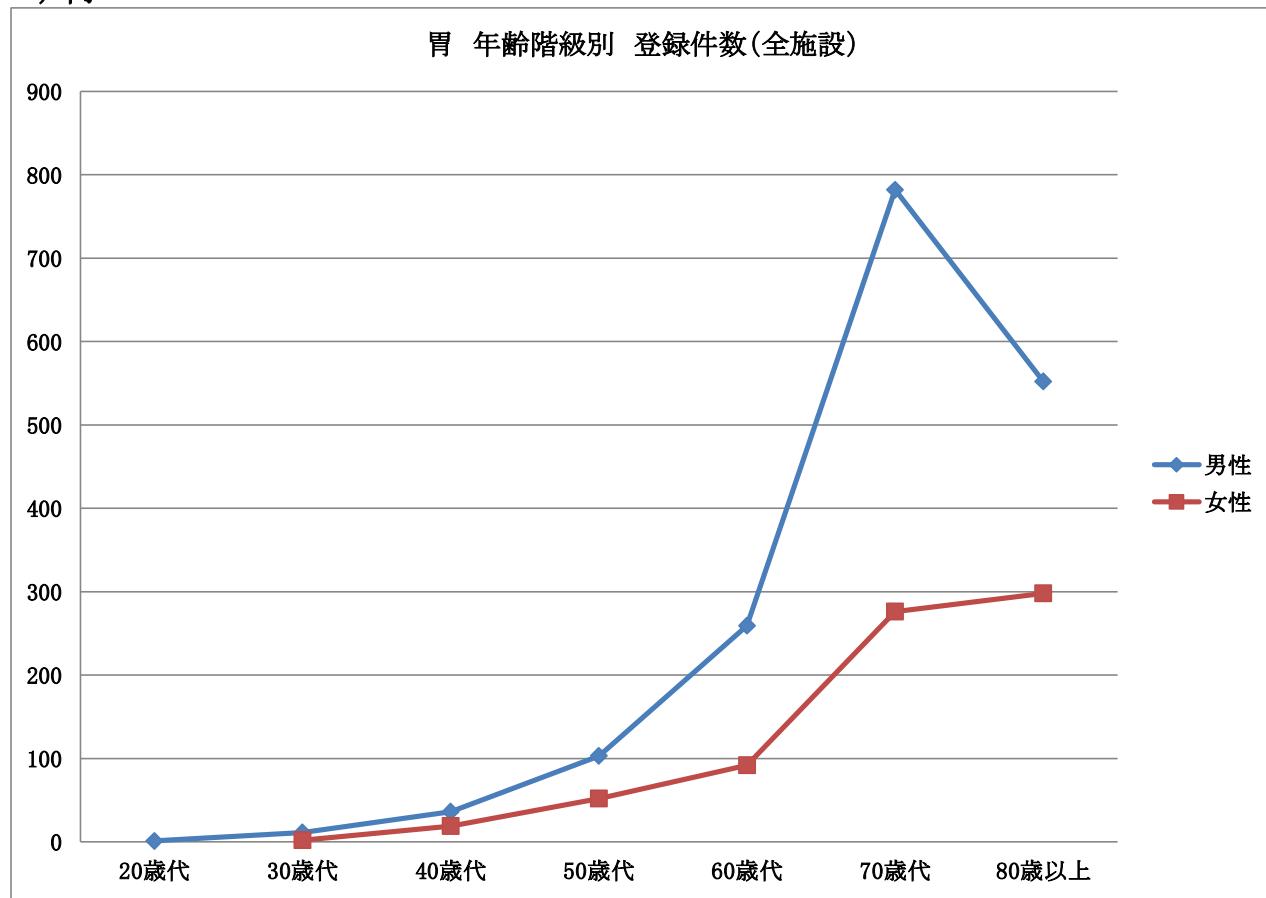


16) 発見経緯別 部位別 登録件数(割合)

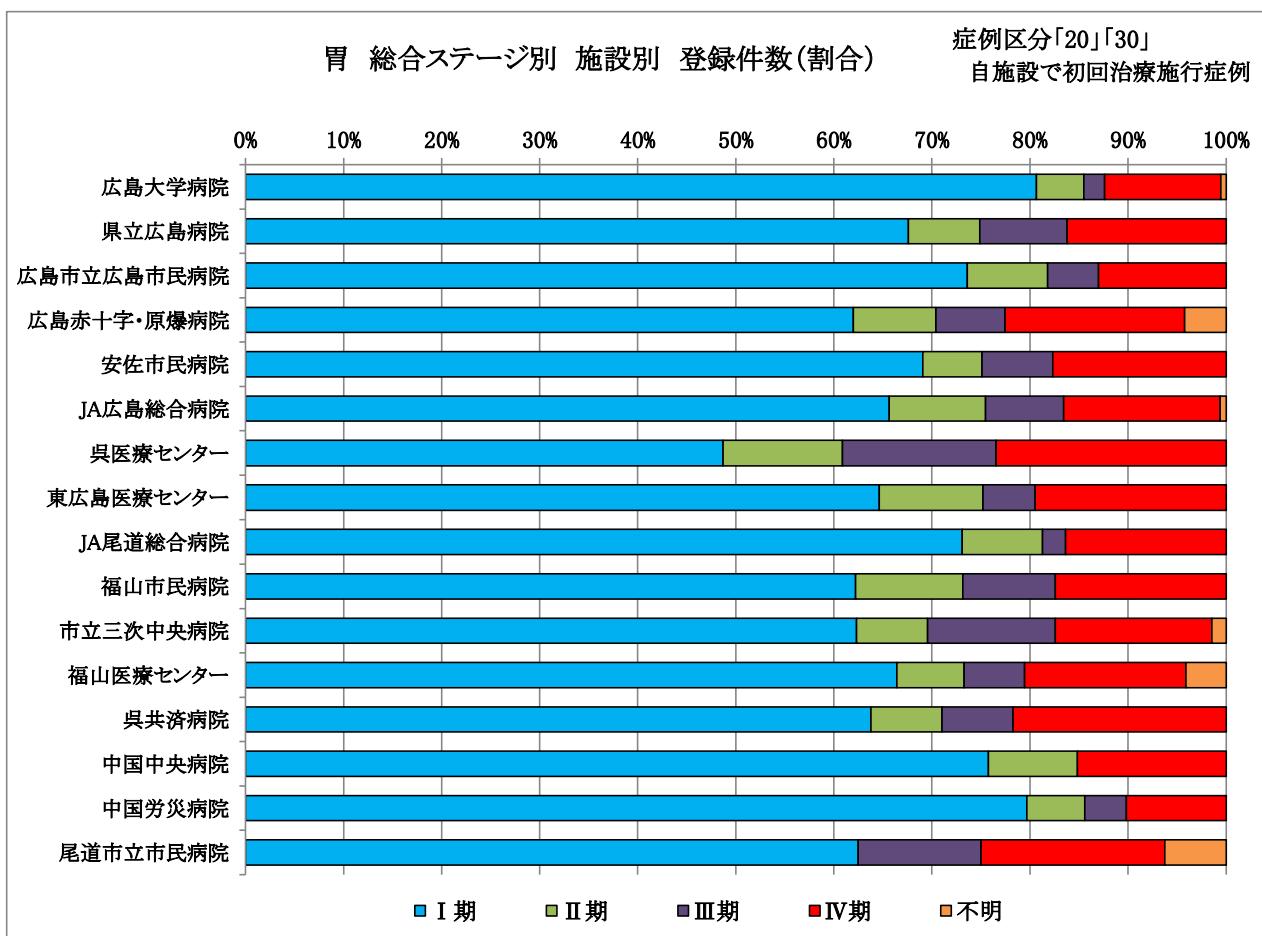
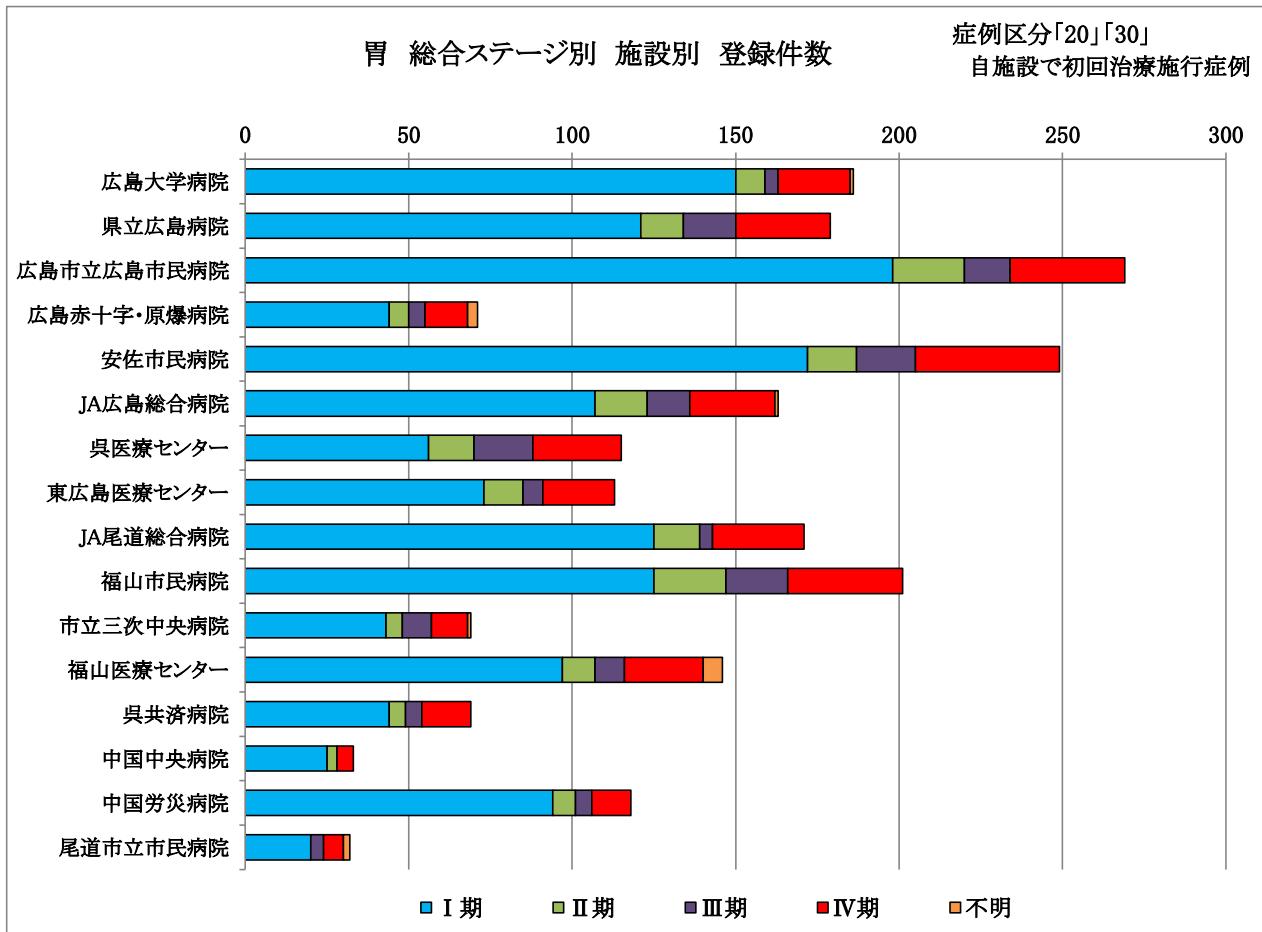


## 2. 部位別の集計結果

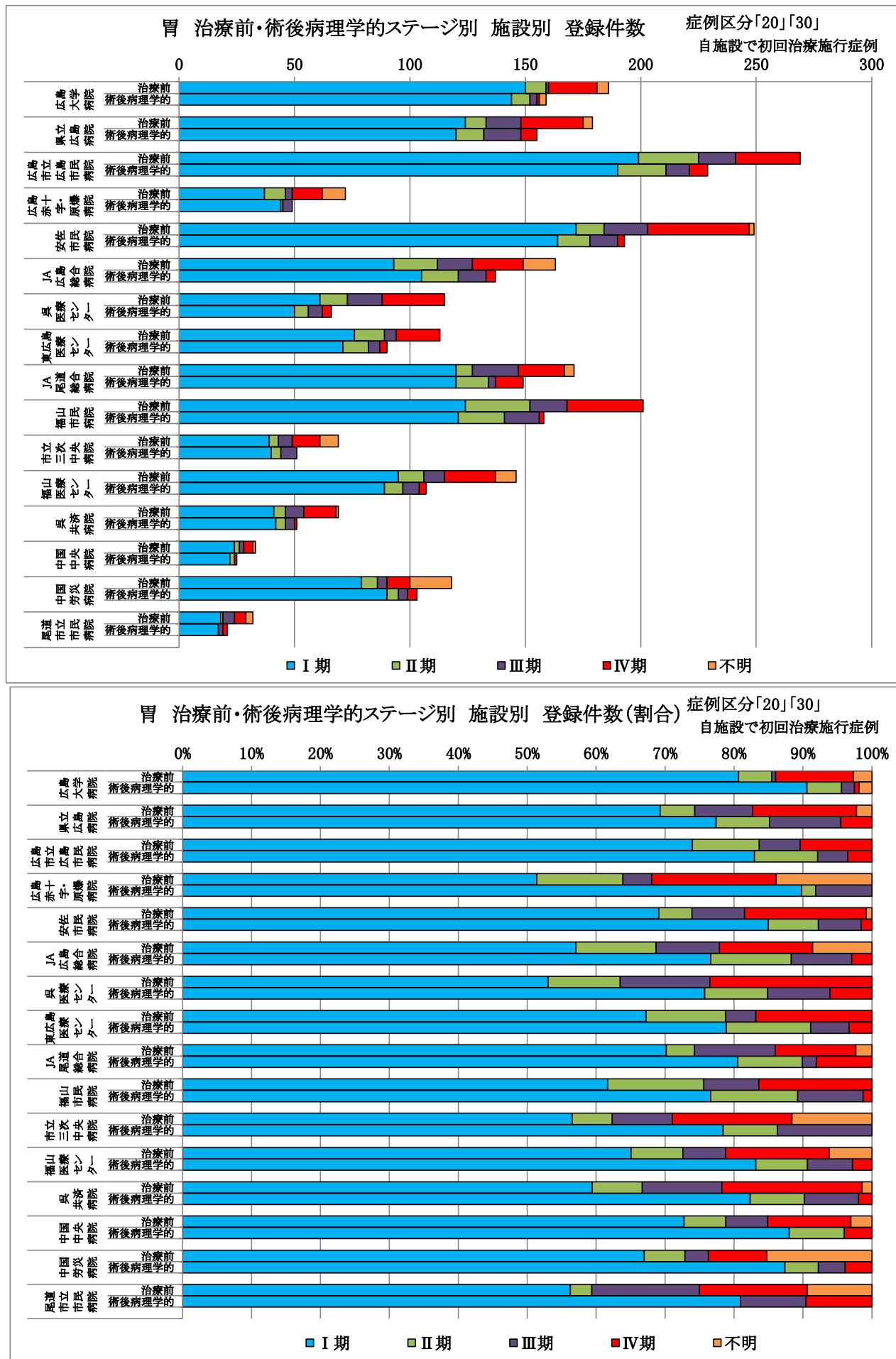
## 1) 胃



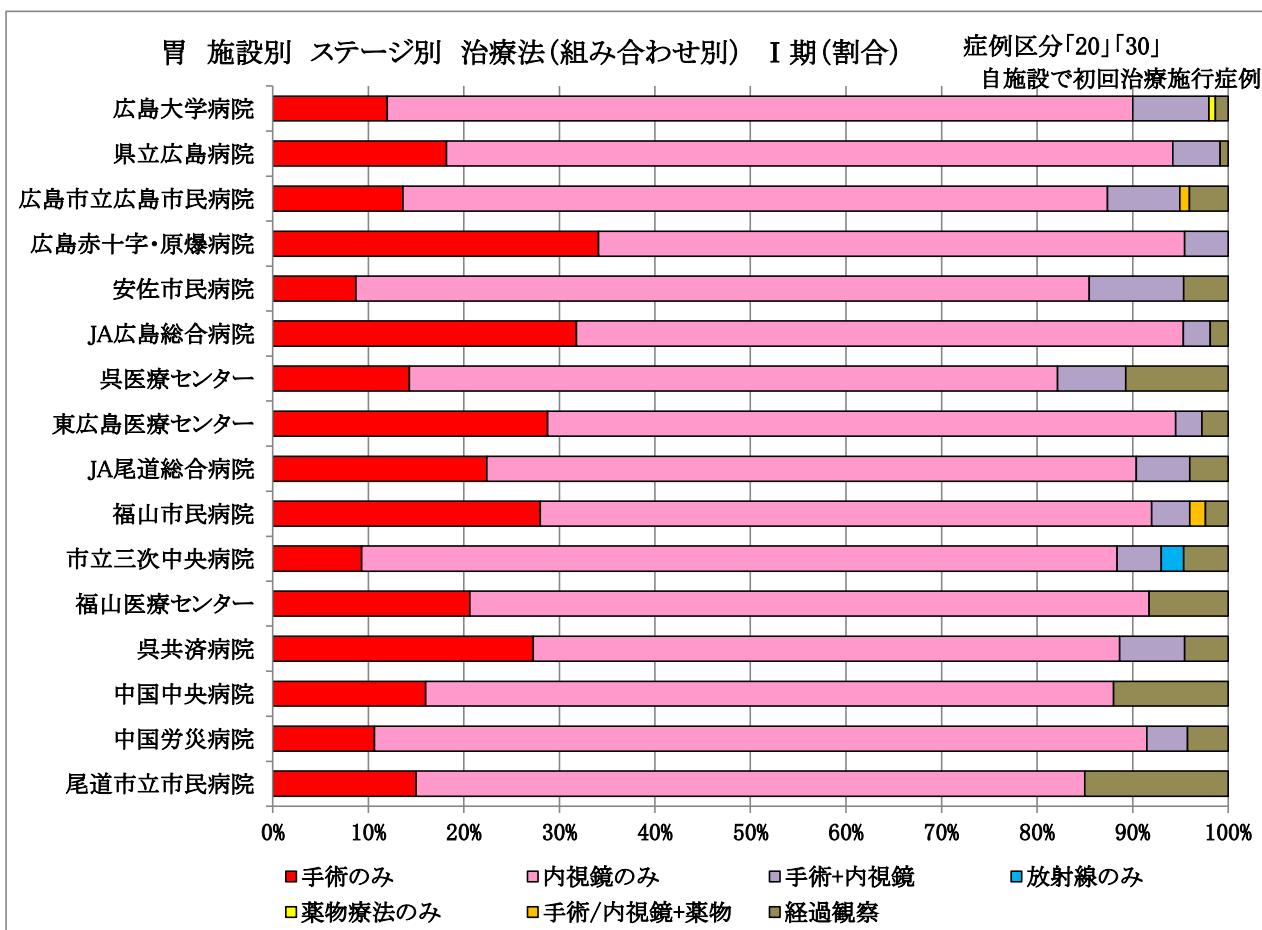
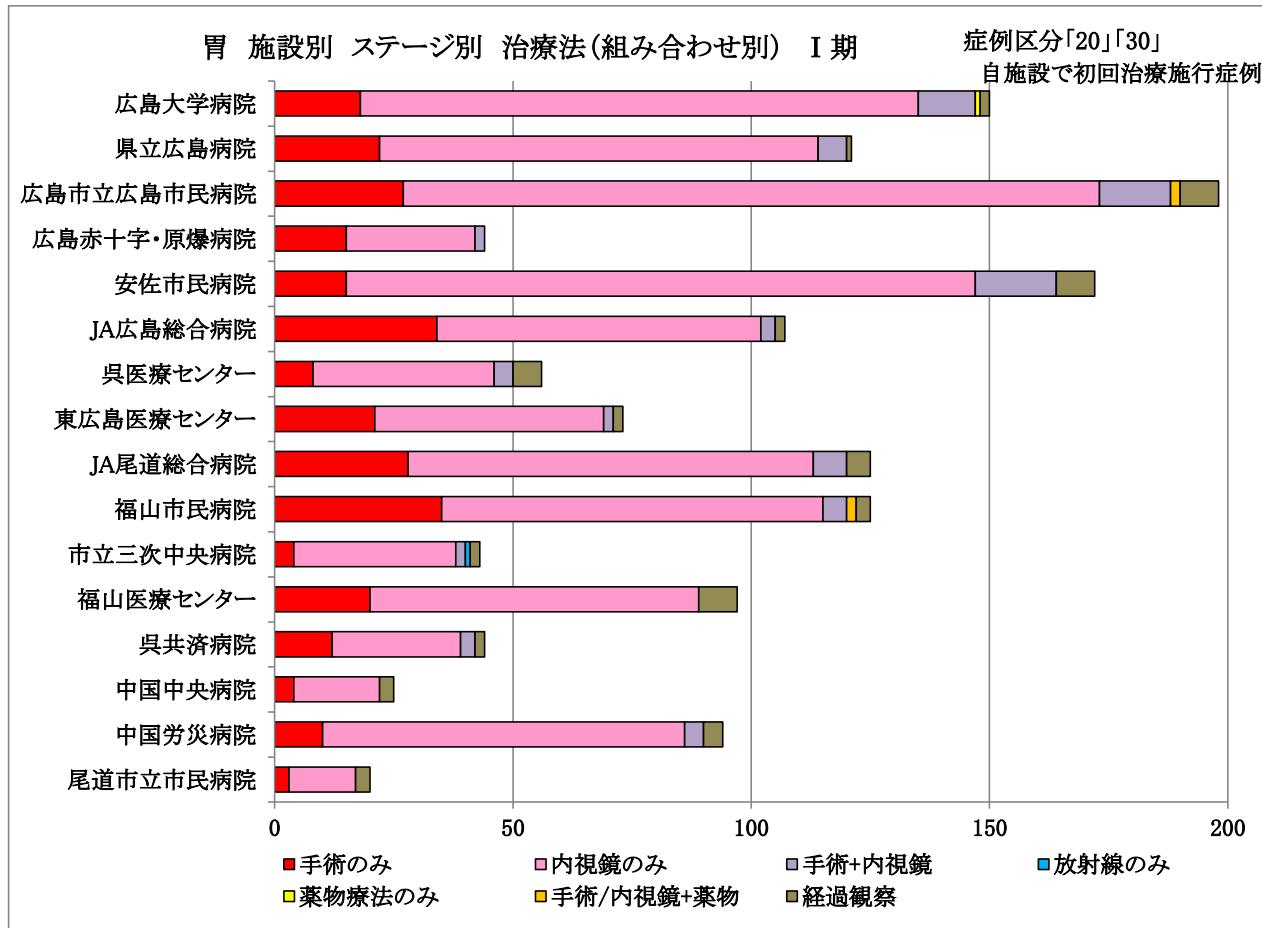
## 2024年症例



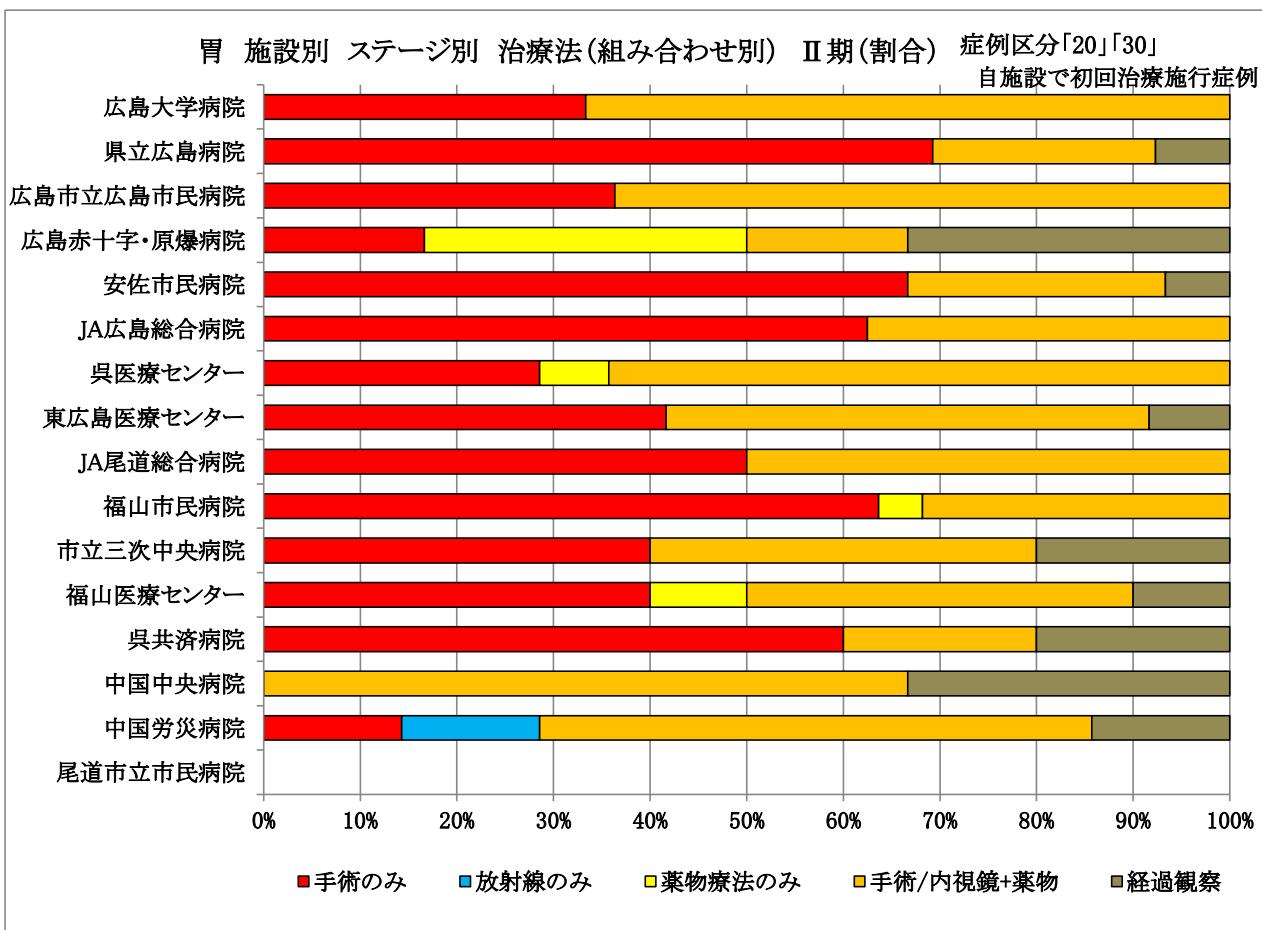
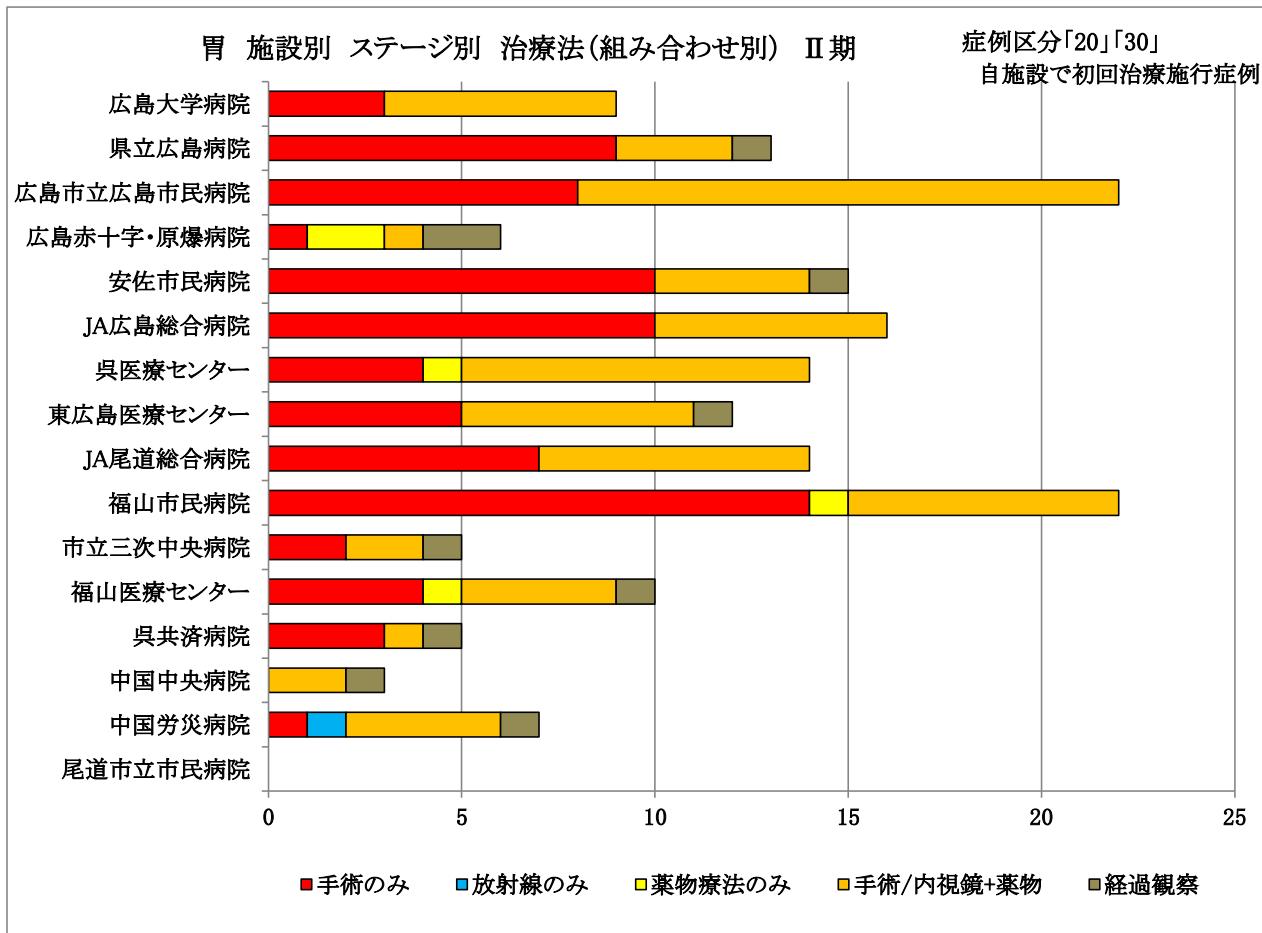
# 2024年症例



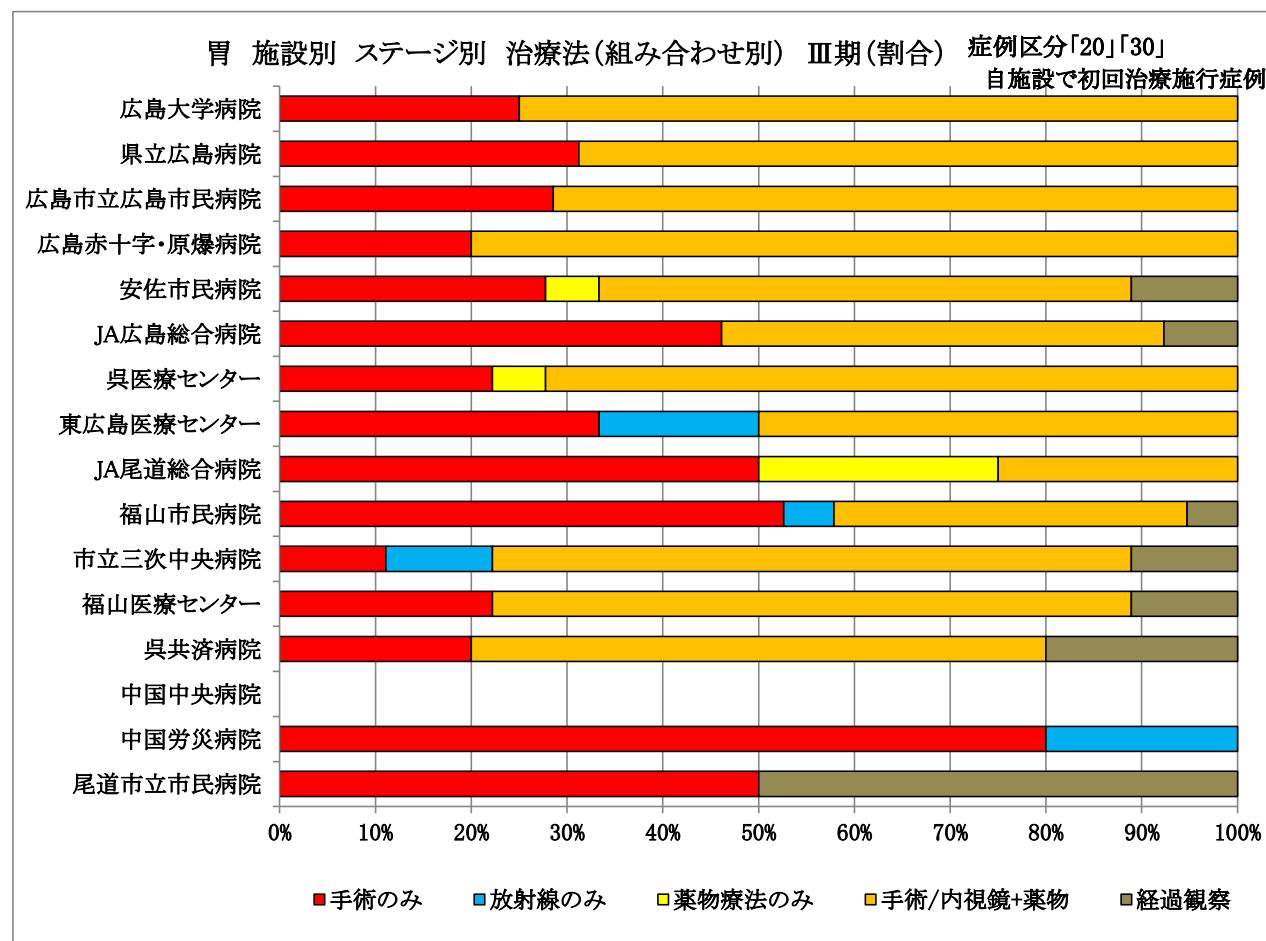
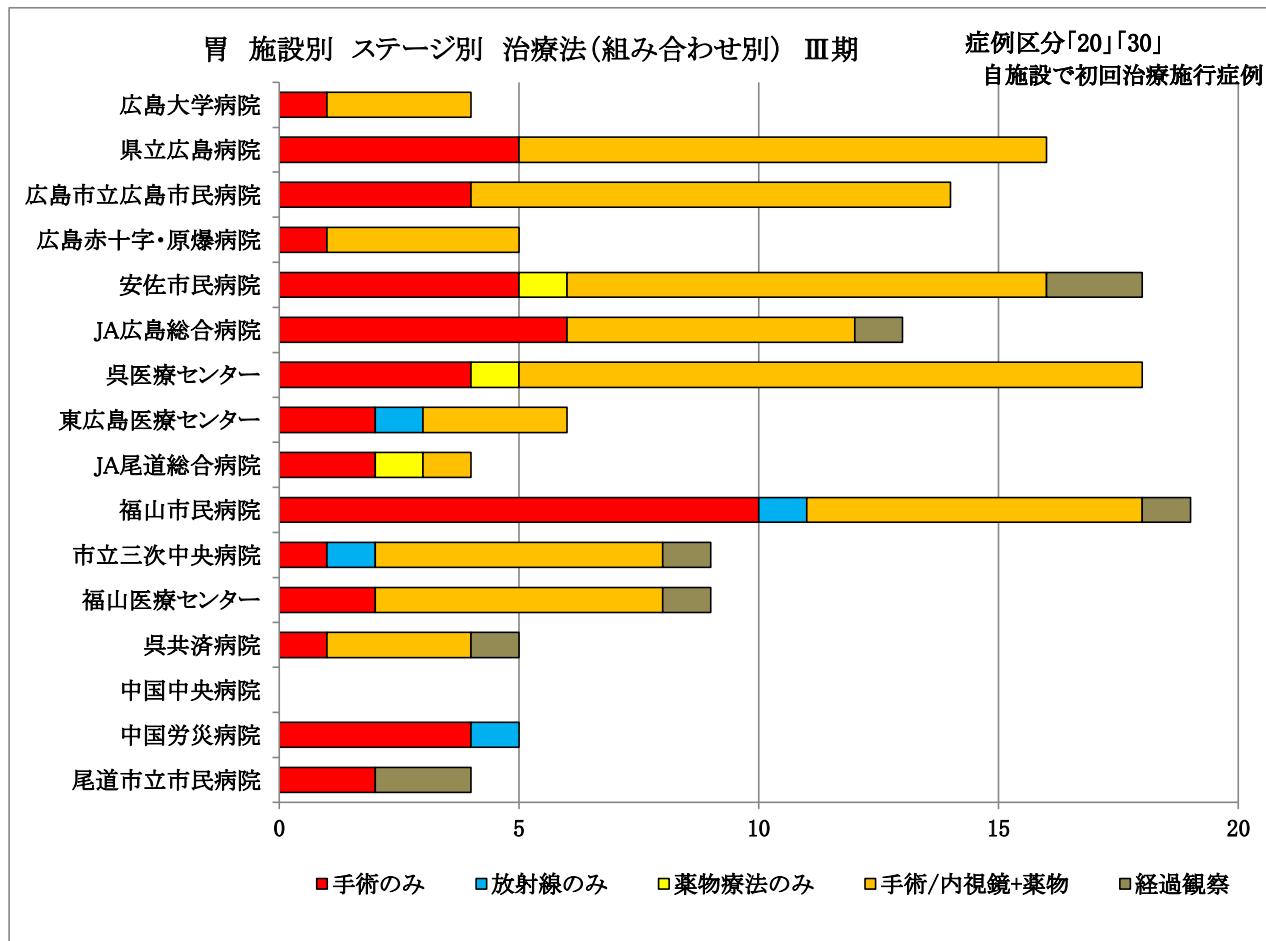
## 2024年症例



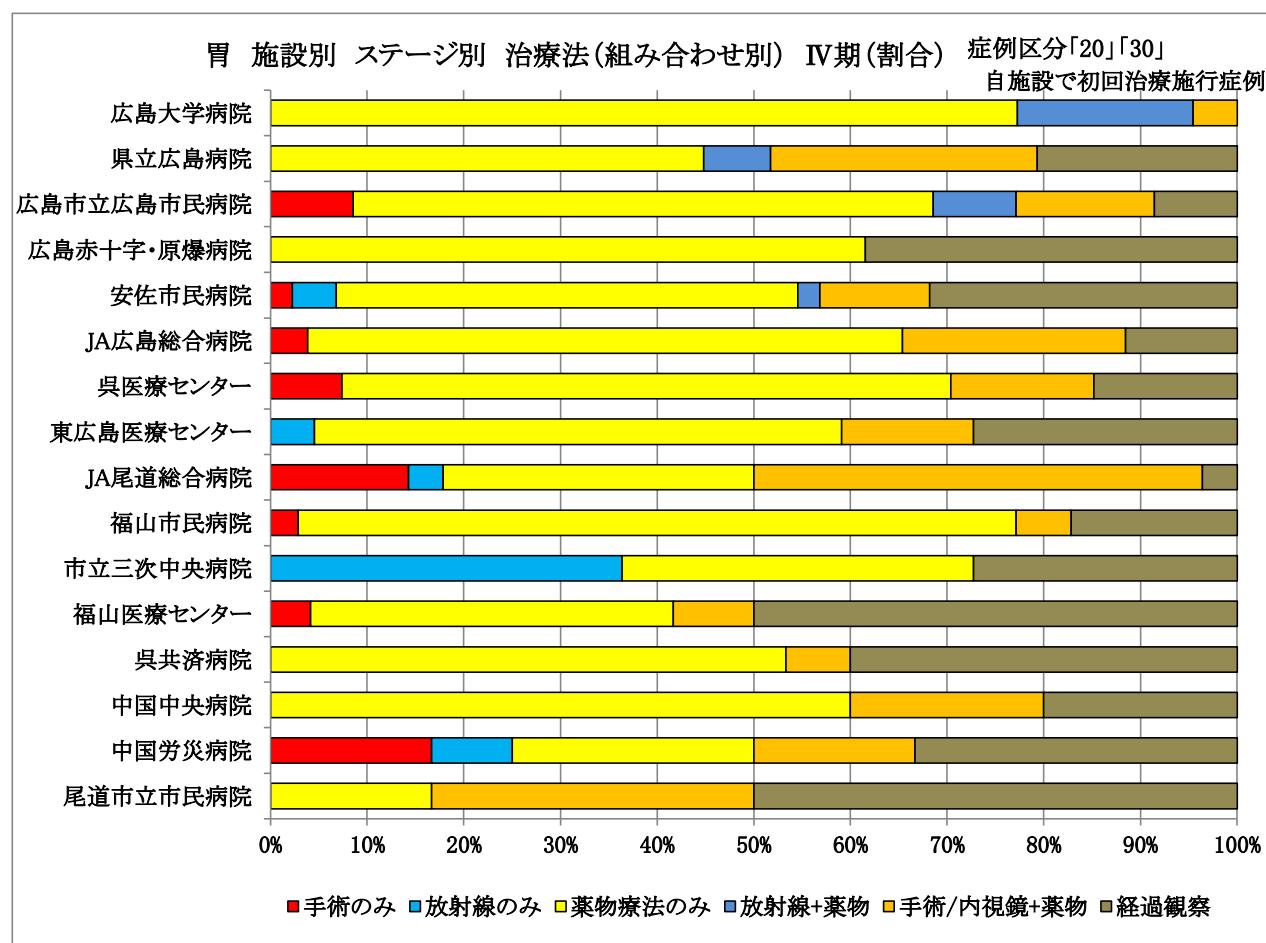
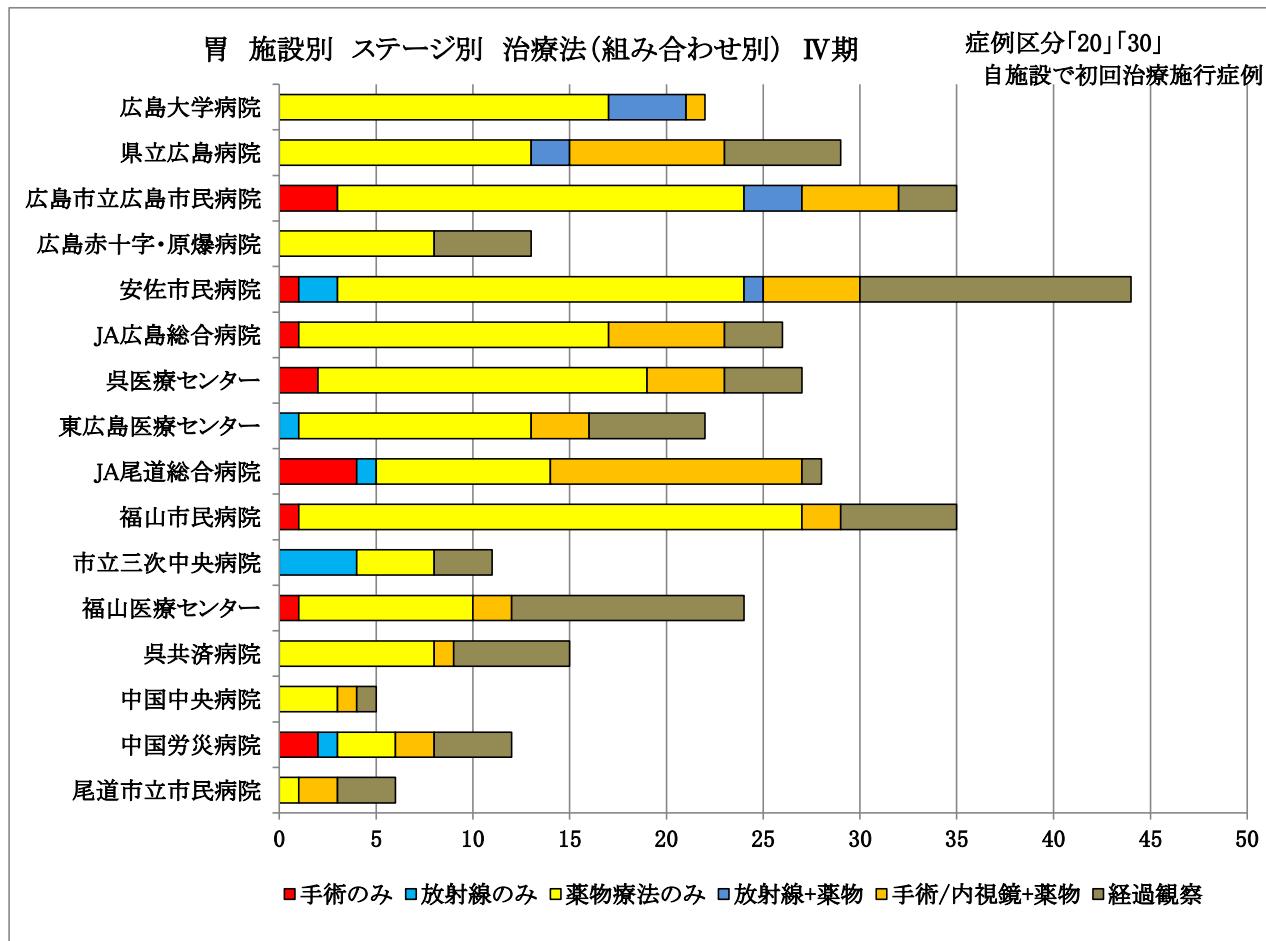
## 2024年症例



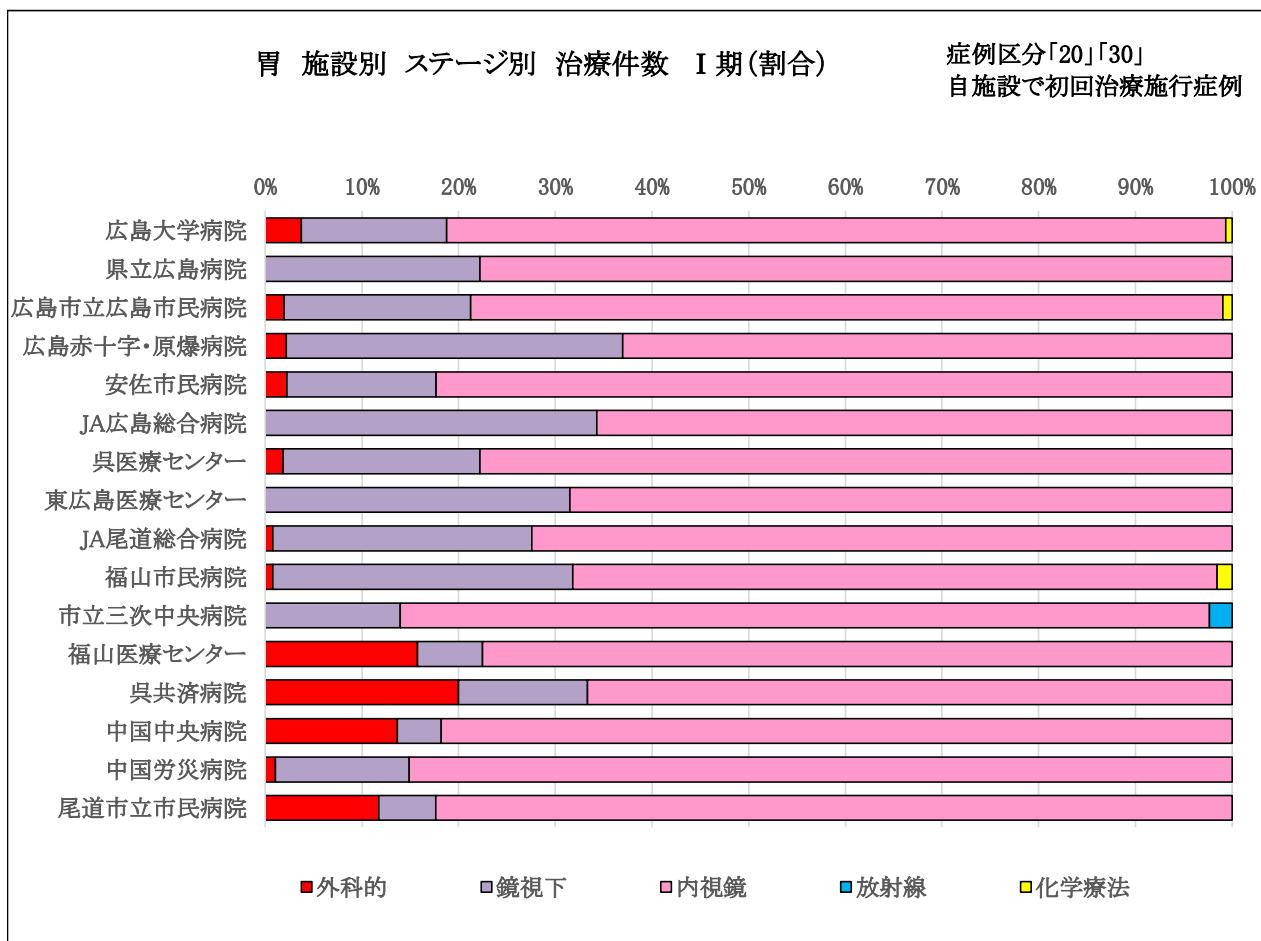
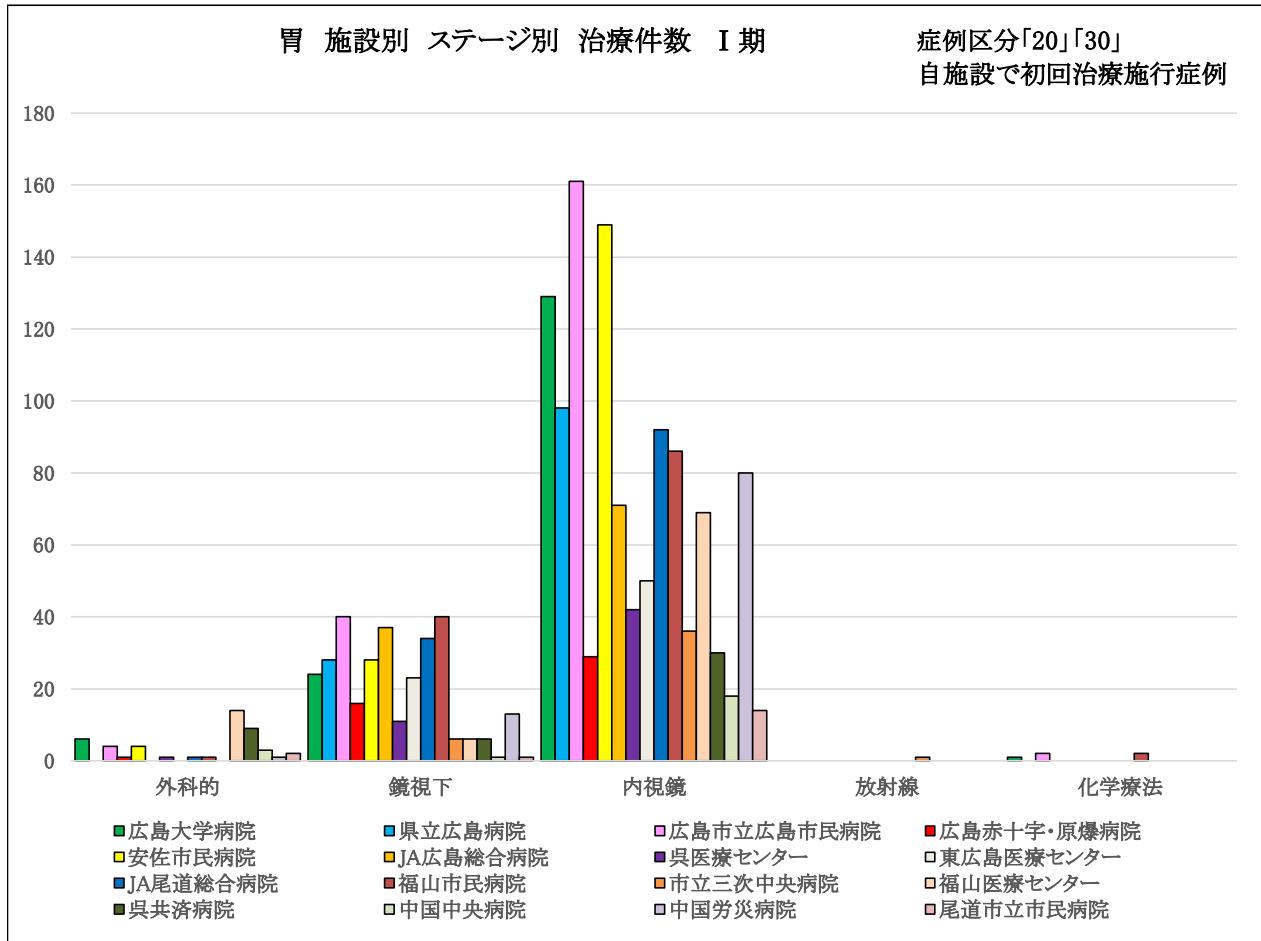
## 2024年症例



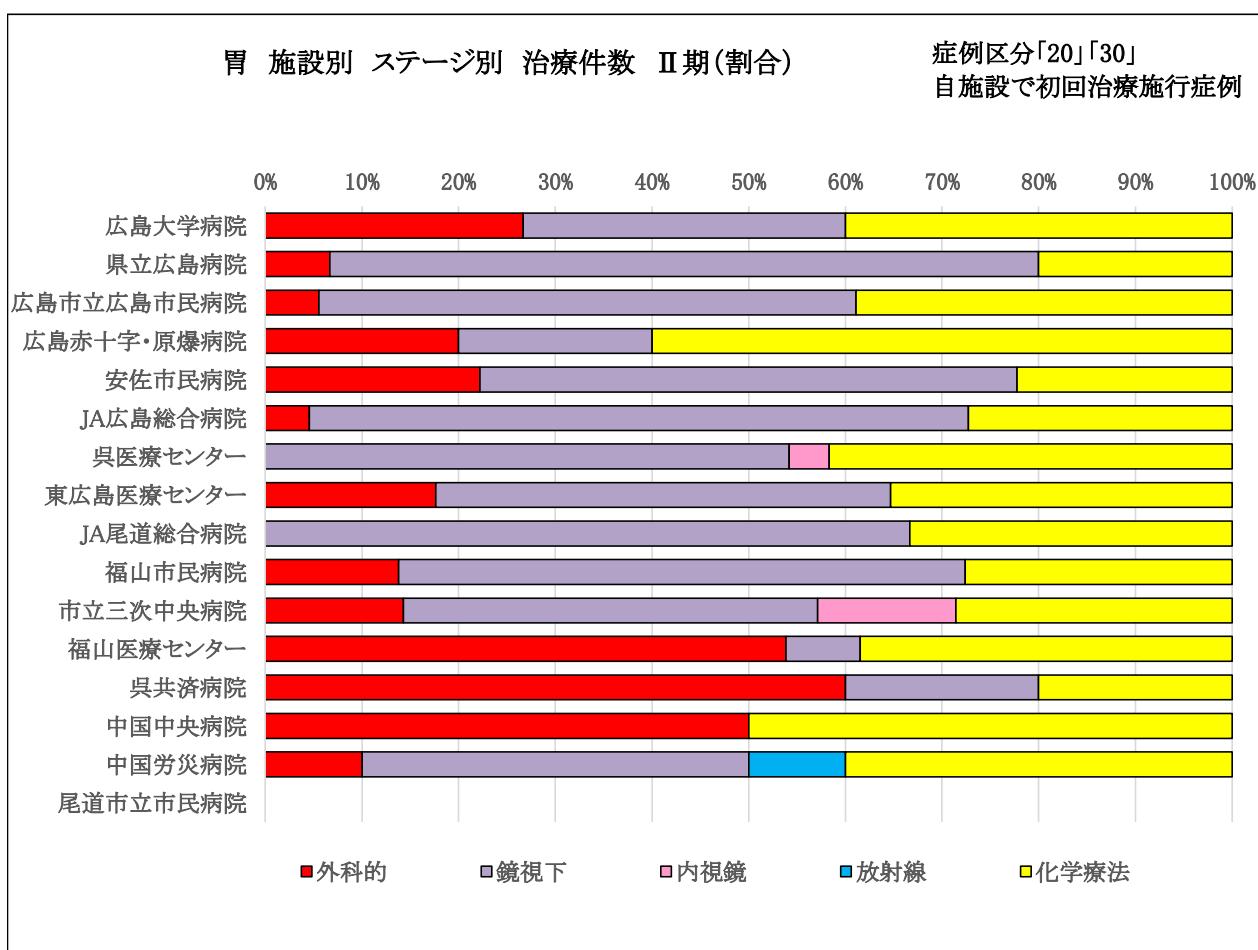
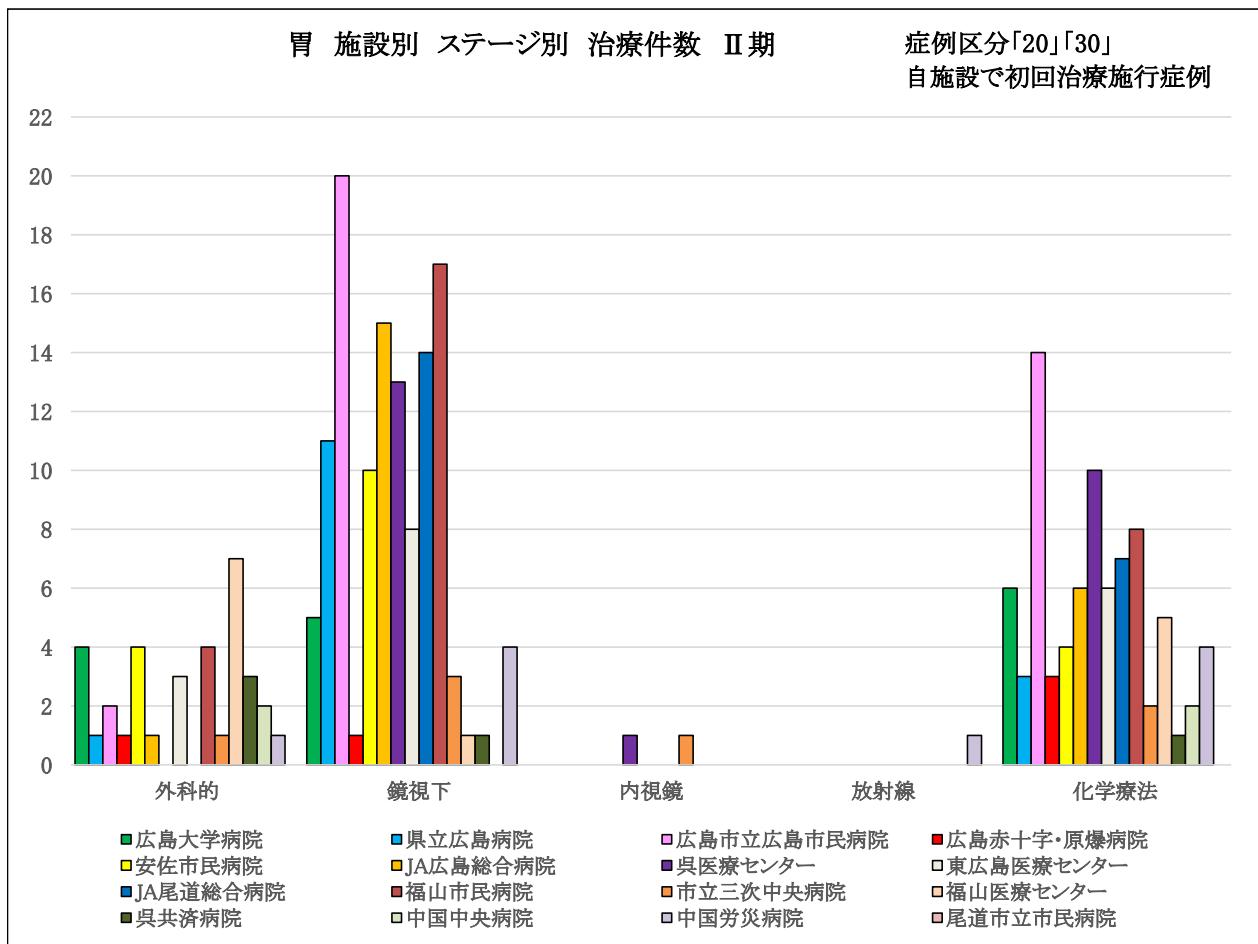
## 2024年症例



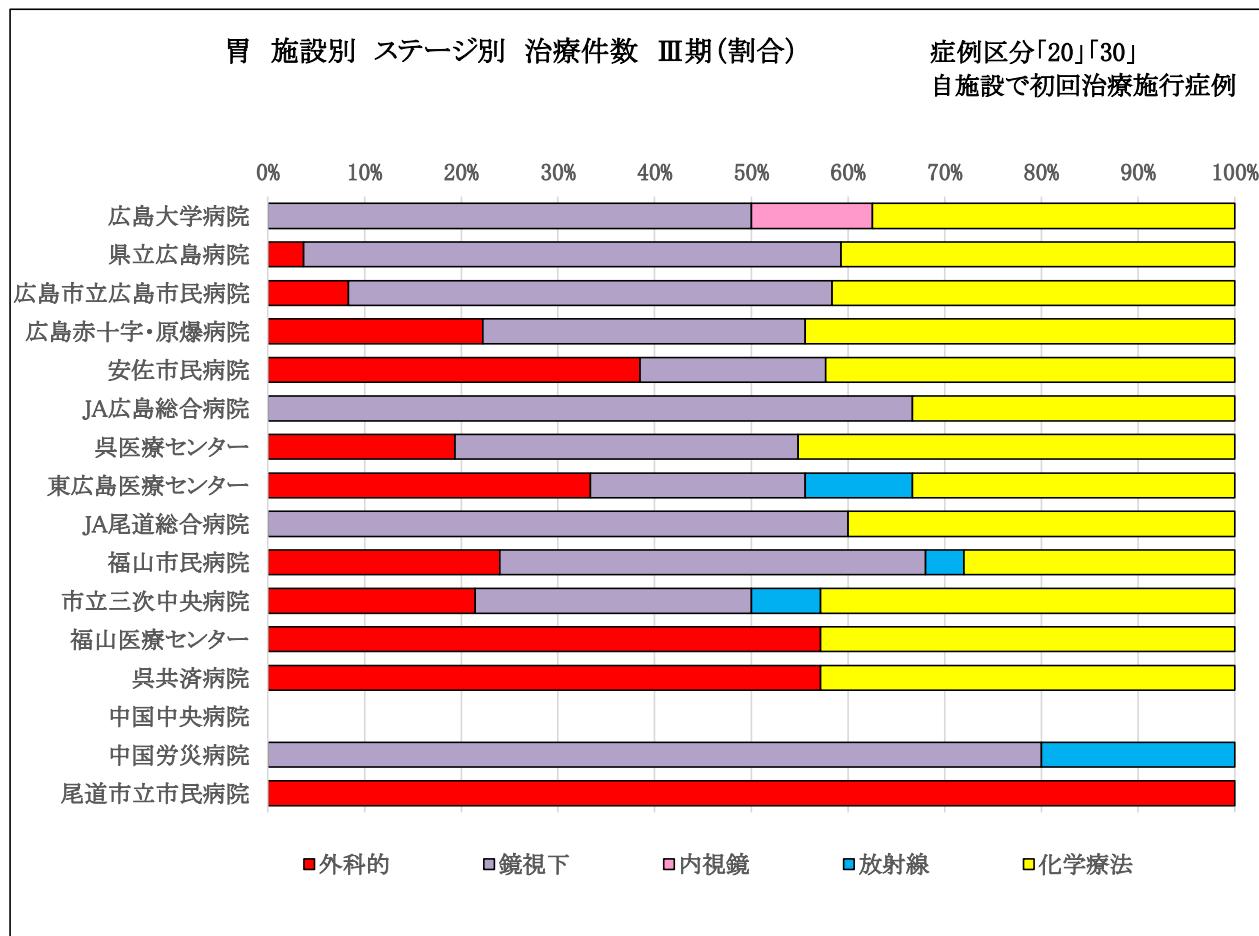
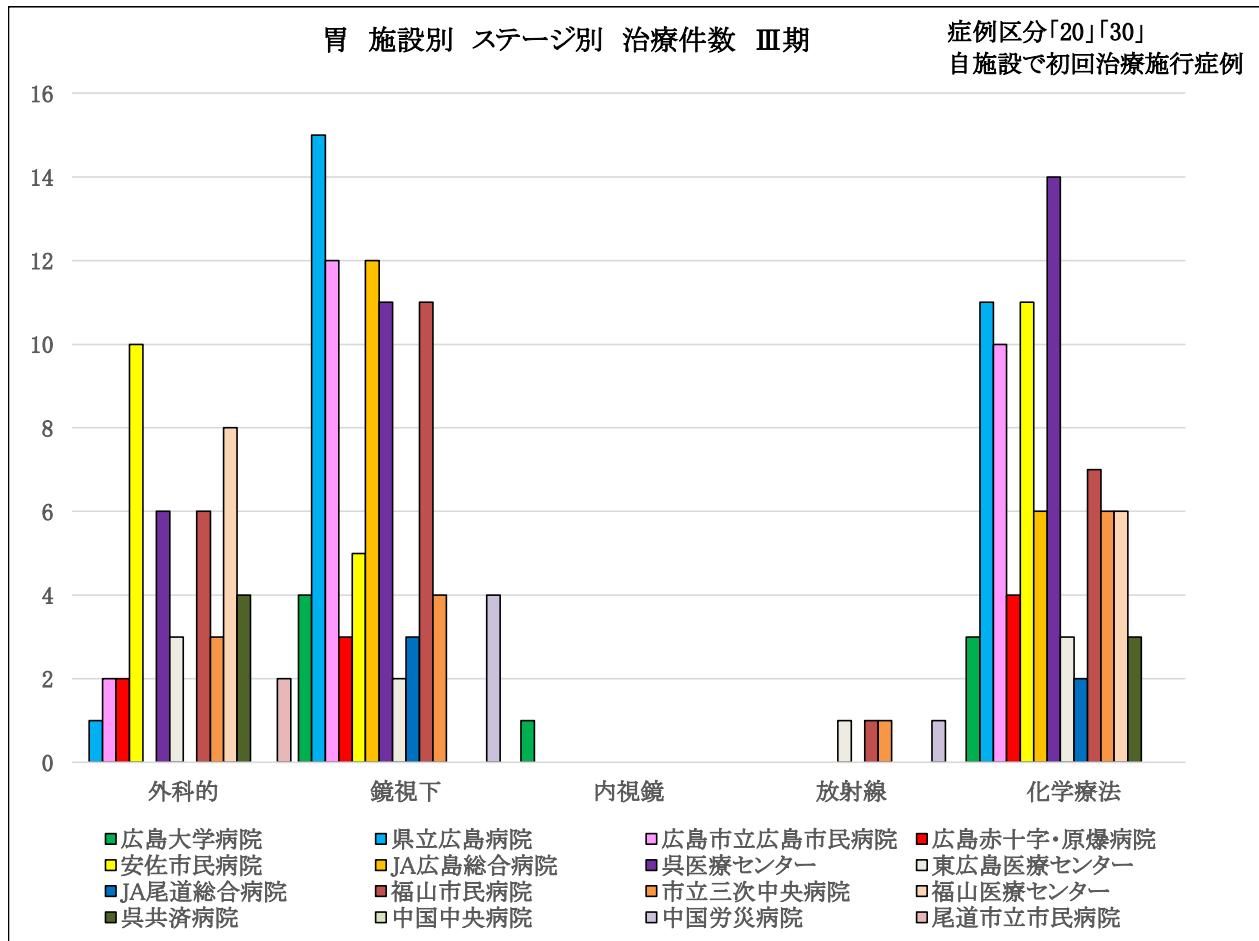
## 2024年症例



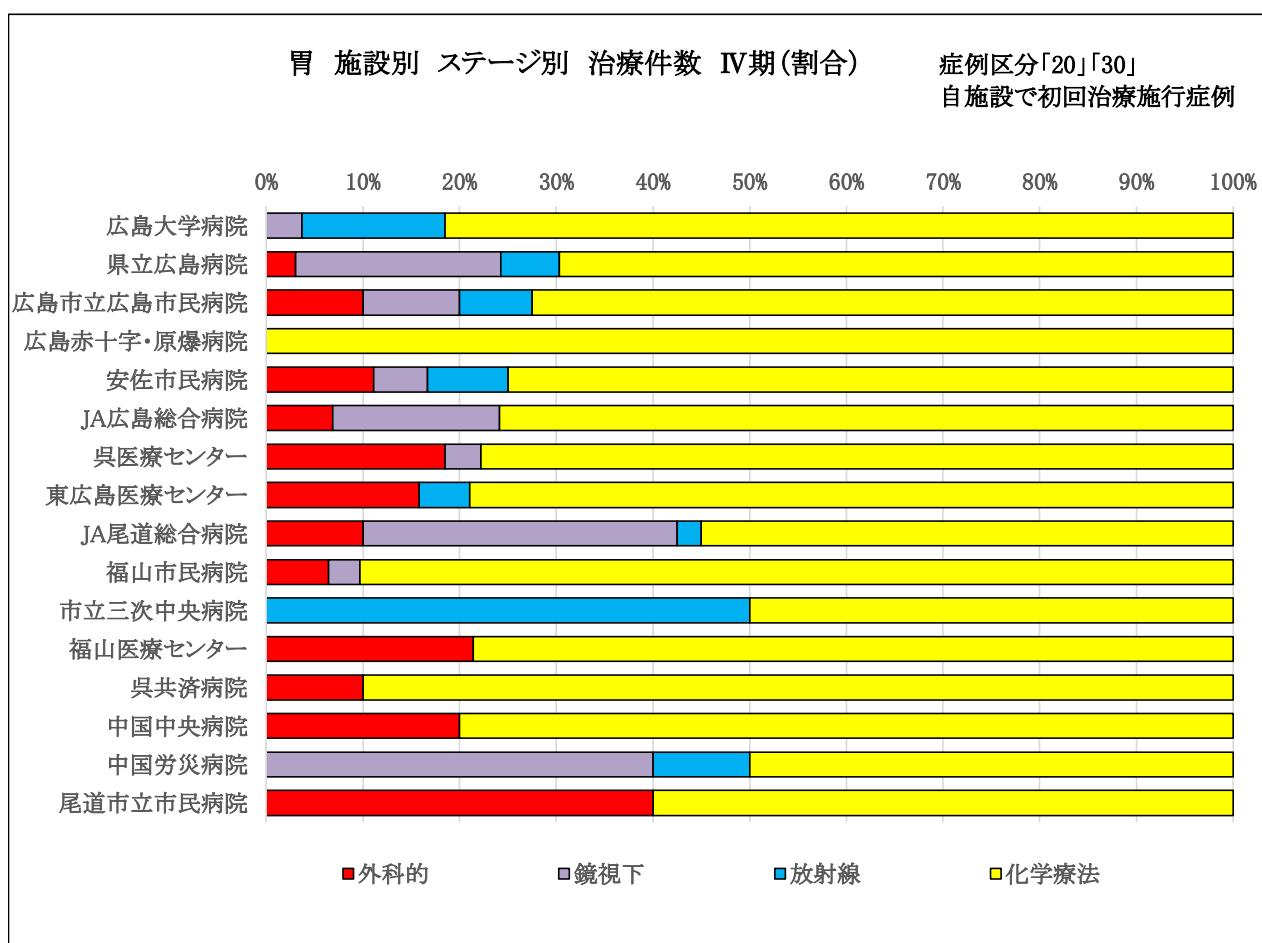
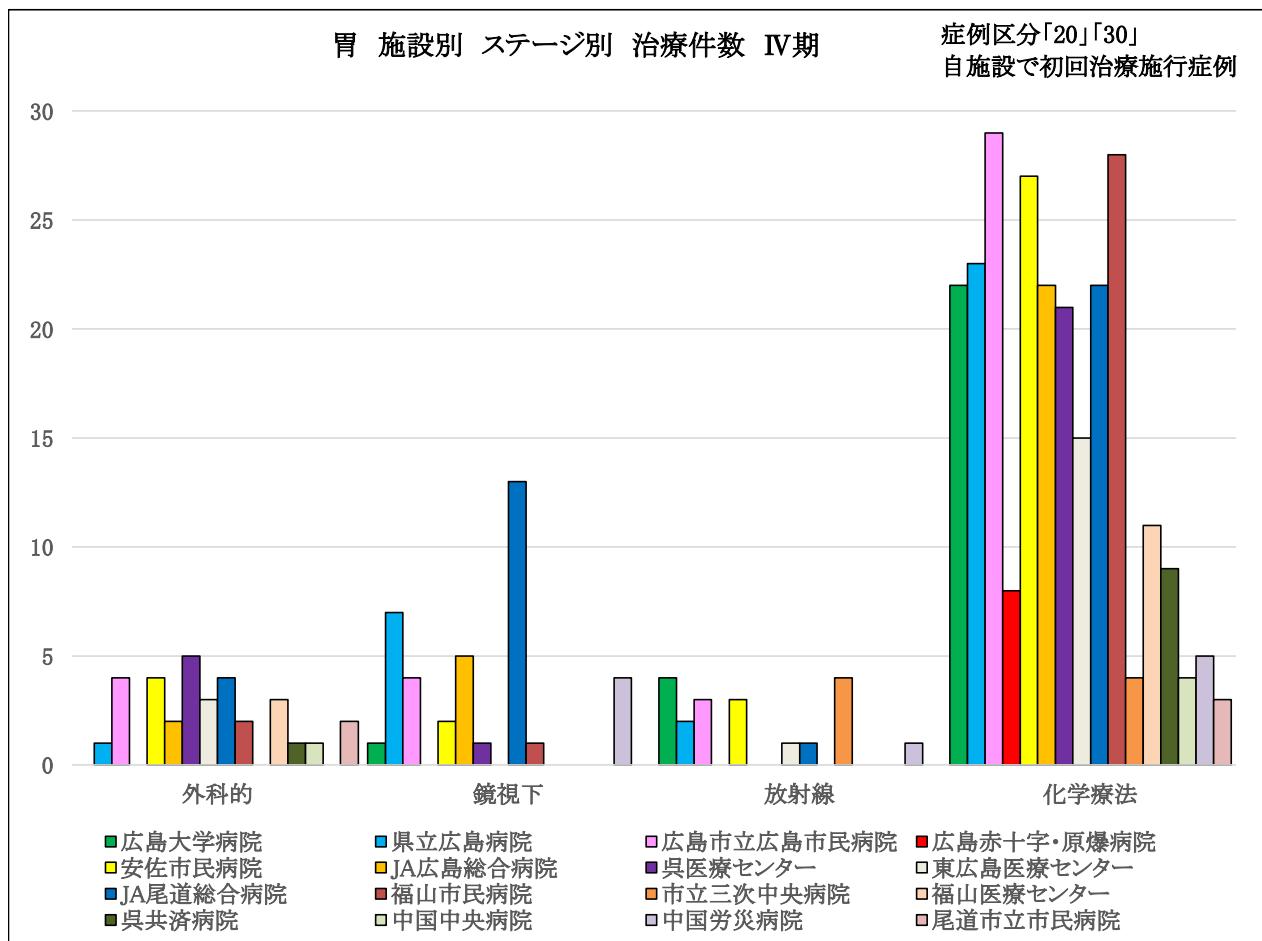
## 2024年症例



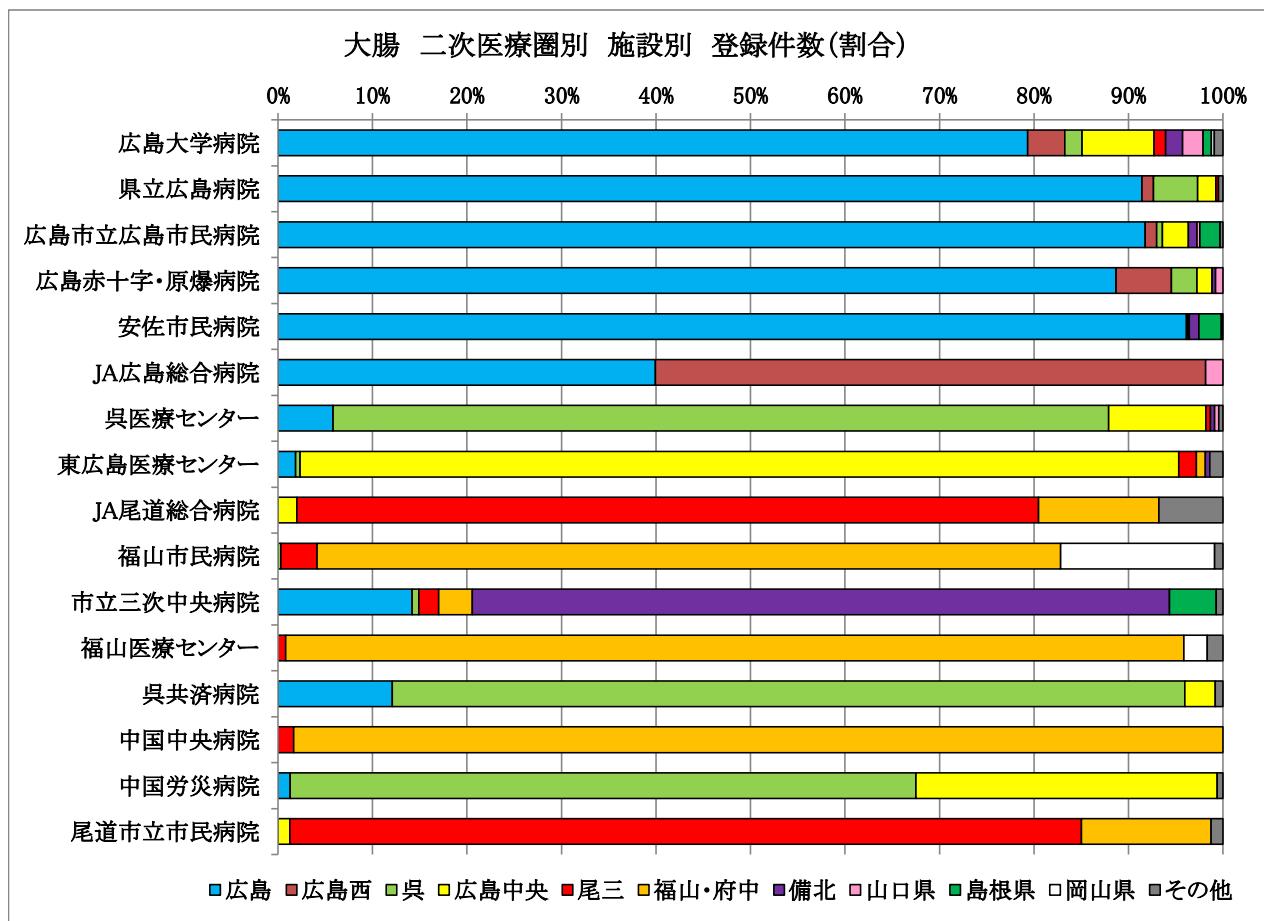
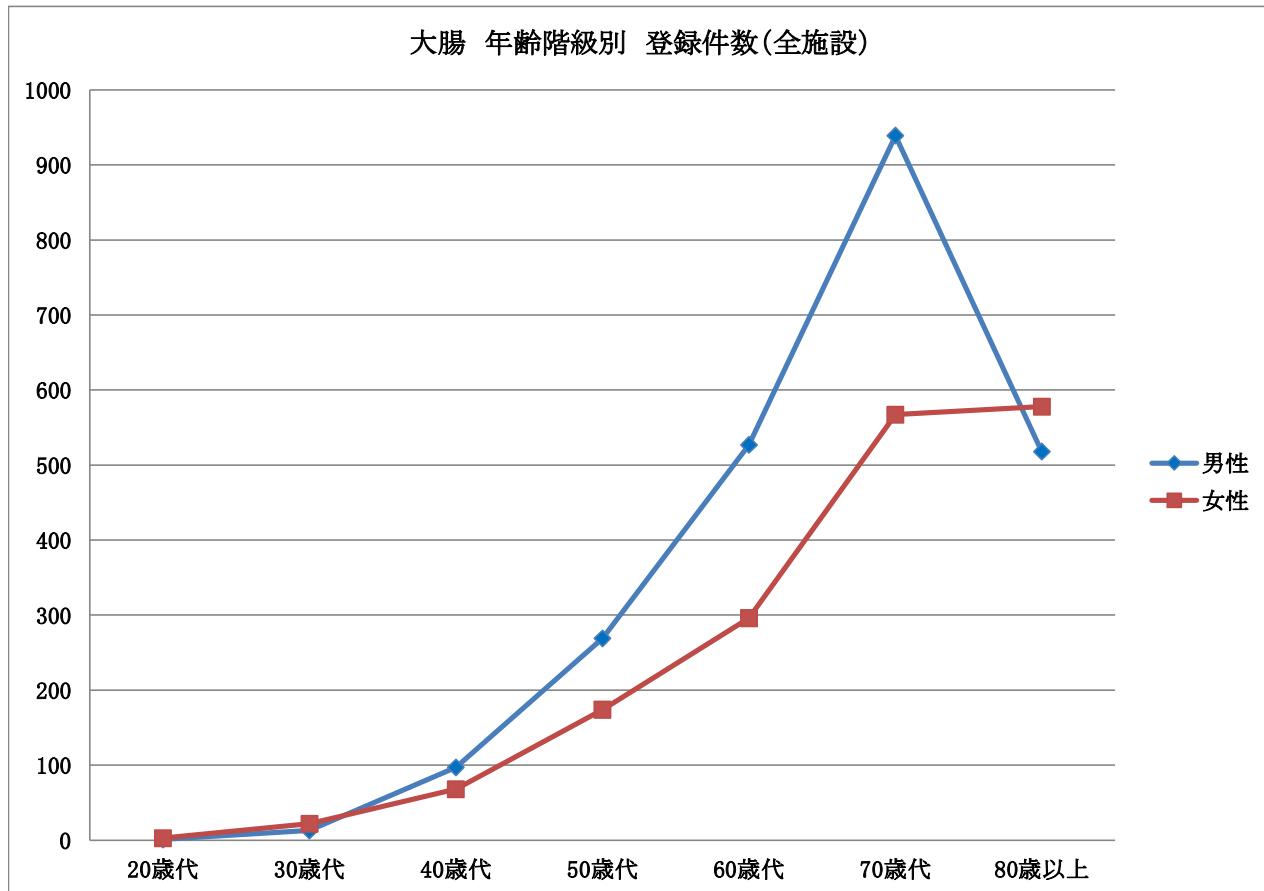
## 2024年症例



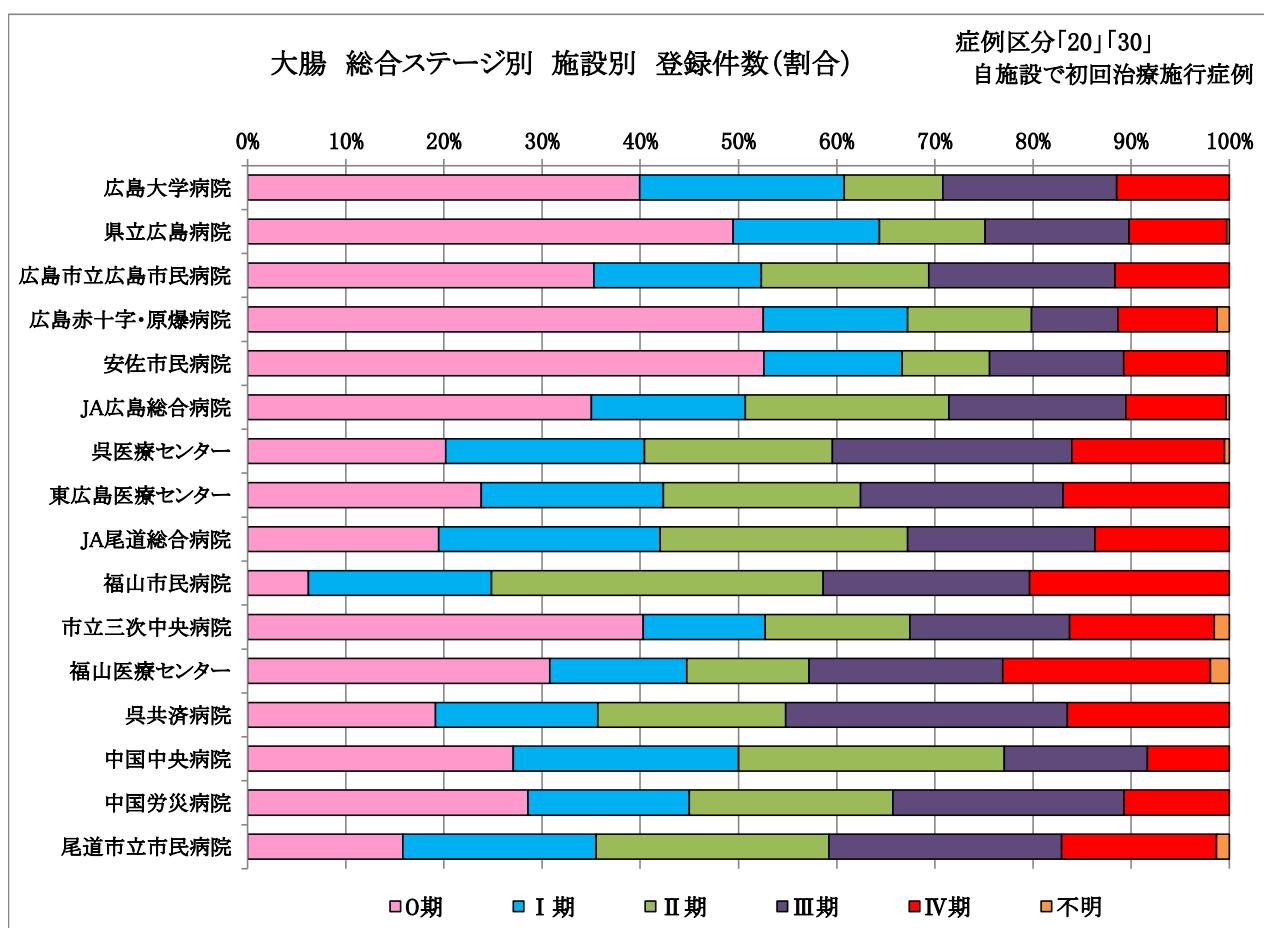
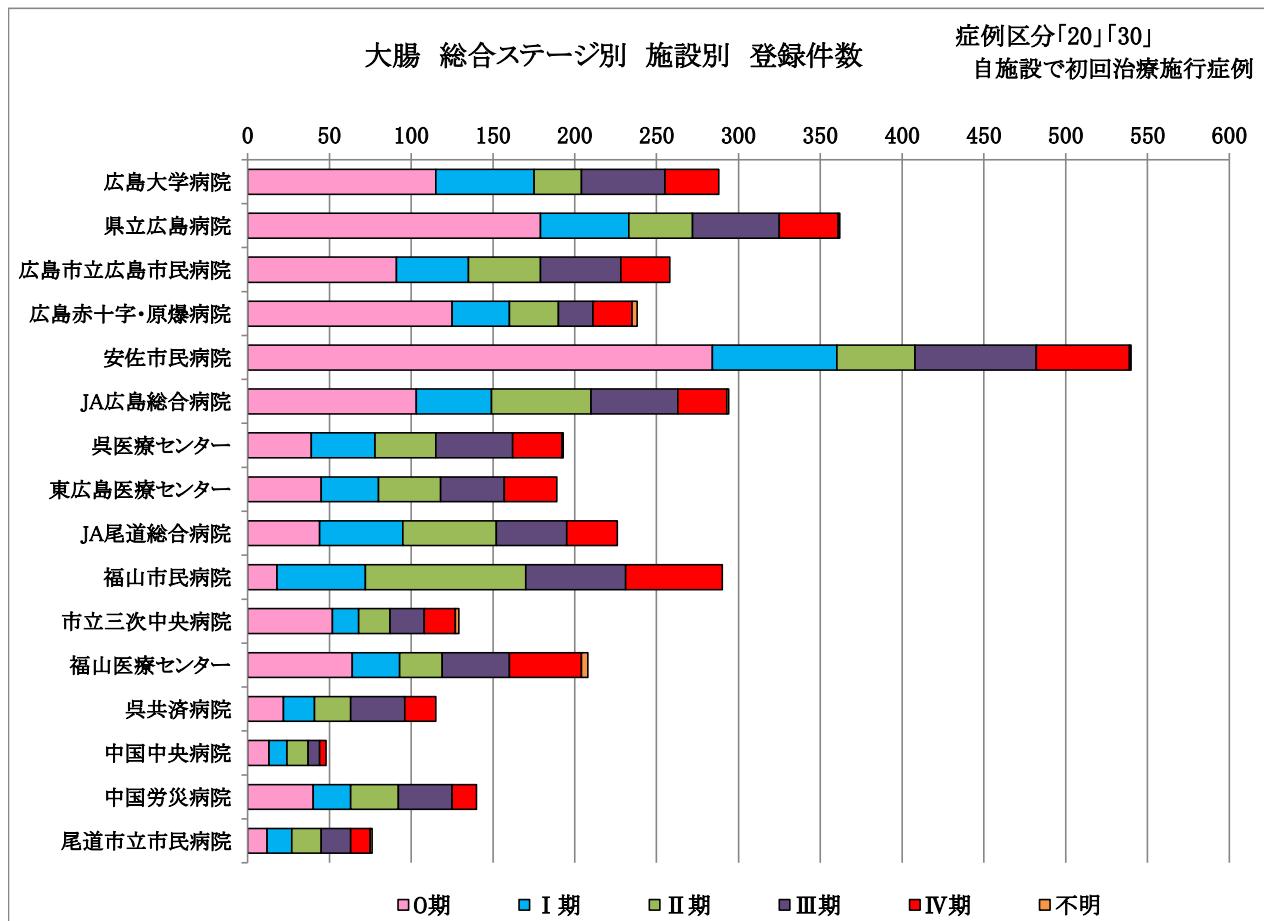
## 2024年症例



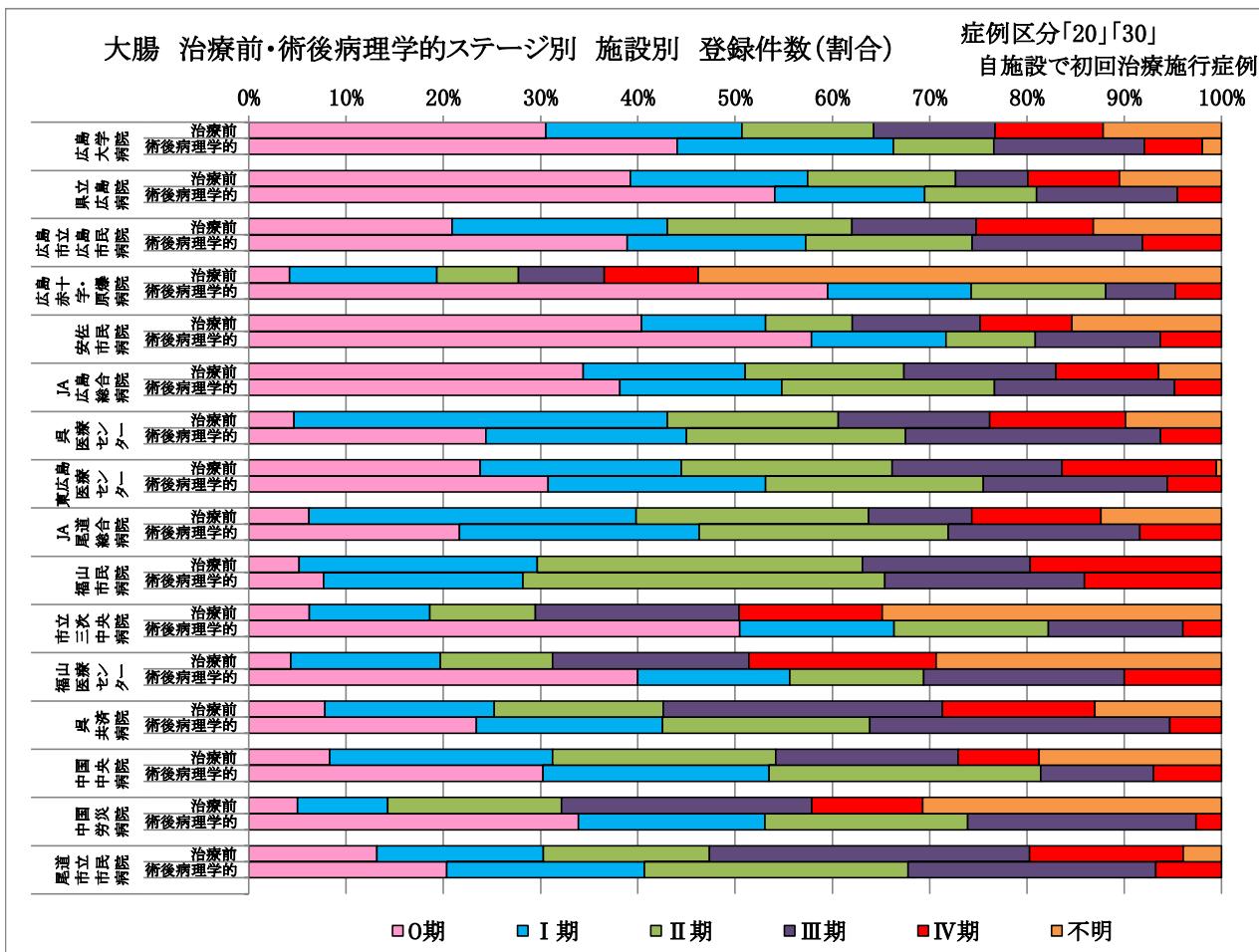
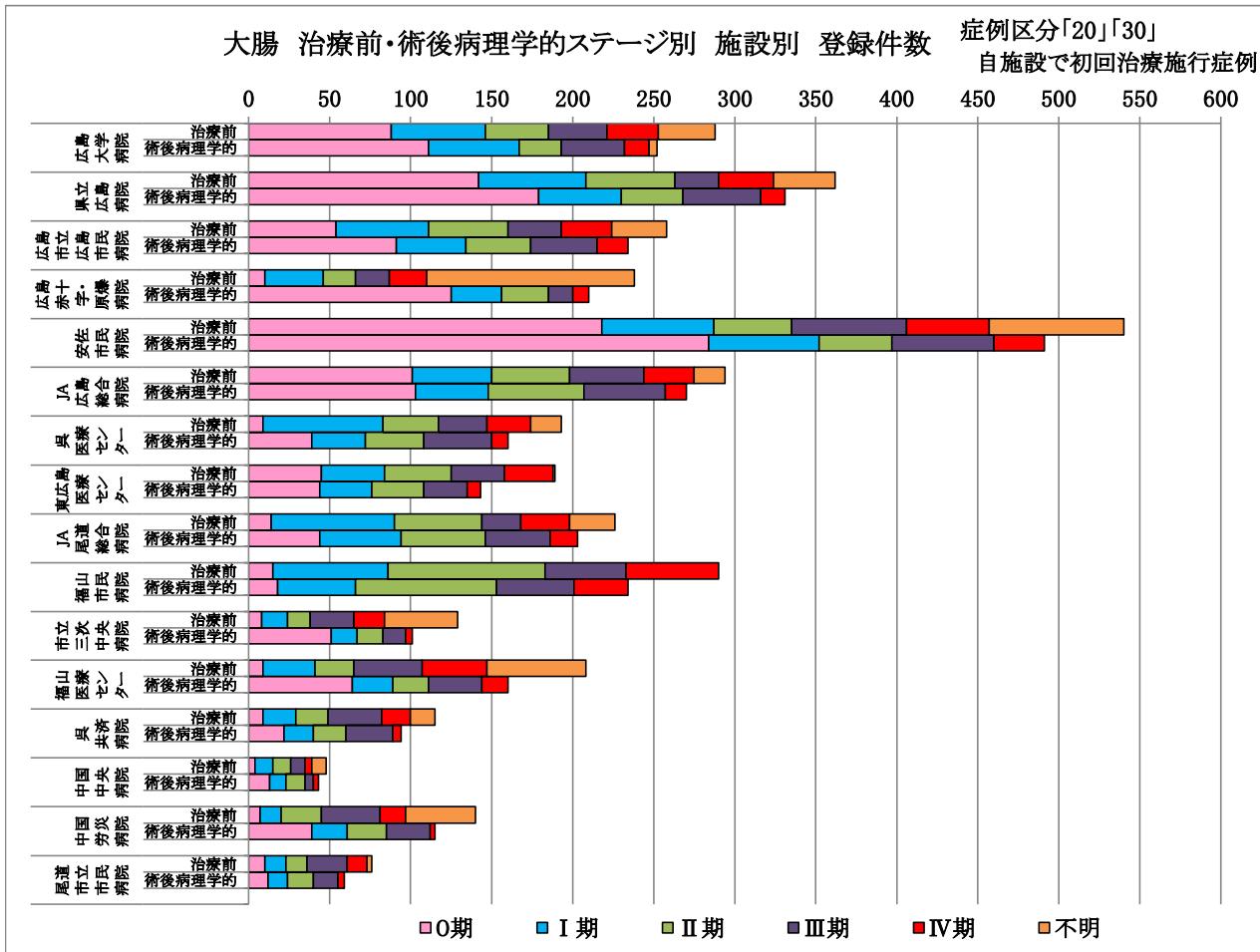
## 2) 大腸



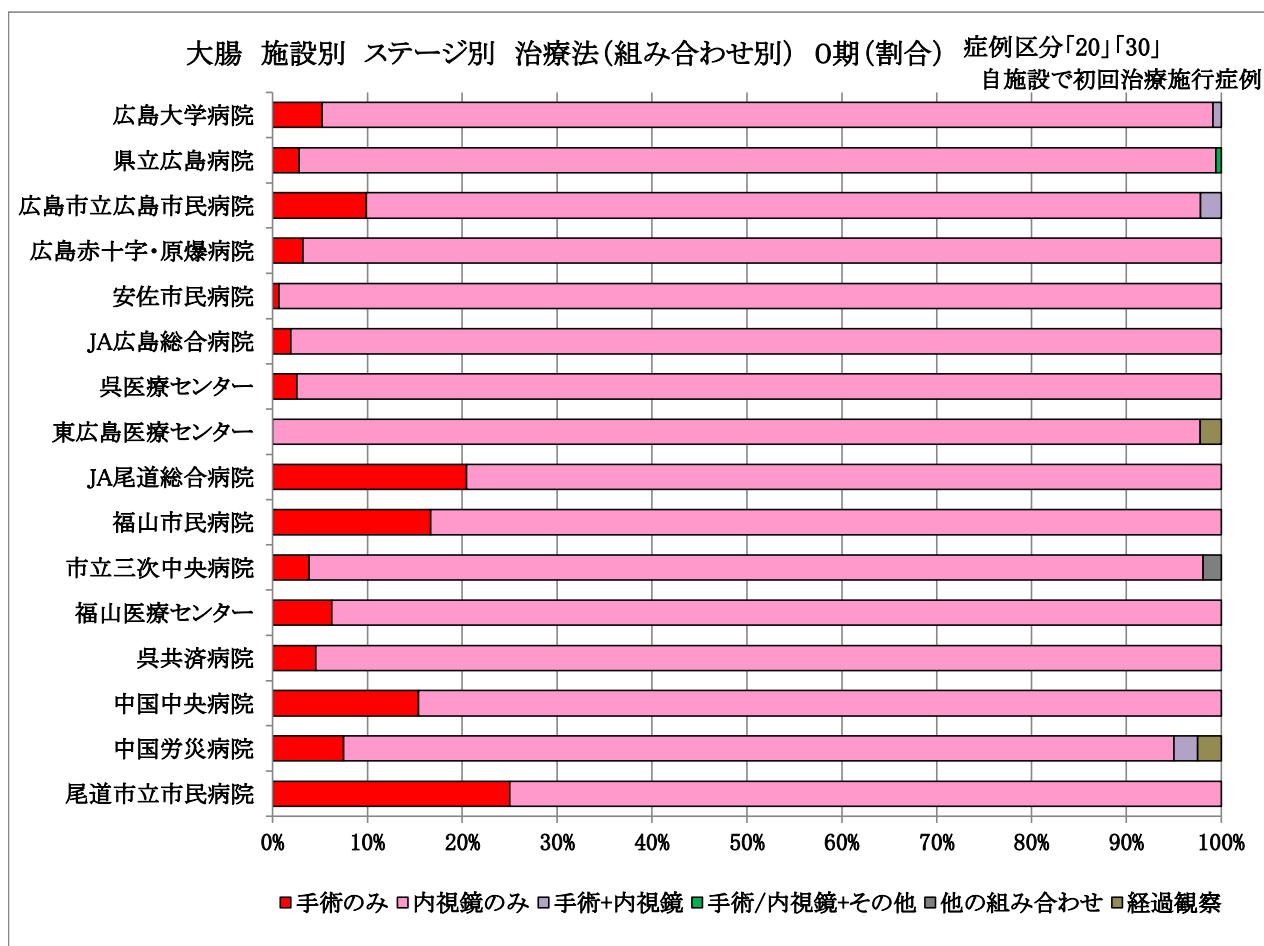
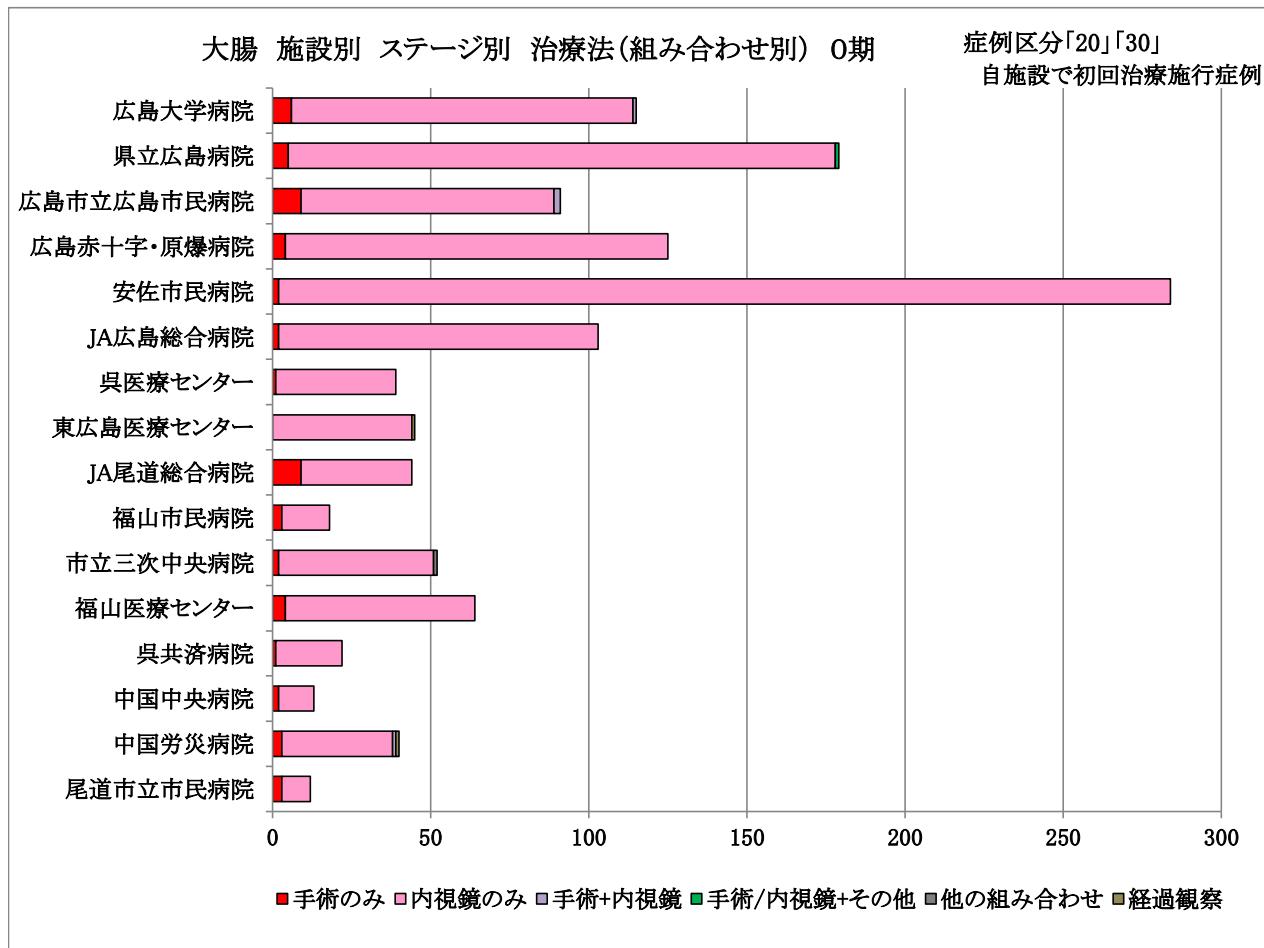
## 2024年症例



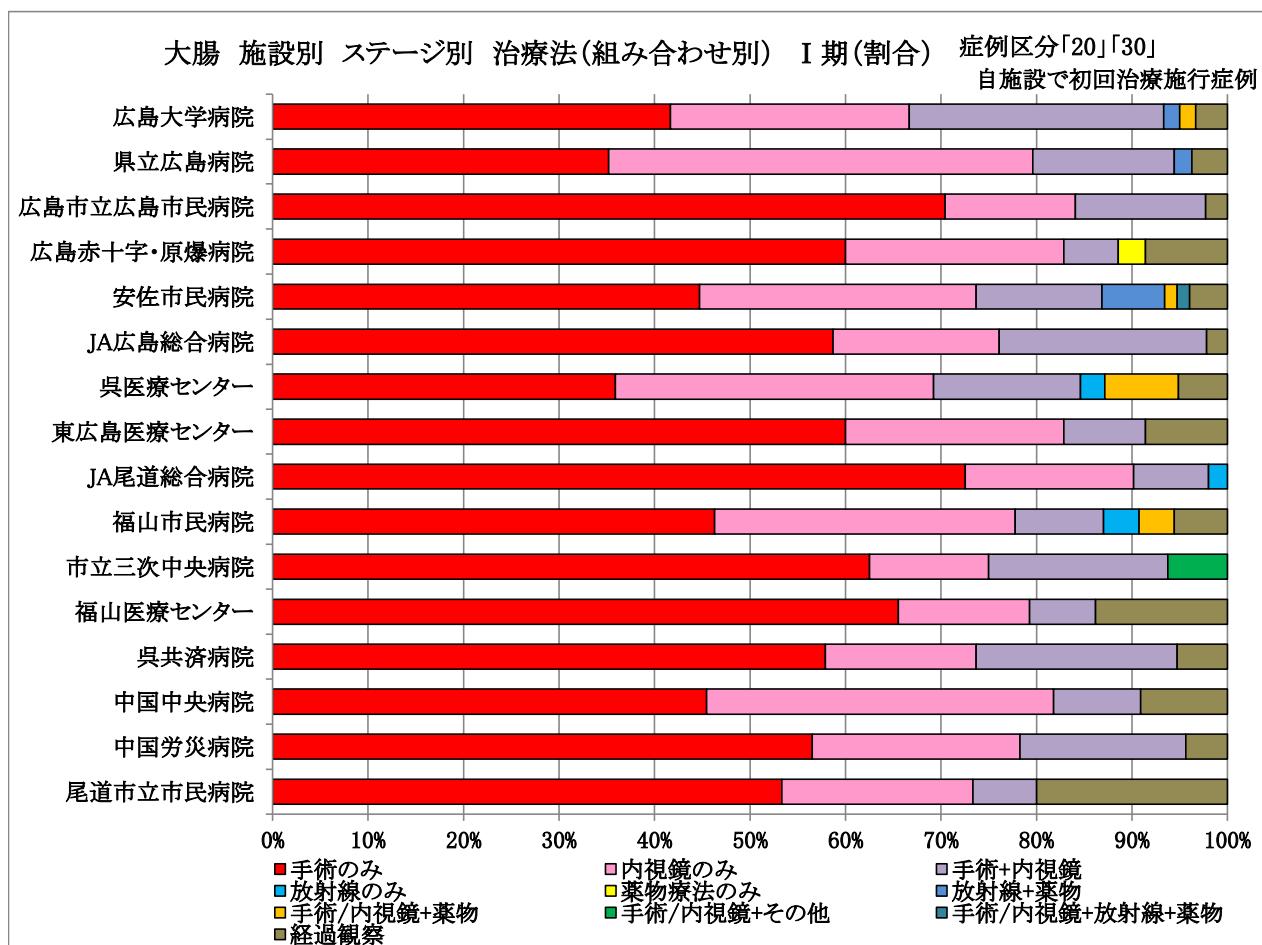
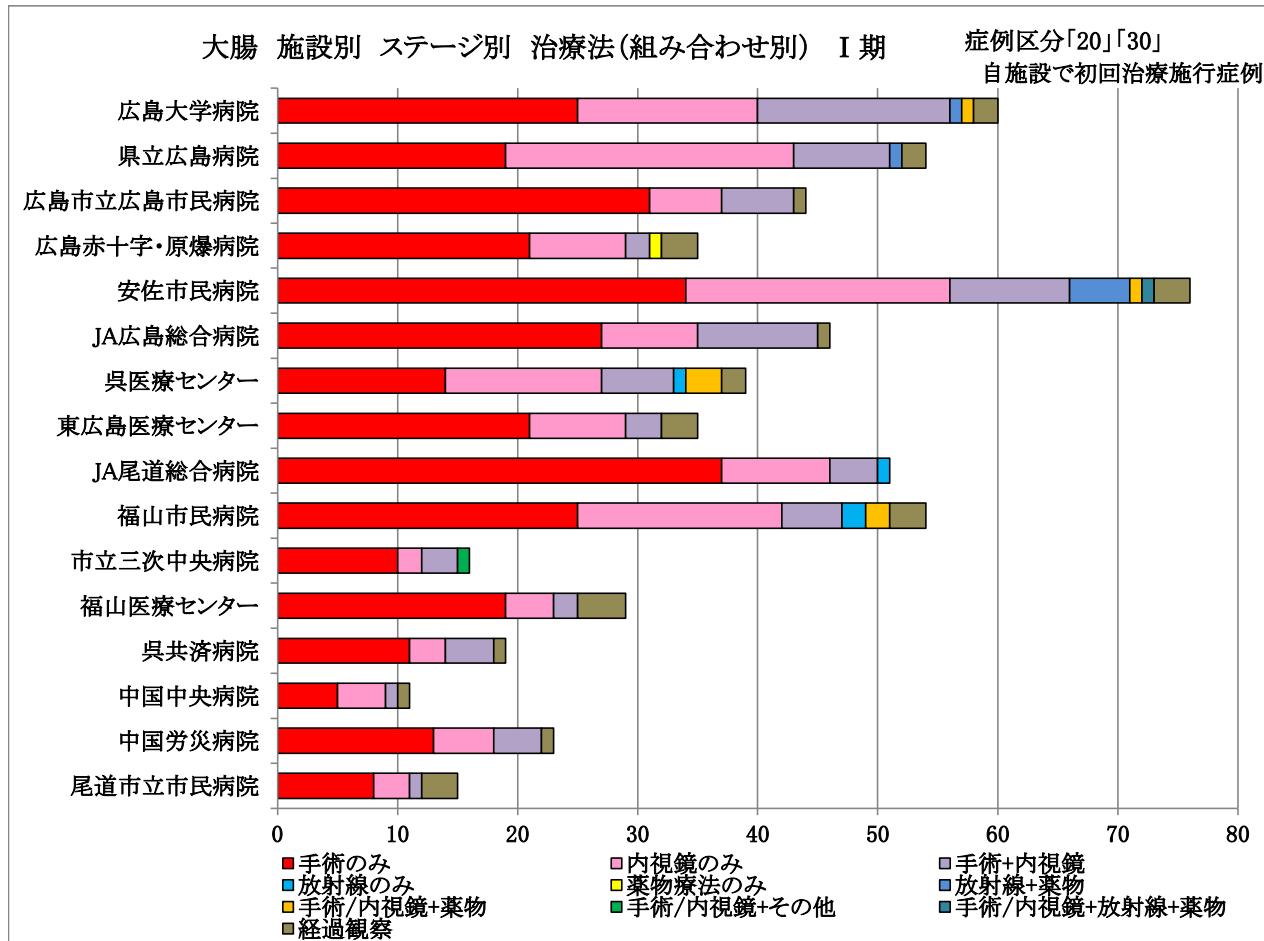
## 2024年症例



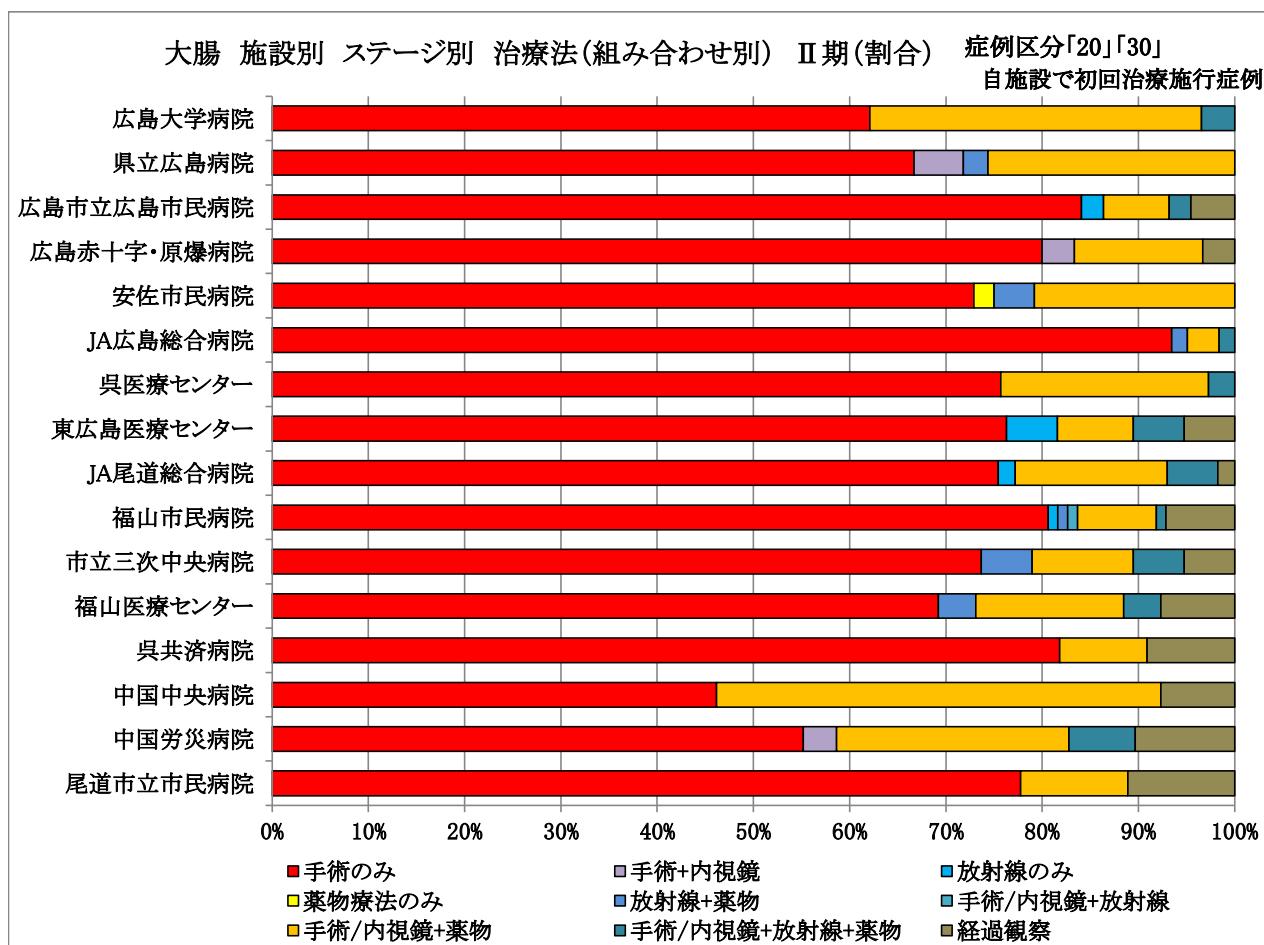
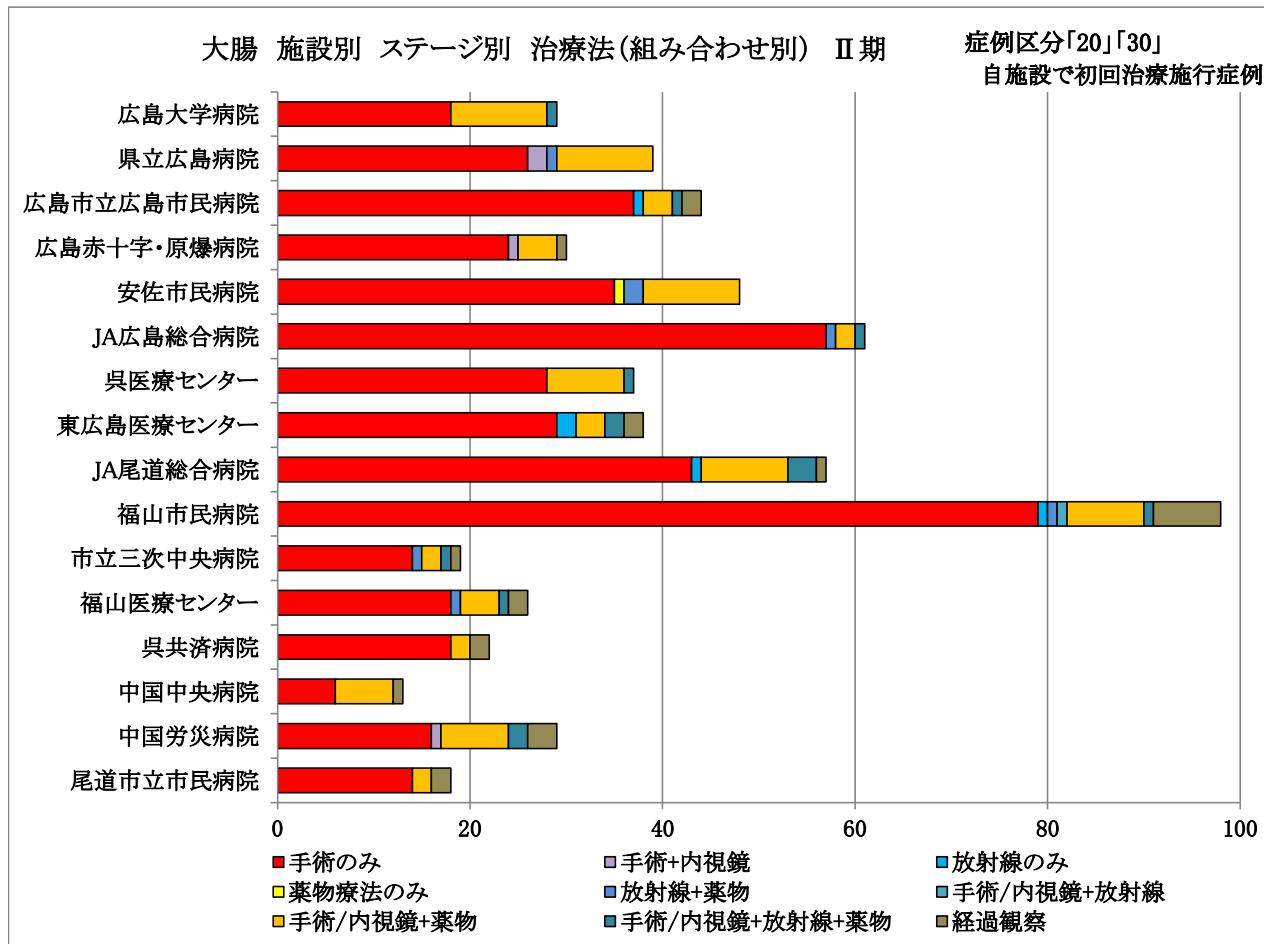
## 2024年症例



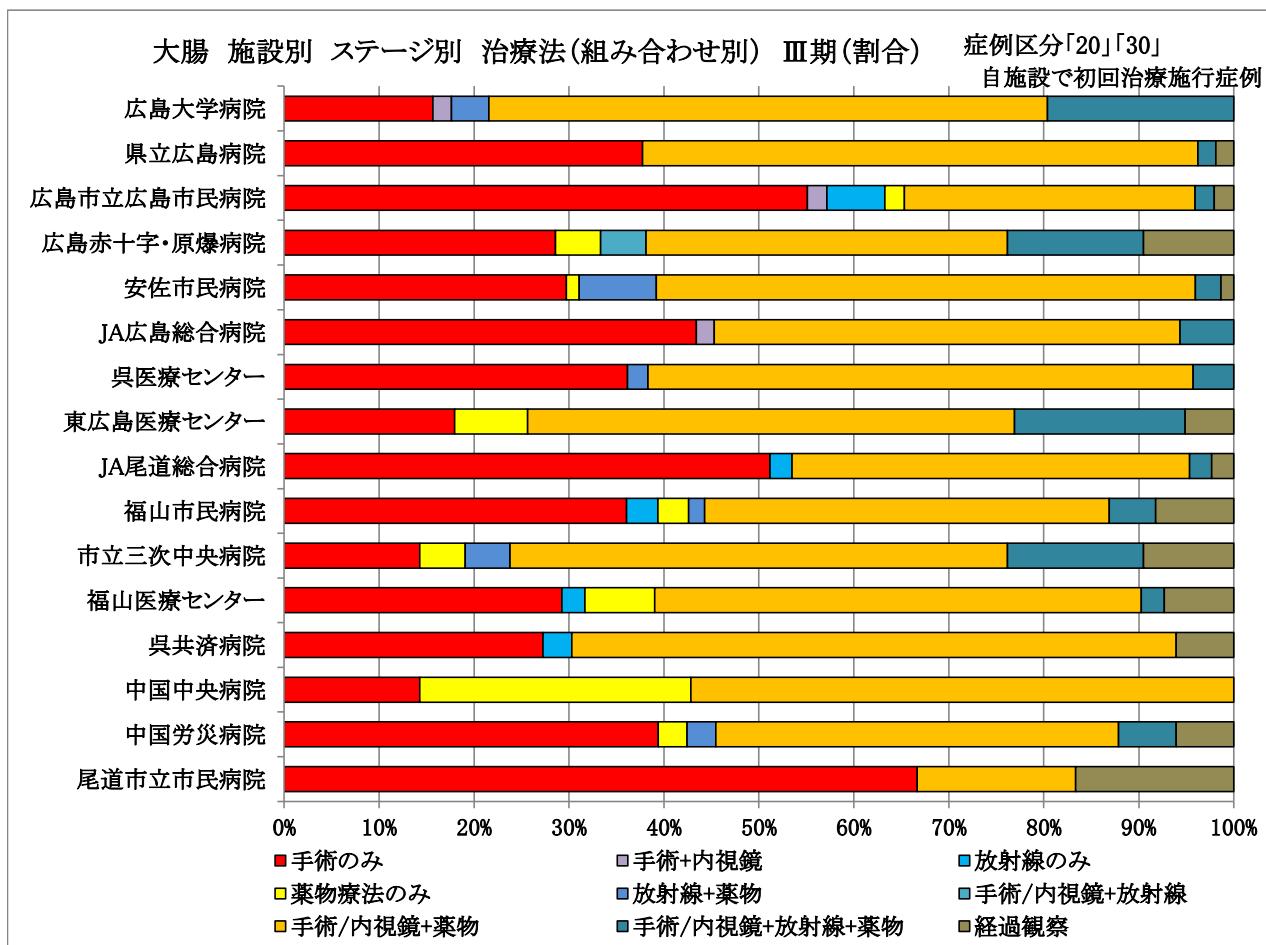
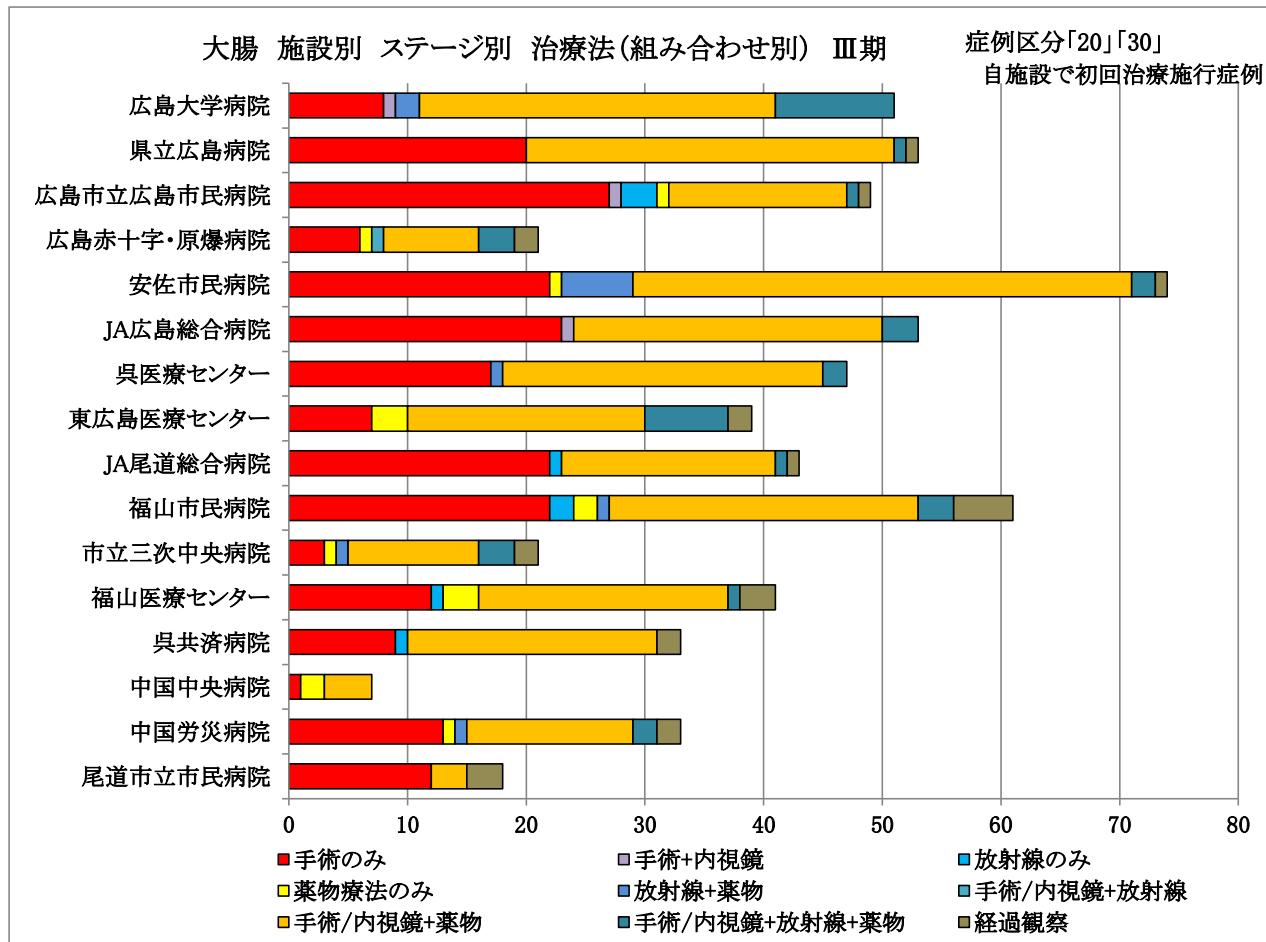
## 2024年症例



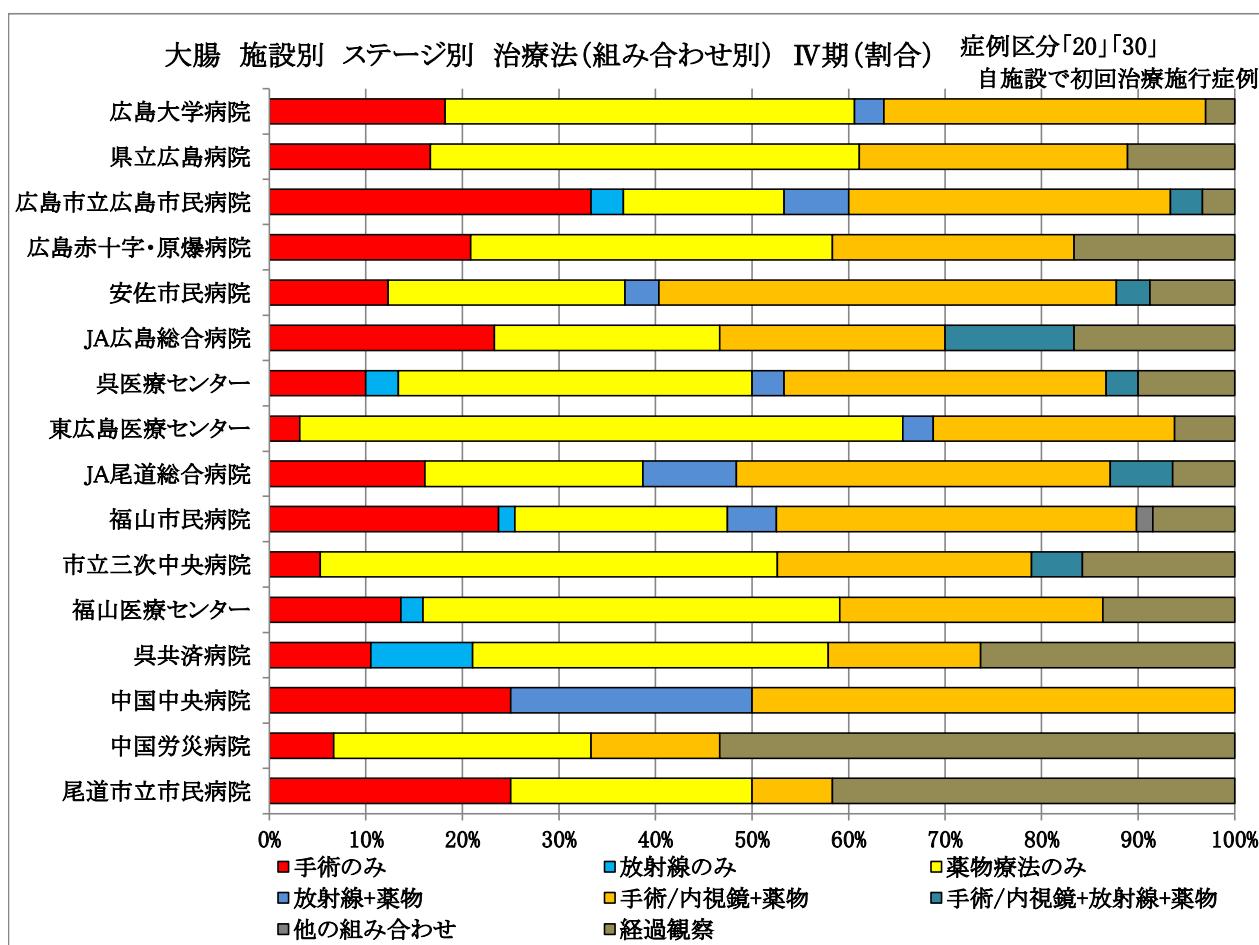
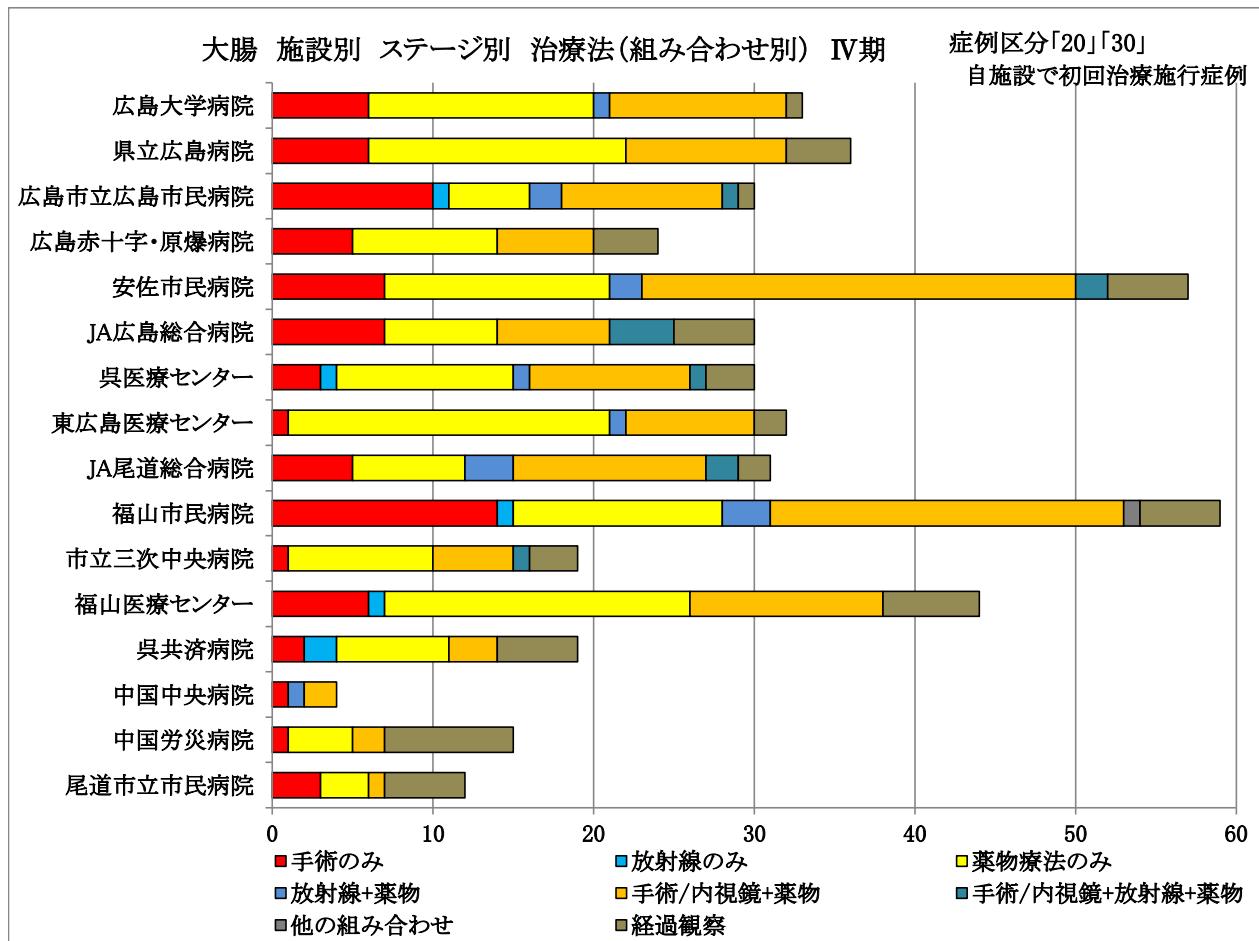
## 2024年症例



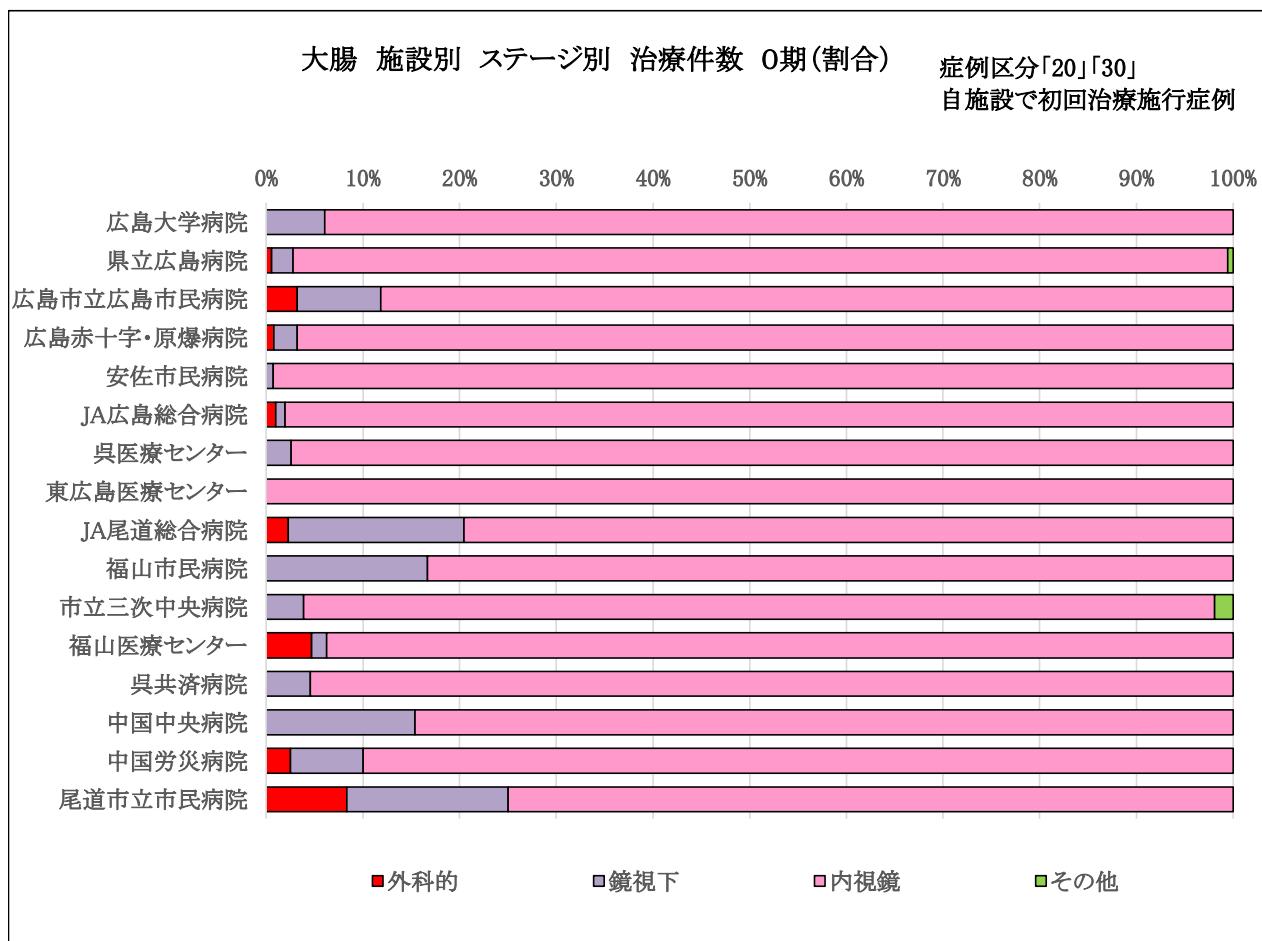
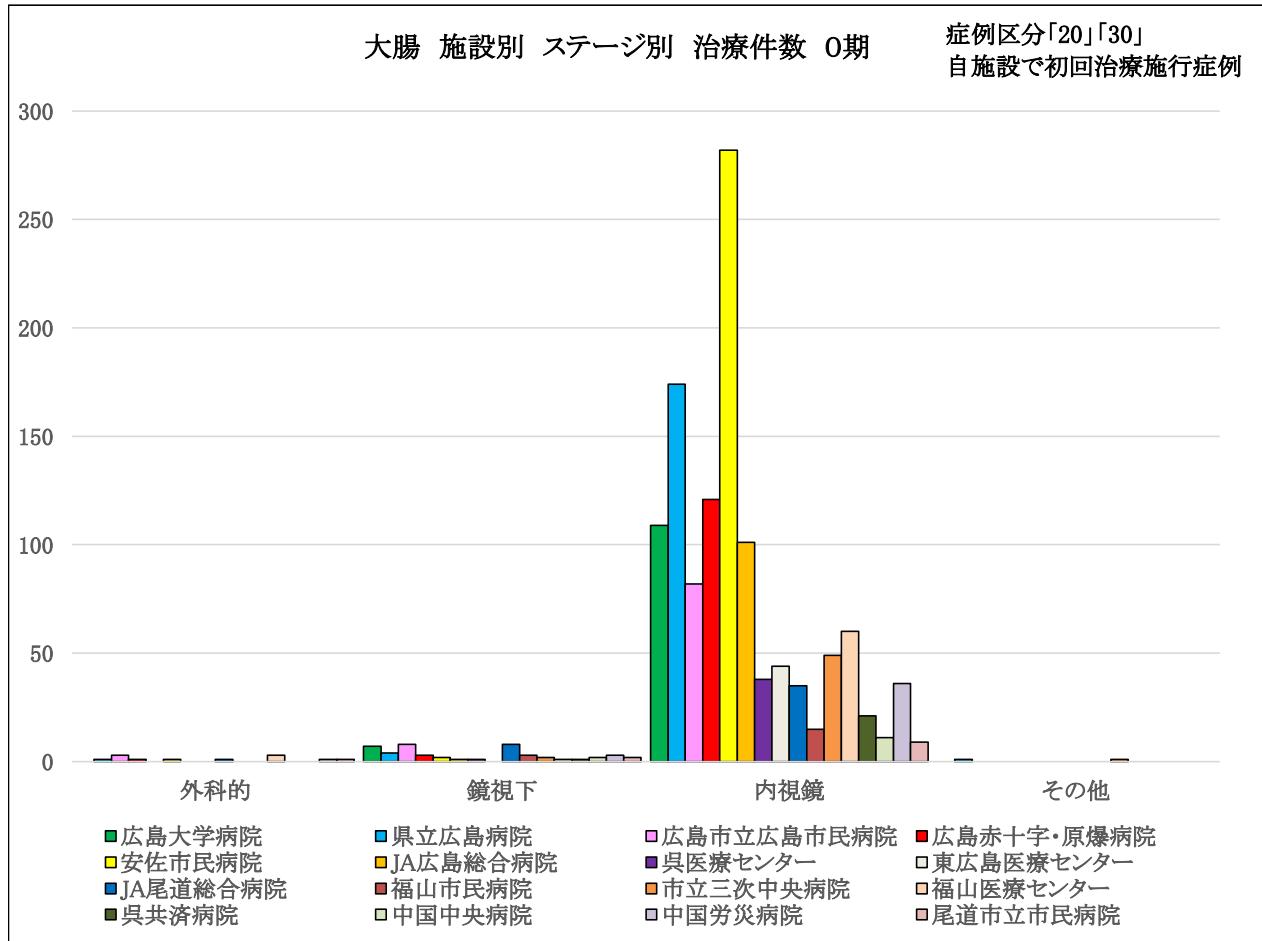
## 2024年症例



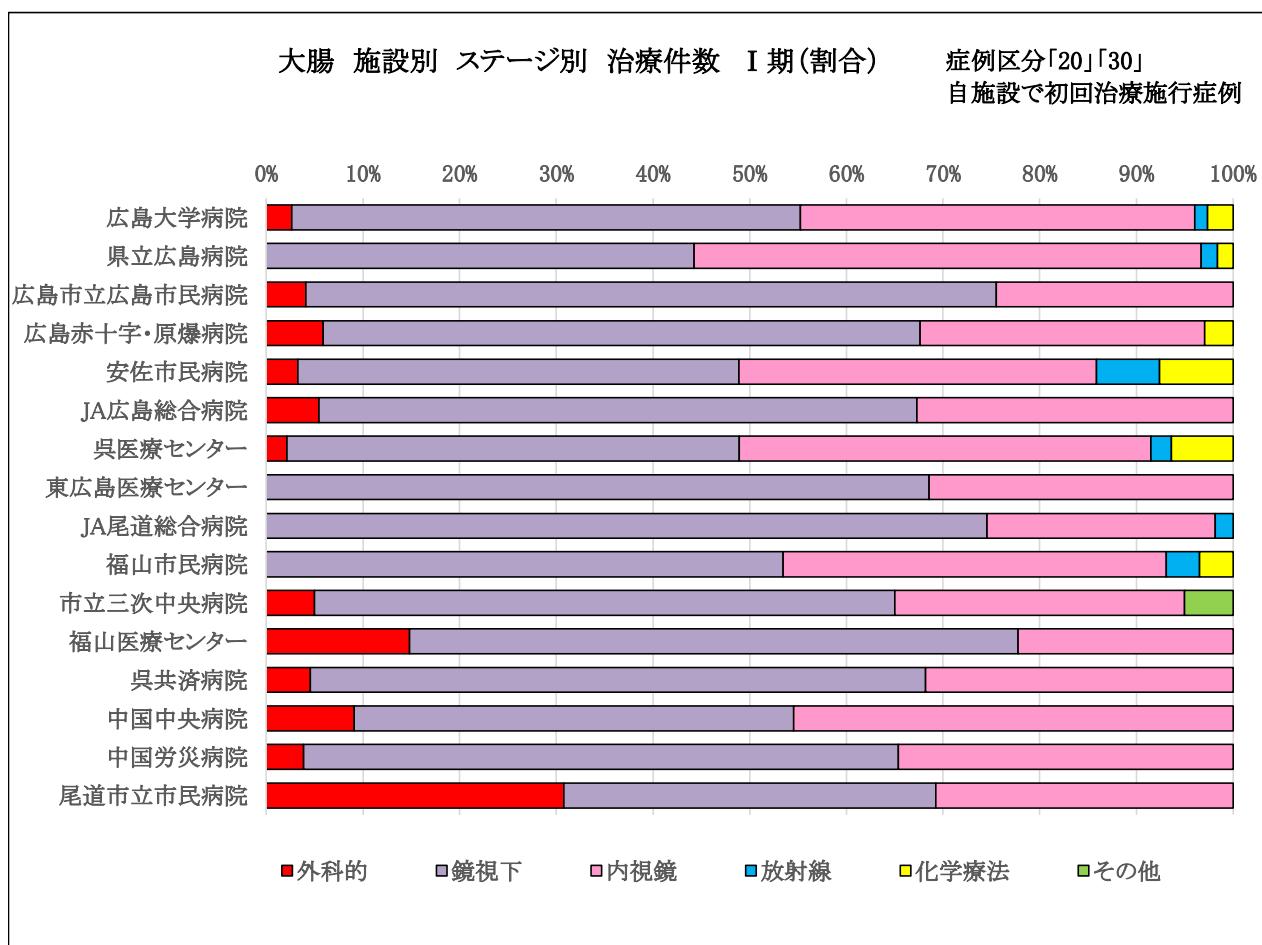
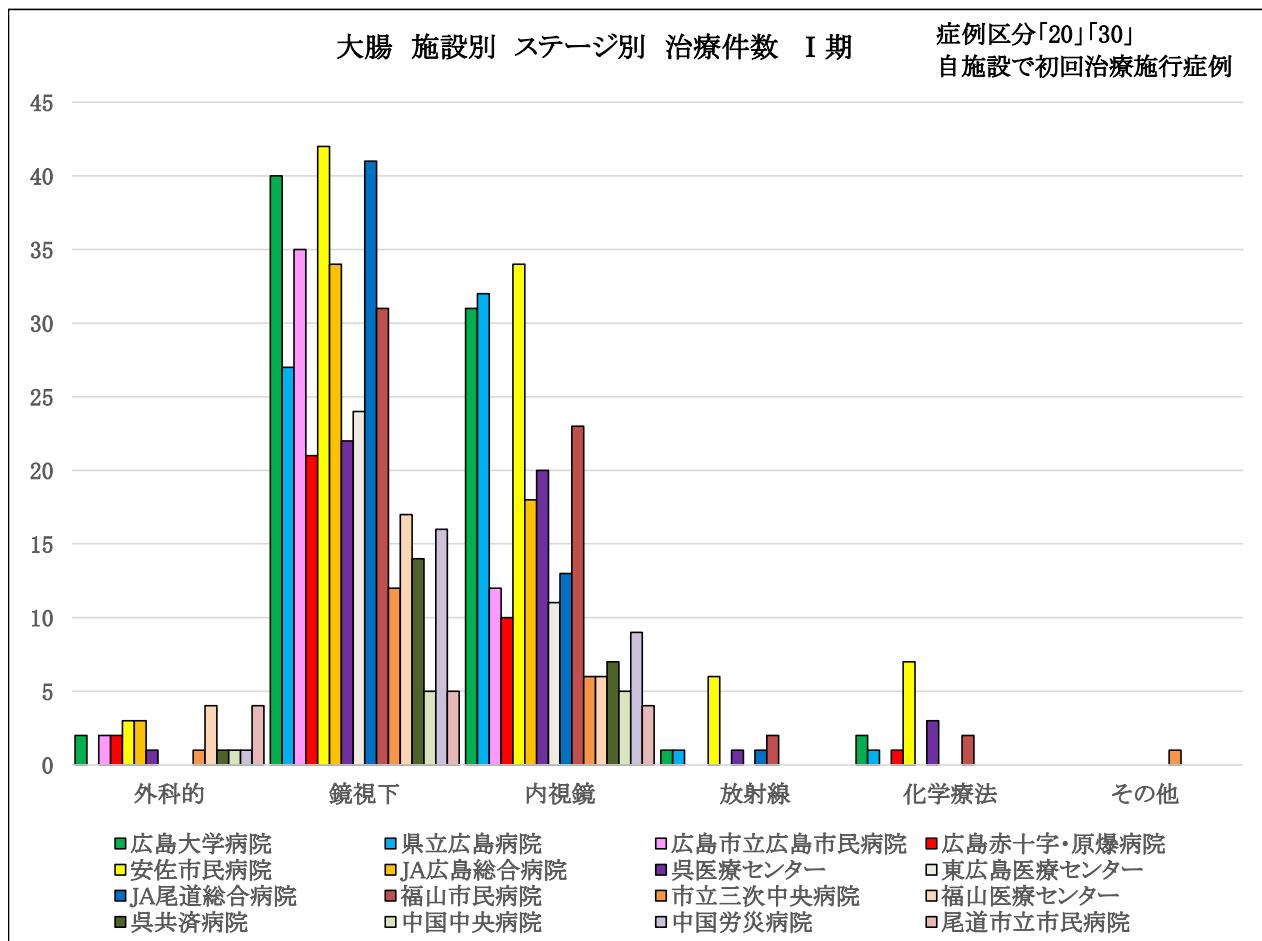
## 2024年症例



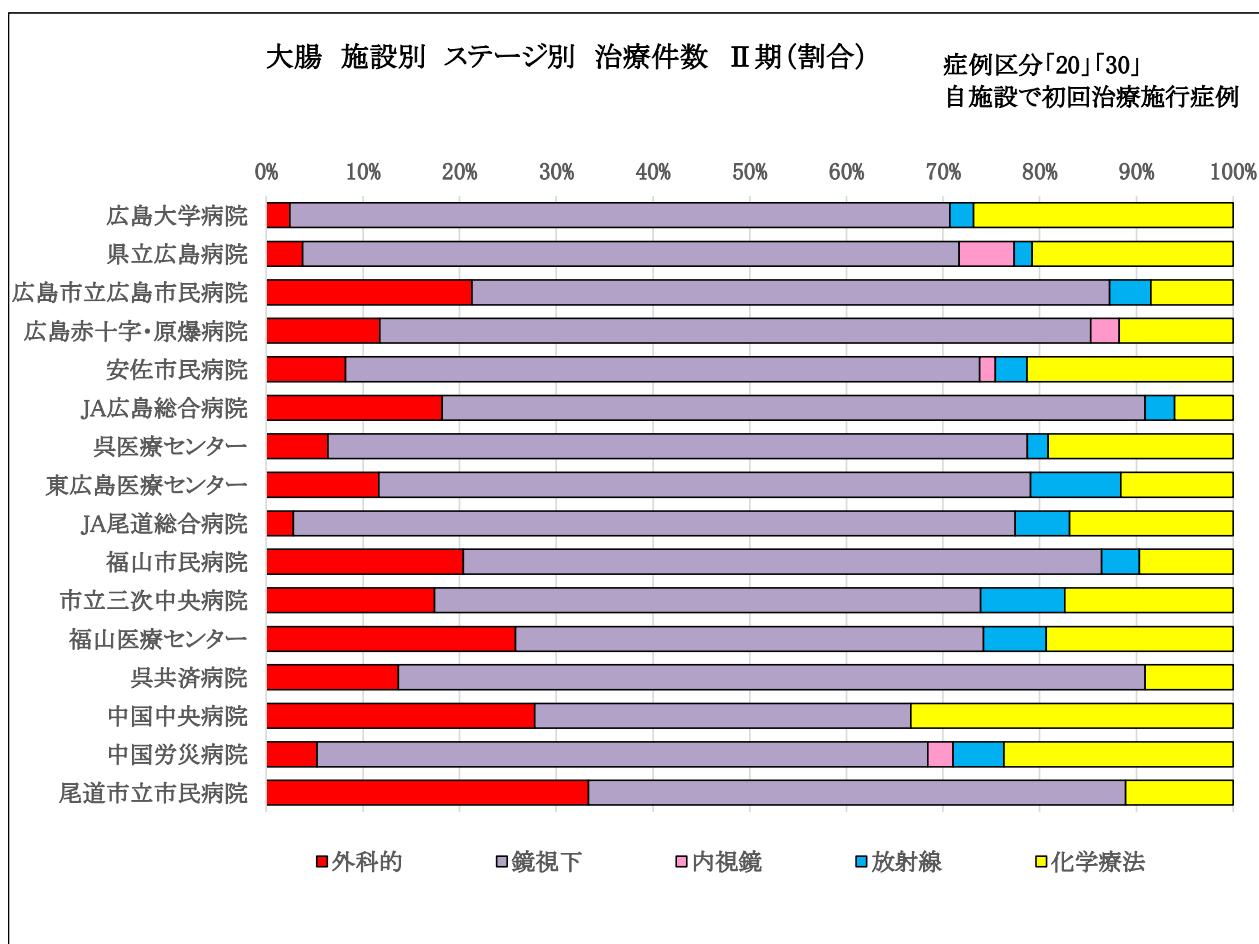
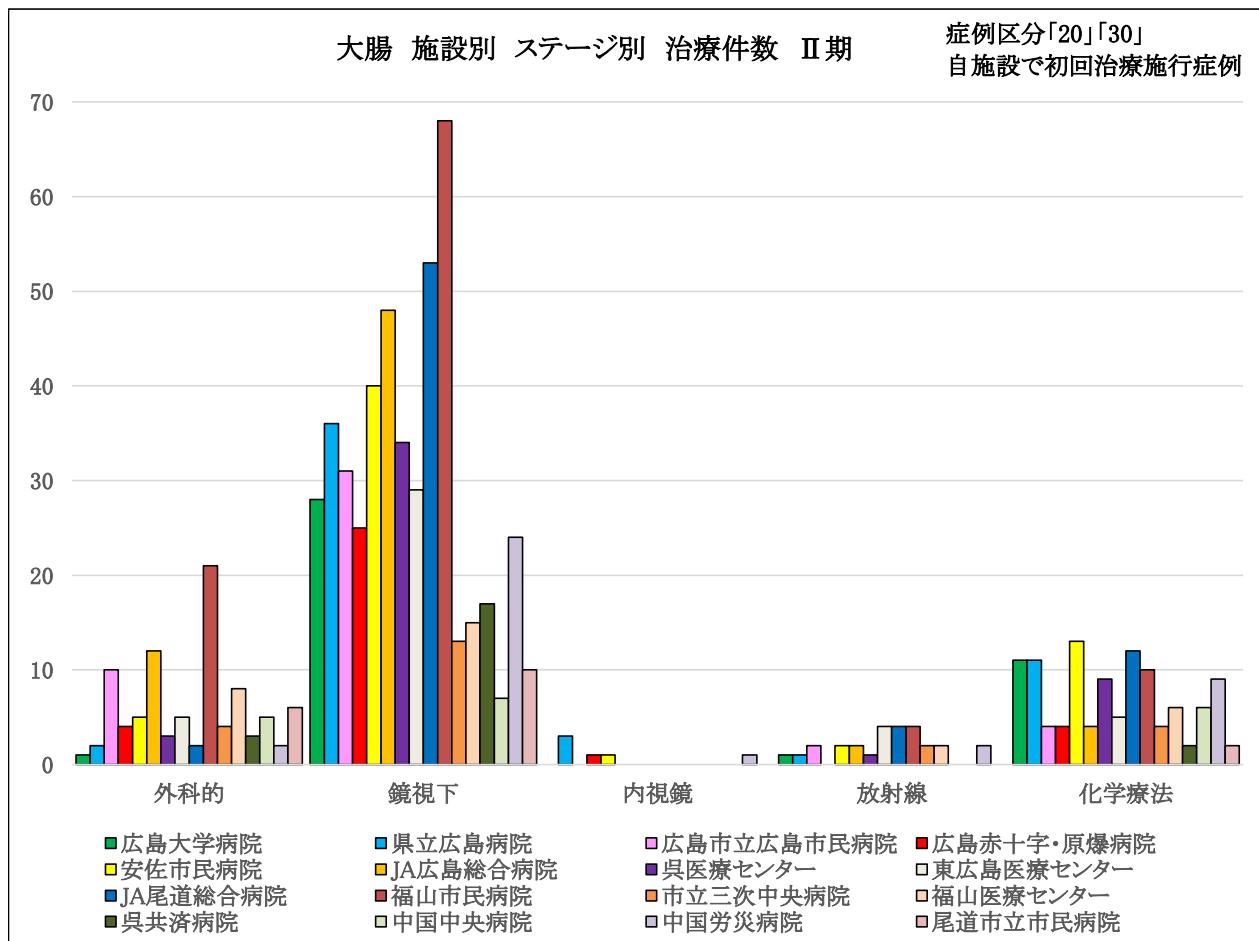
## 2024年症例



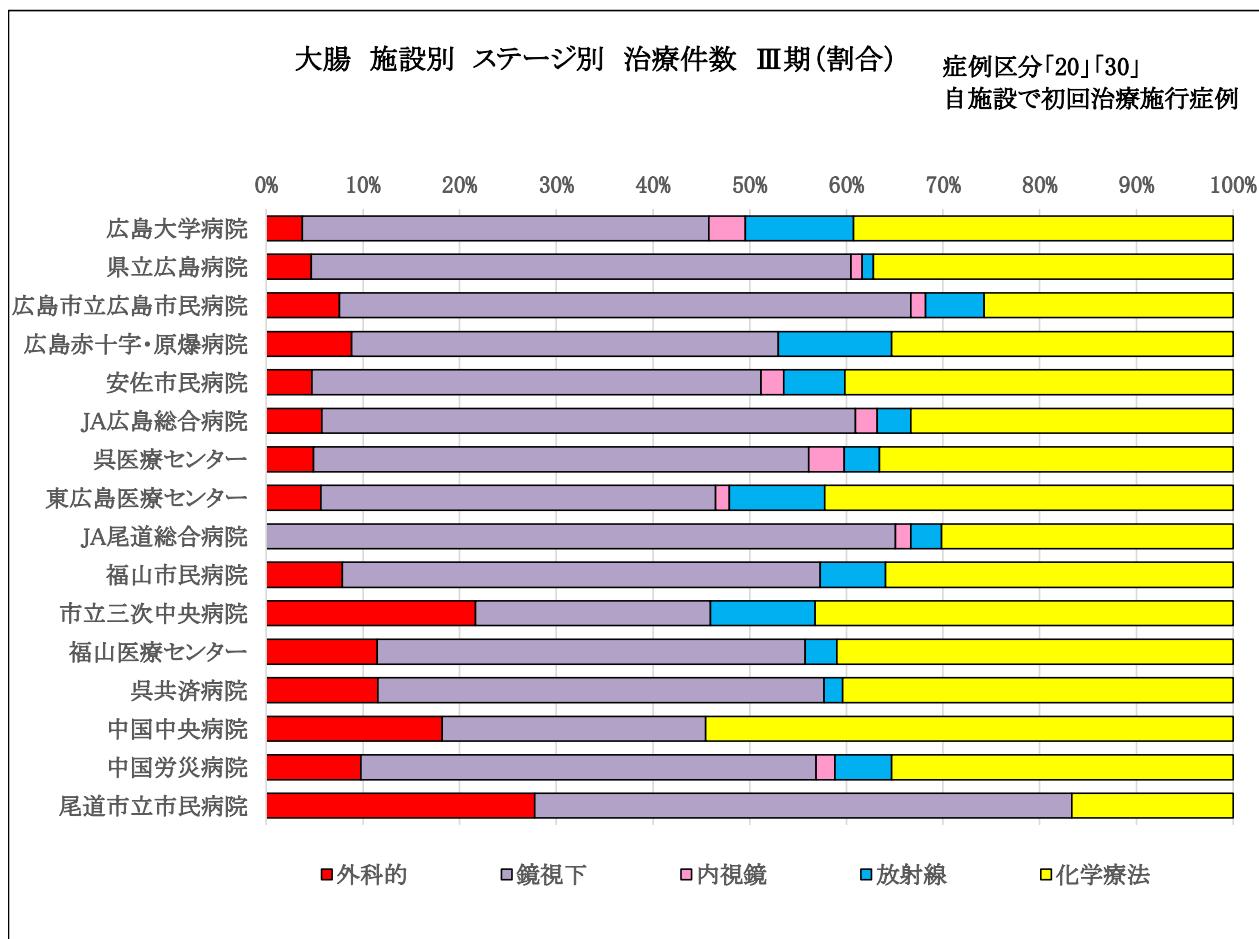
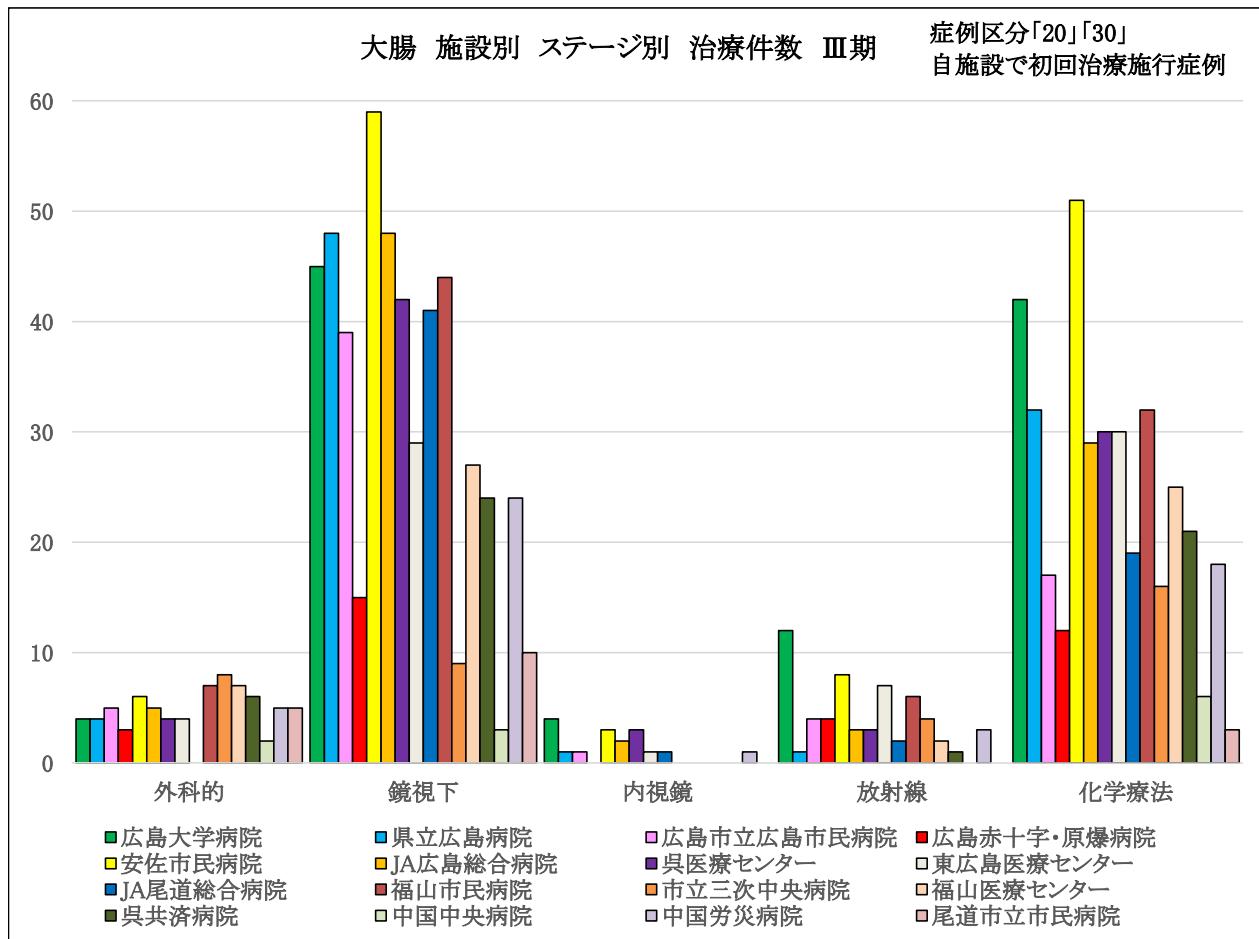
## 2024年症例



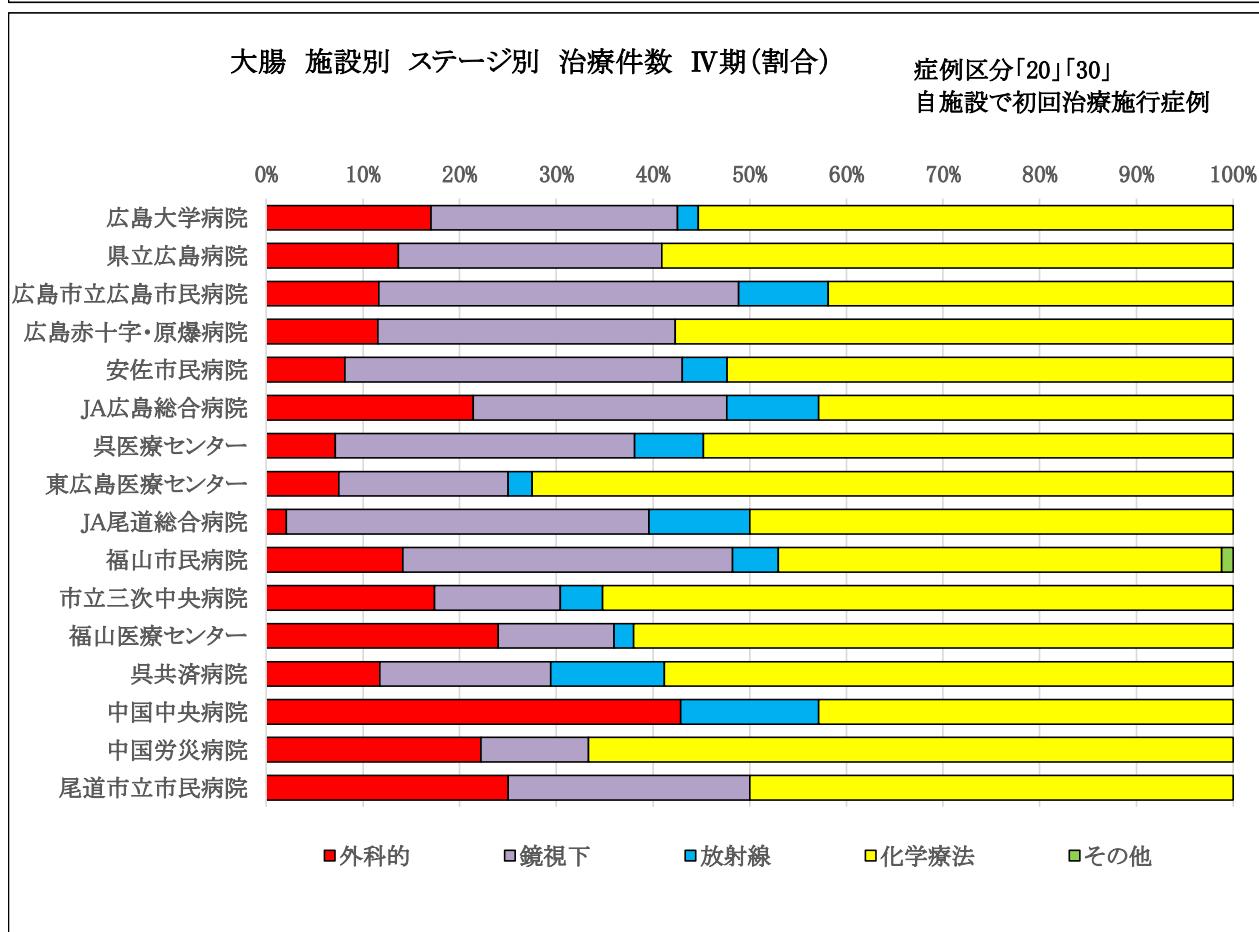
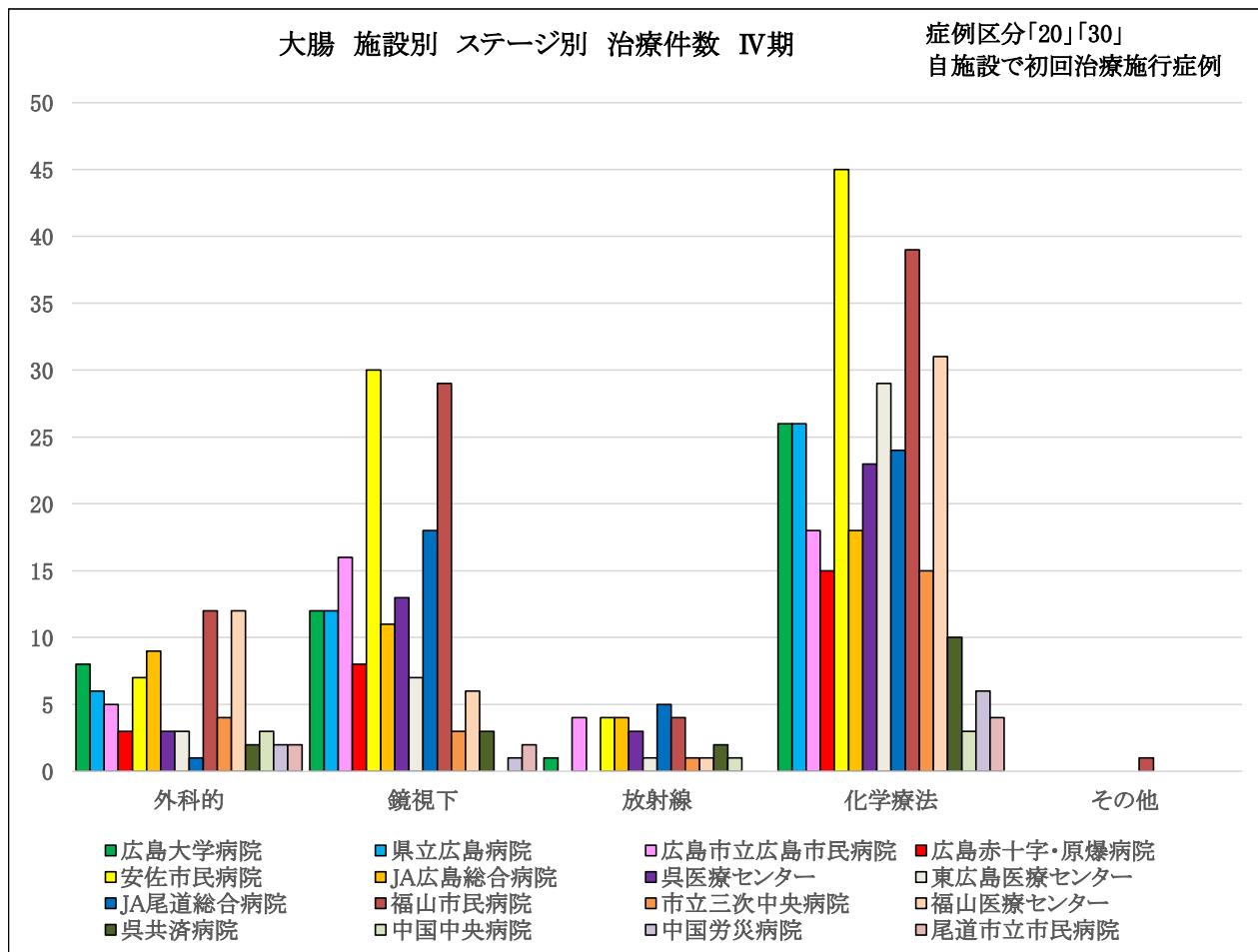
## 2024年症例



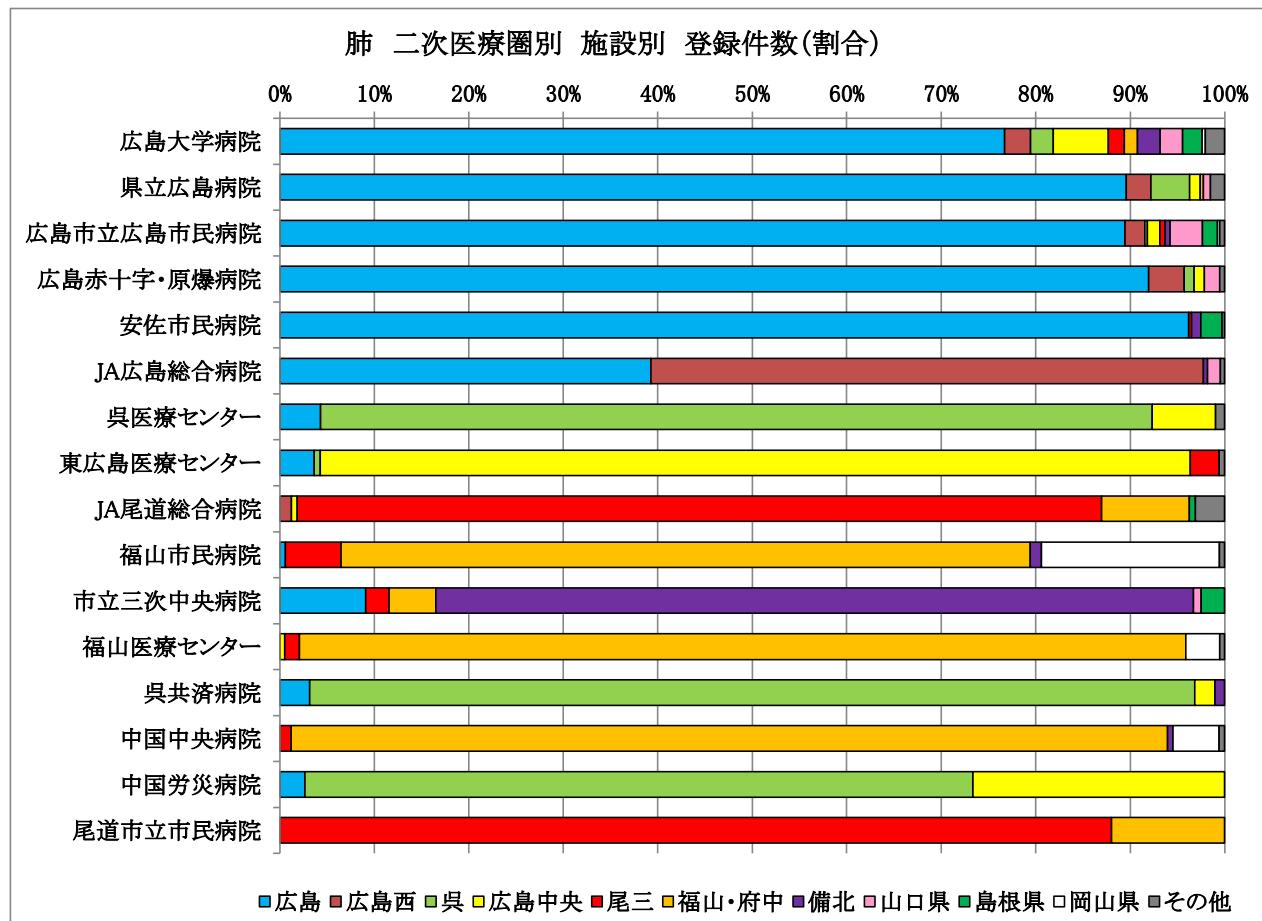
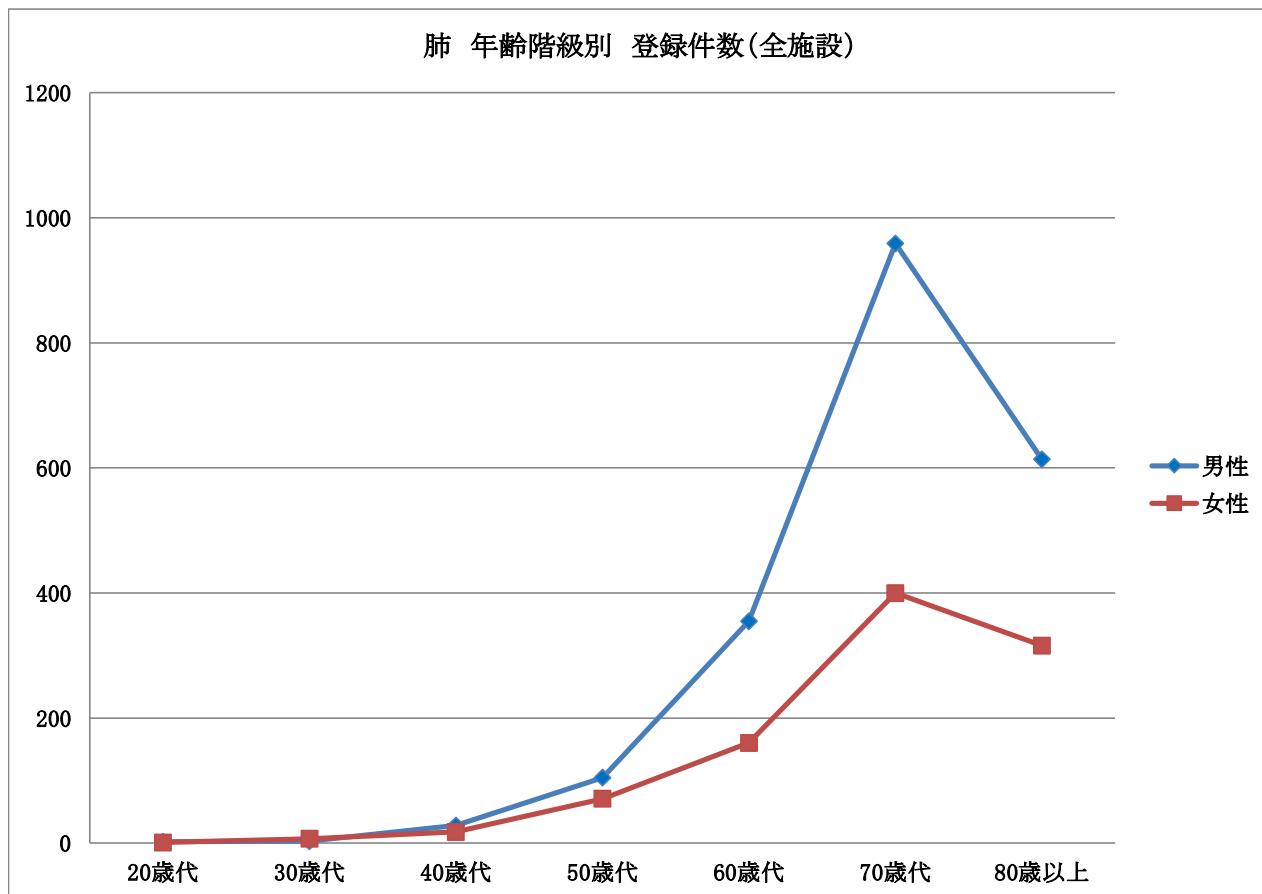
## 2024年症例



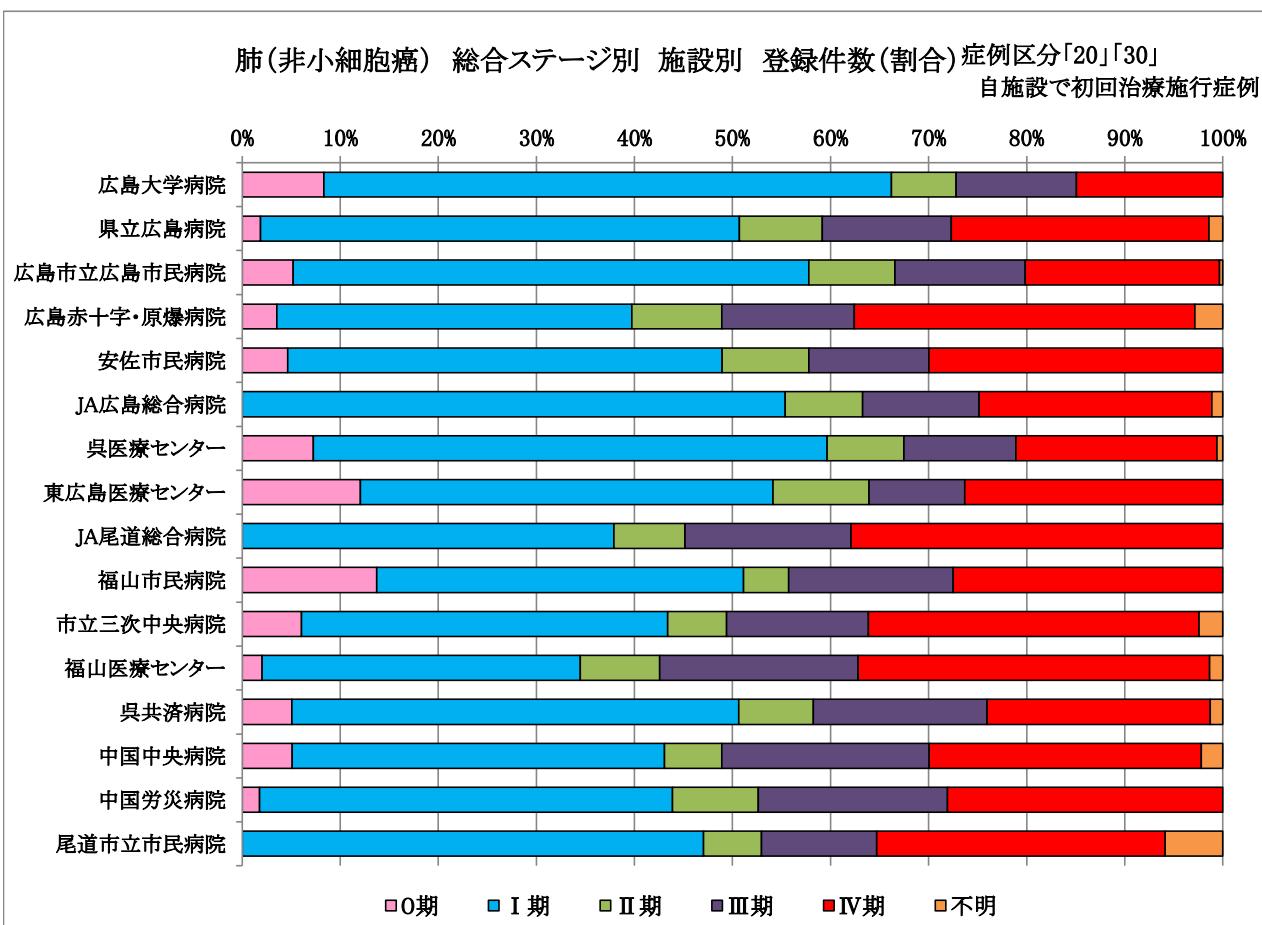
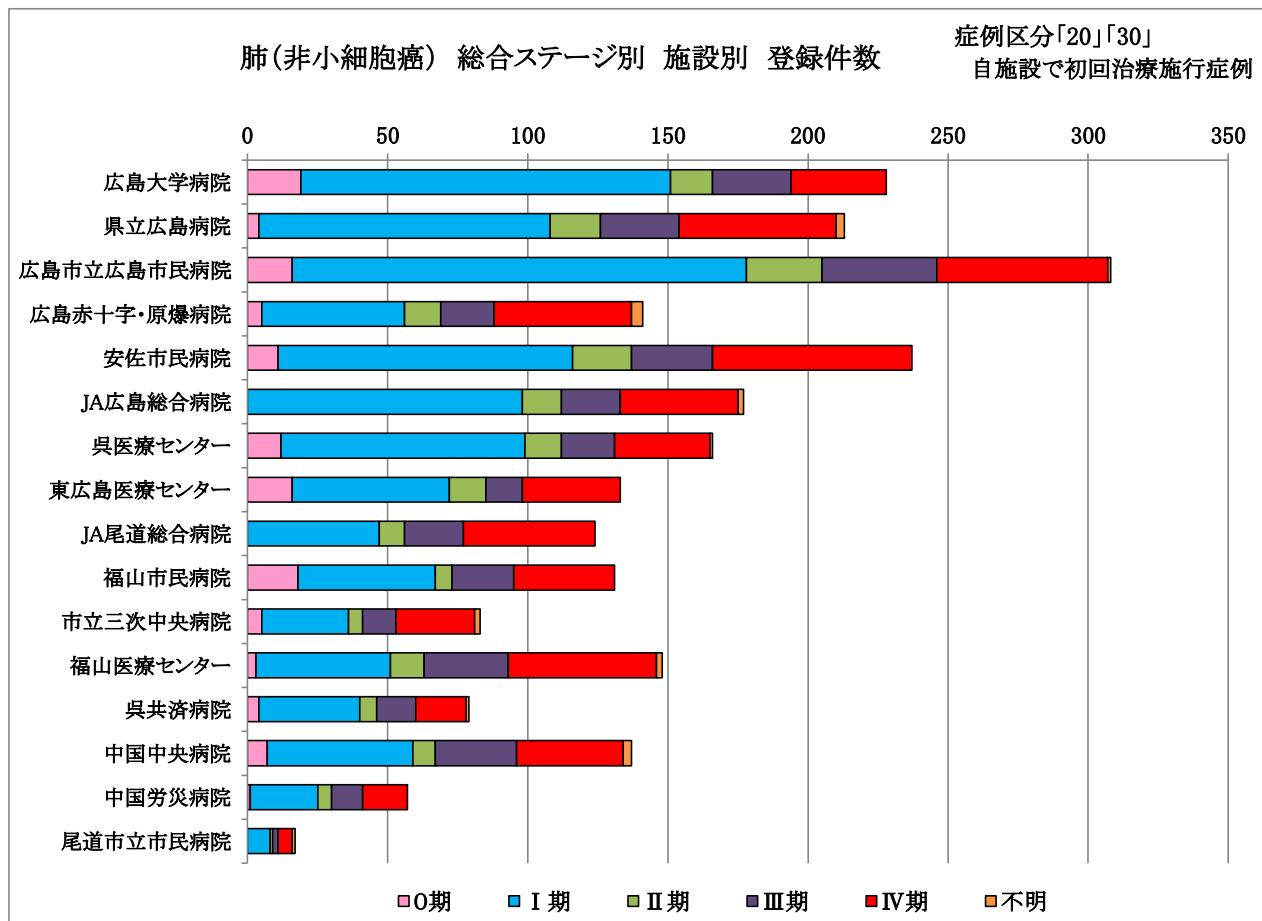
## 2024年症例



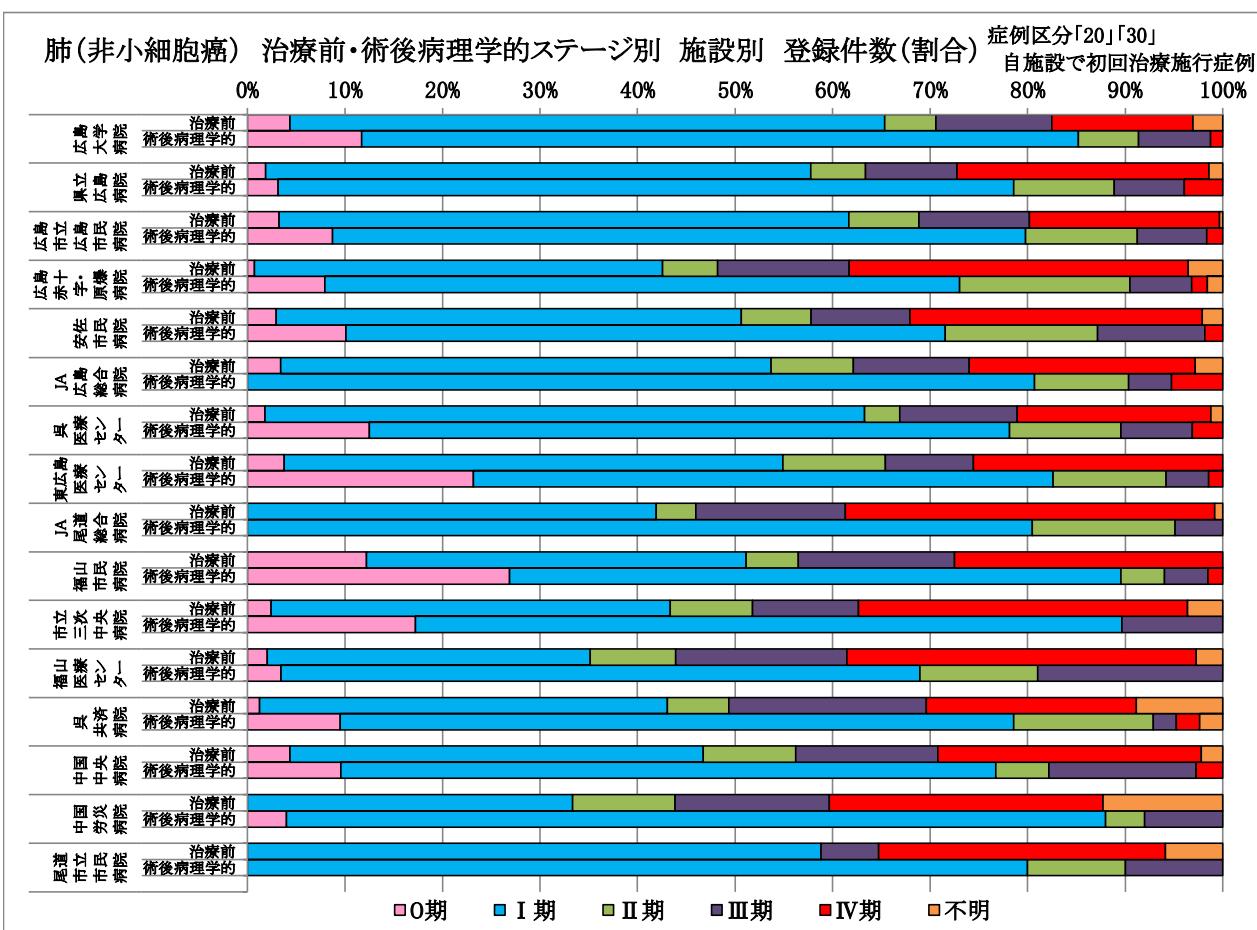
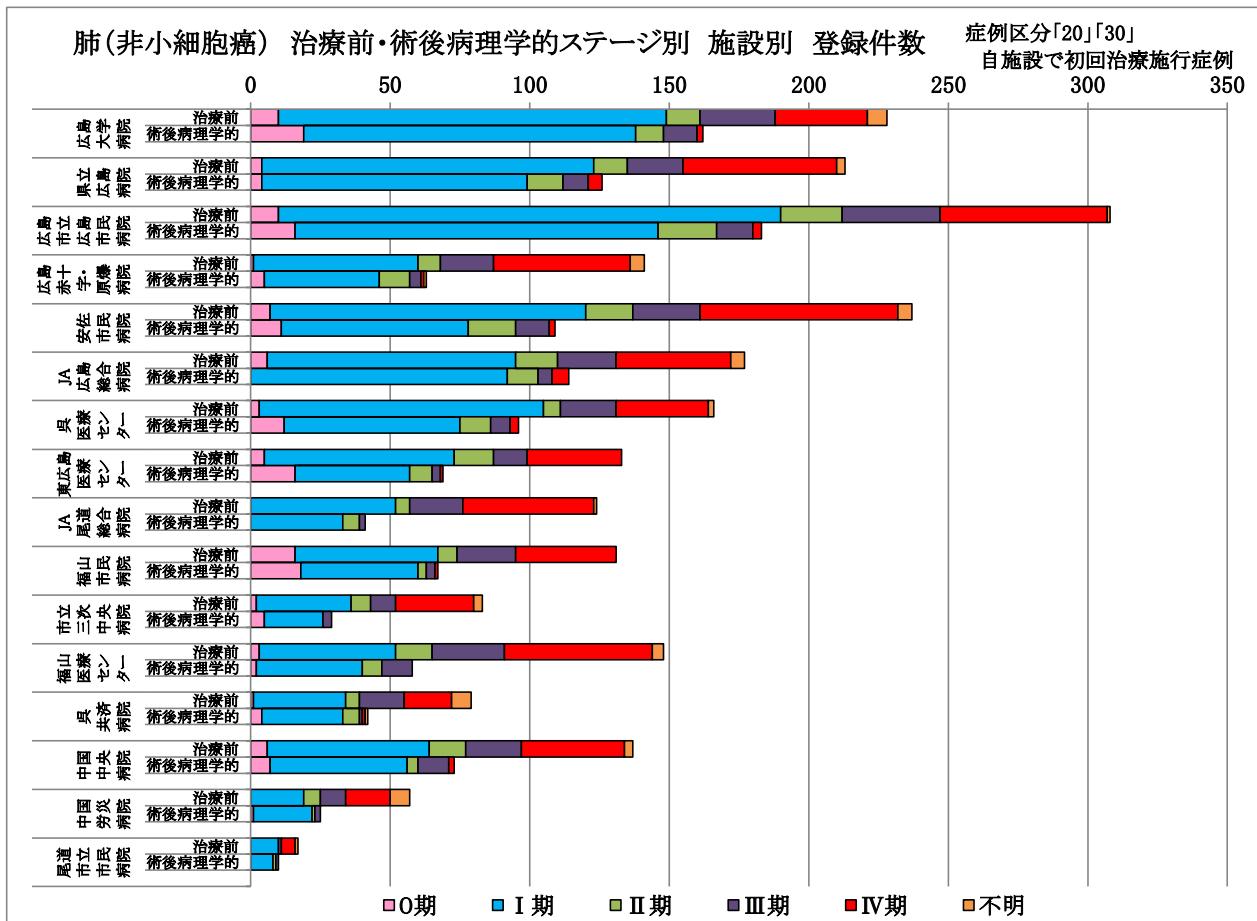
## 3) 肺



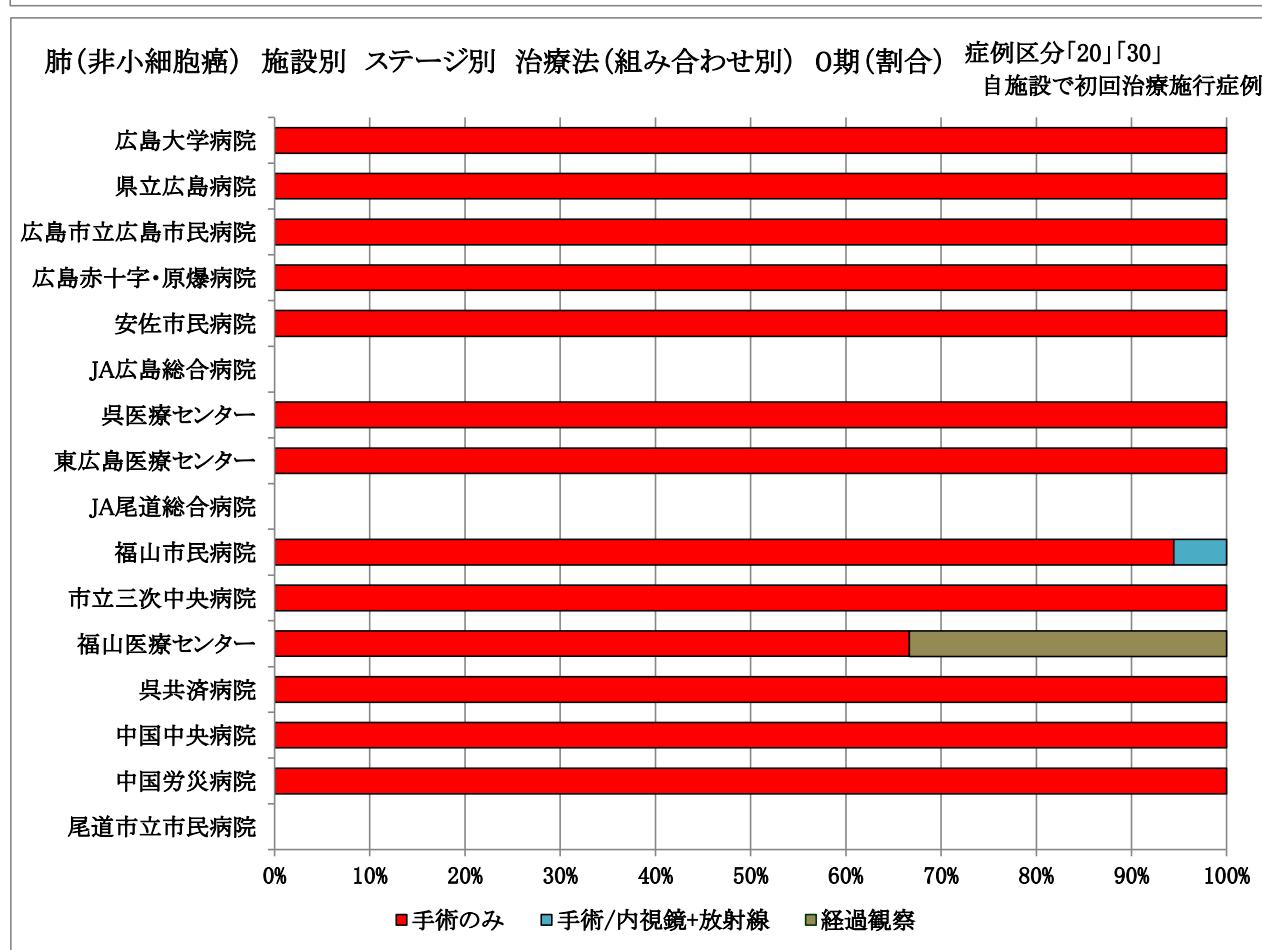
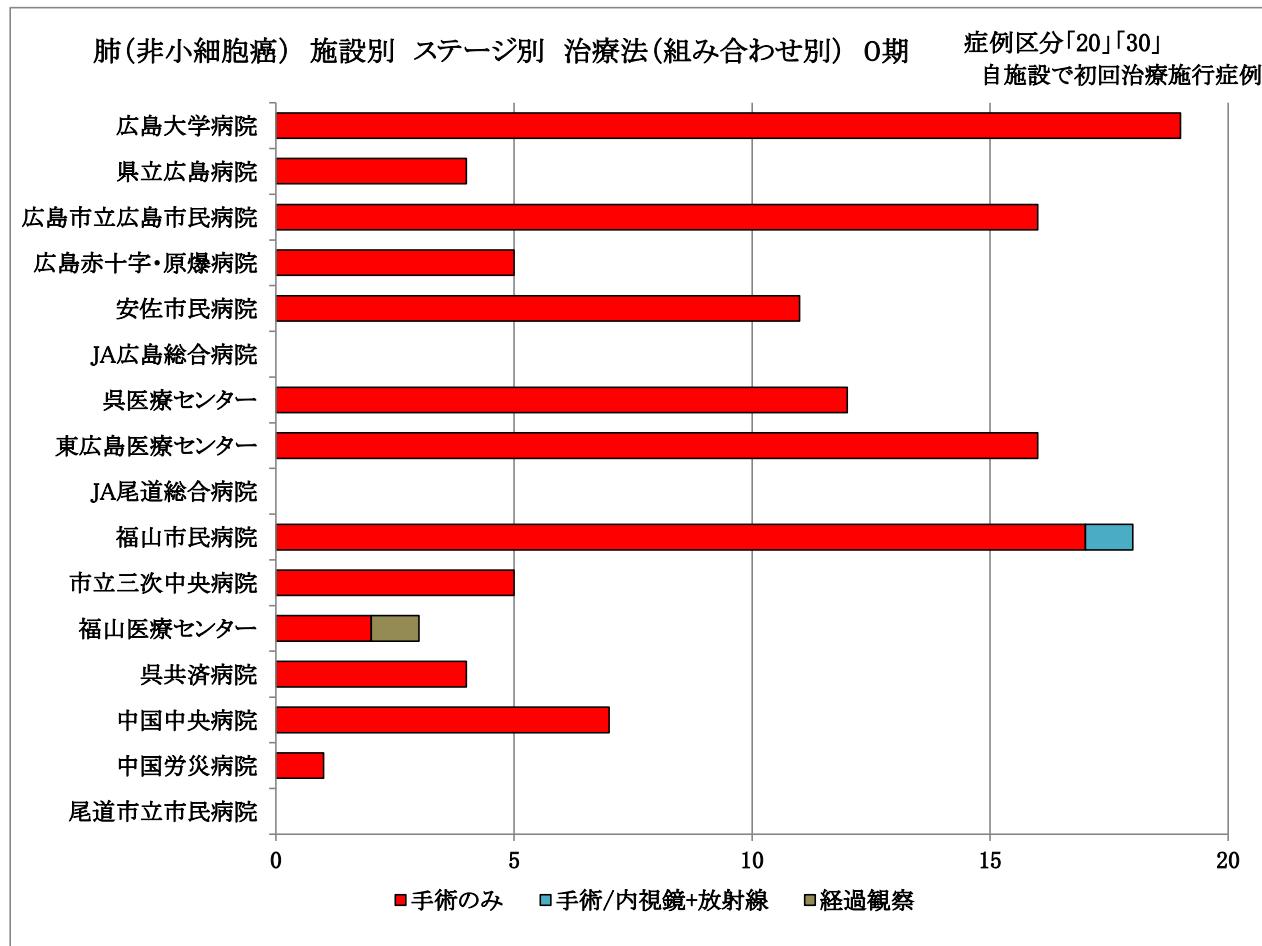
## 2024年症例



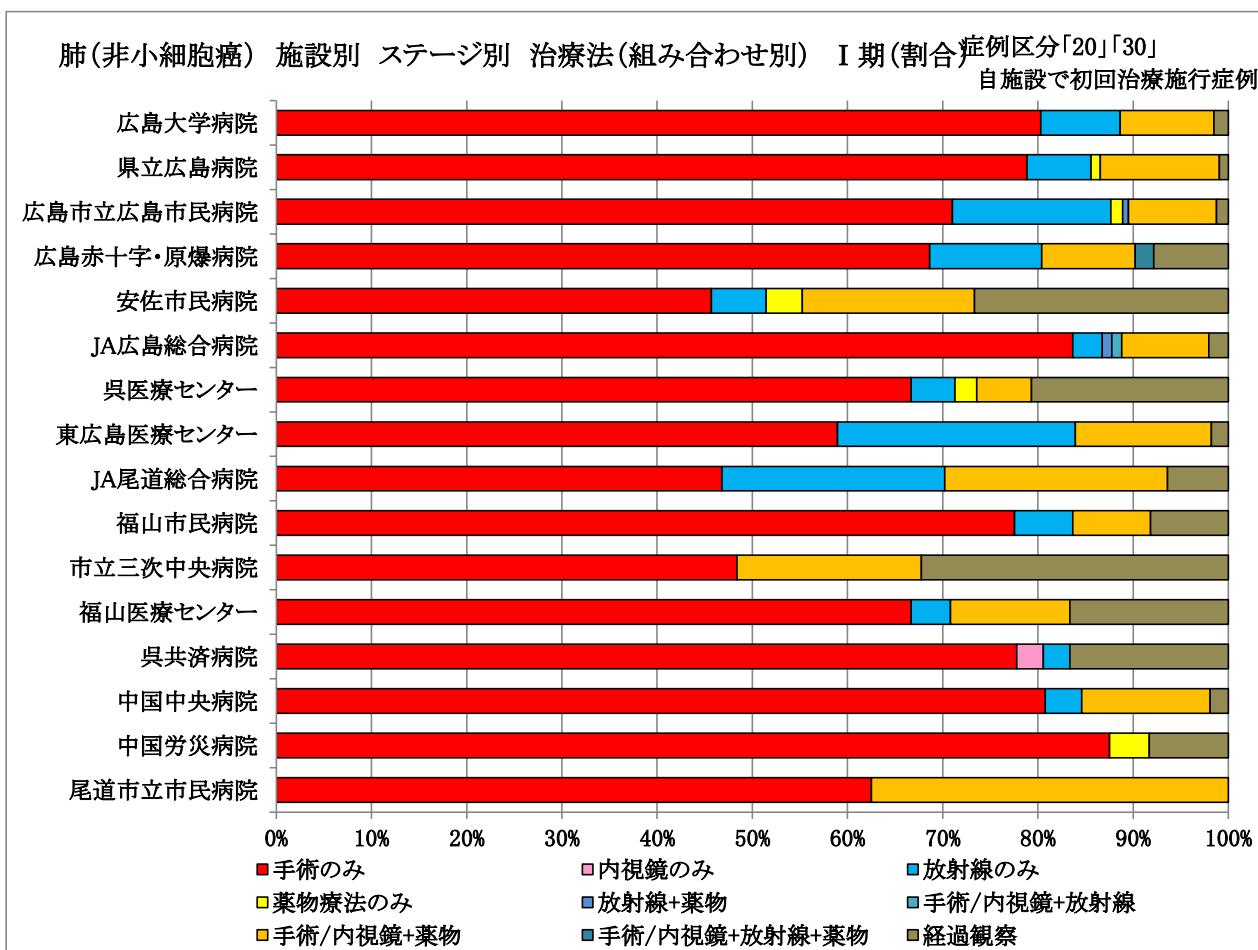
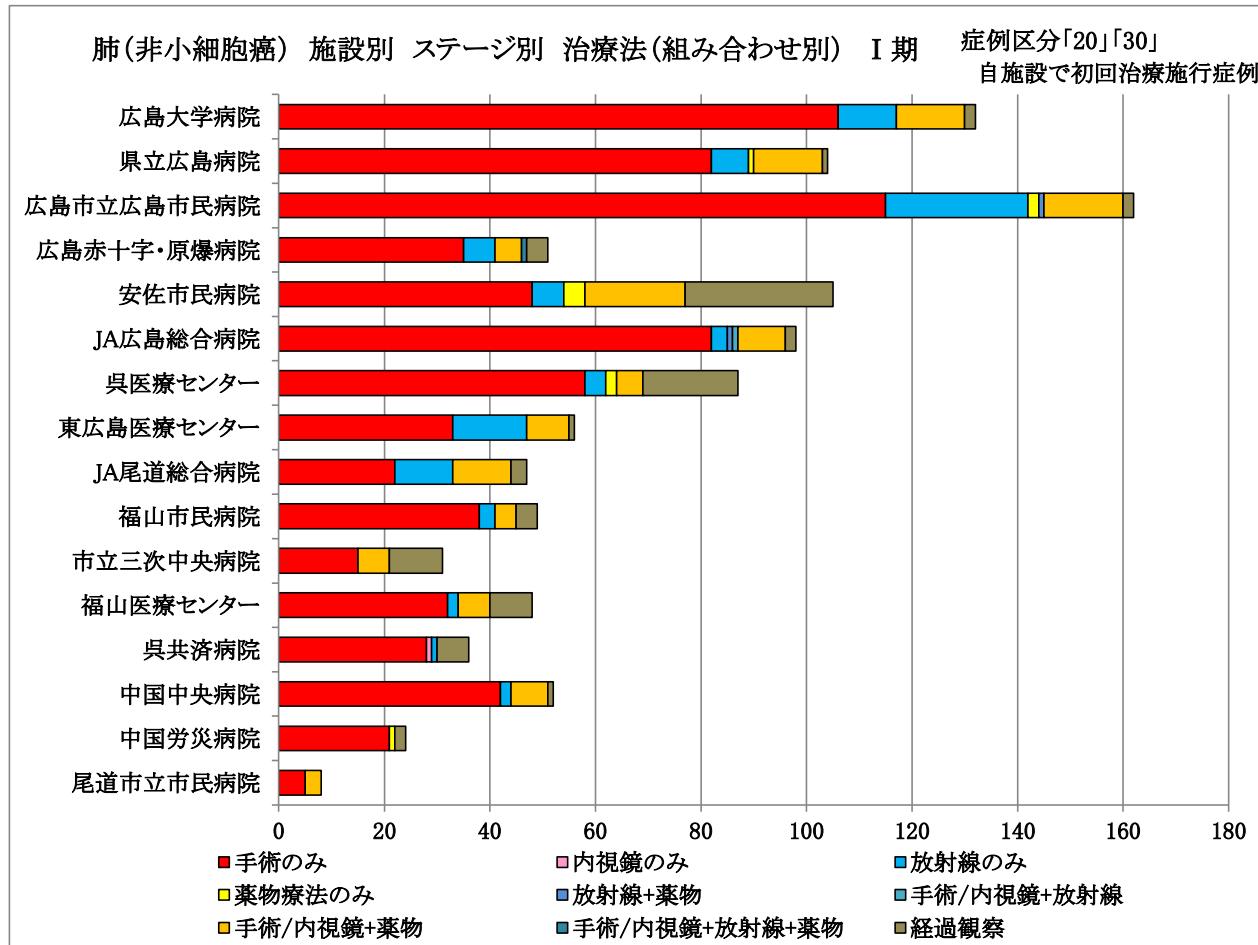
2024年症例



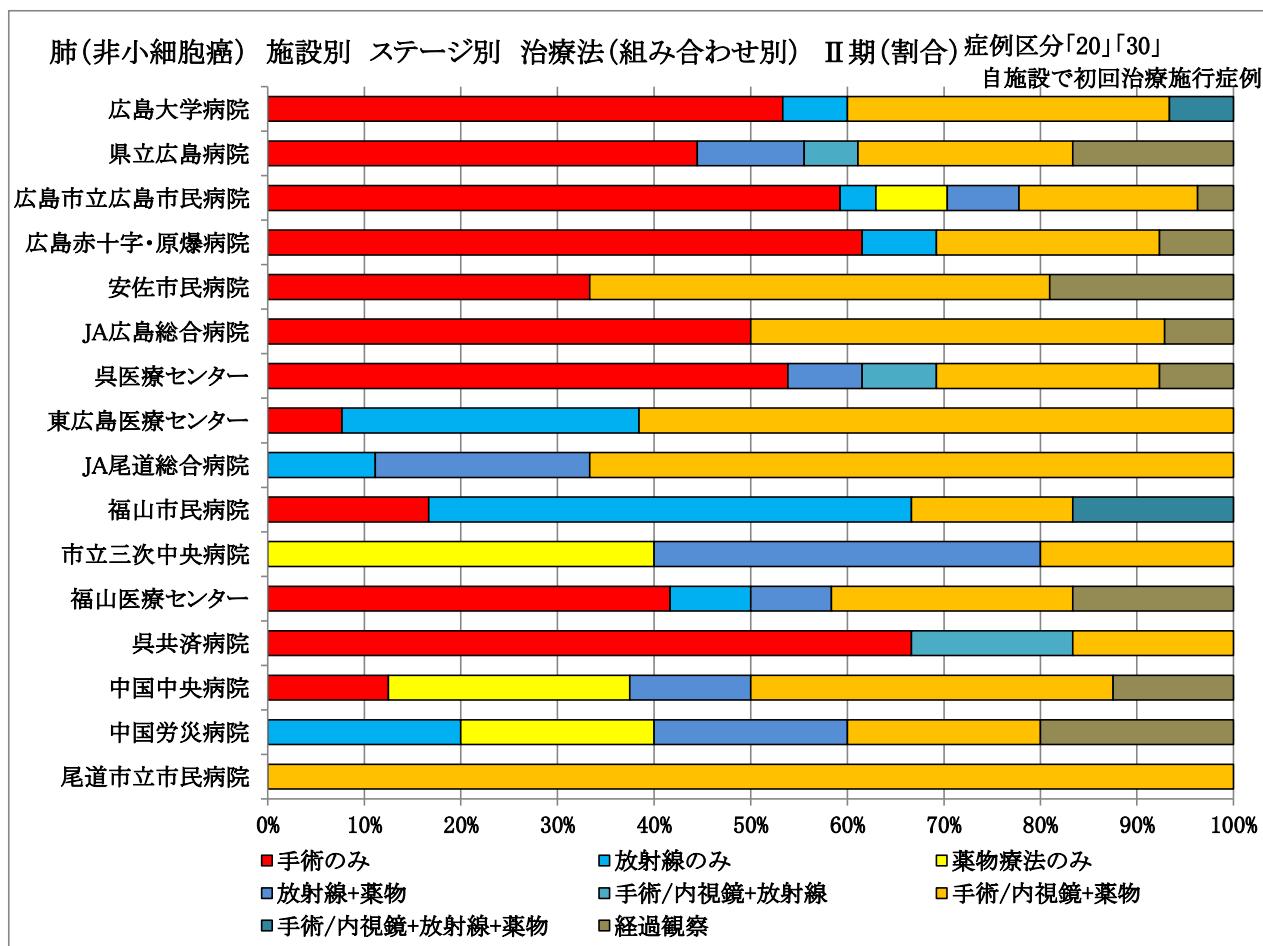
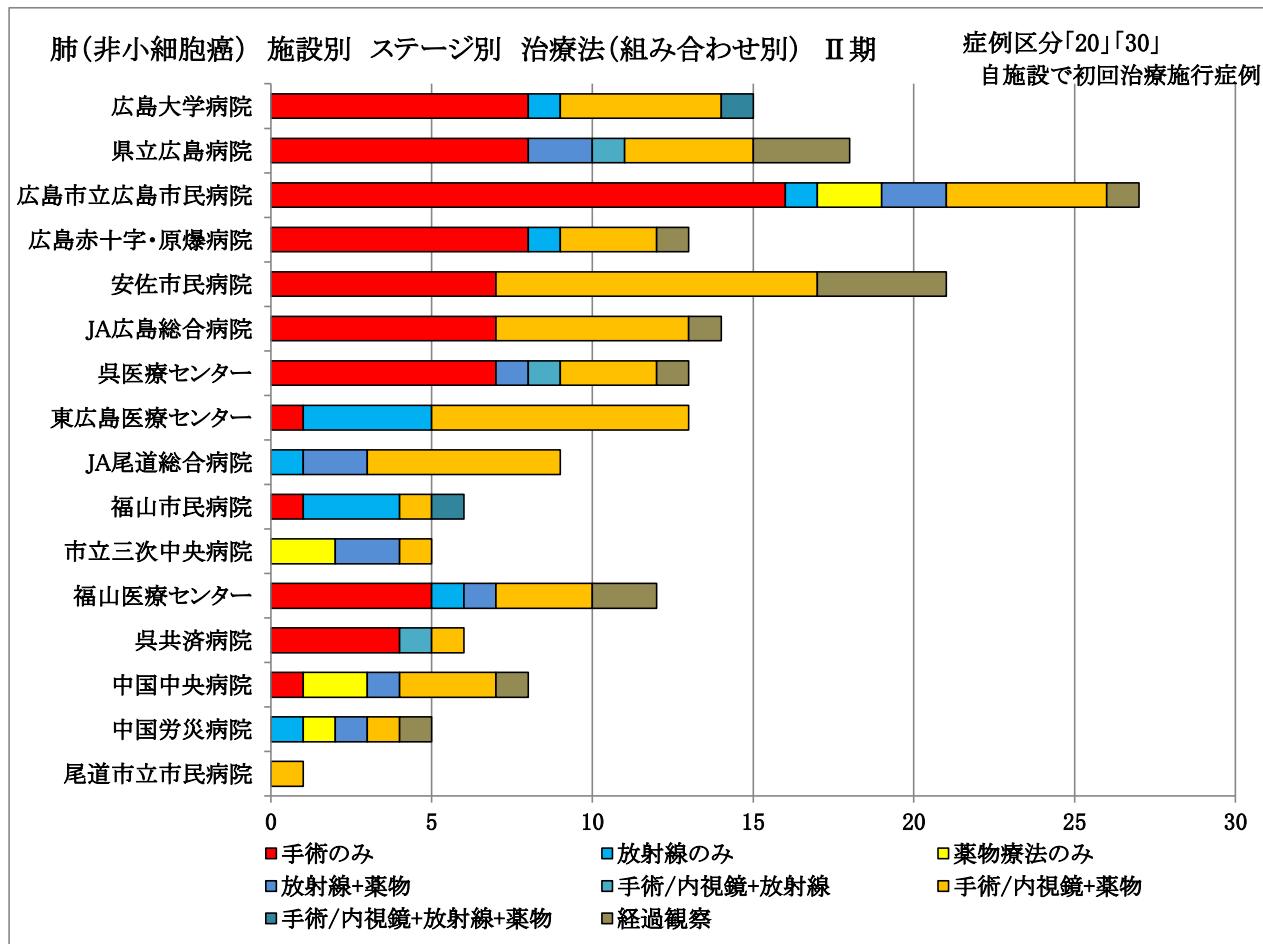
## 2024年症例



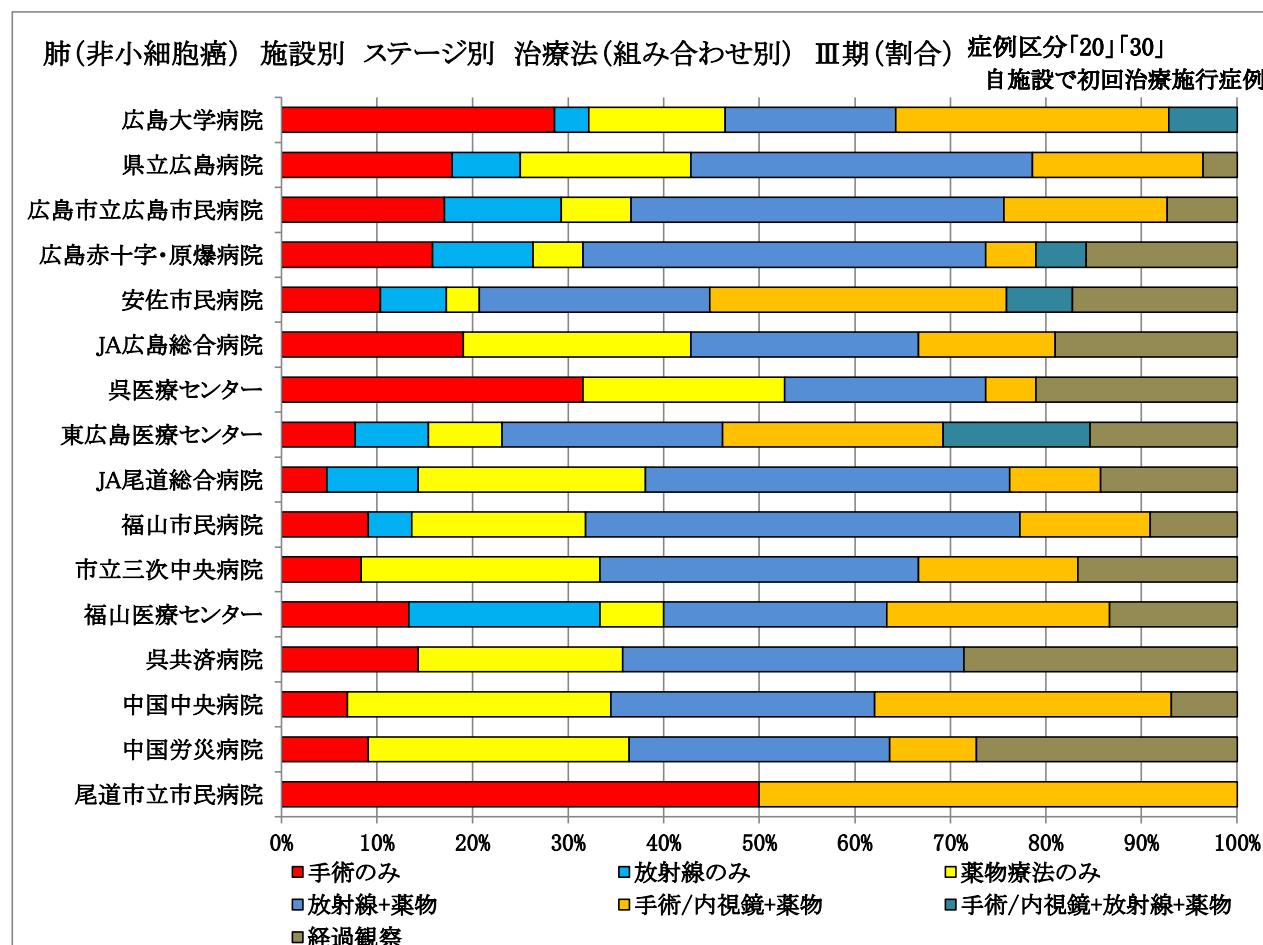
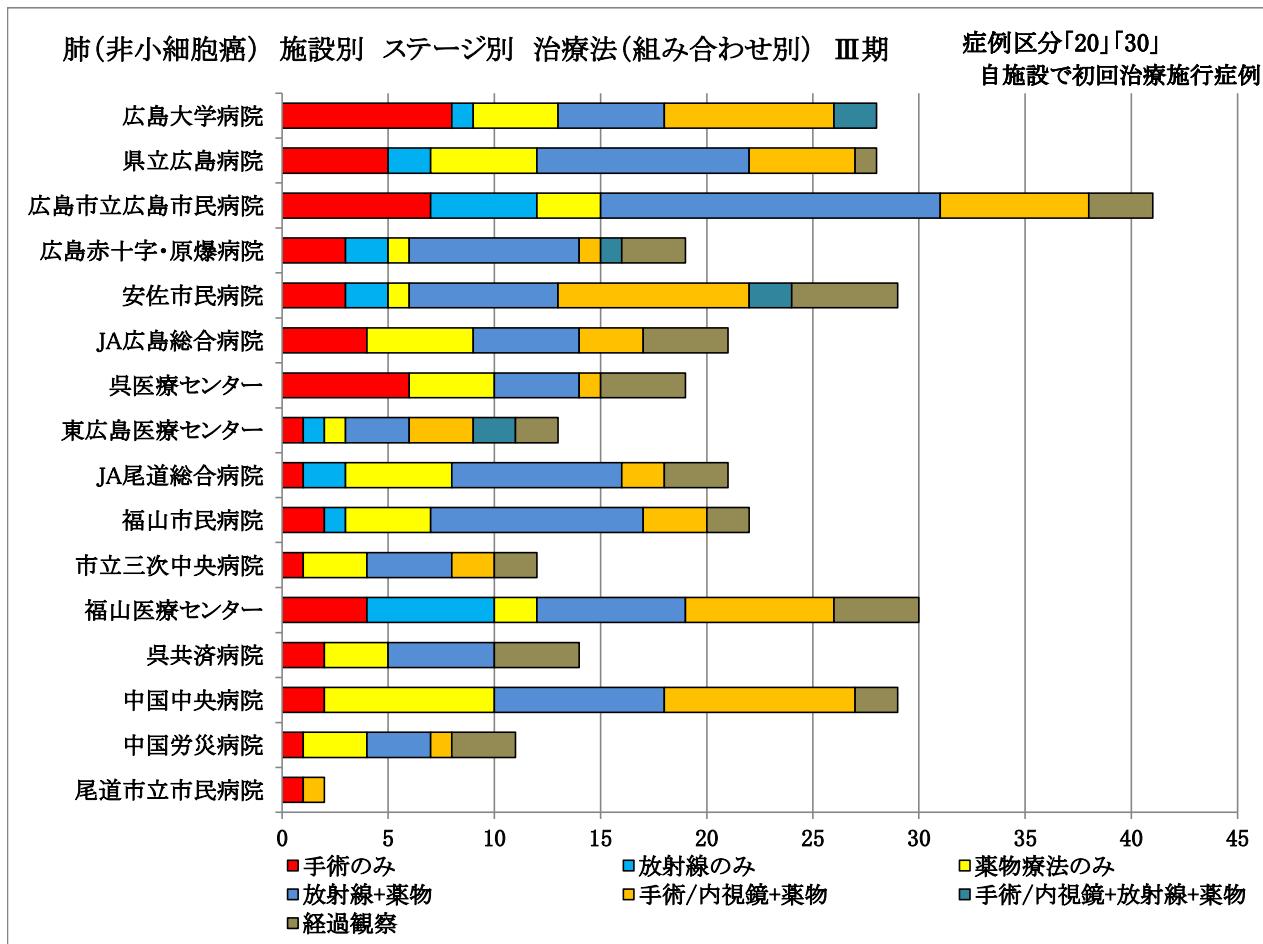
## 2024年症例



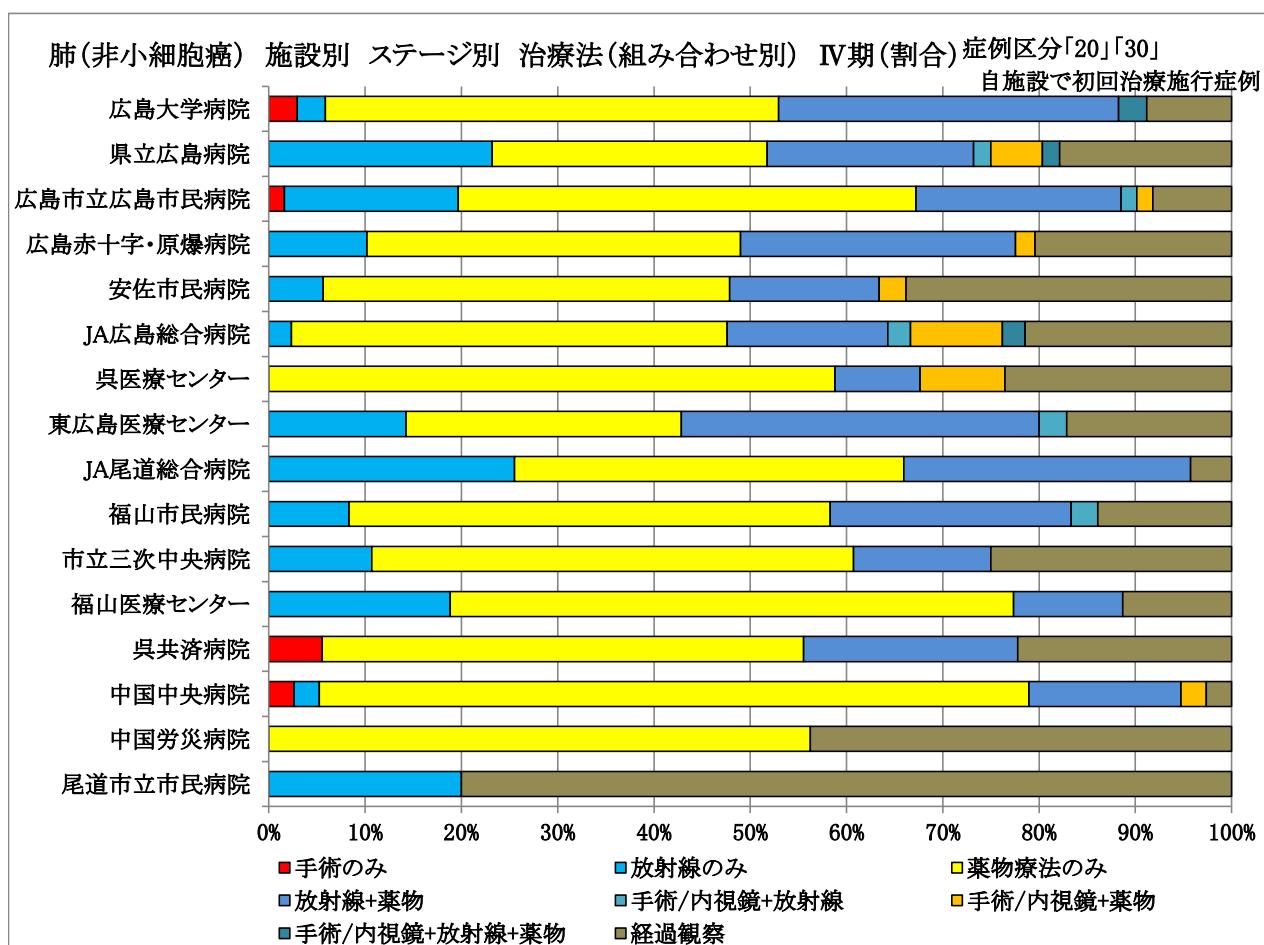
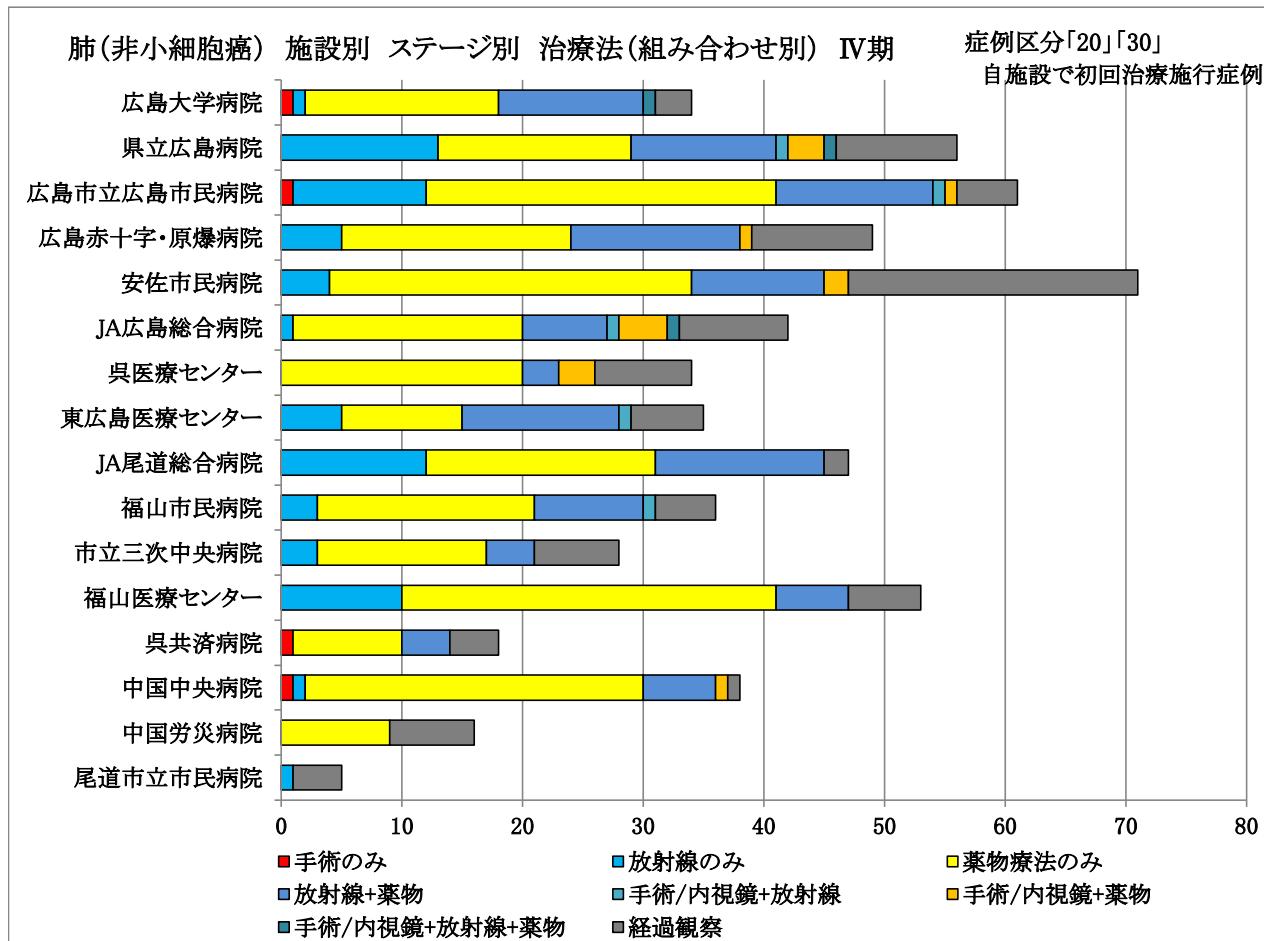
## 2024年症例



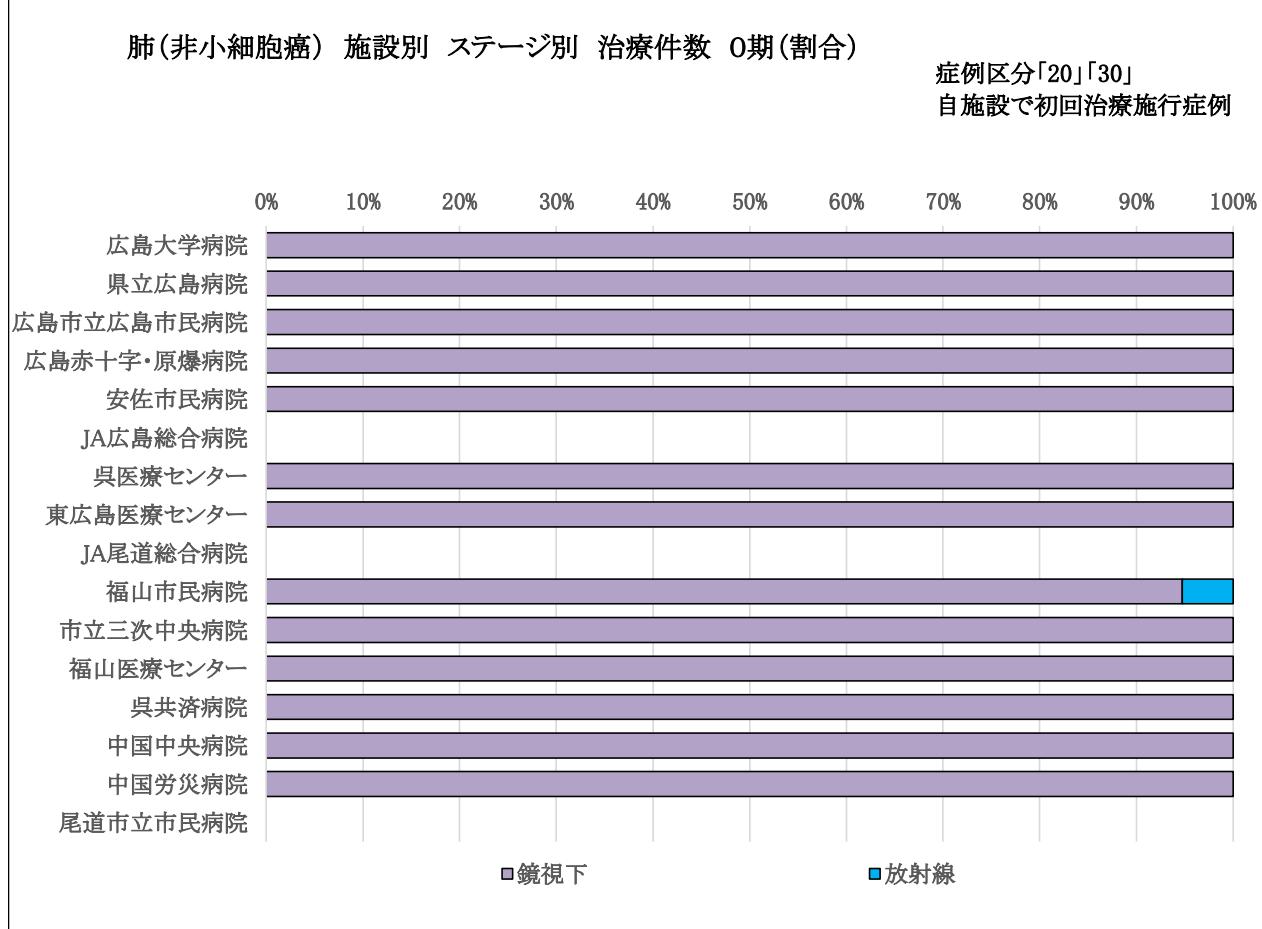
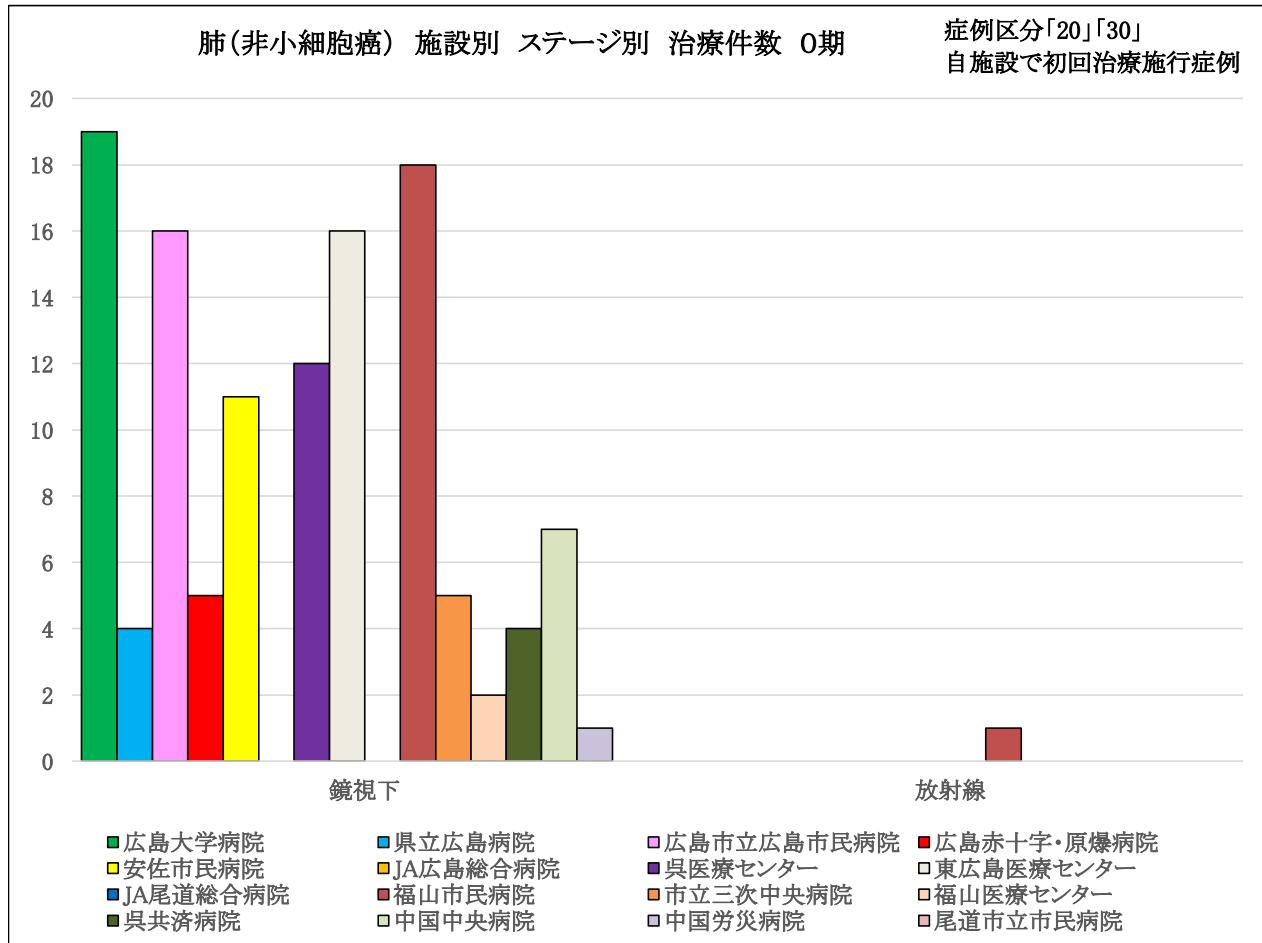
## 2024年症例



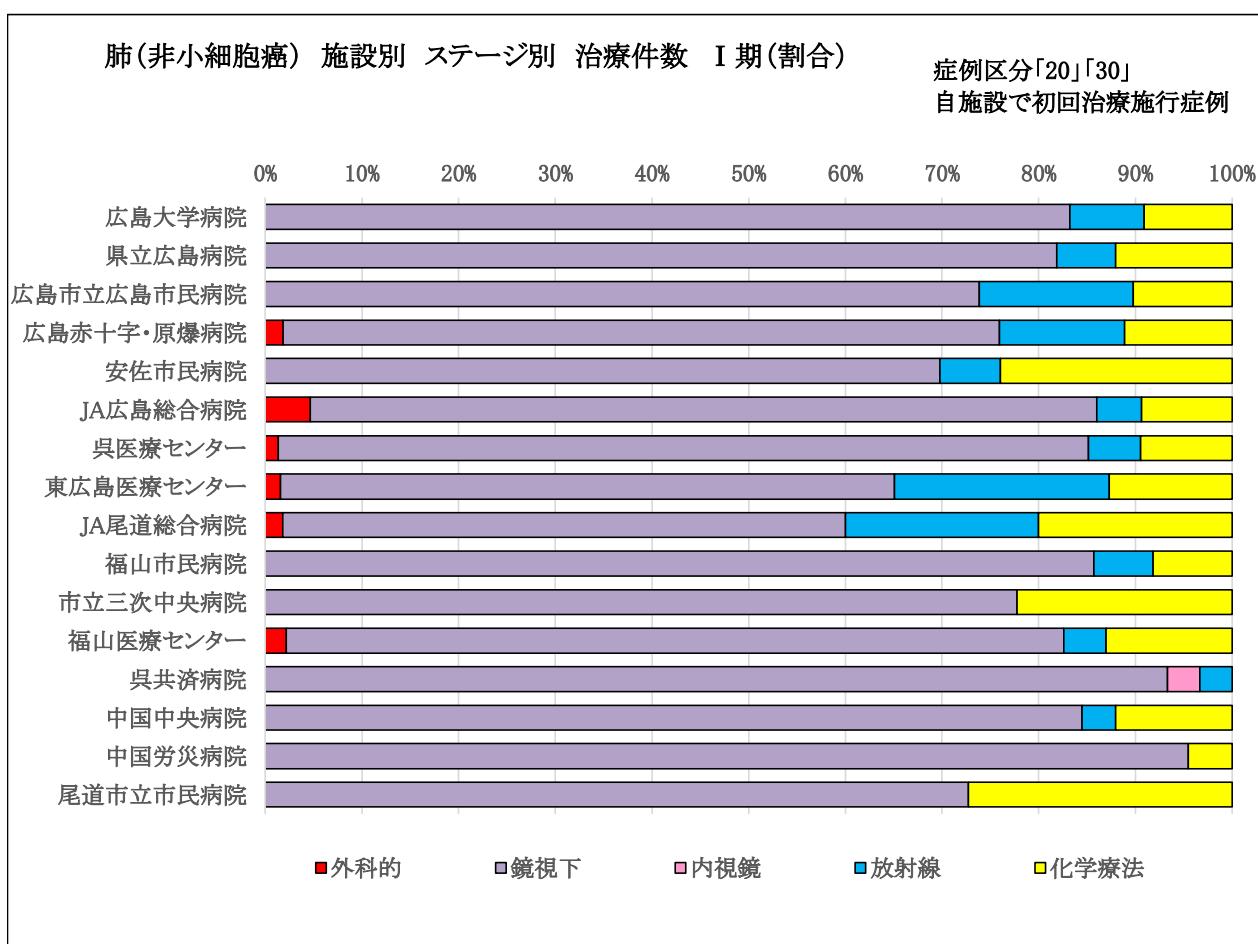
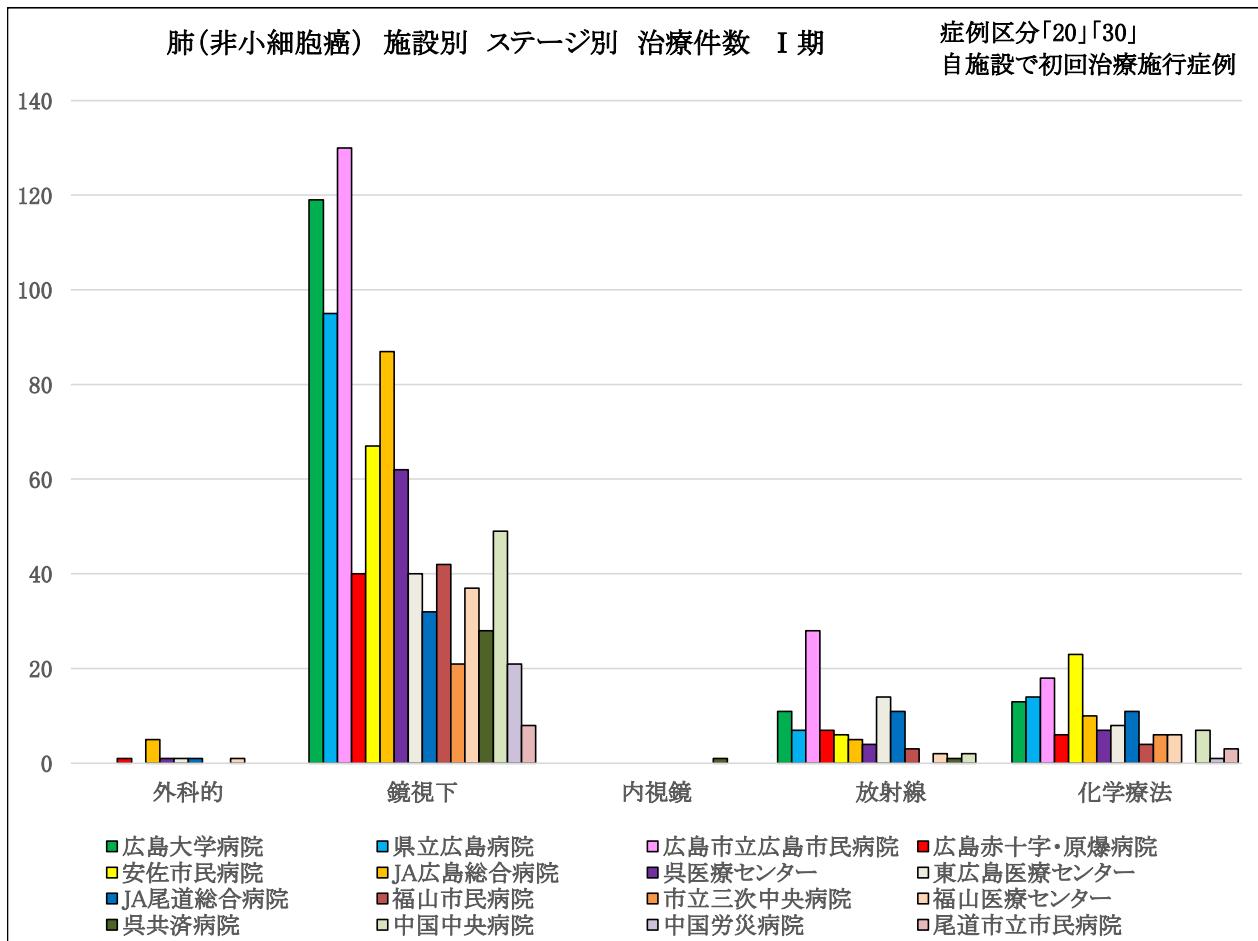
## 2024年症例



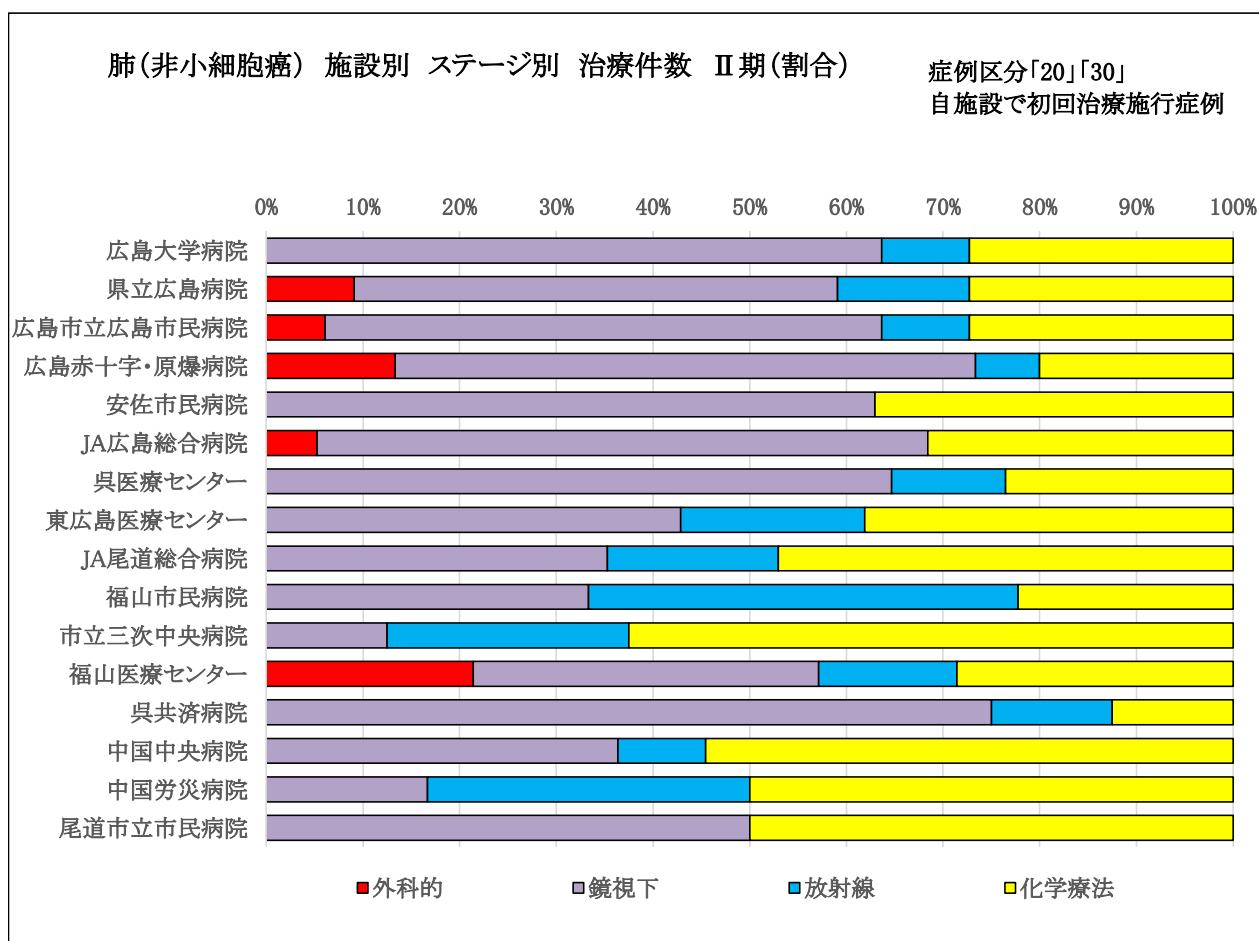
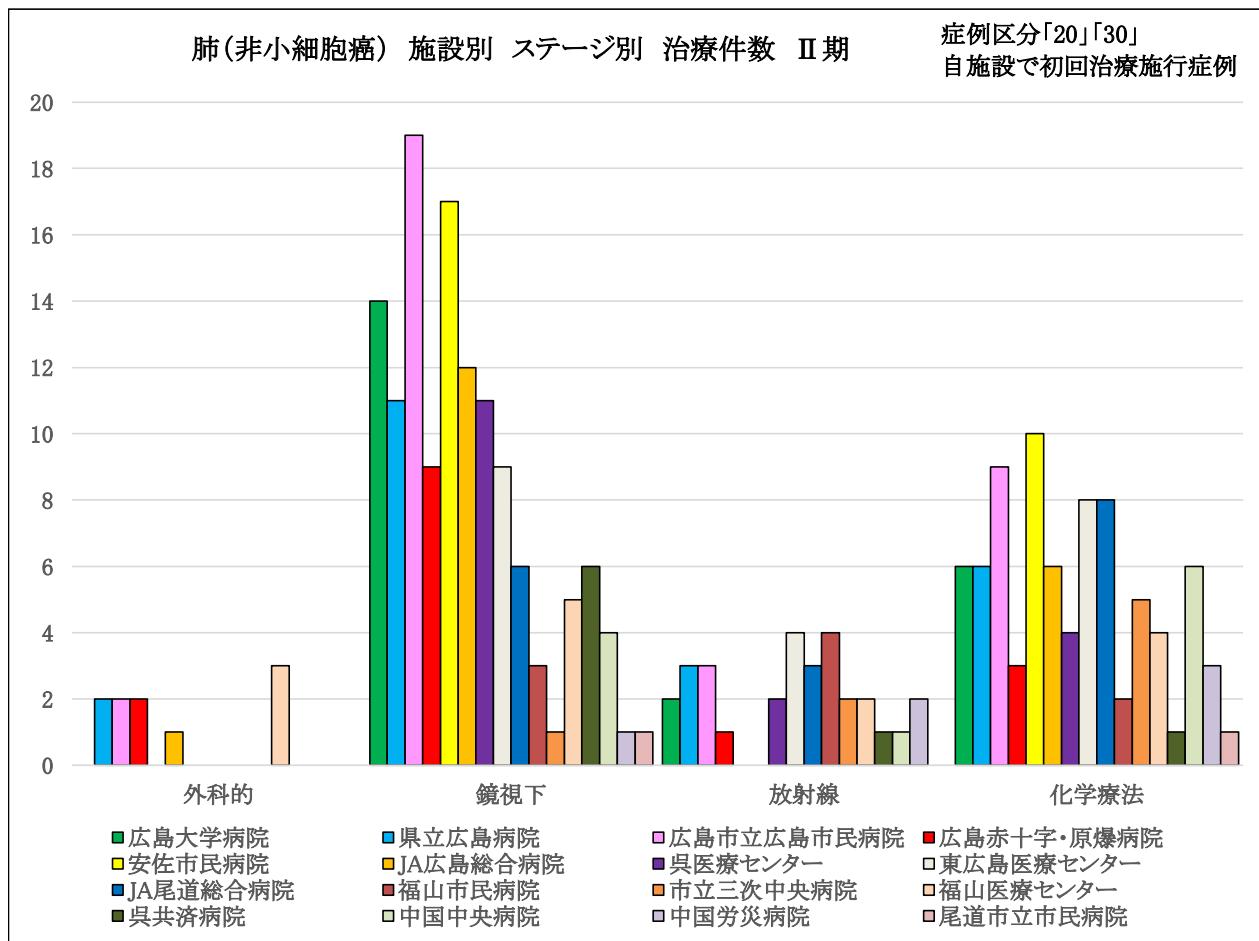
## 2024年症例



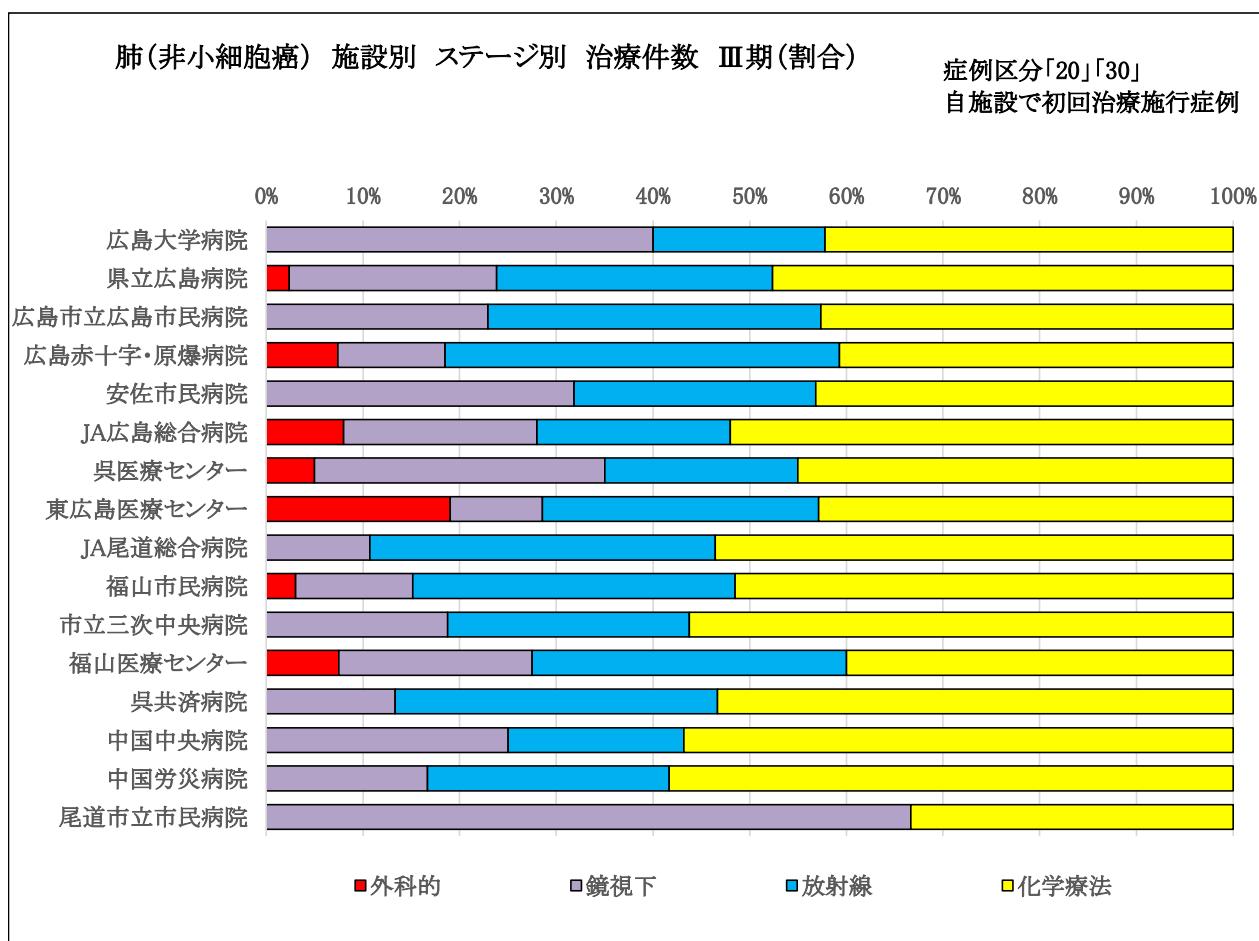
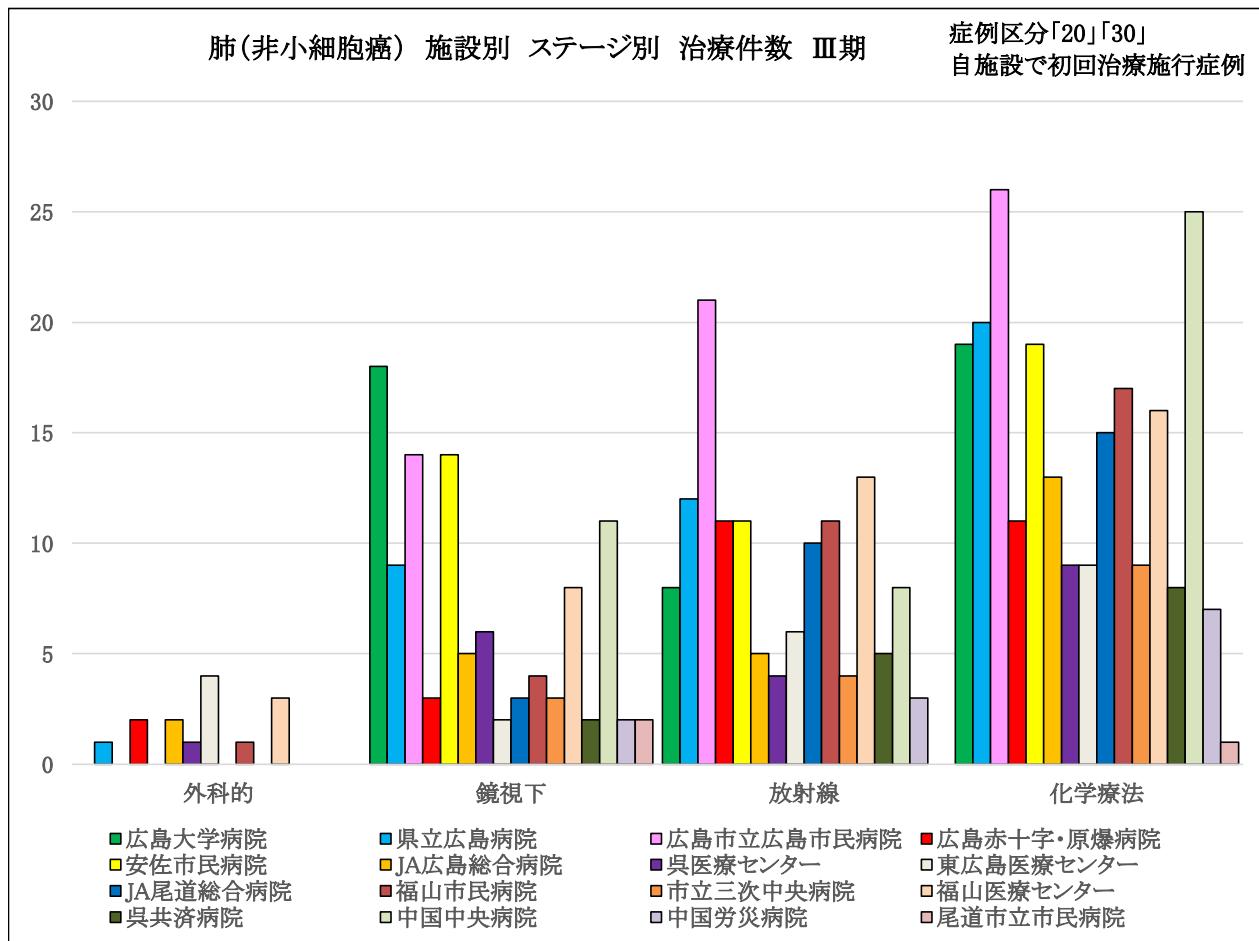
## 2024年症例



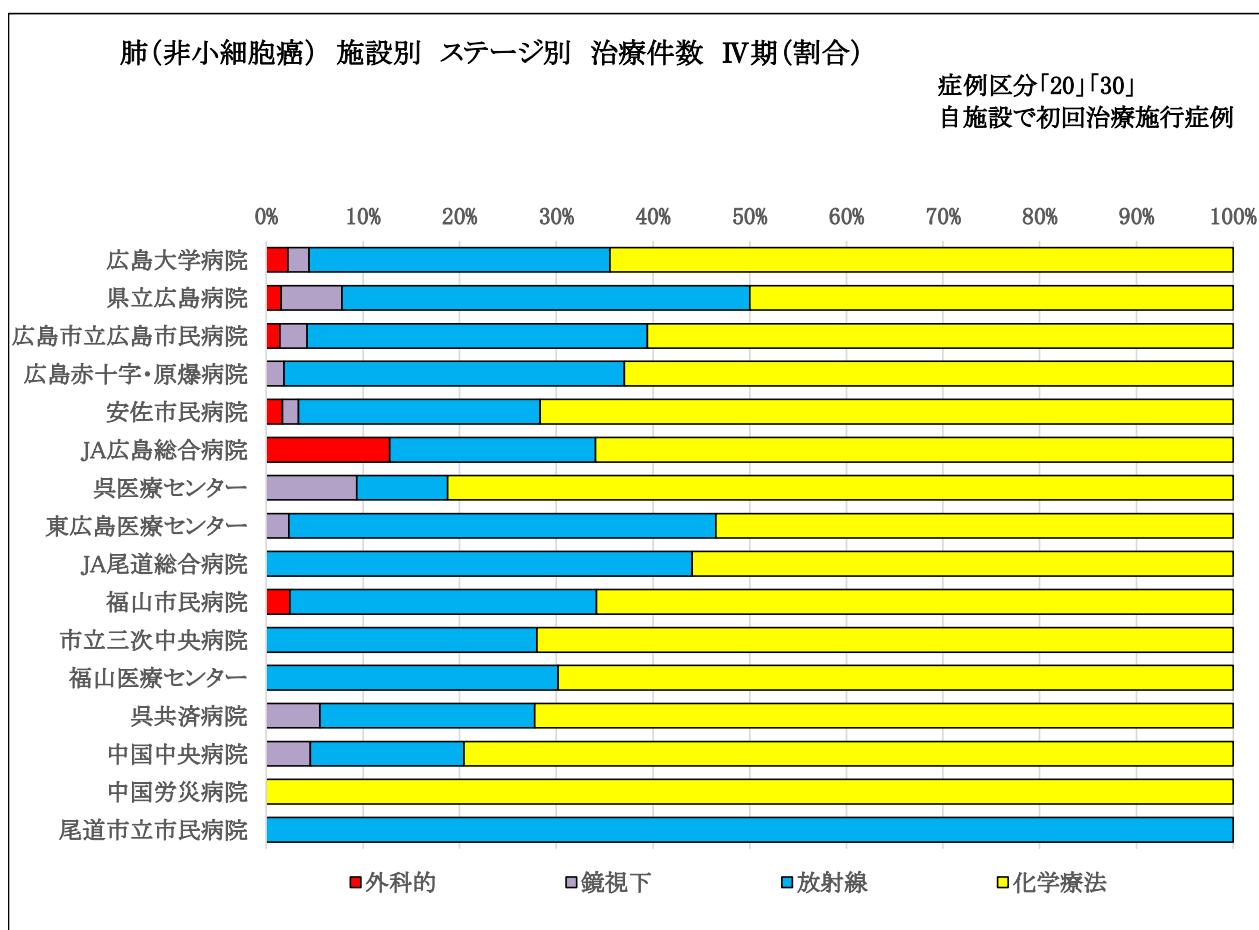
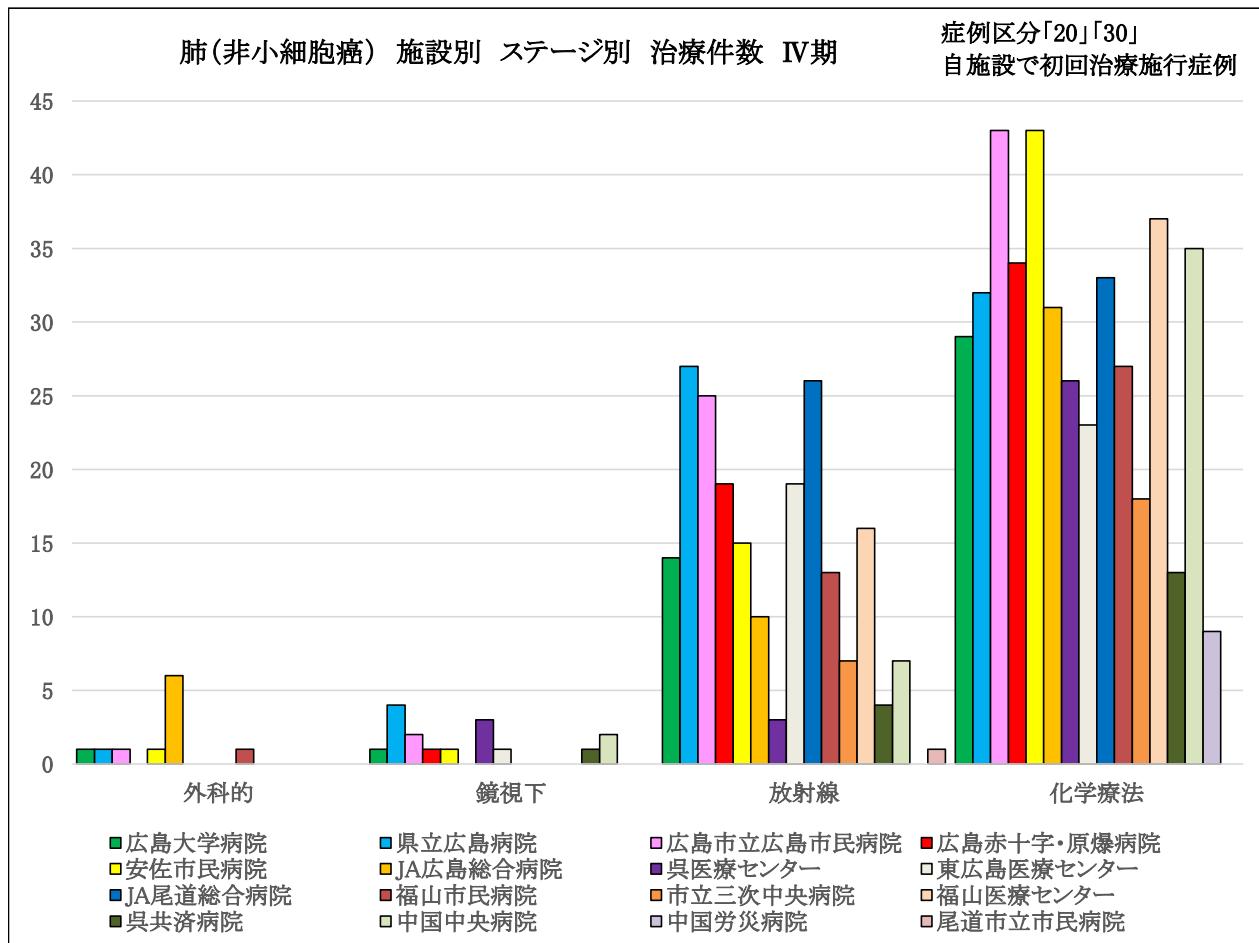
## 2024年症例



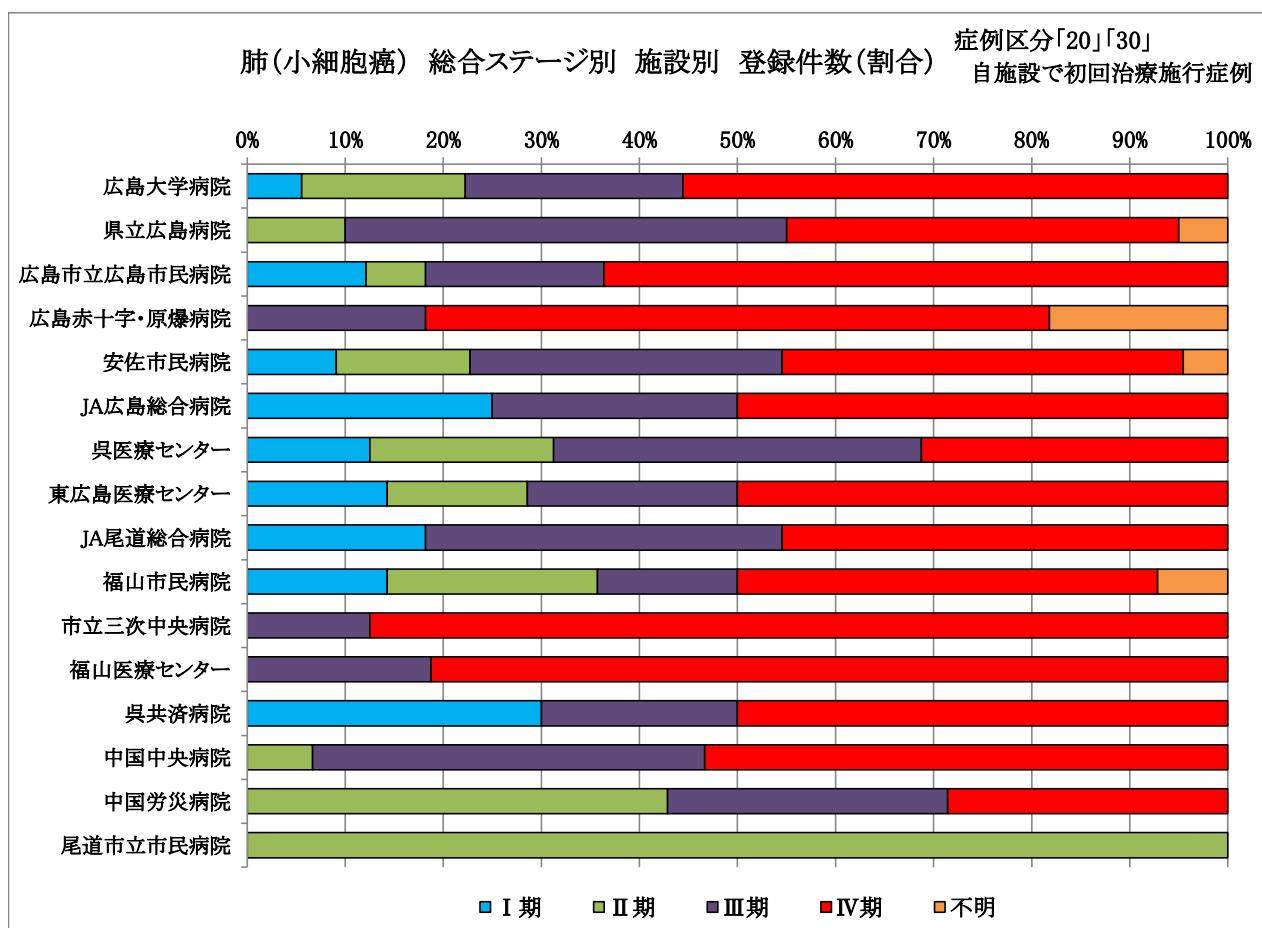
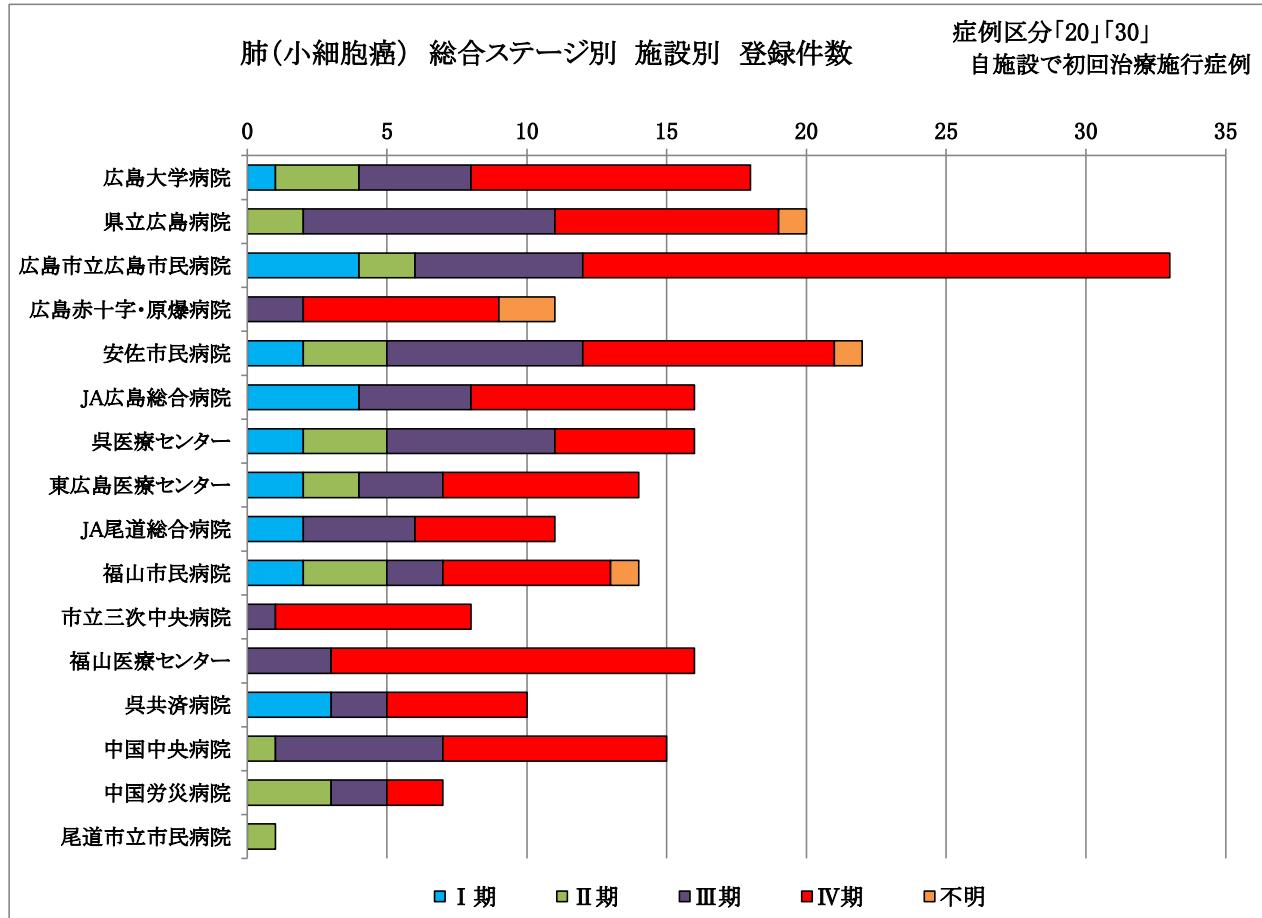
## 2024年症例



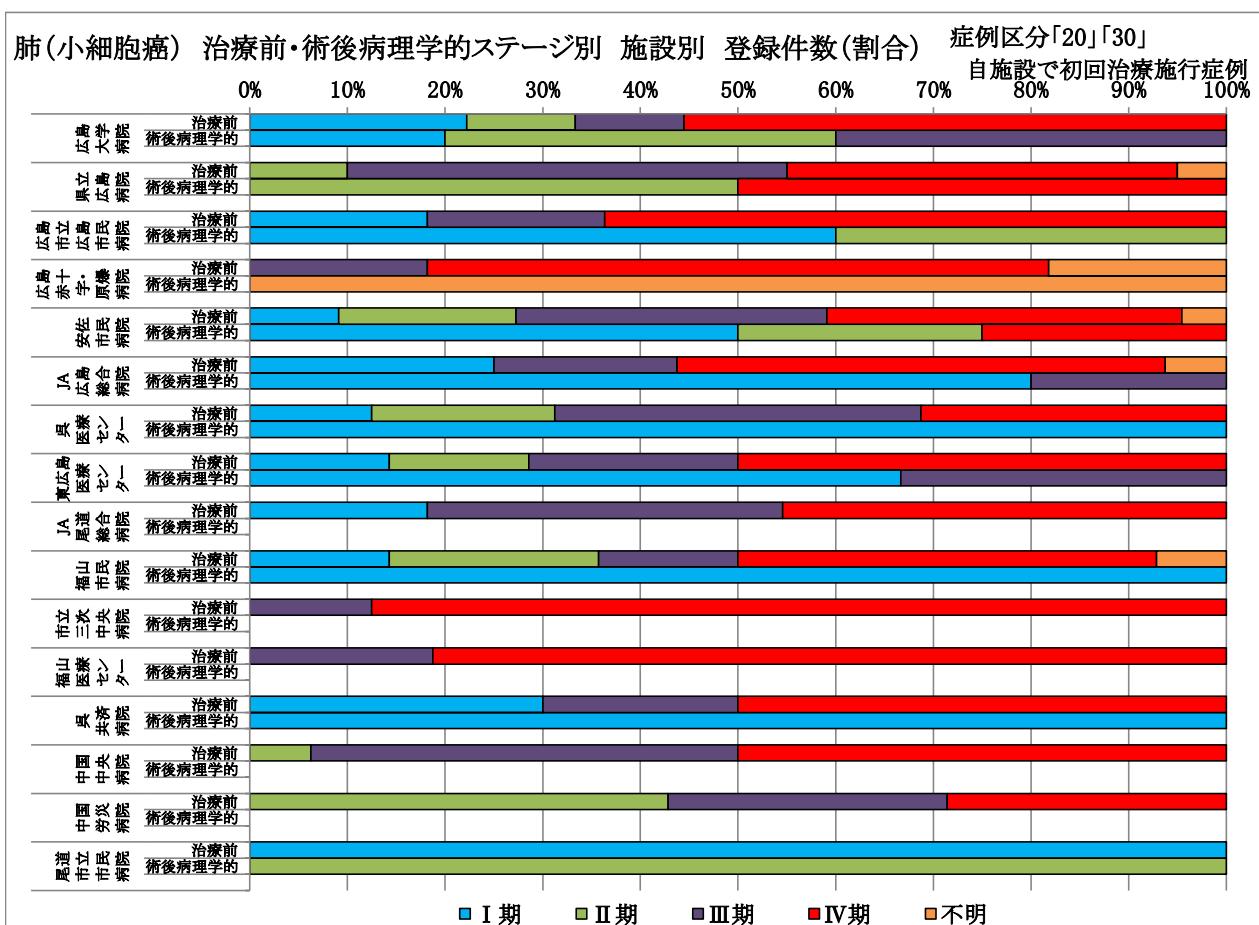
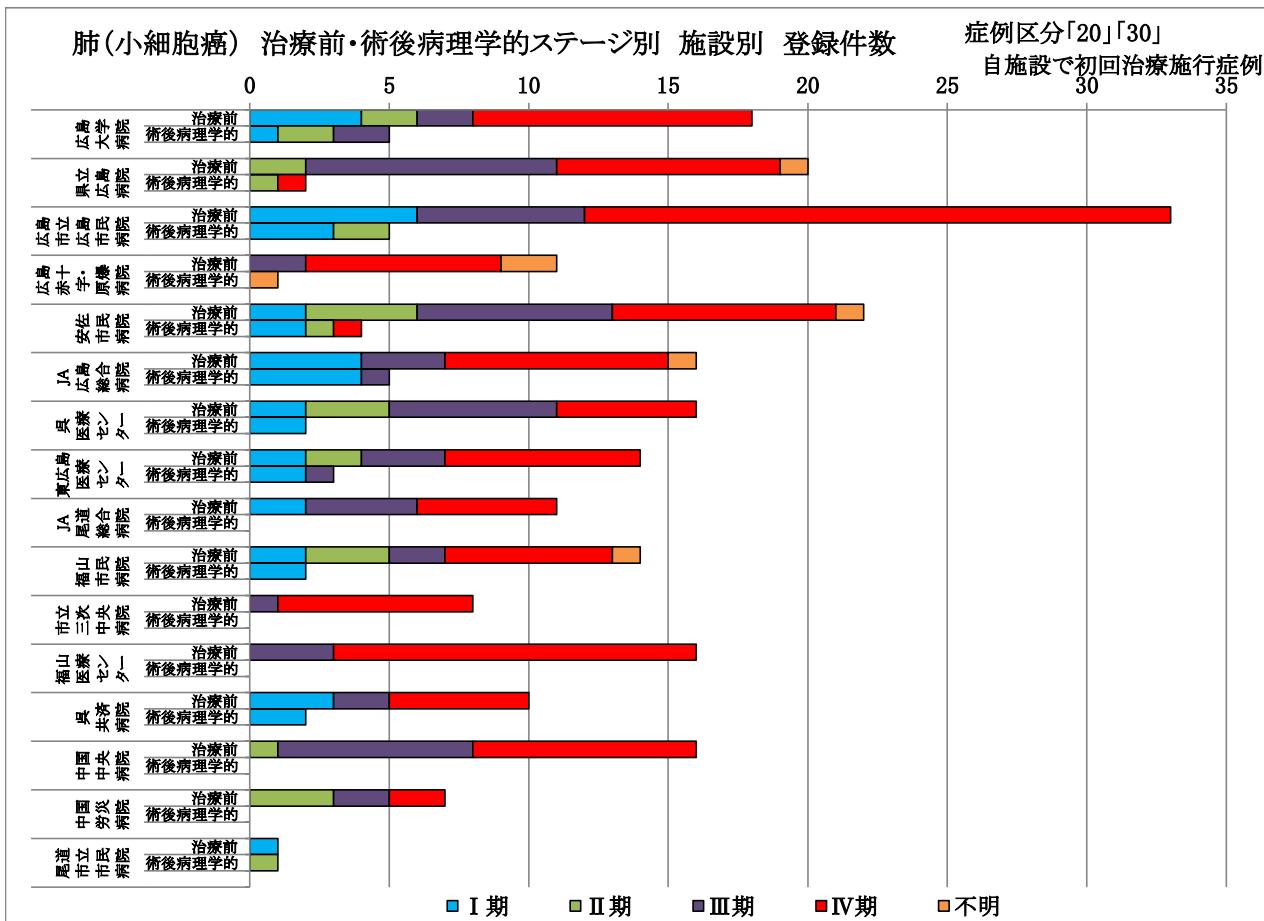
## 2024年症例



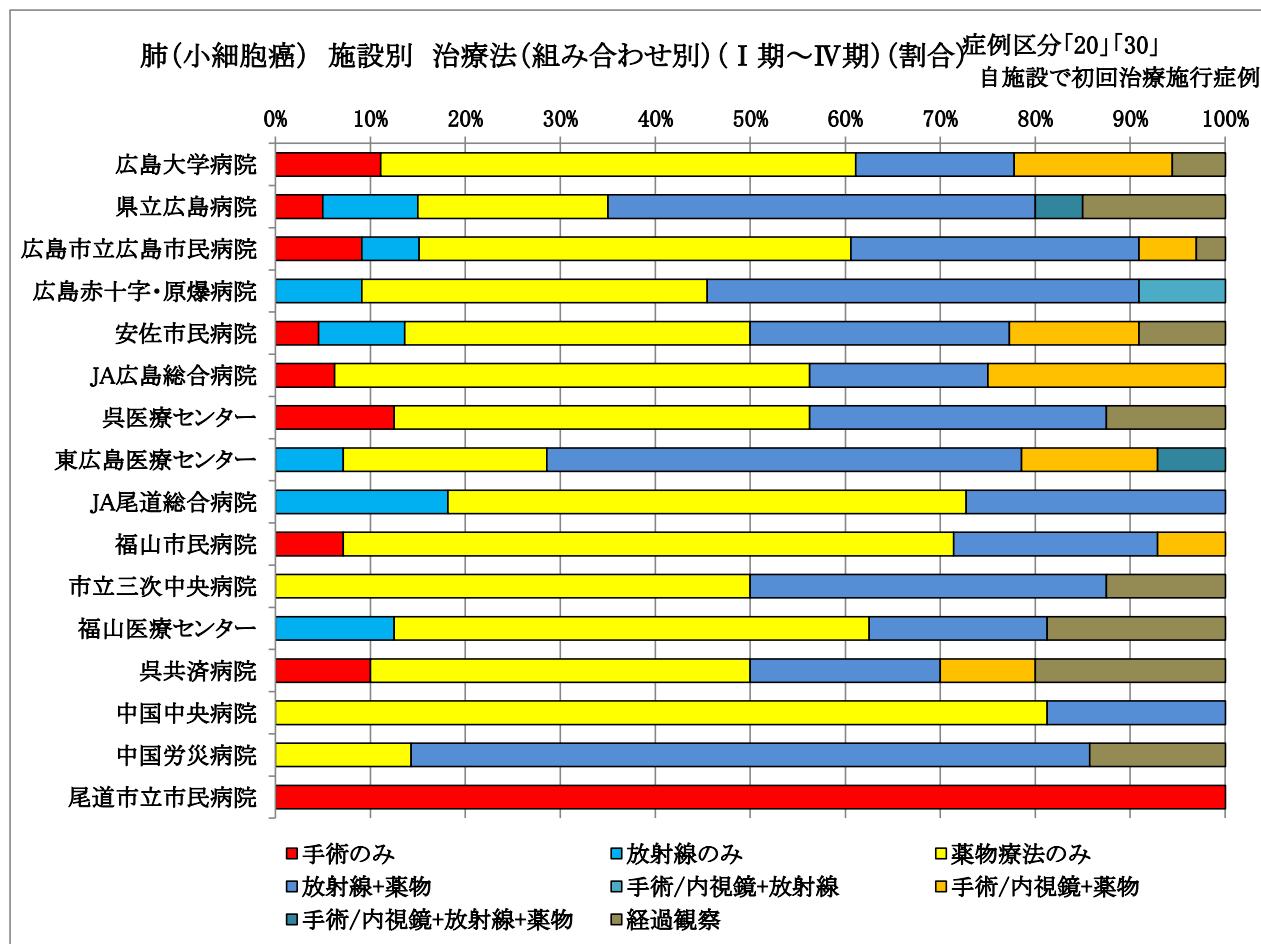
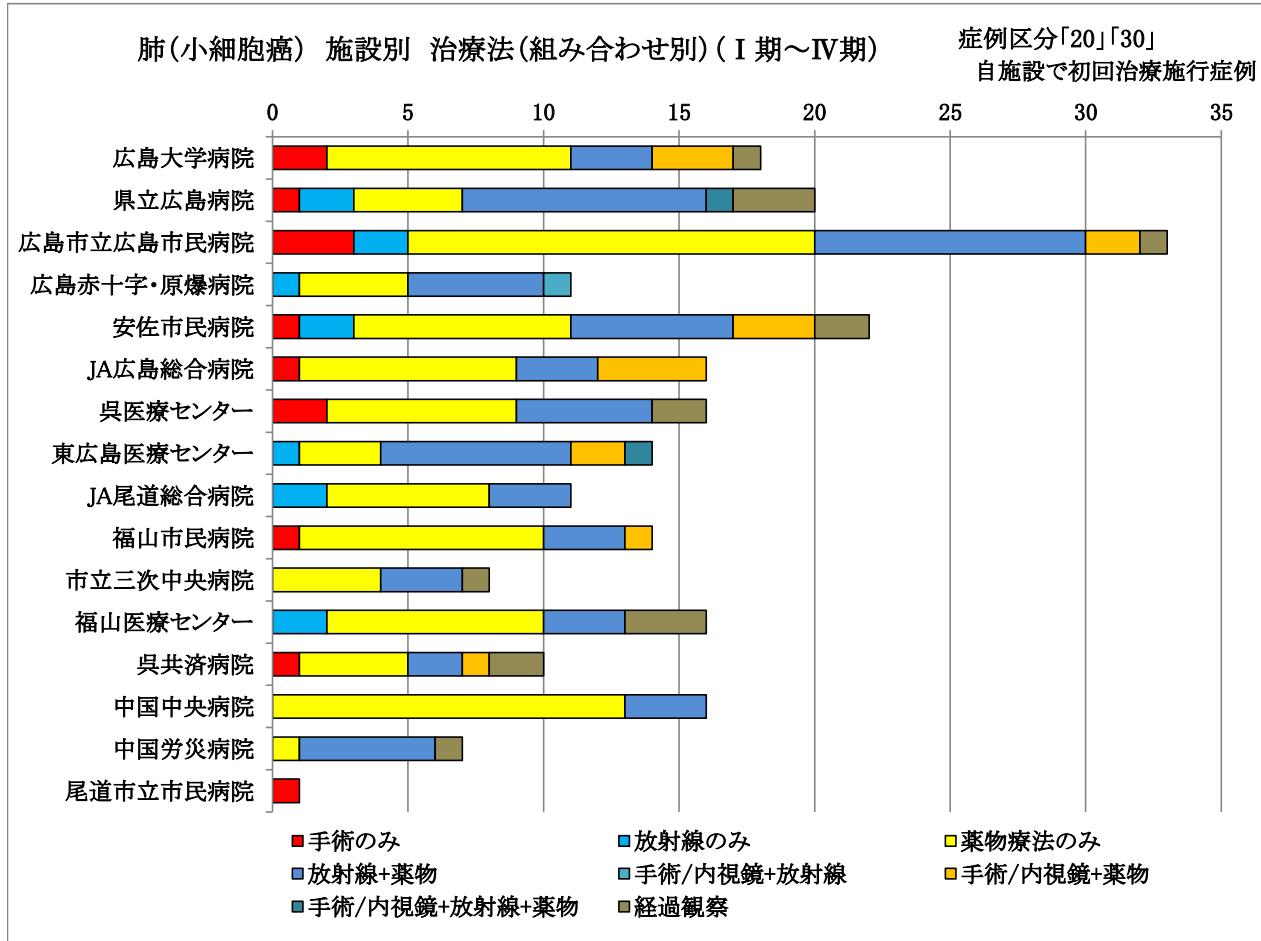
## 2024年症例



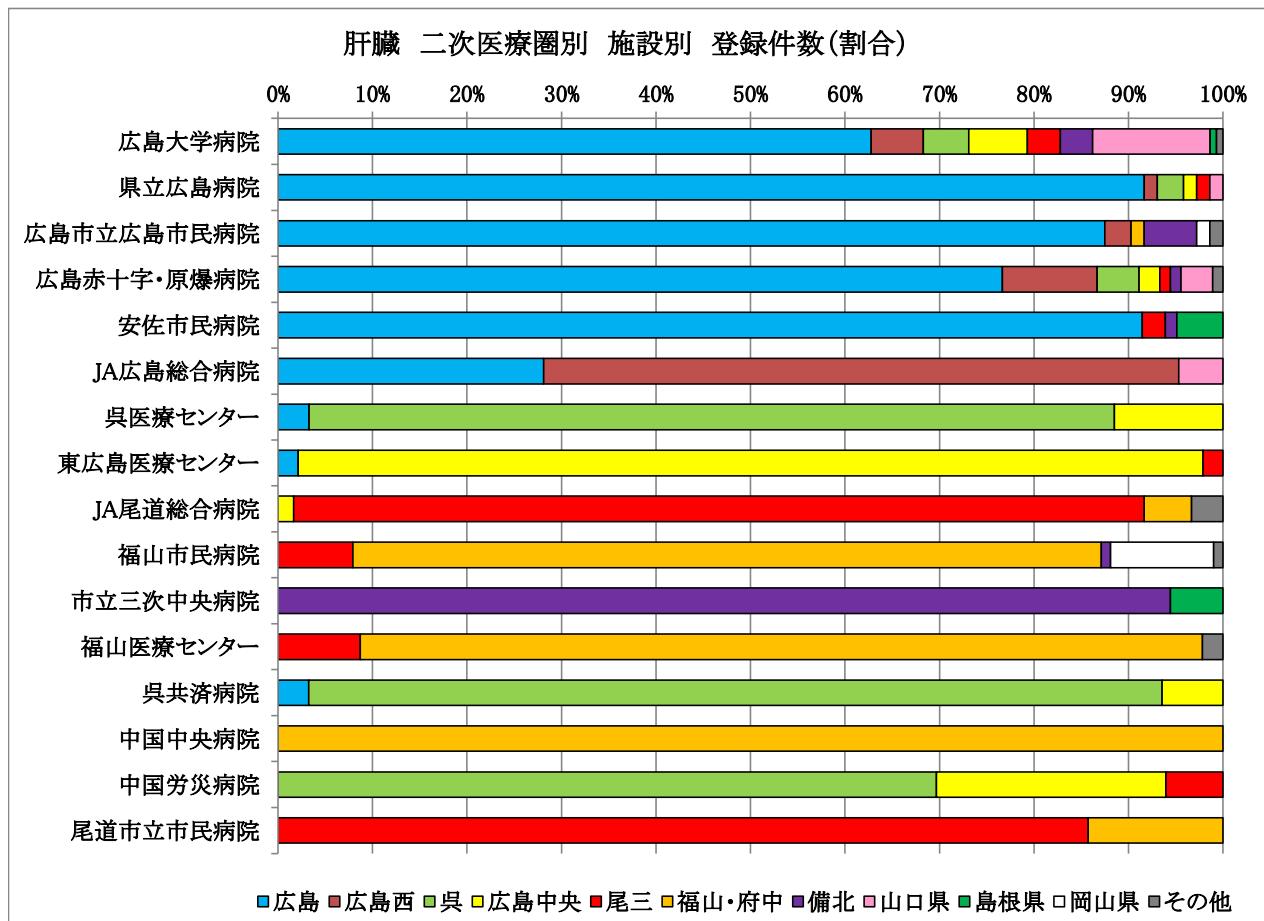
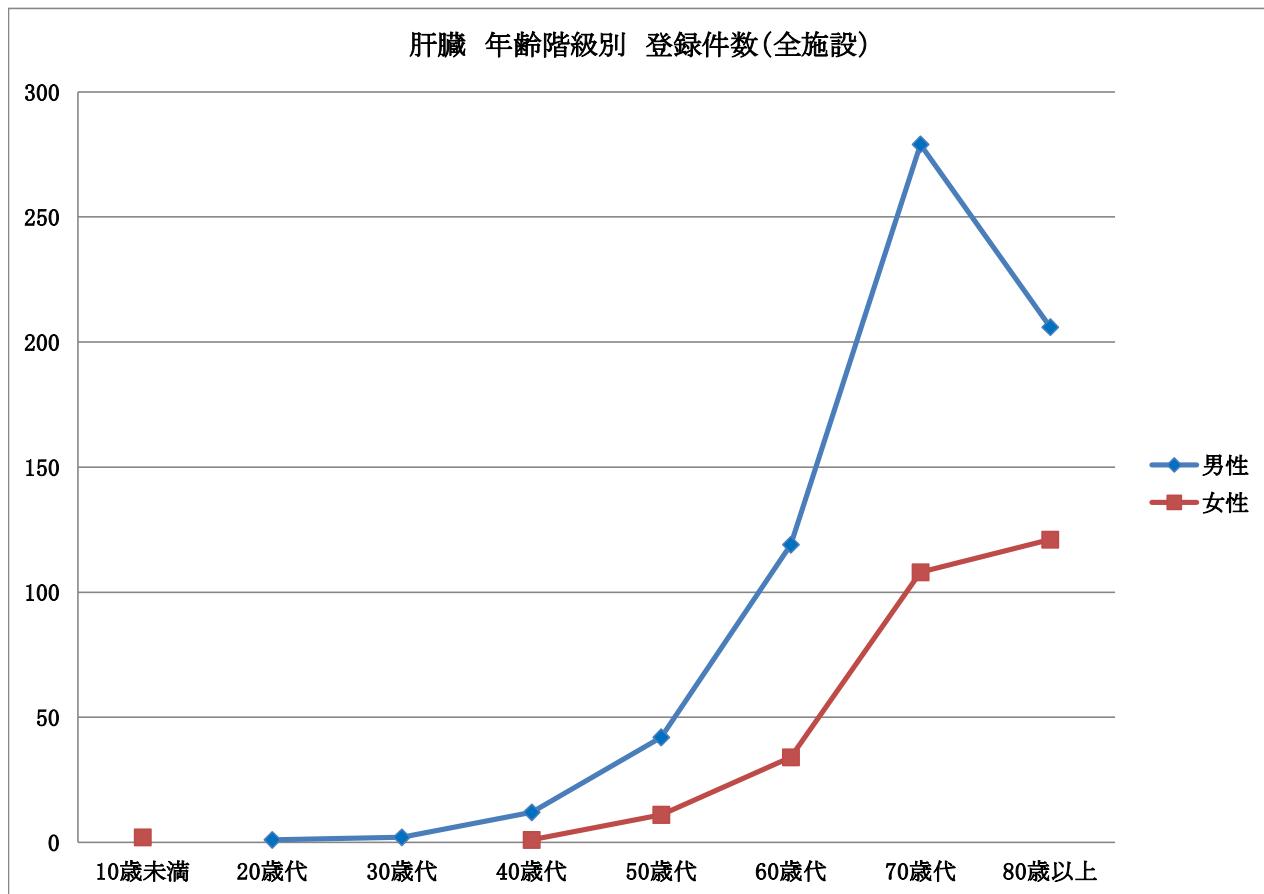
## 2024年症例



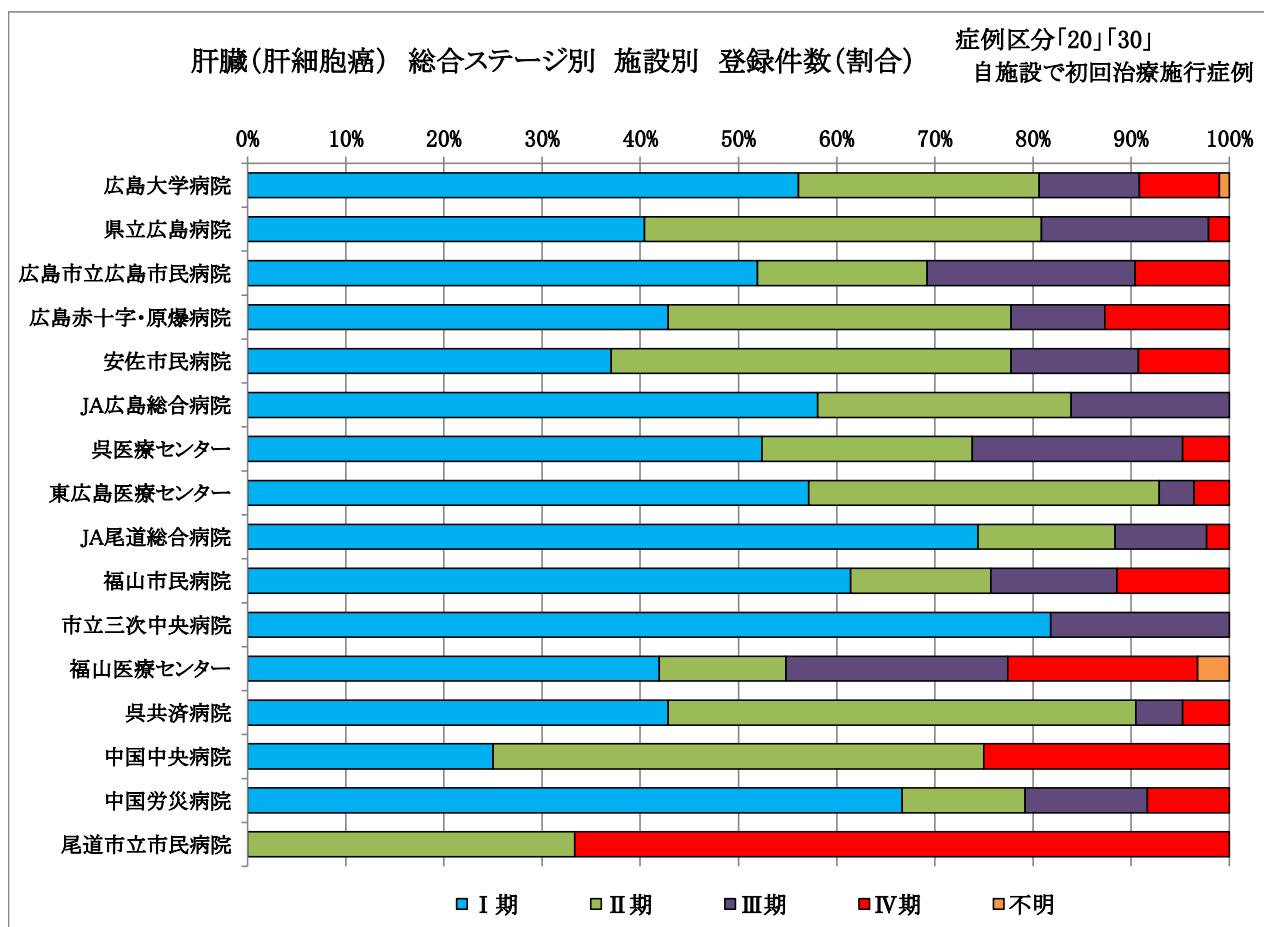
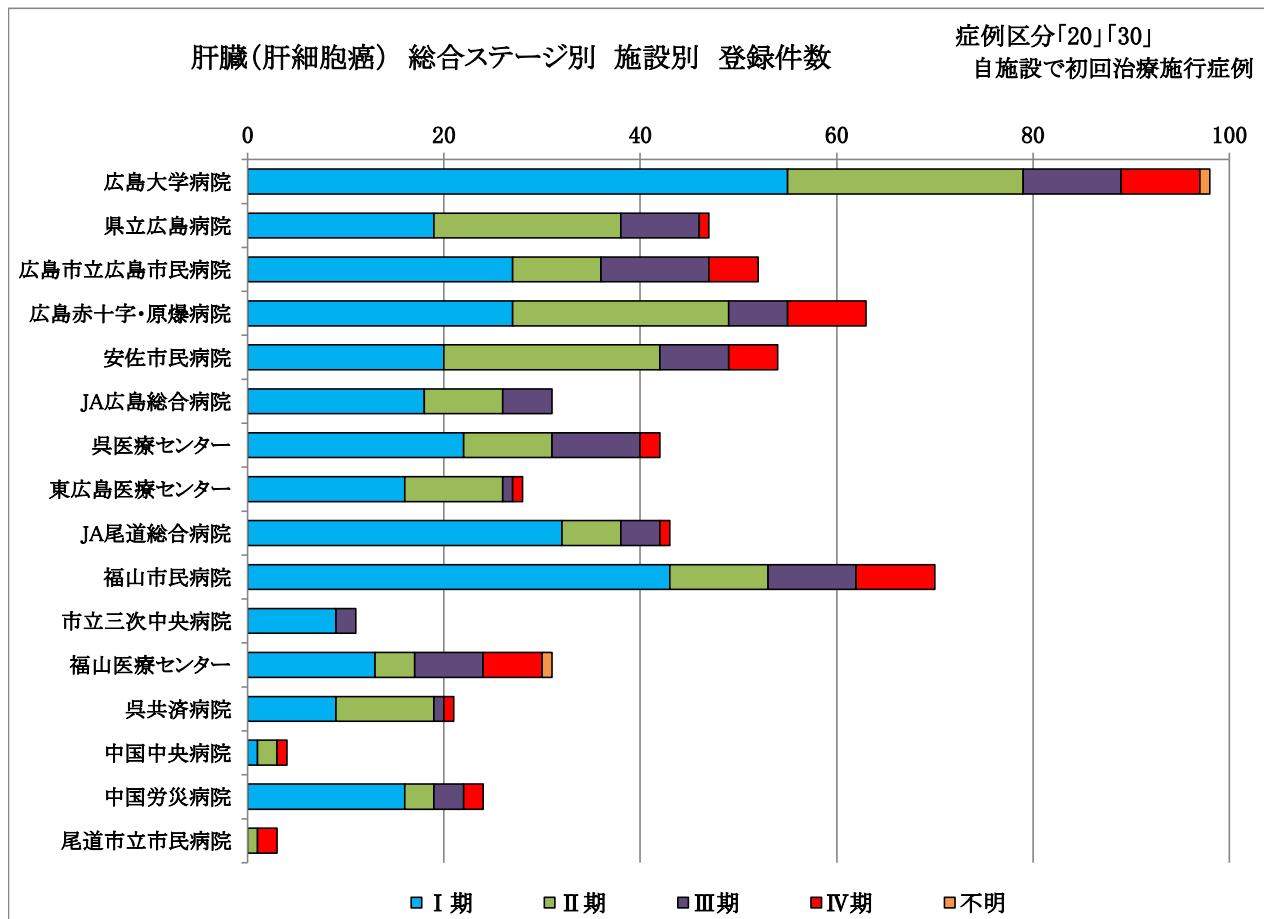
## 2024年症例



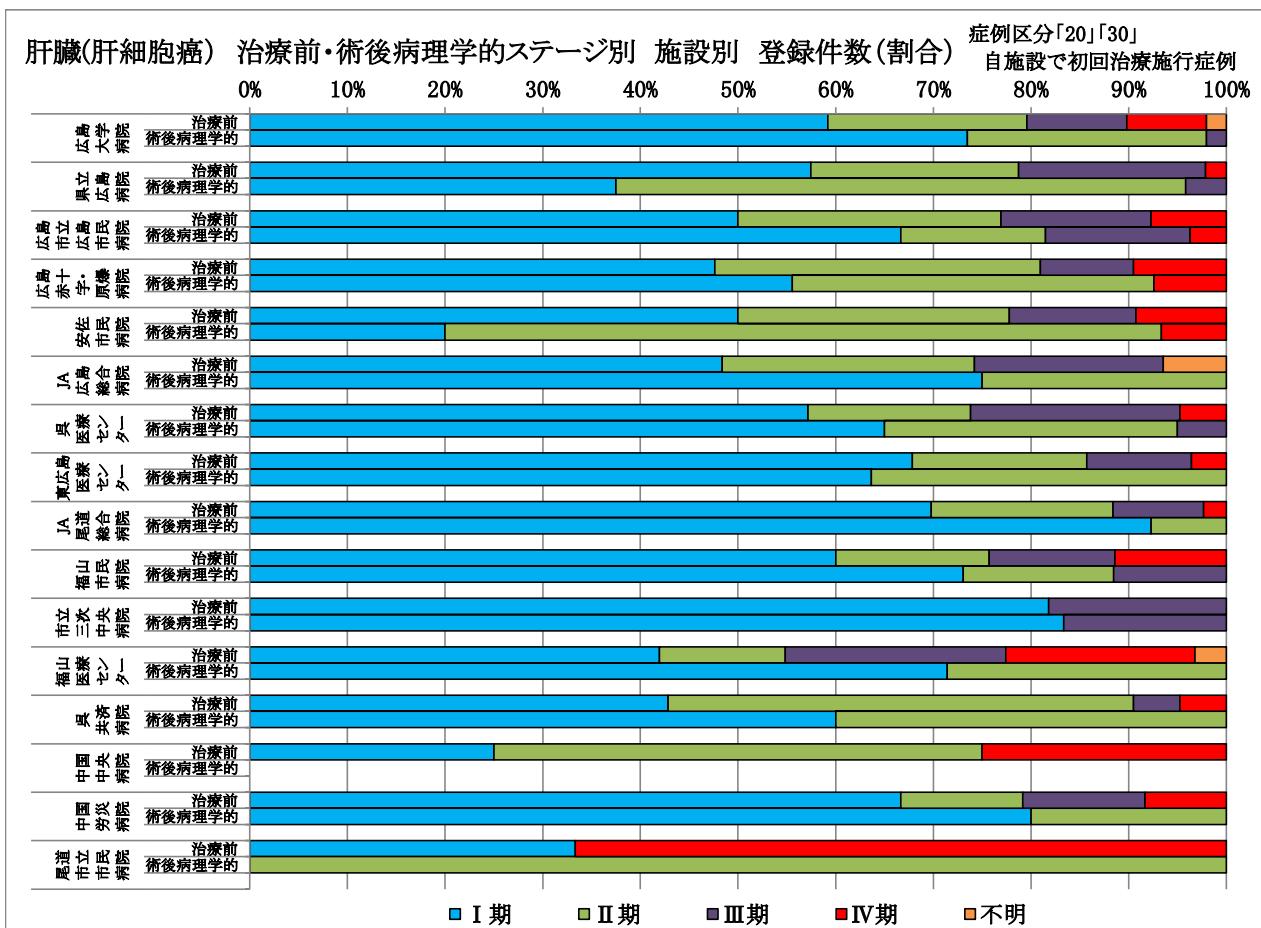
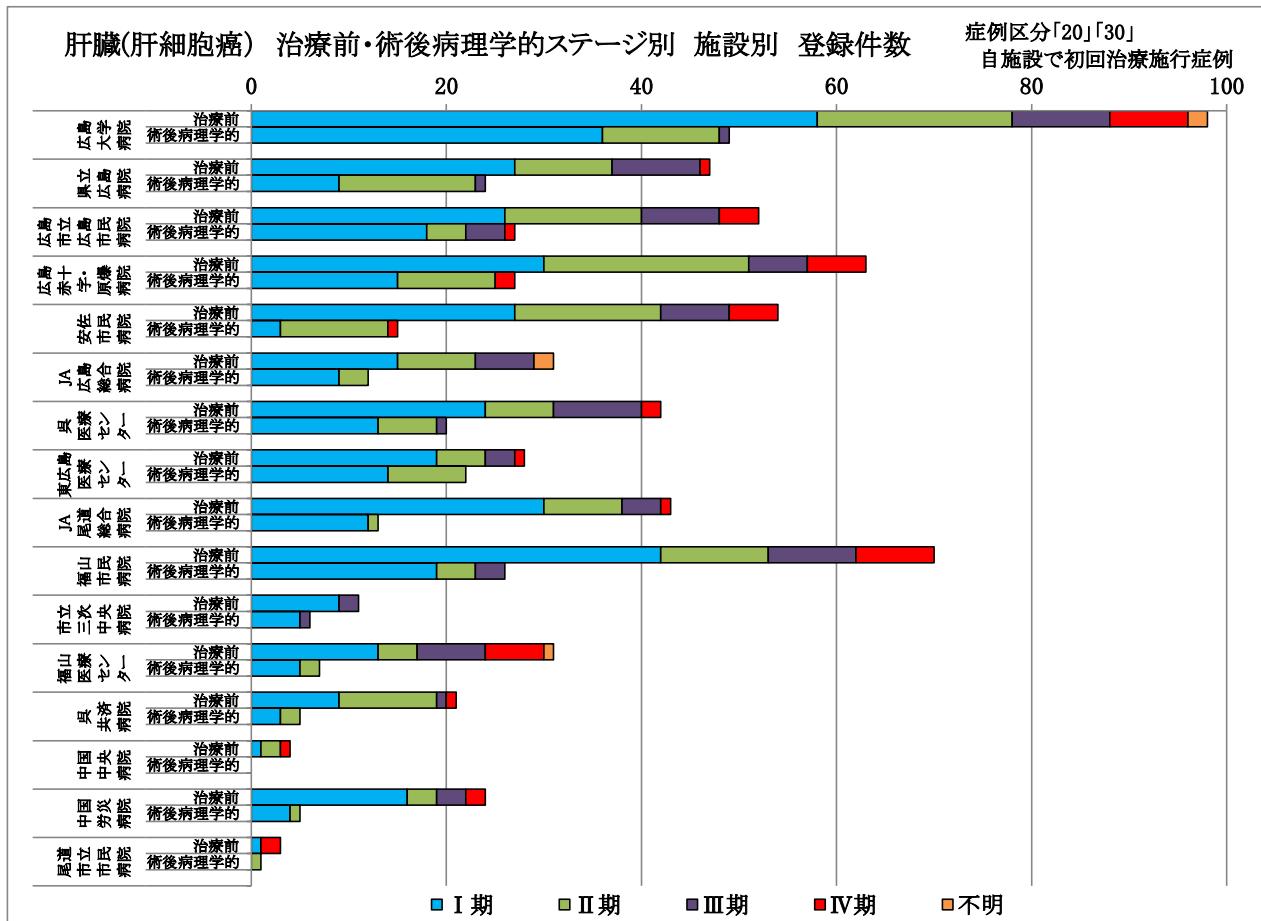
## 4) 肝臓(肝内胆管を含む)



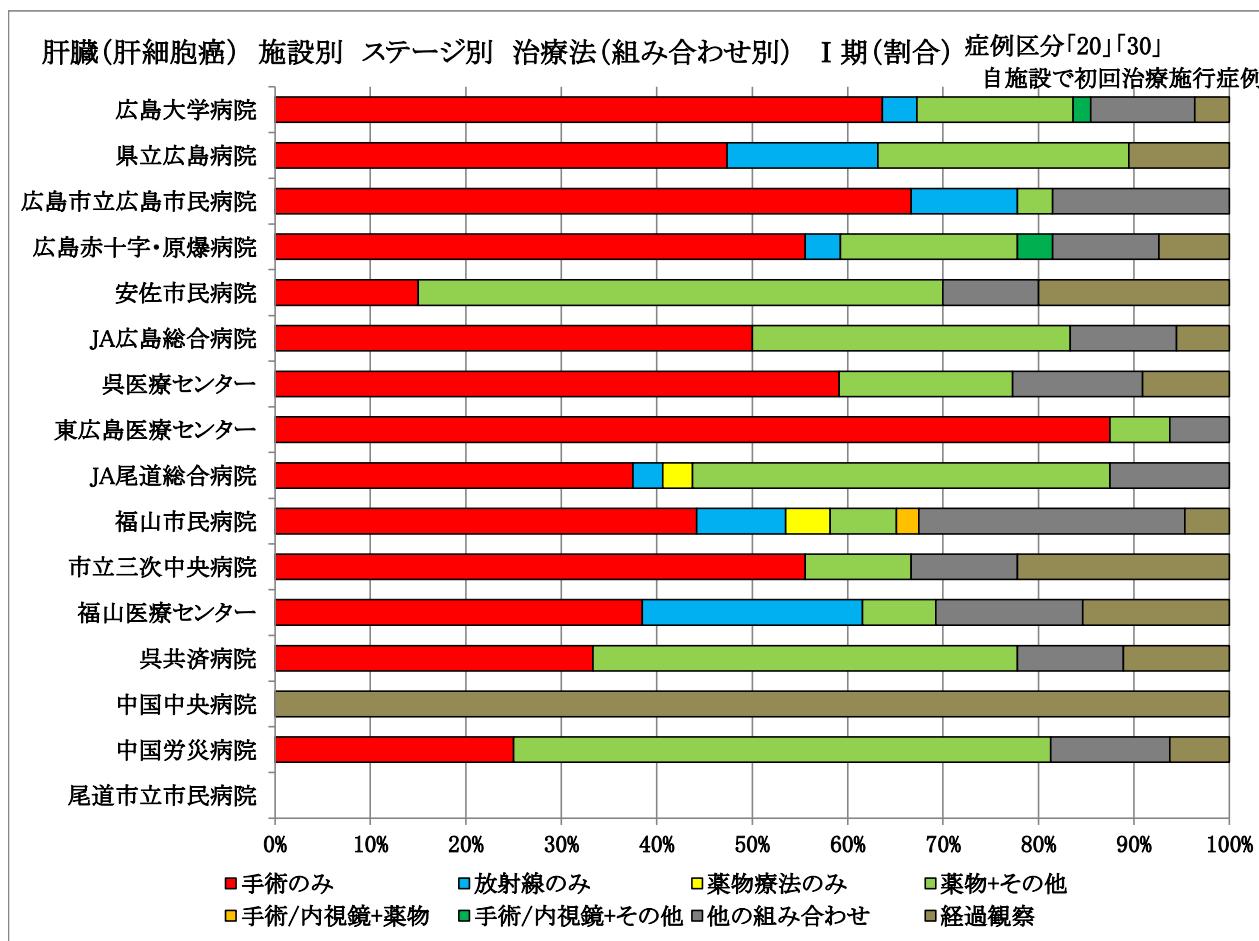
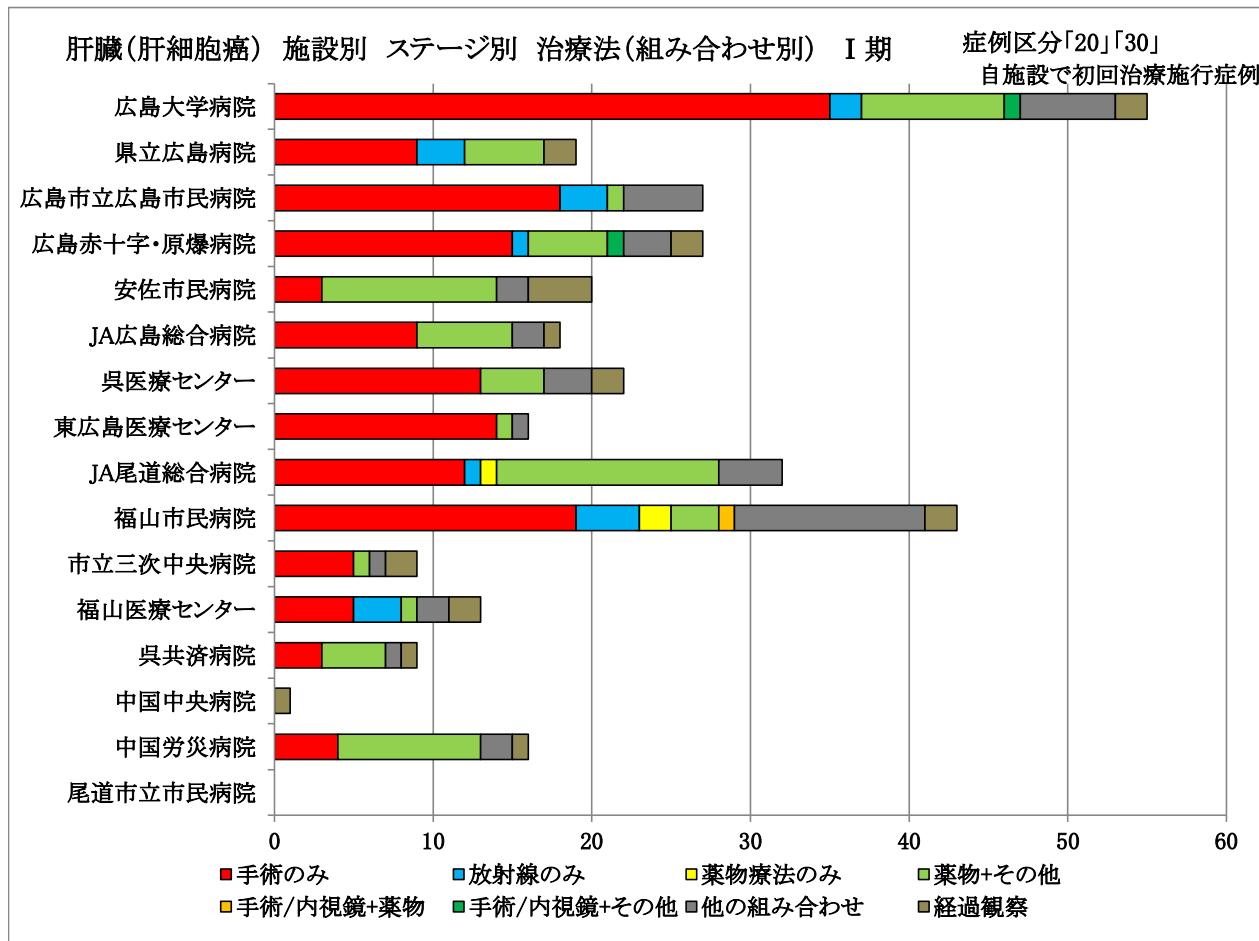
## 2024年症例



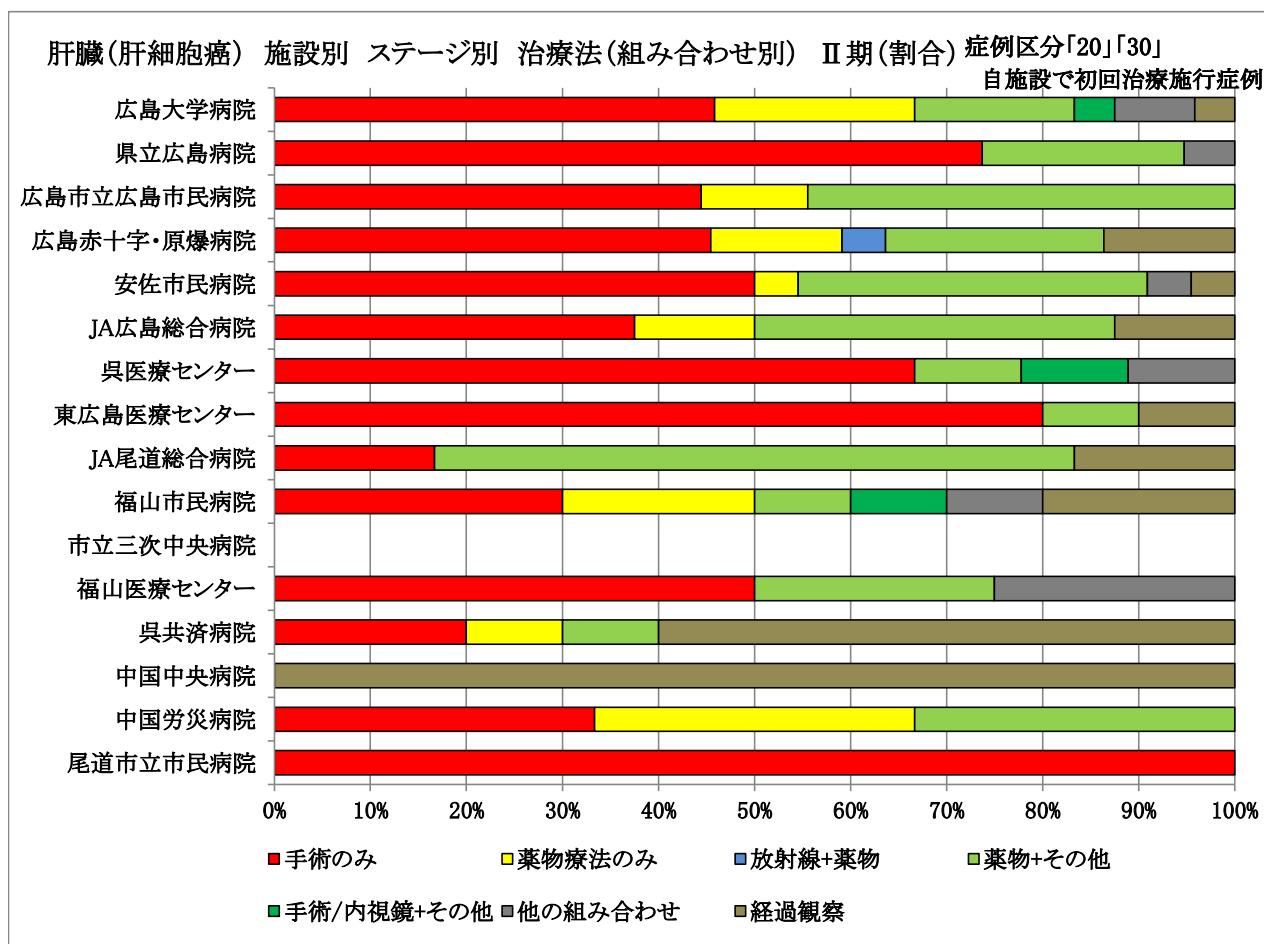
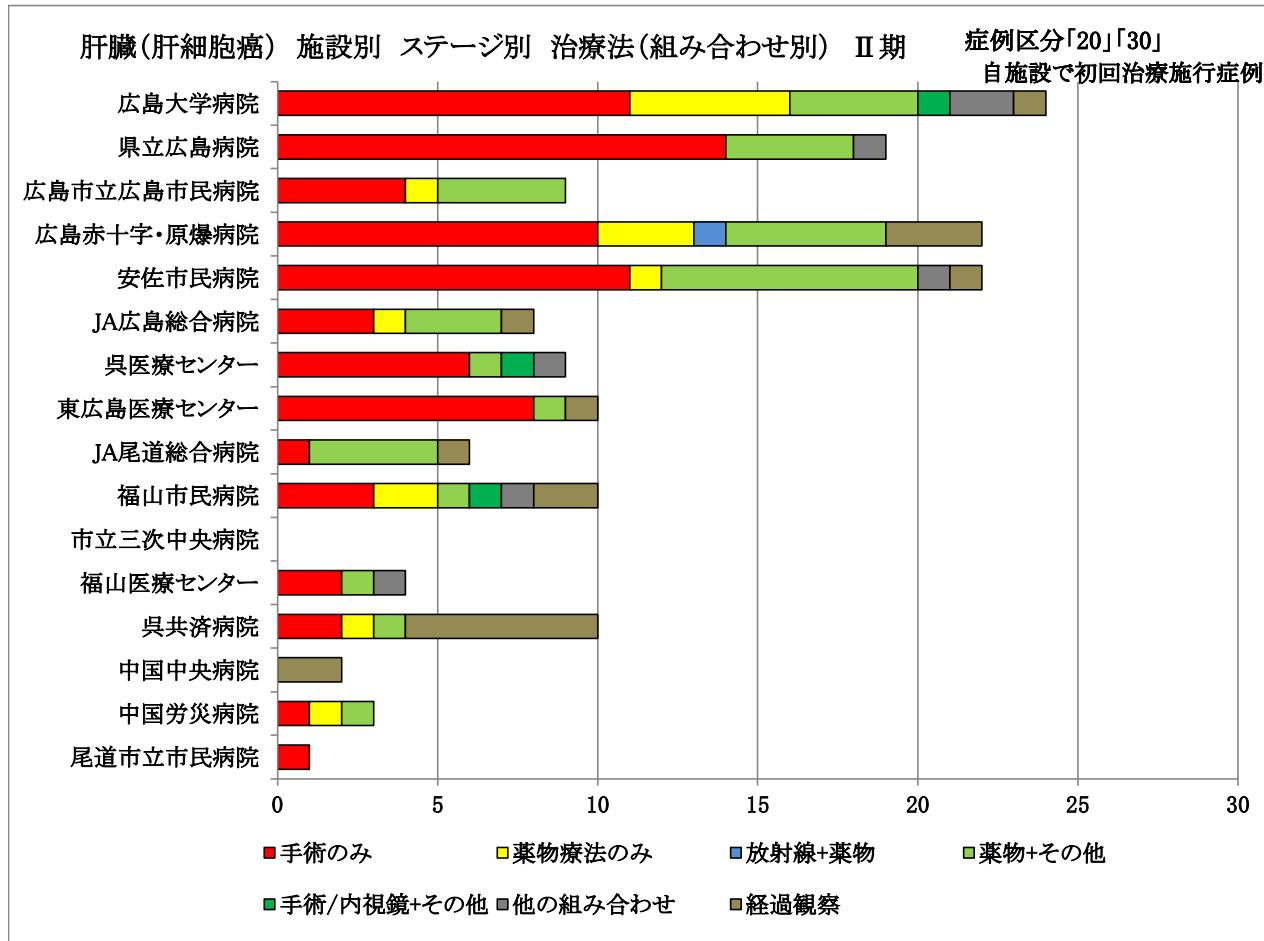
## 2024年症例



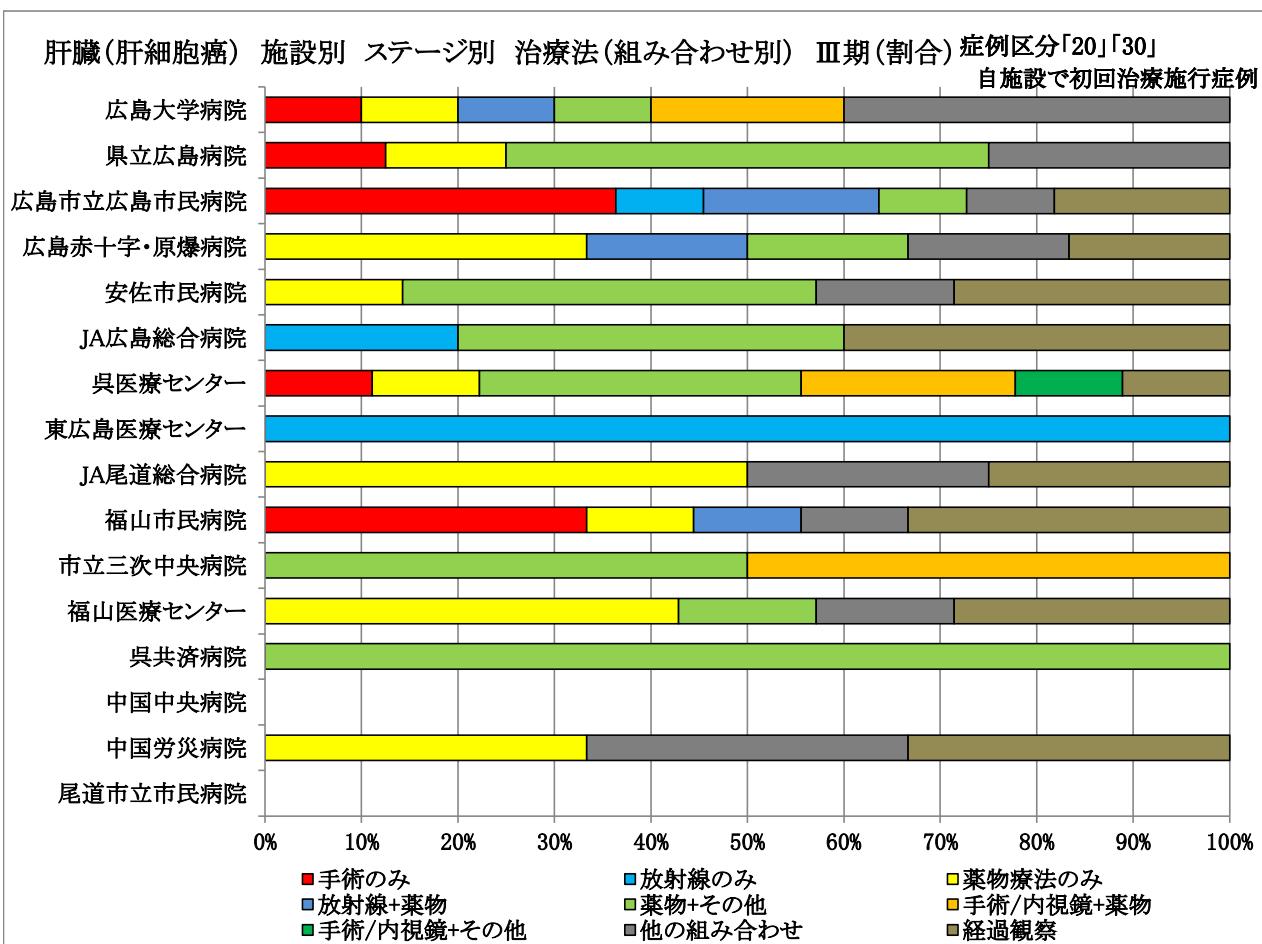
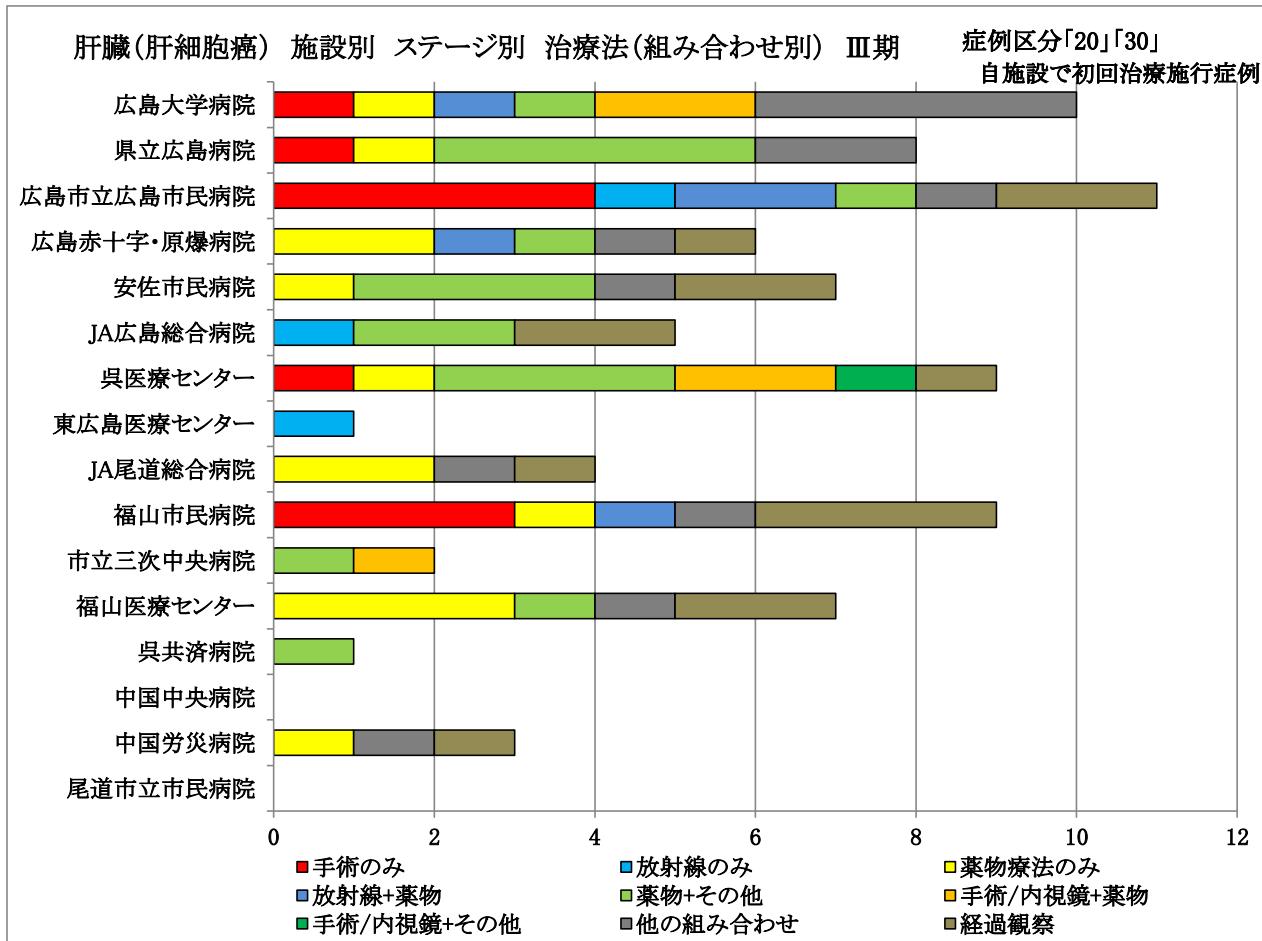
## 2024年症例



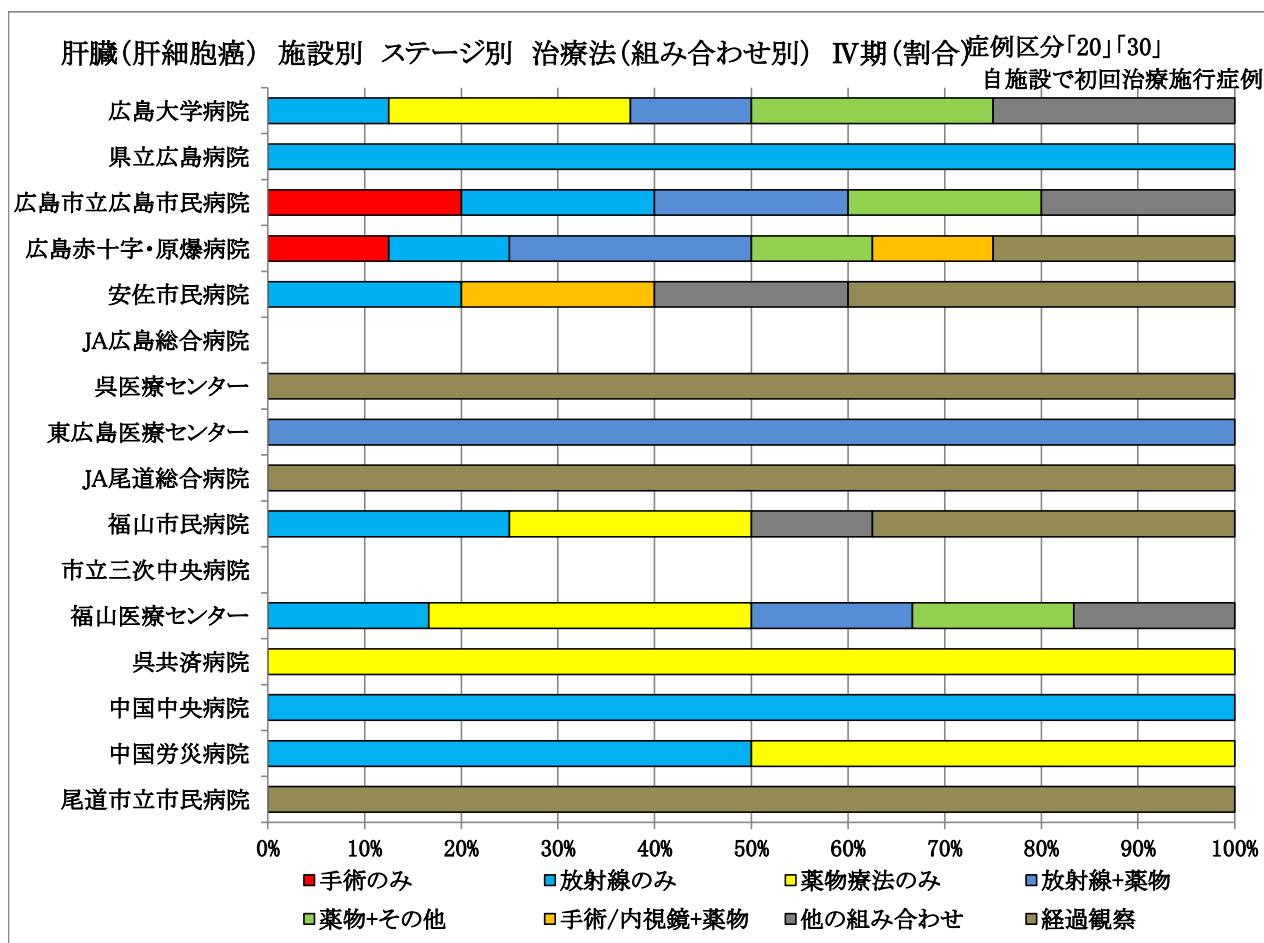
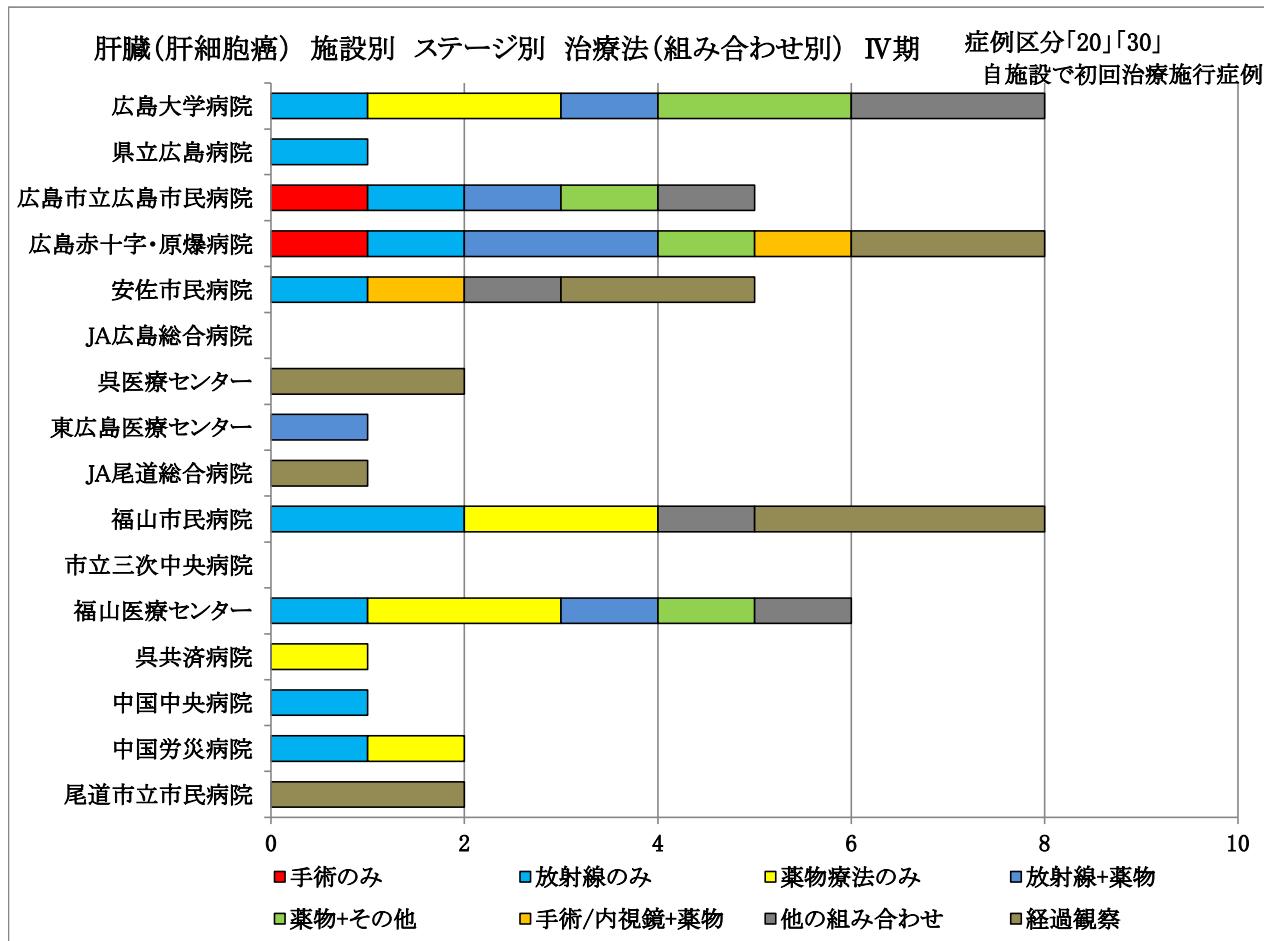
## 2024年症例



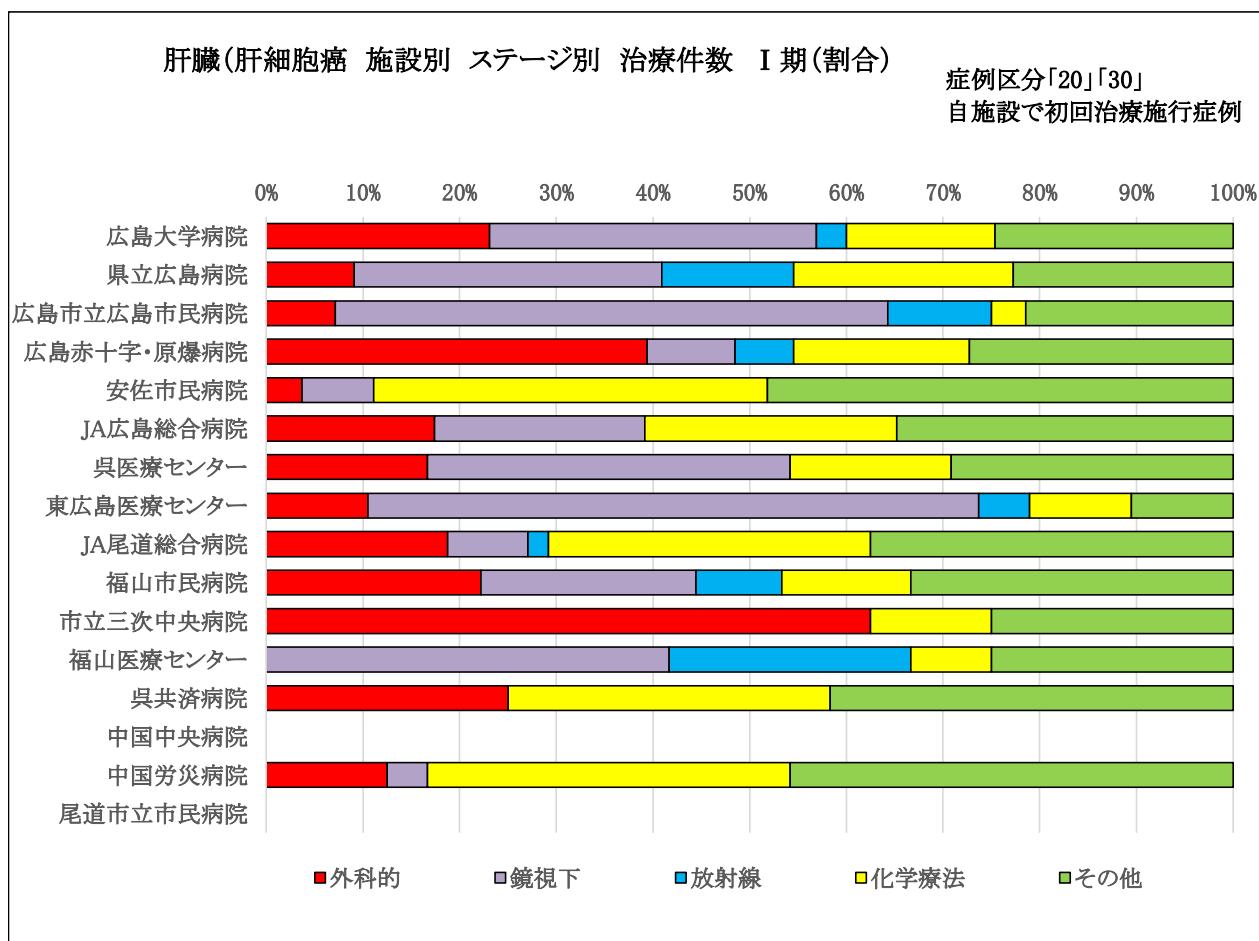
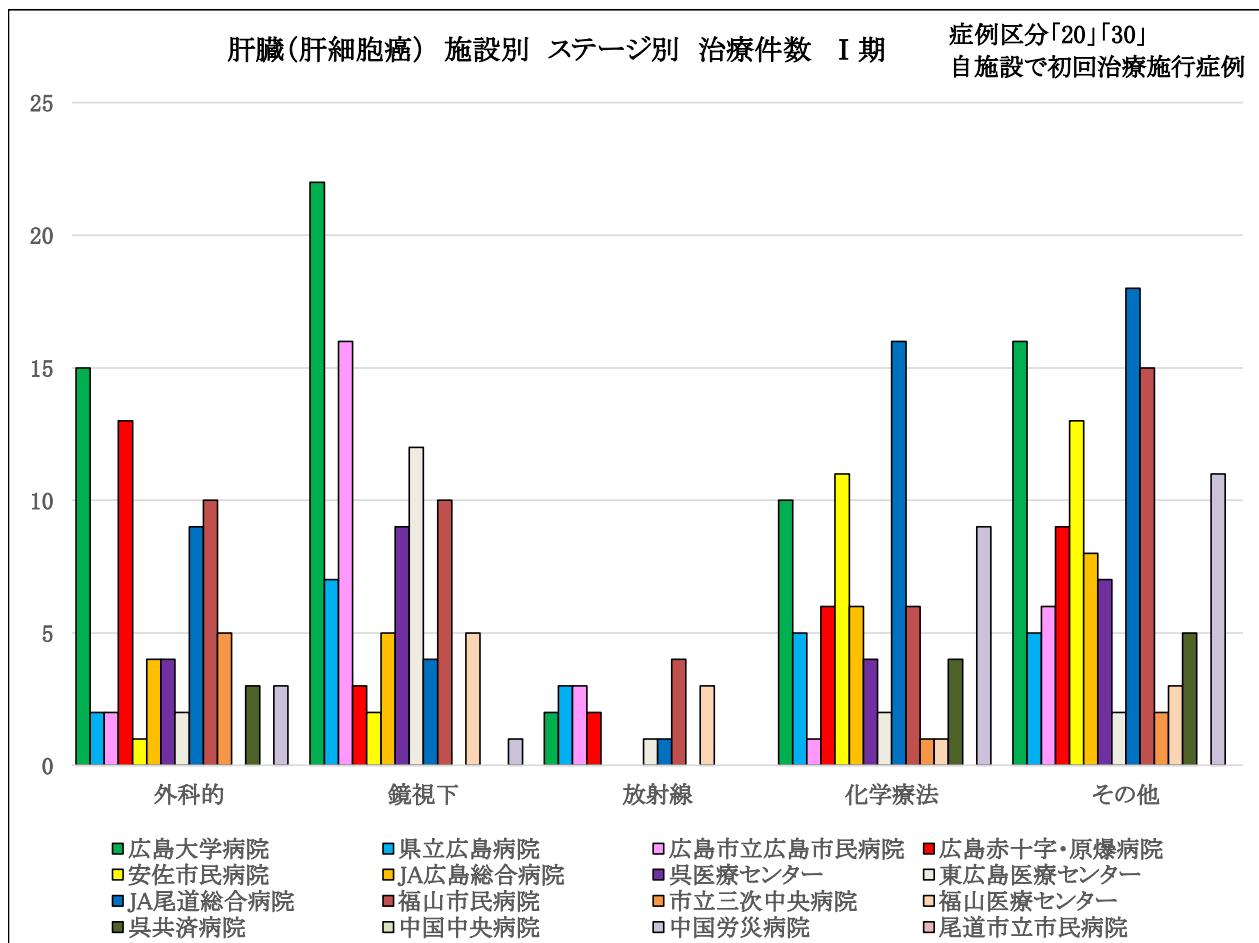
## 2024年症例



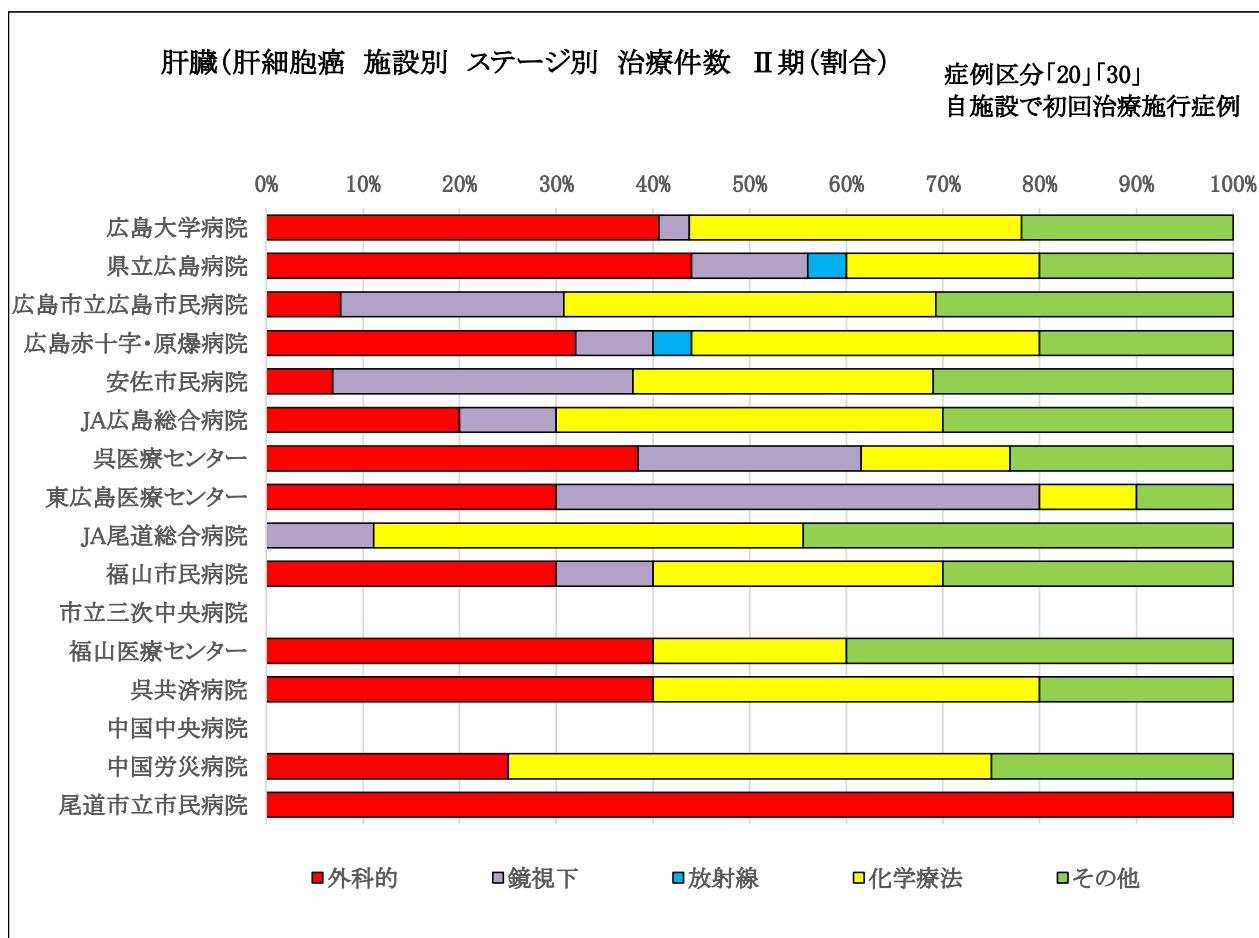
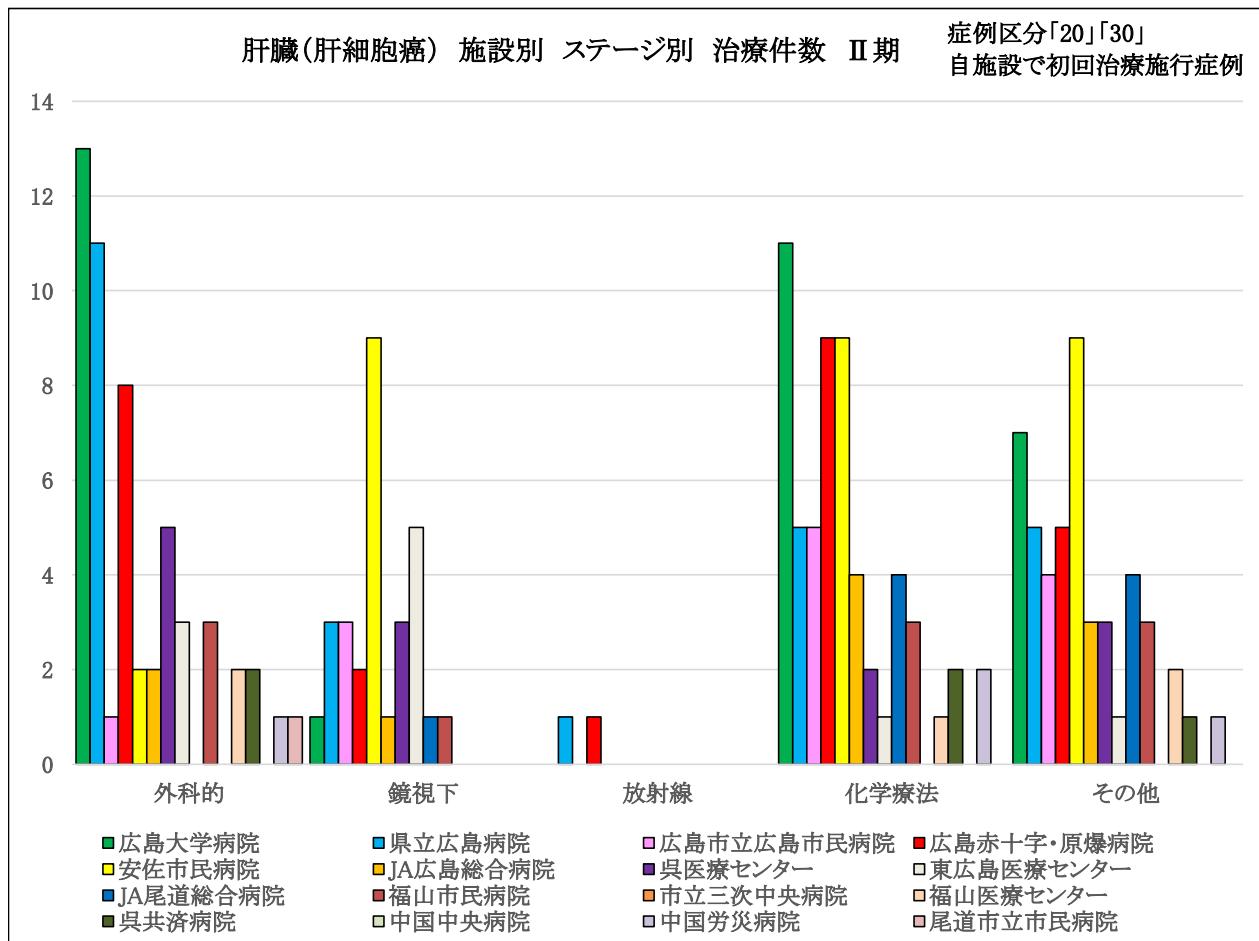
## 2024年症例



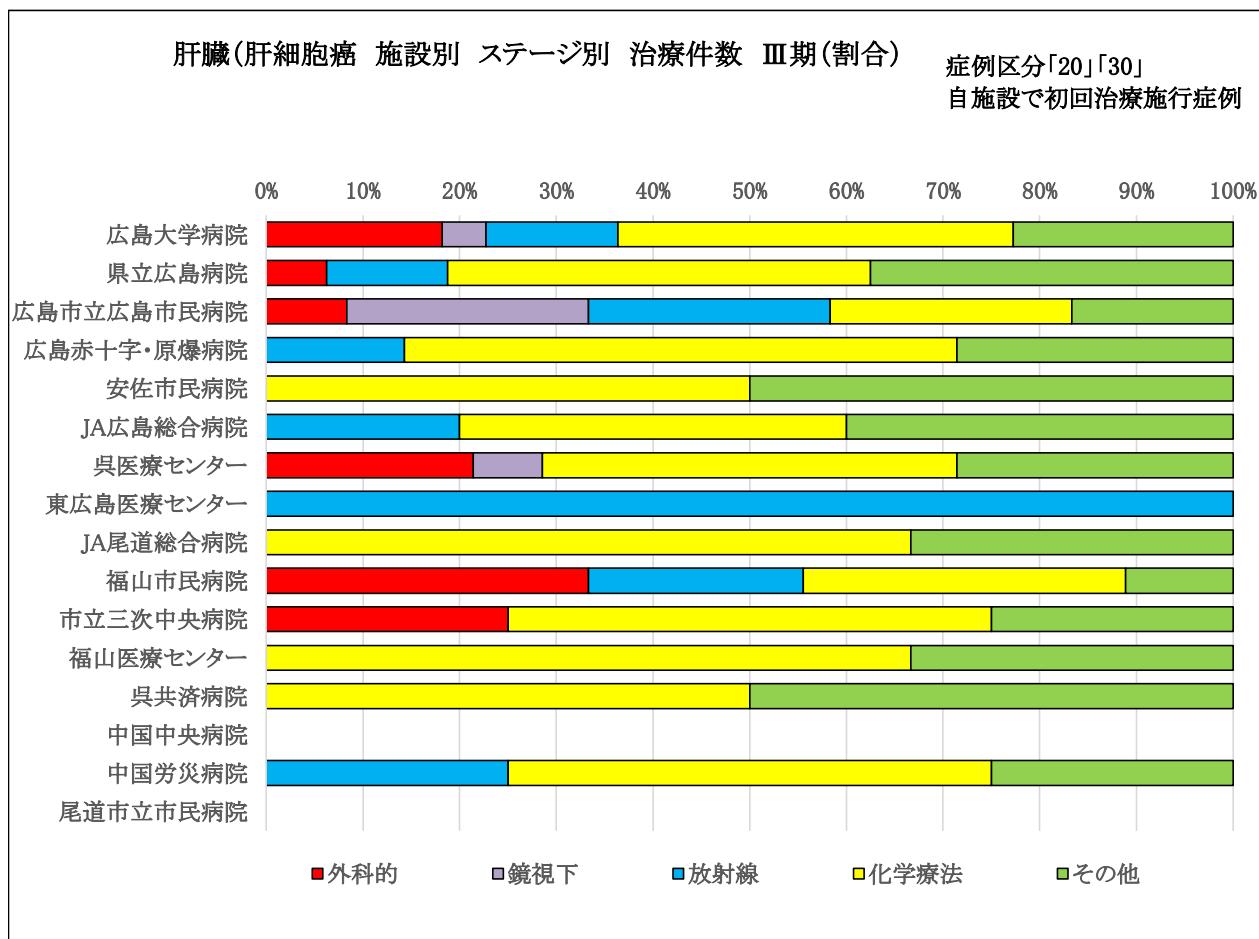
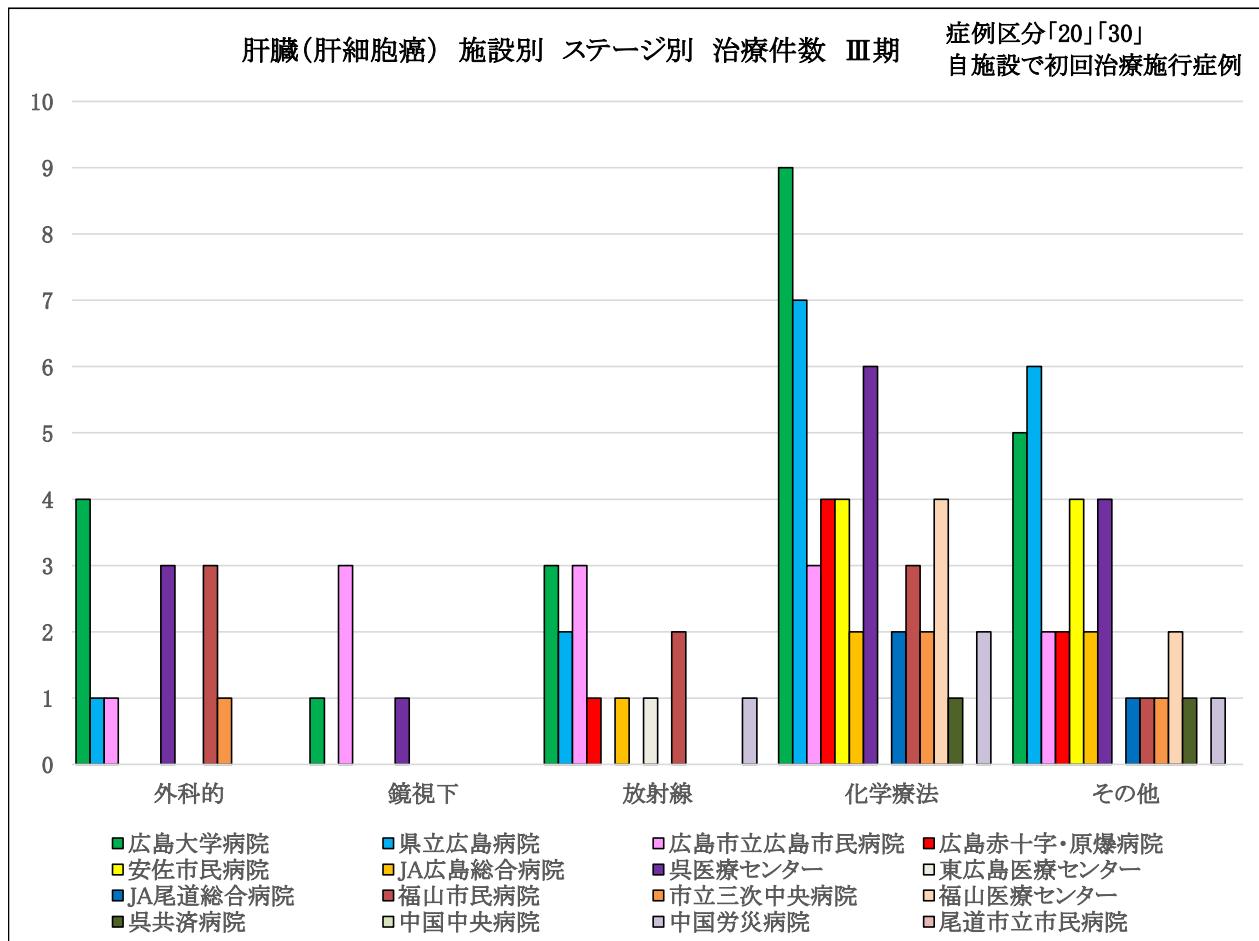
## 2024年症例



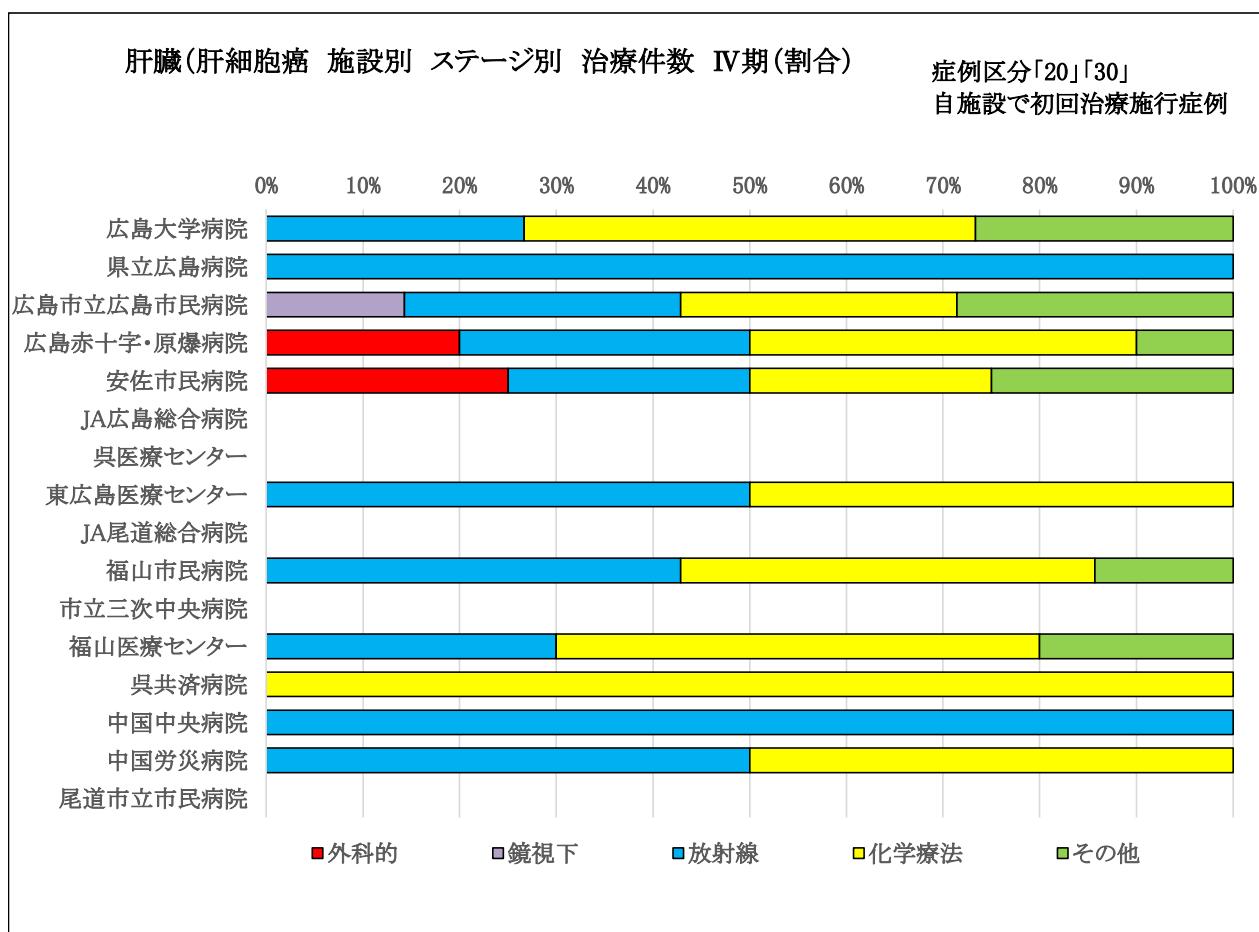
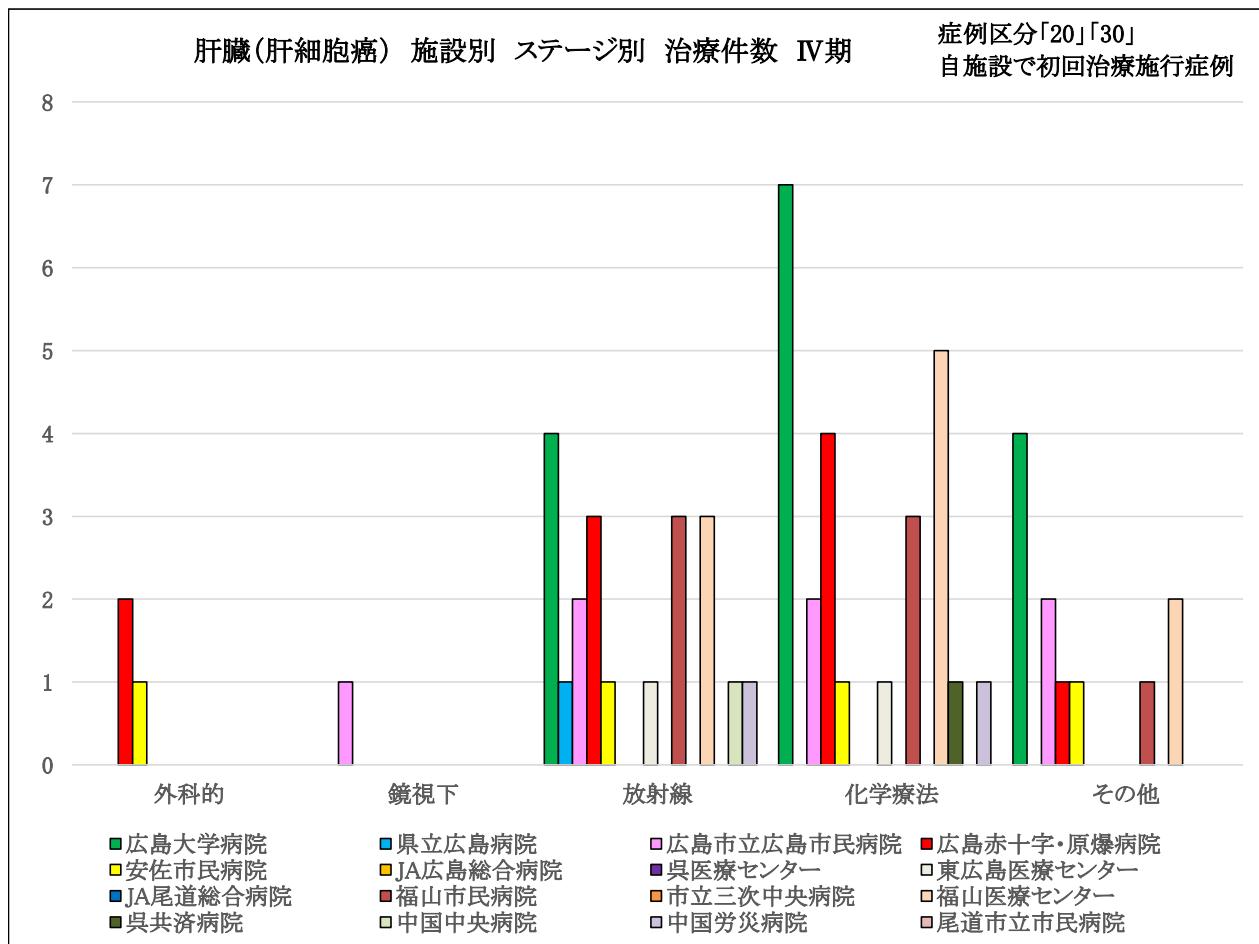
## 2024年症例



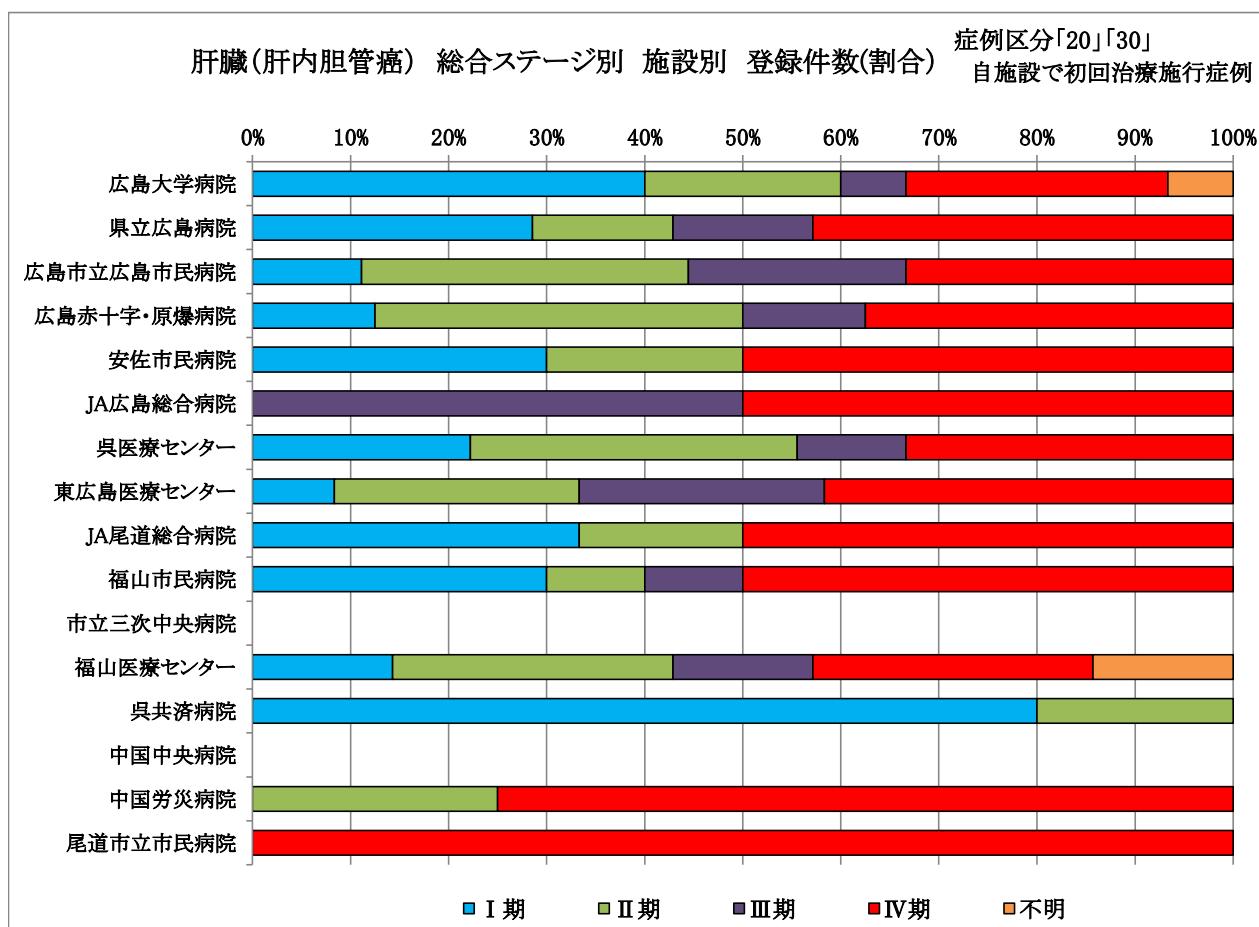
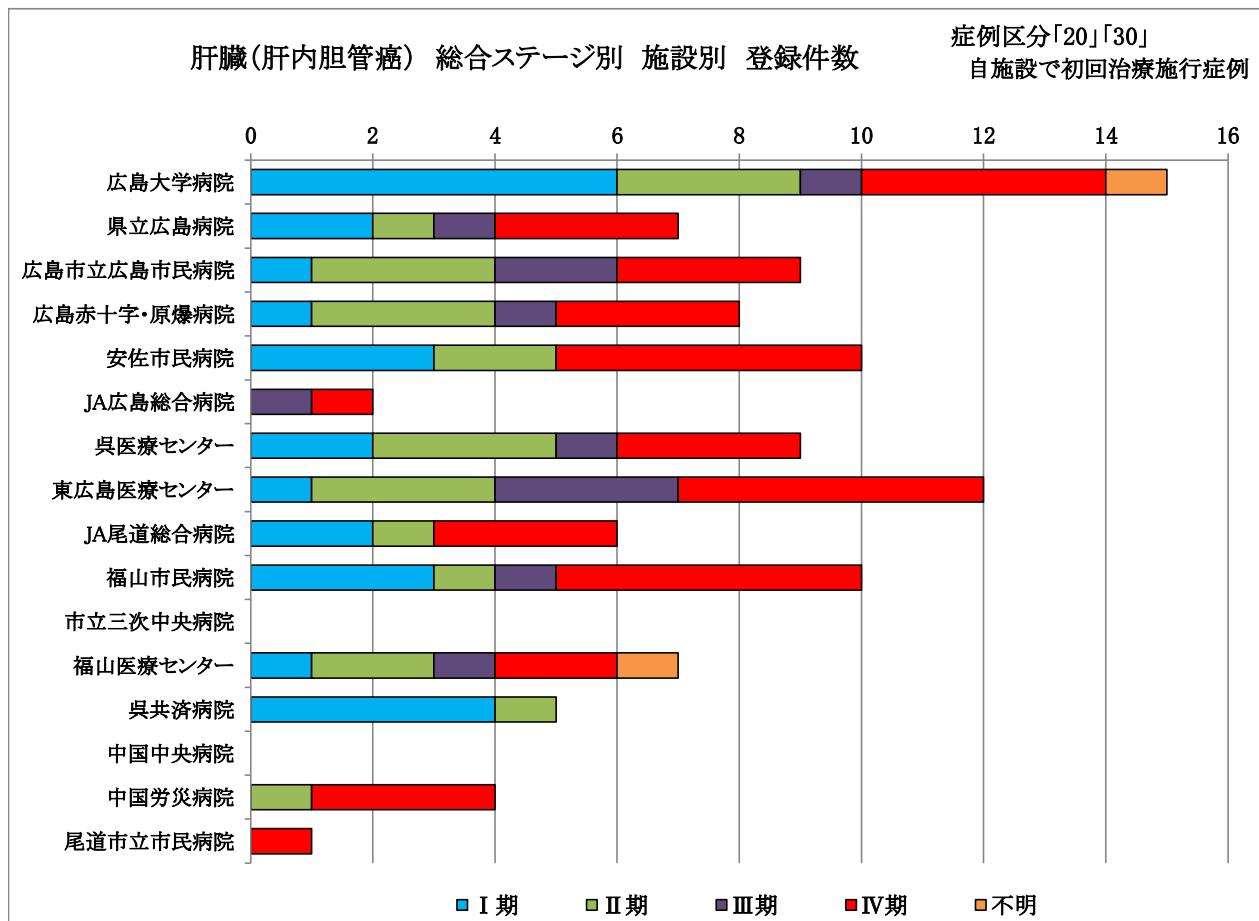
## 2024年症例



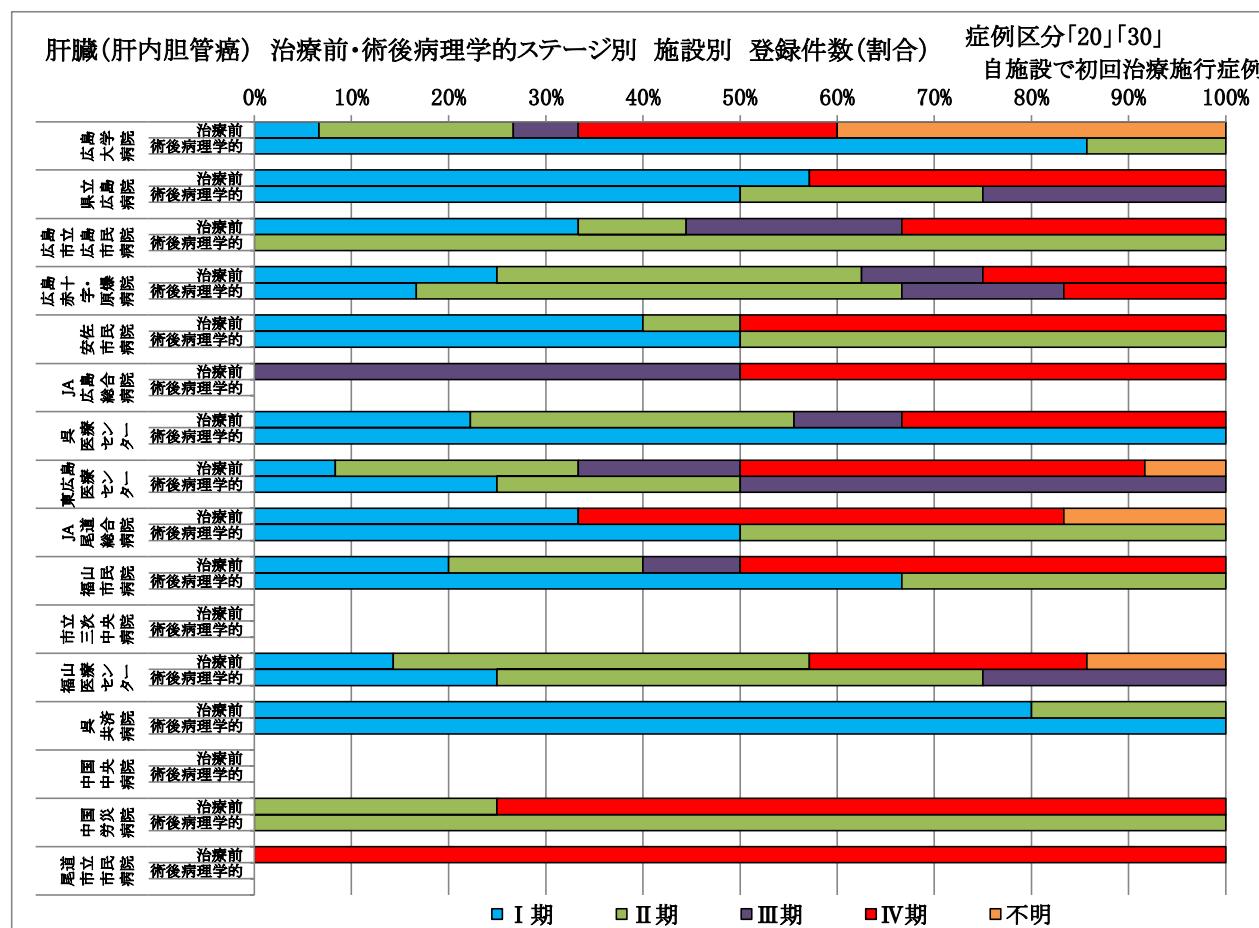
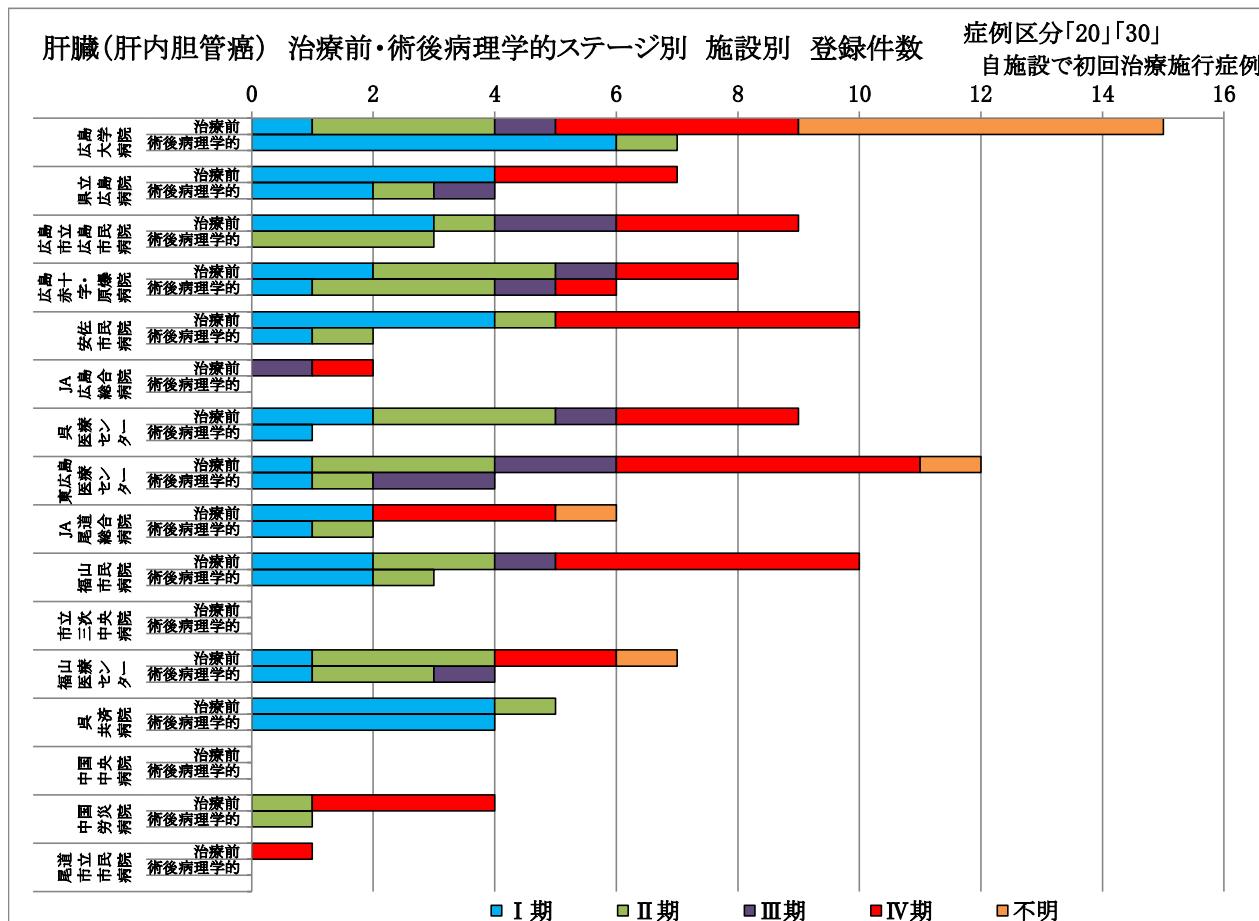
## 2024年症例



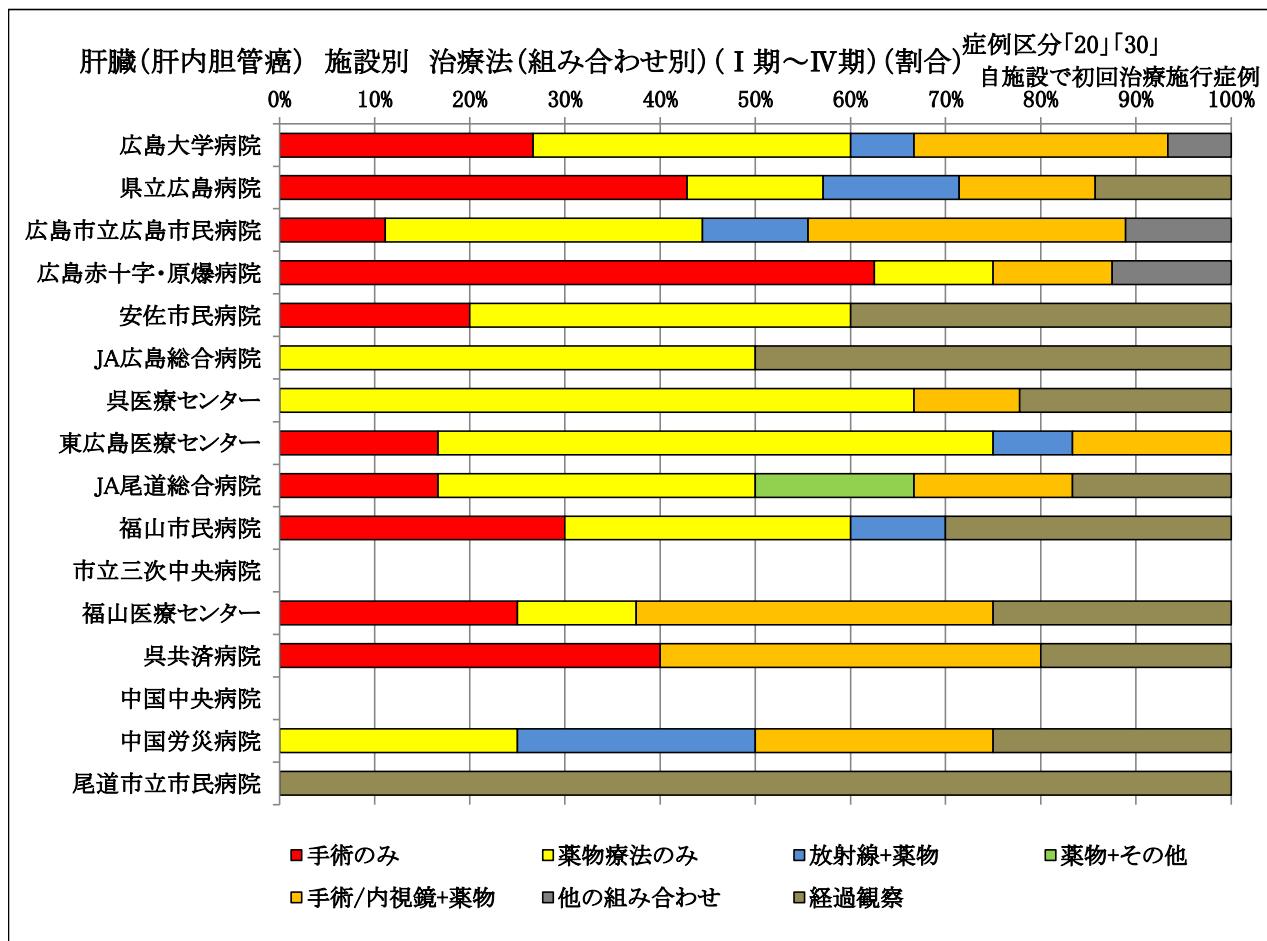
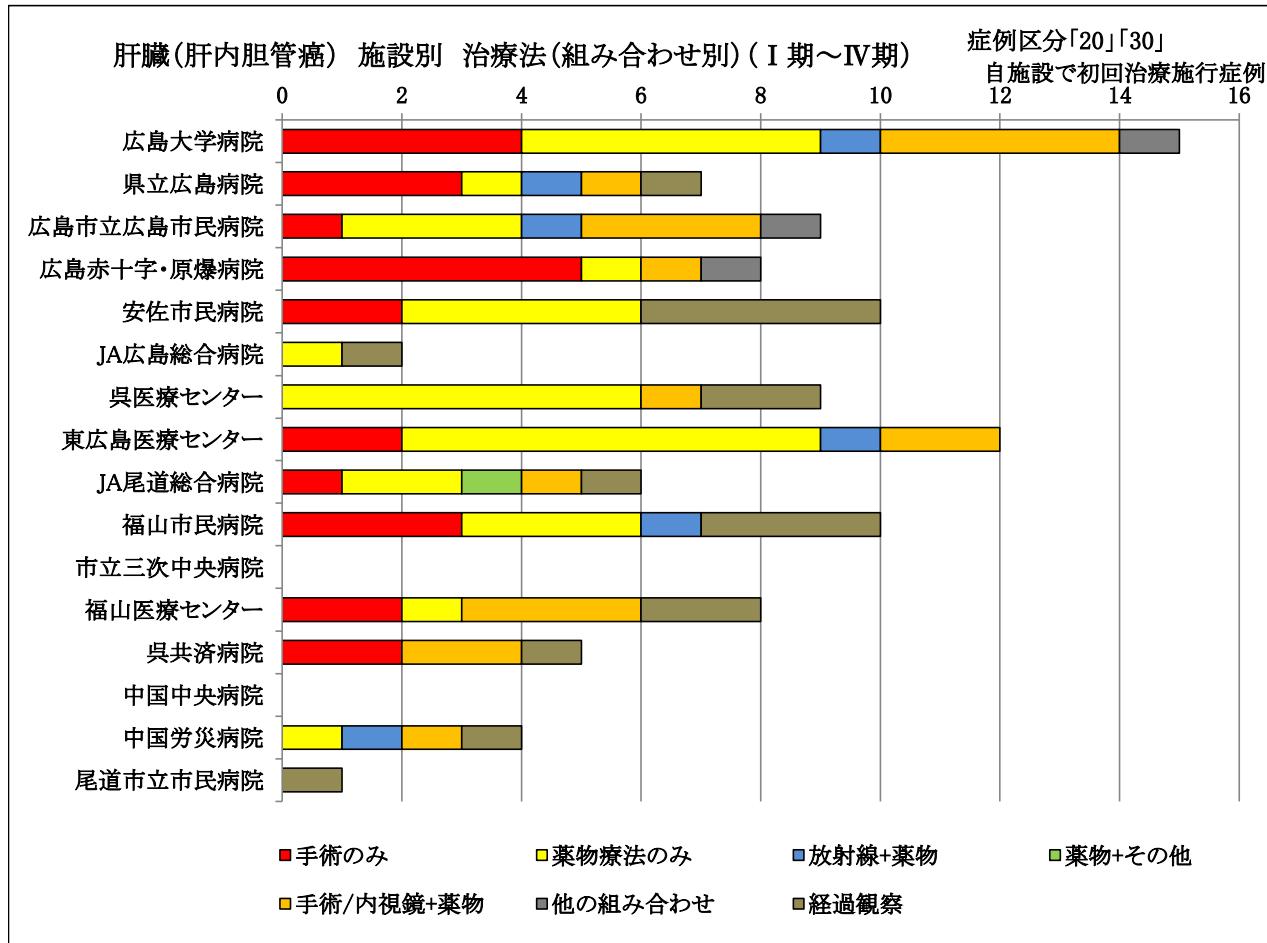
## 2024年症例



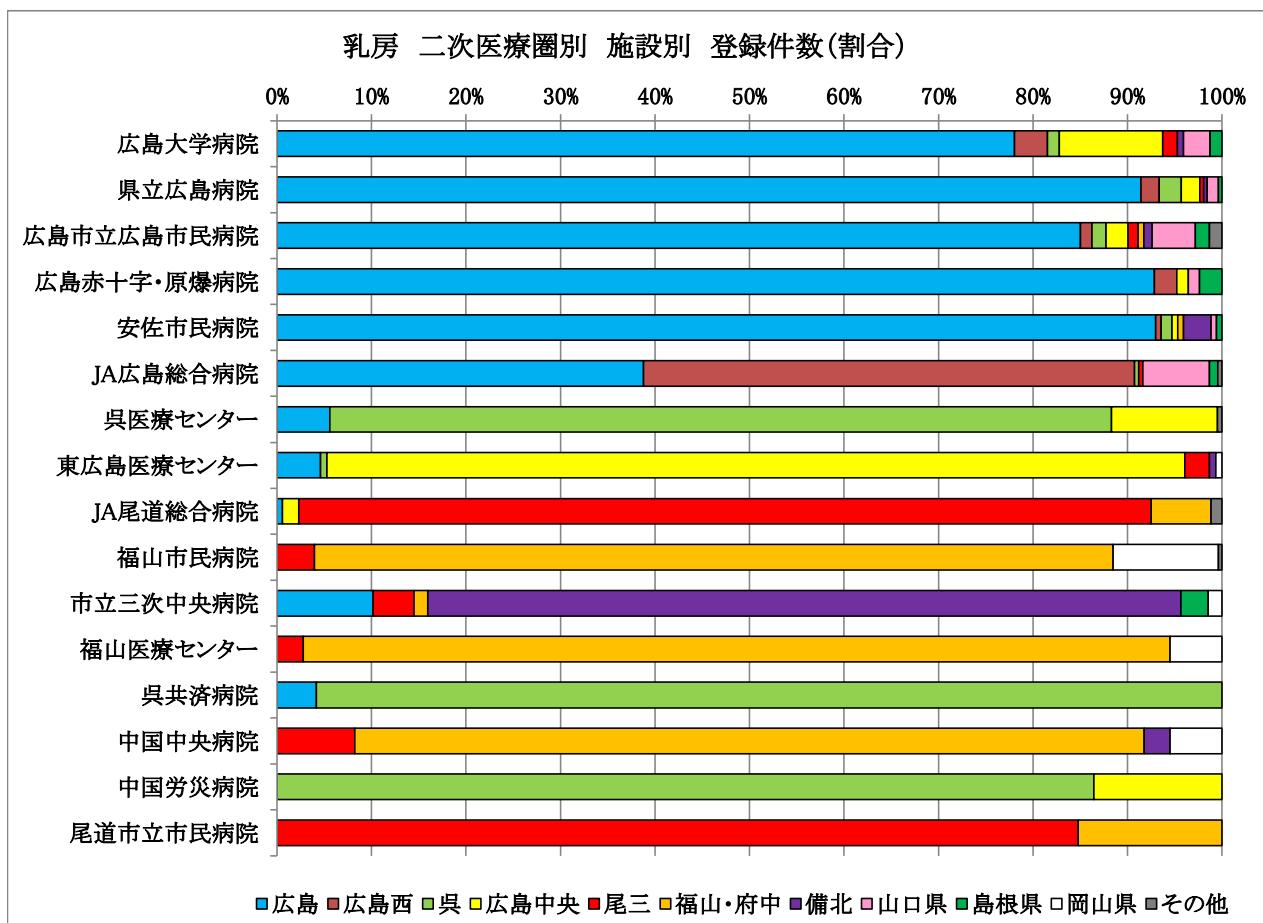
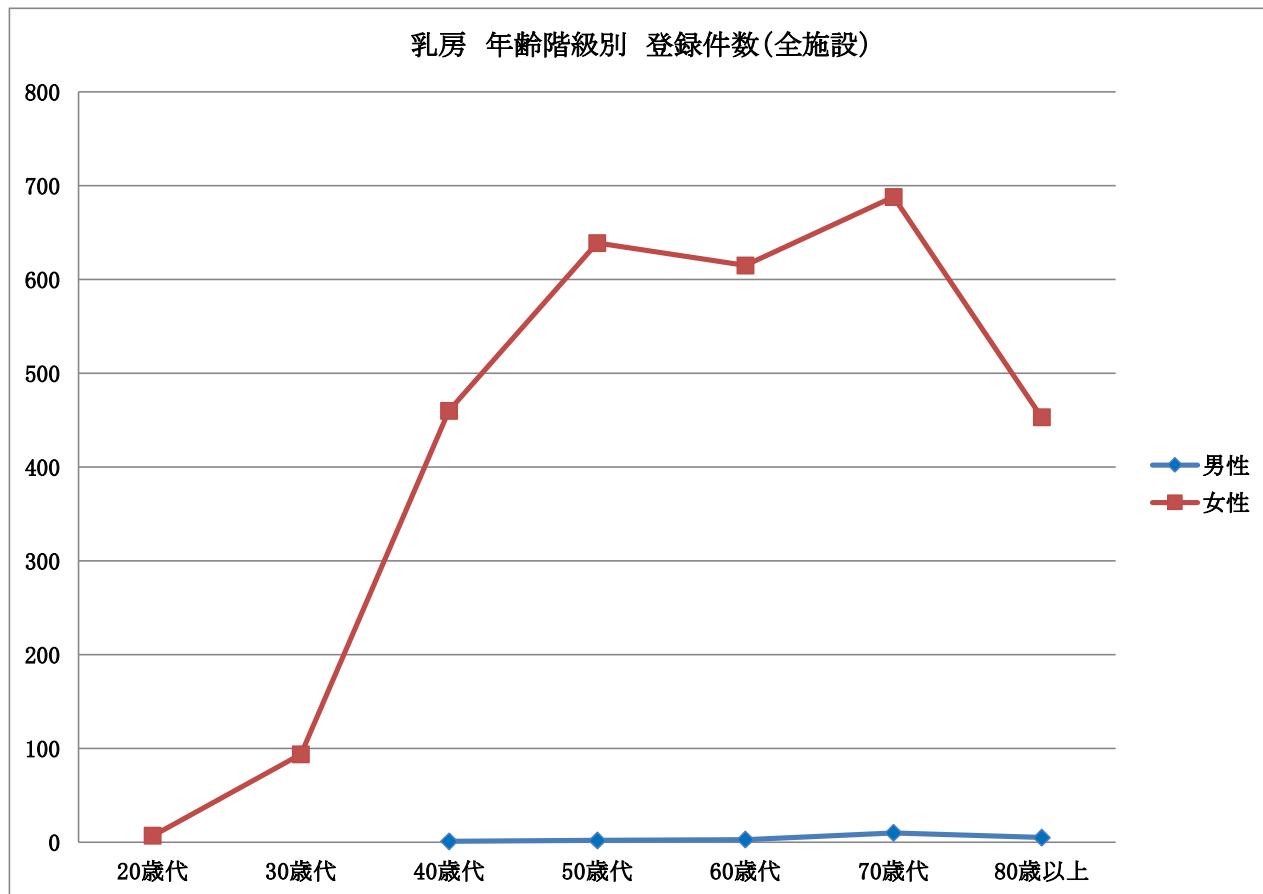
## 2024年症例



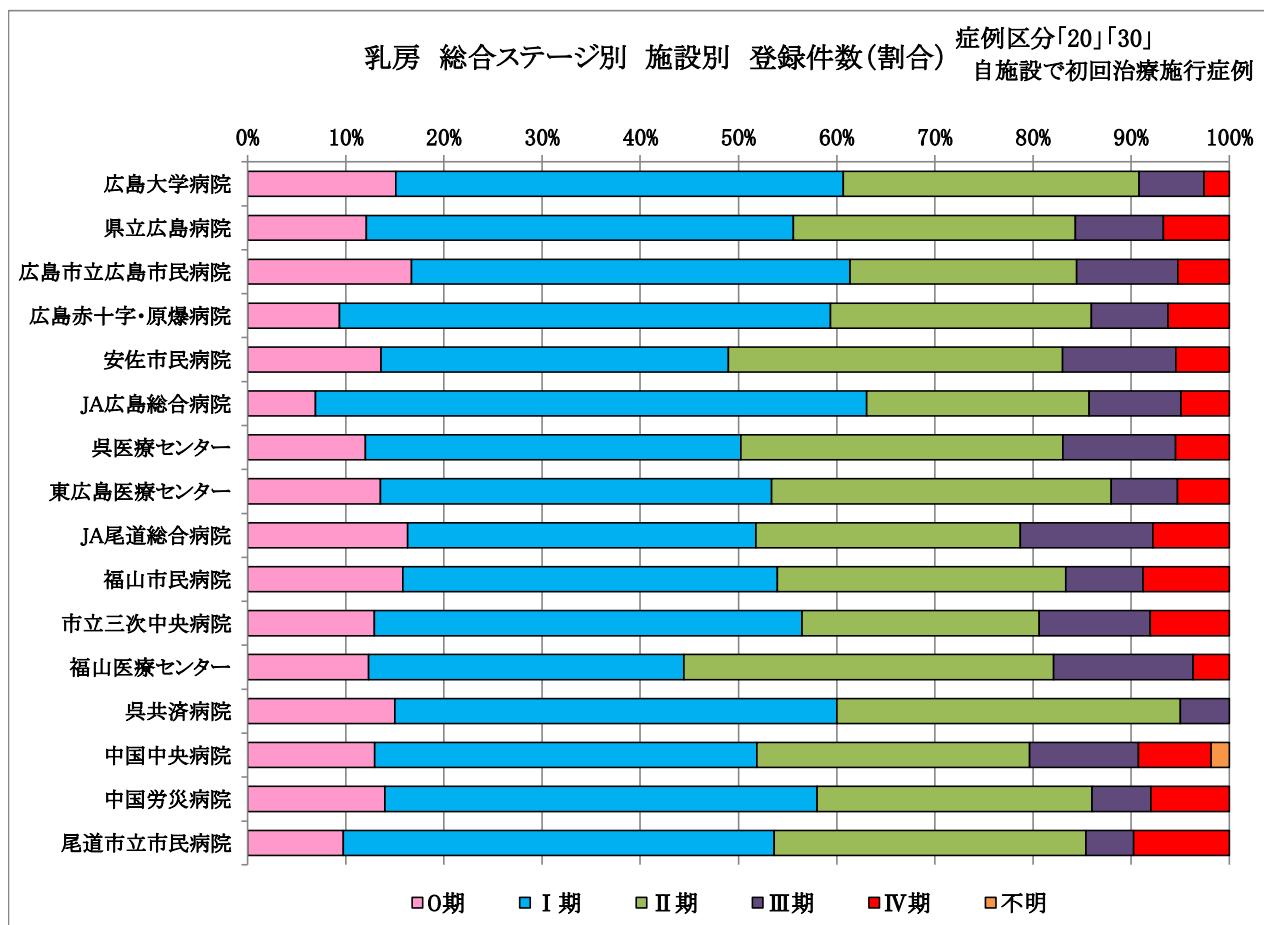
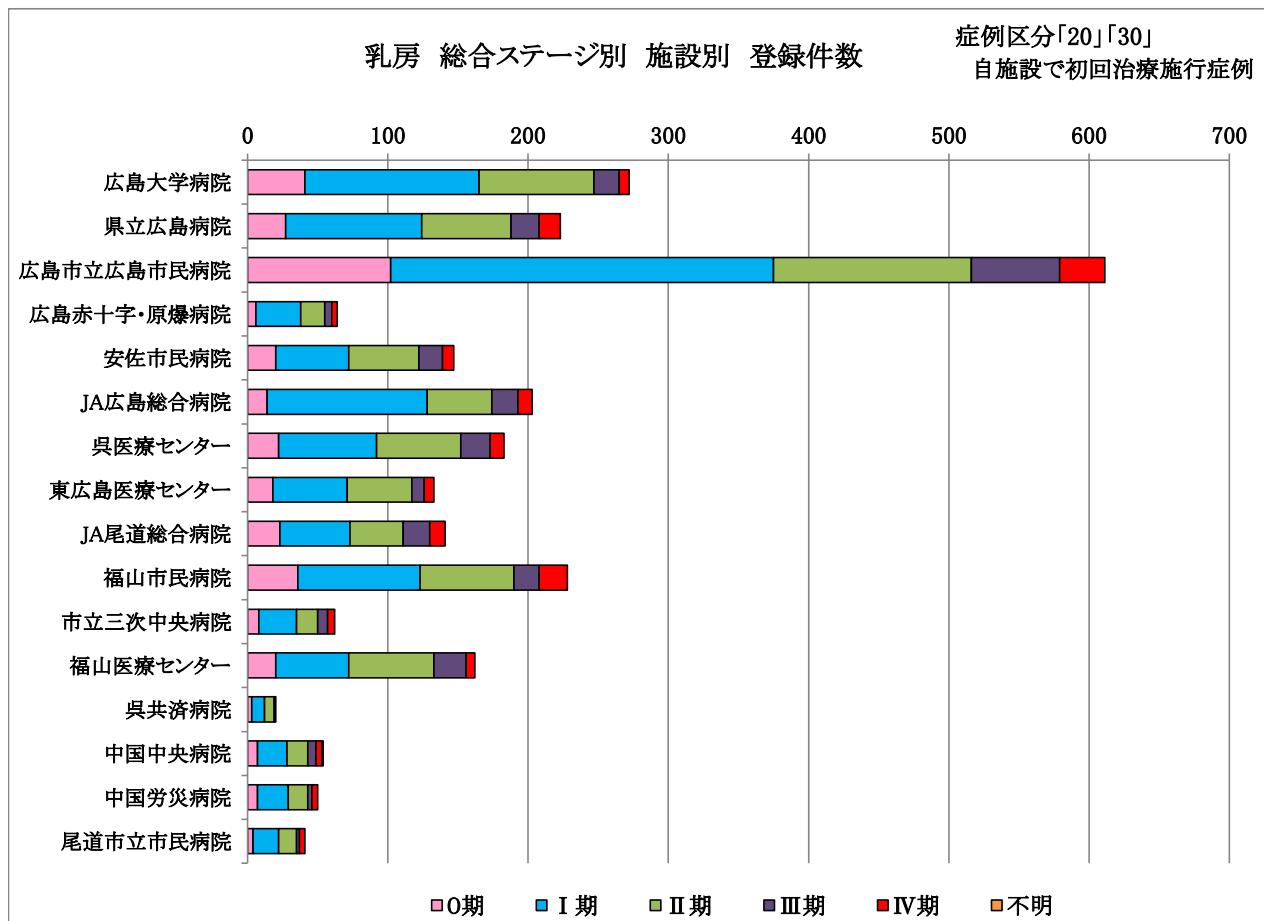
## 2024年症例



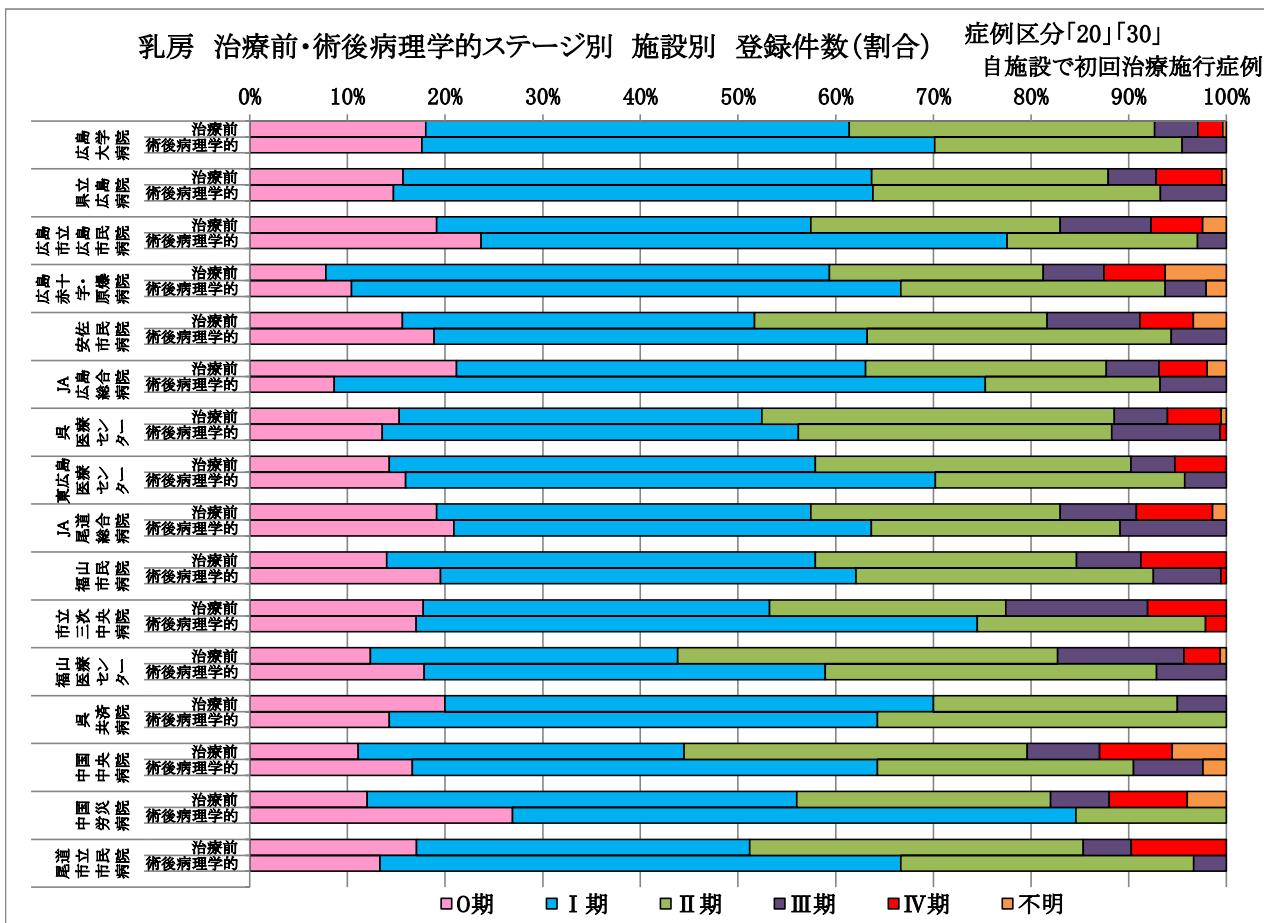
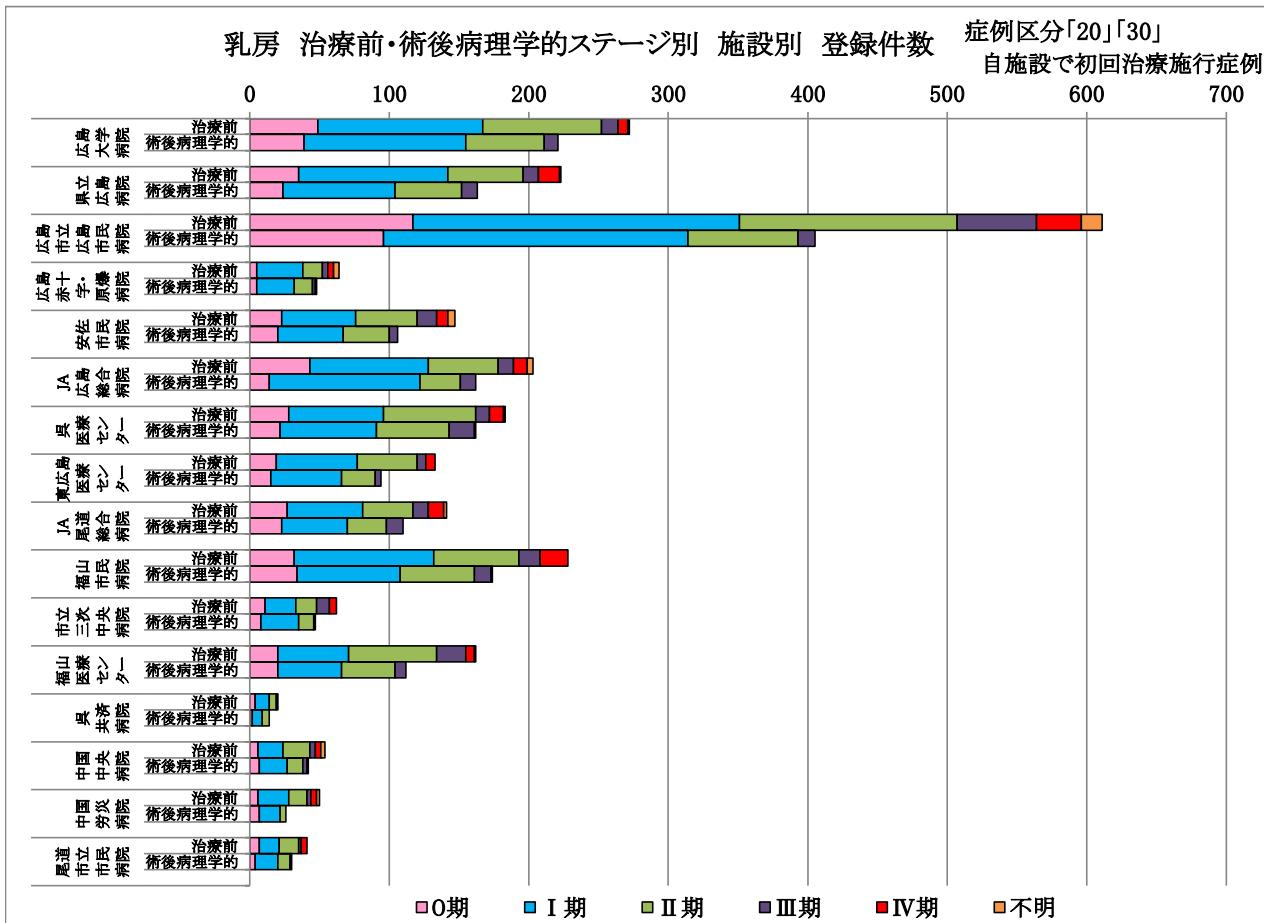
## 5) 乳房



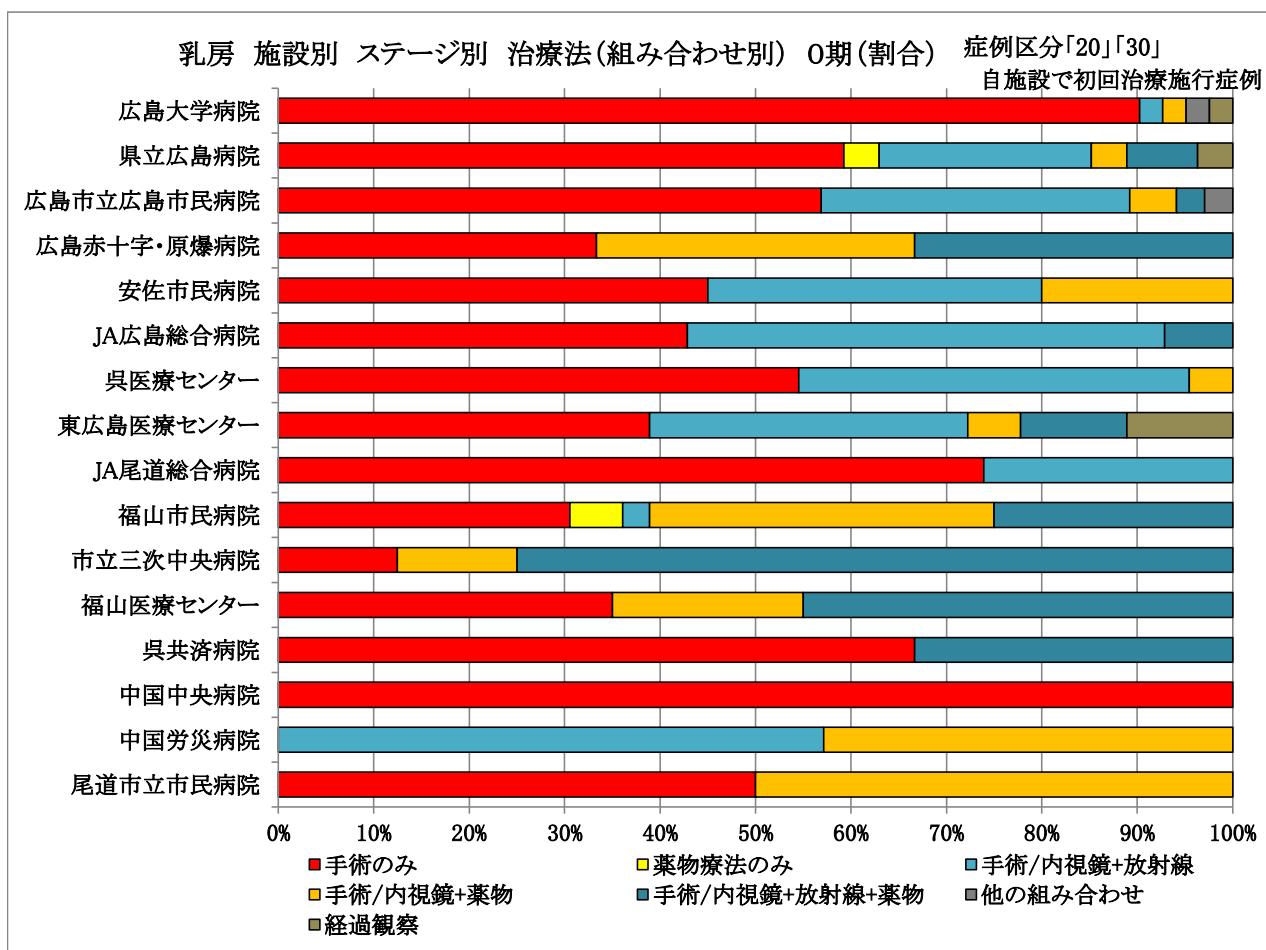
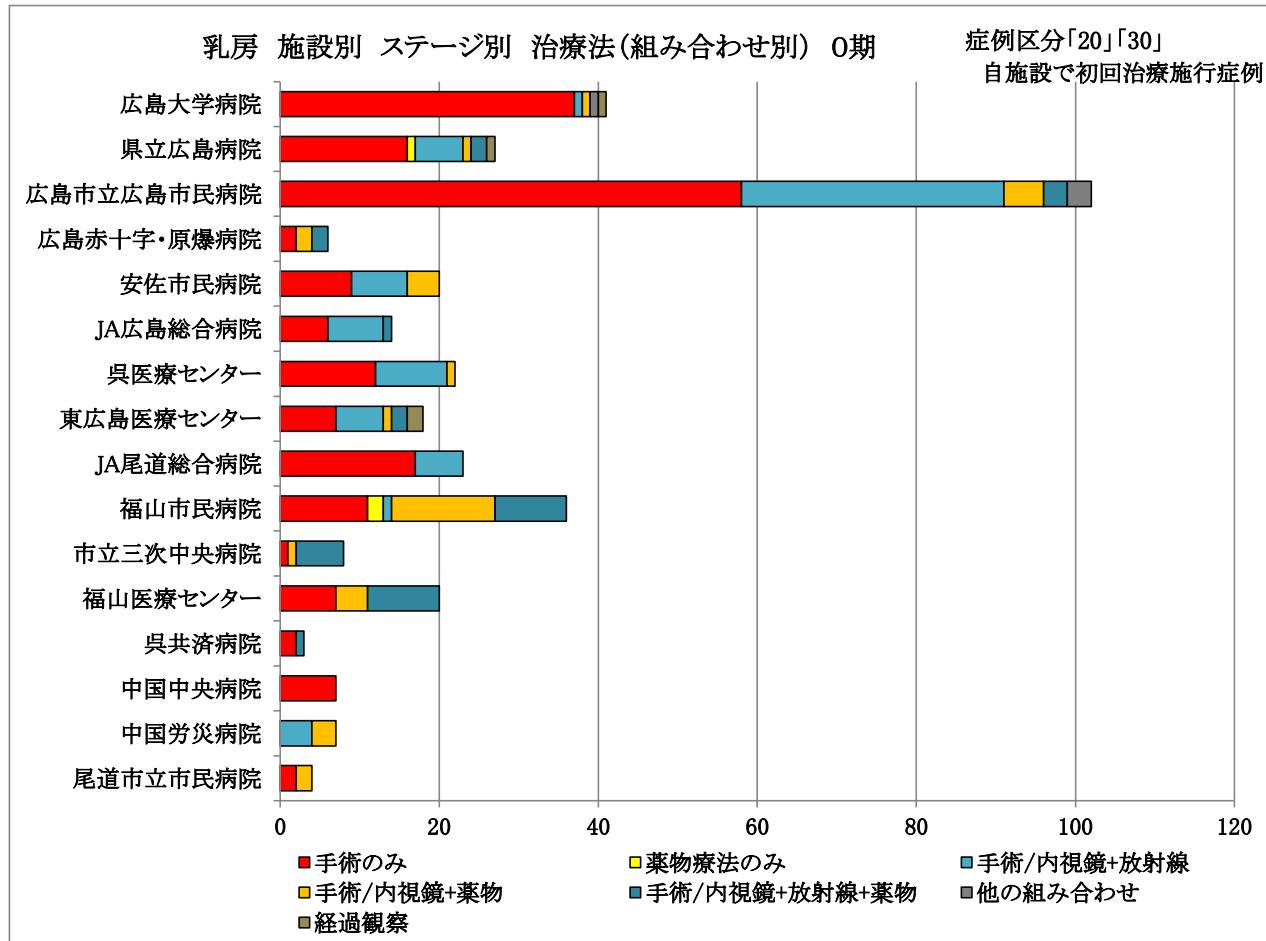
## 2024年症例



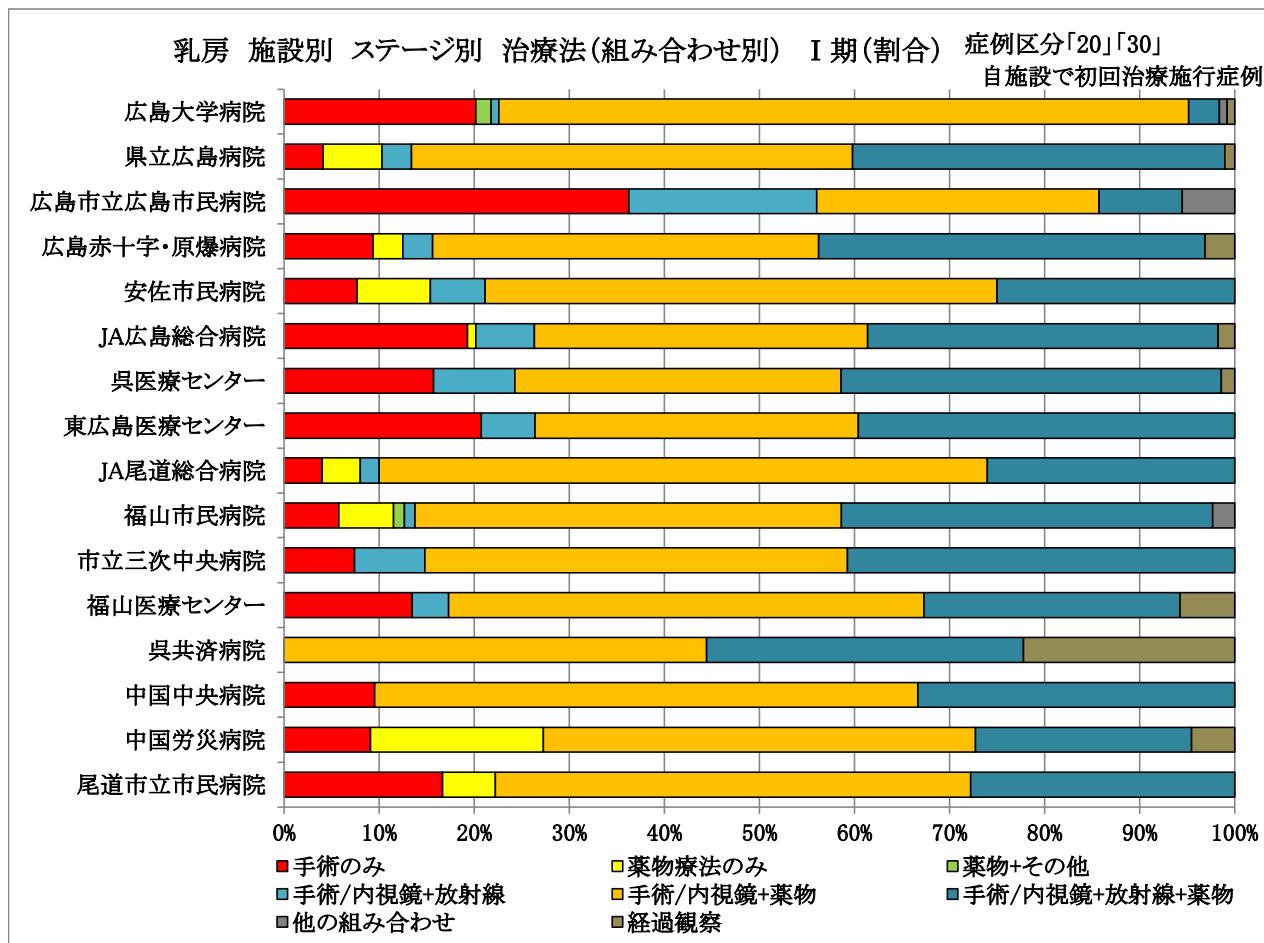
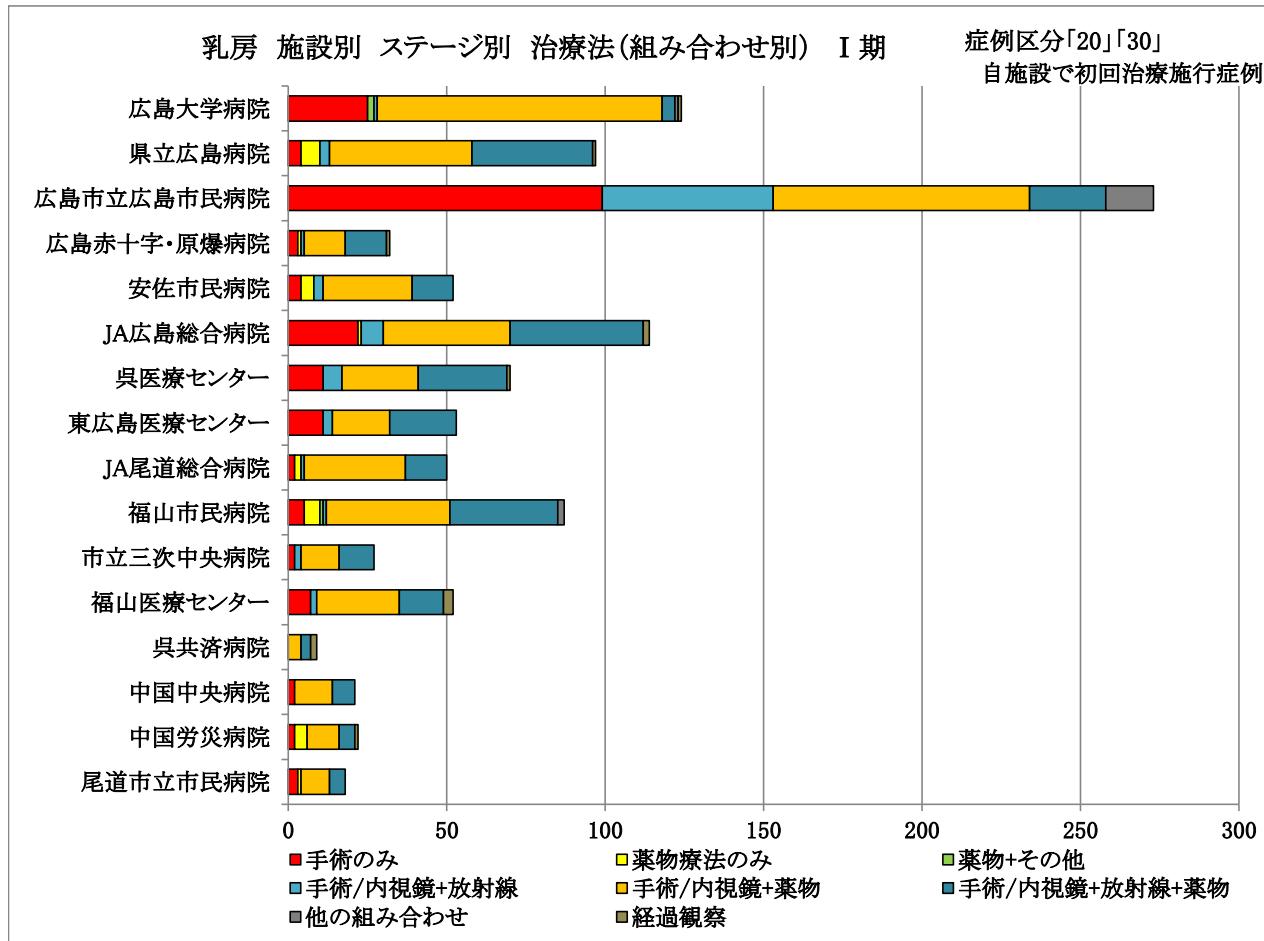
## 2024年症例



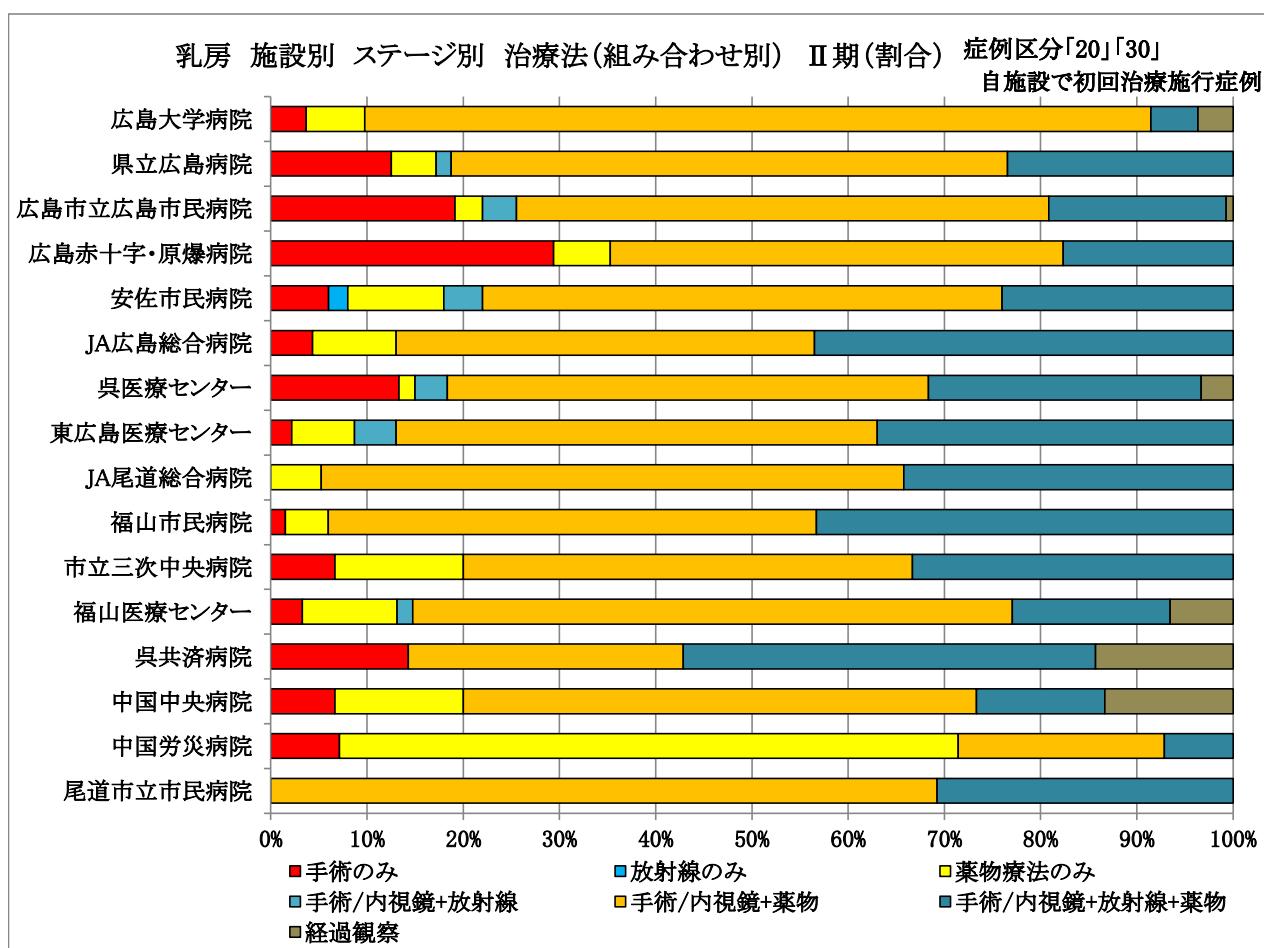
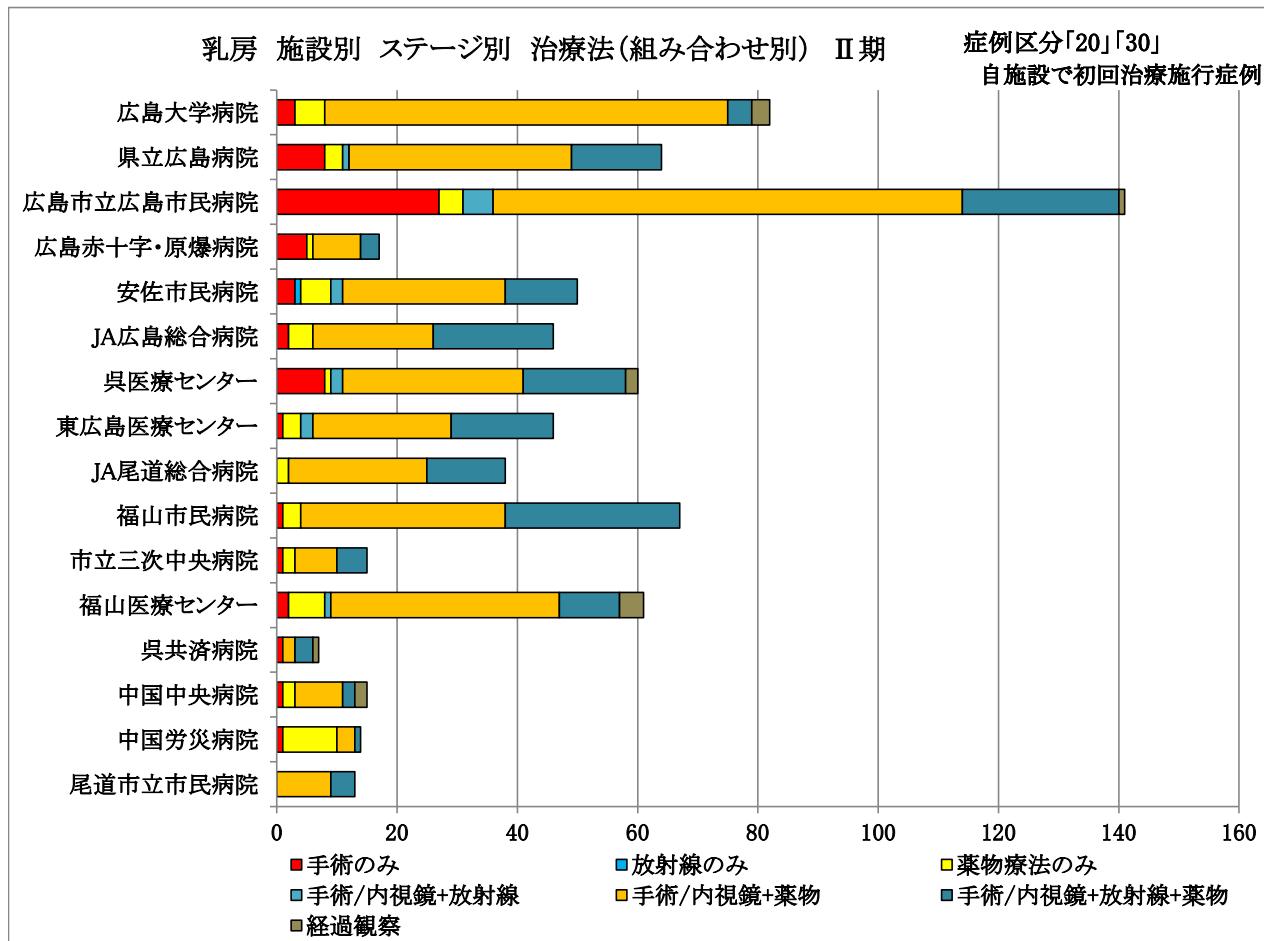
## 2024年症例



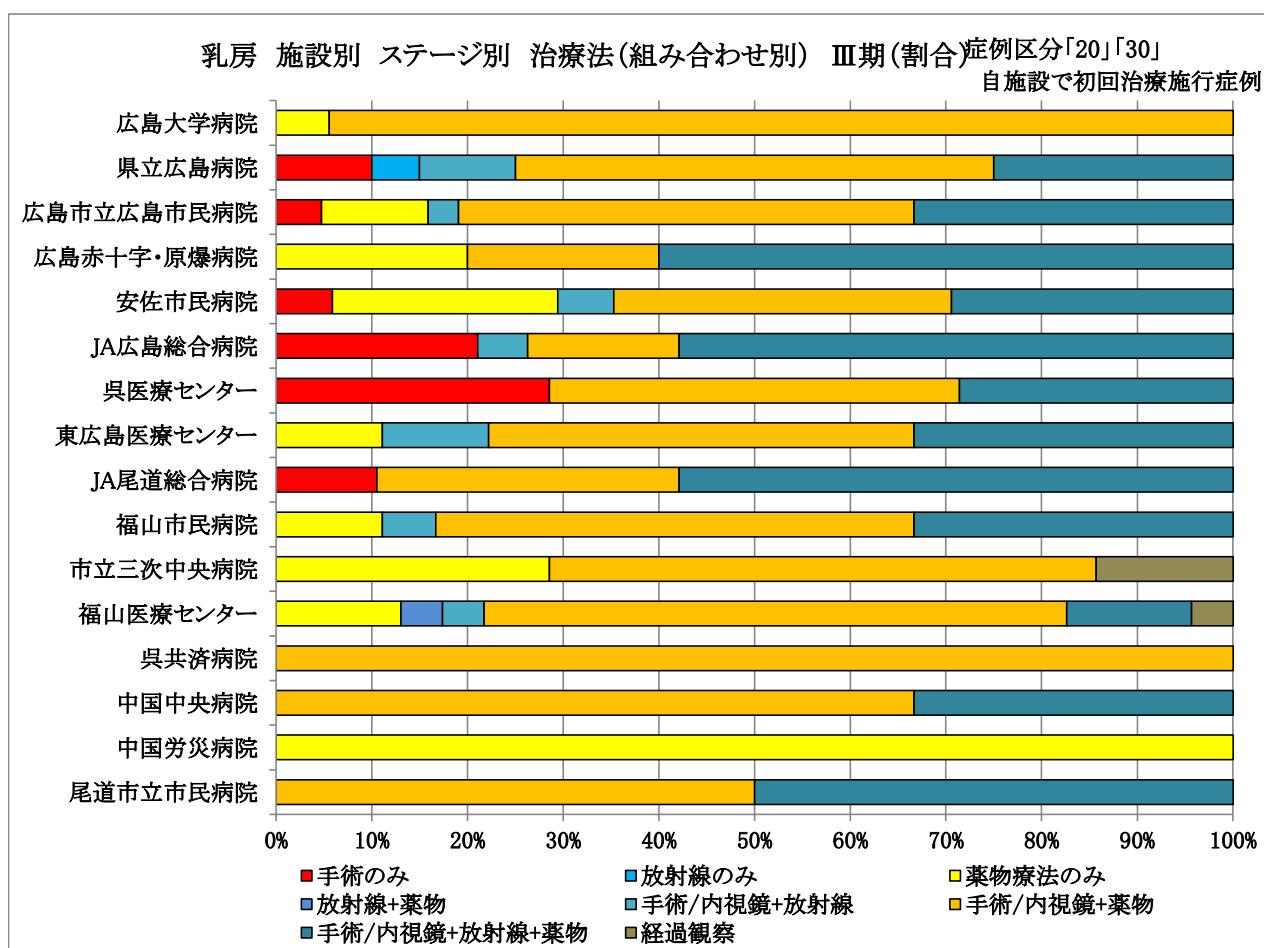
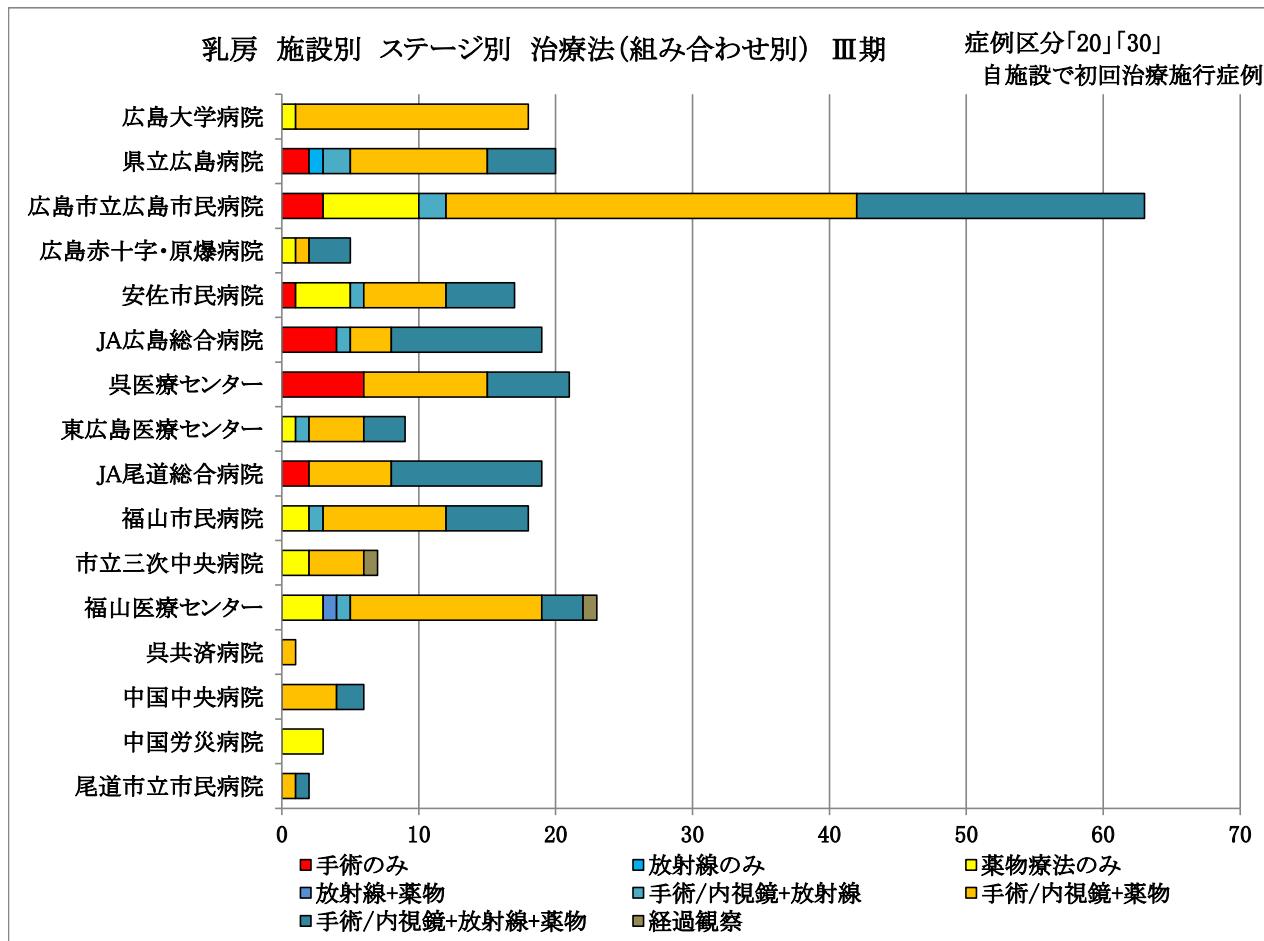
## 2024年症例



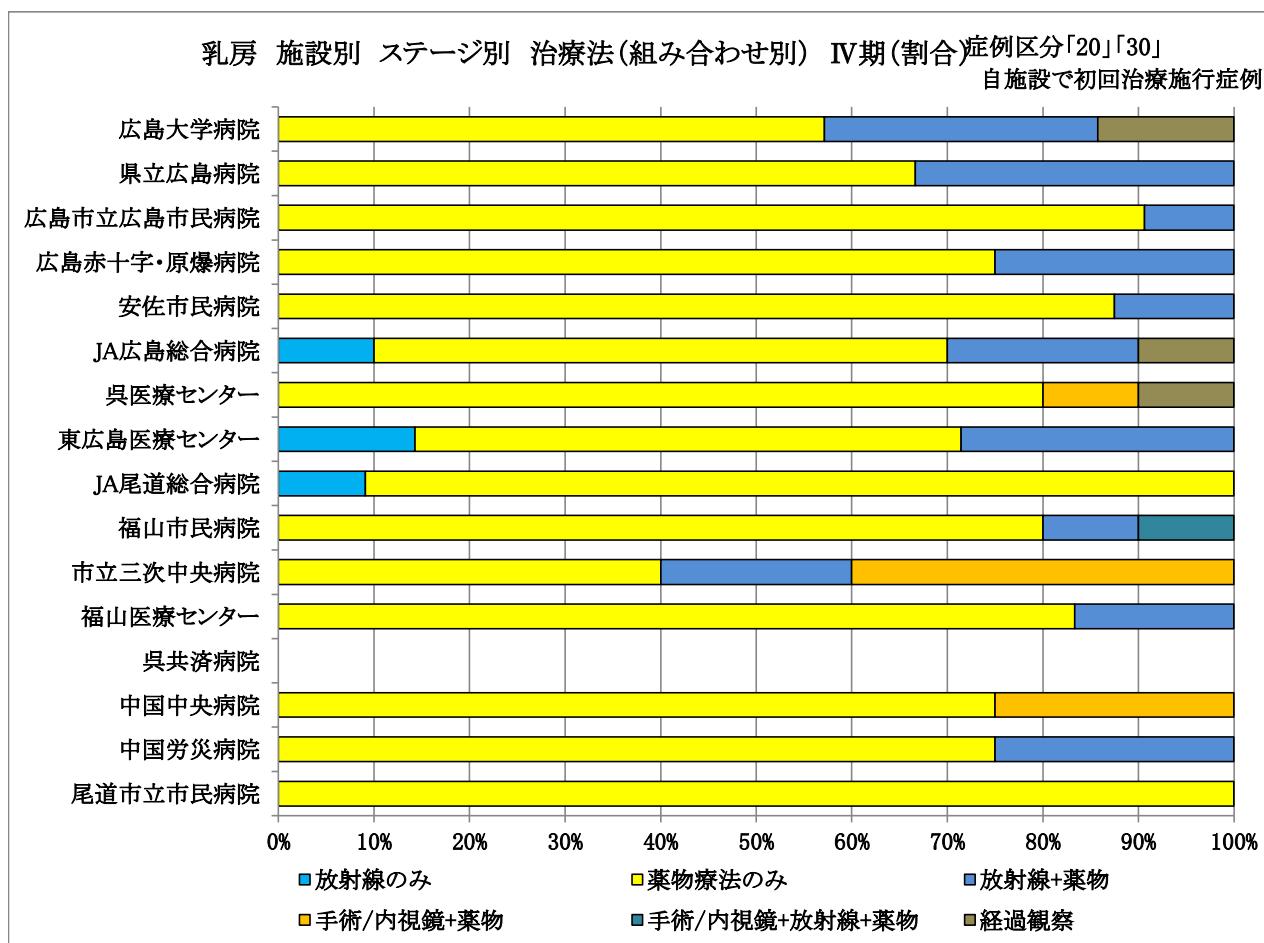
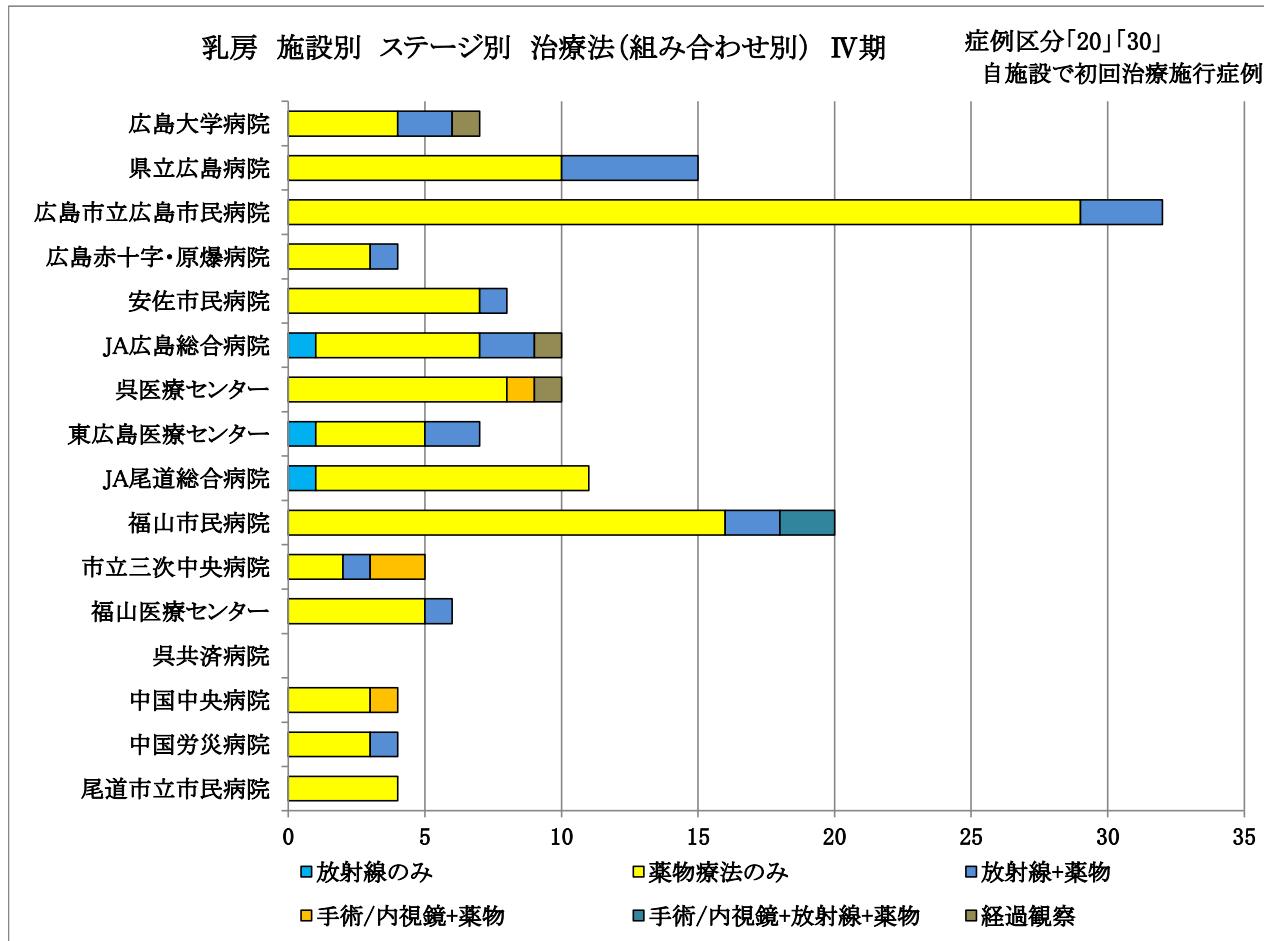
## 2024年症例



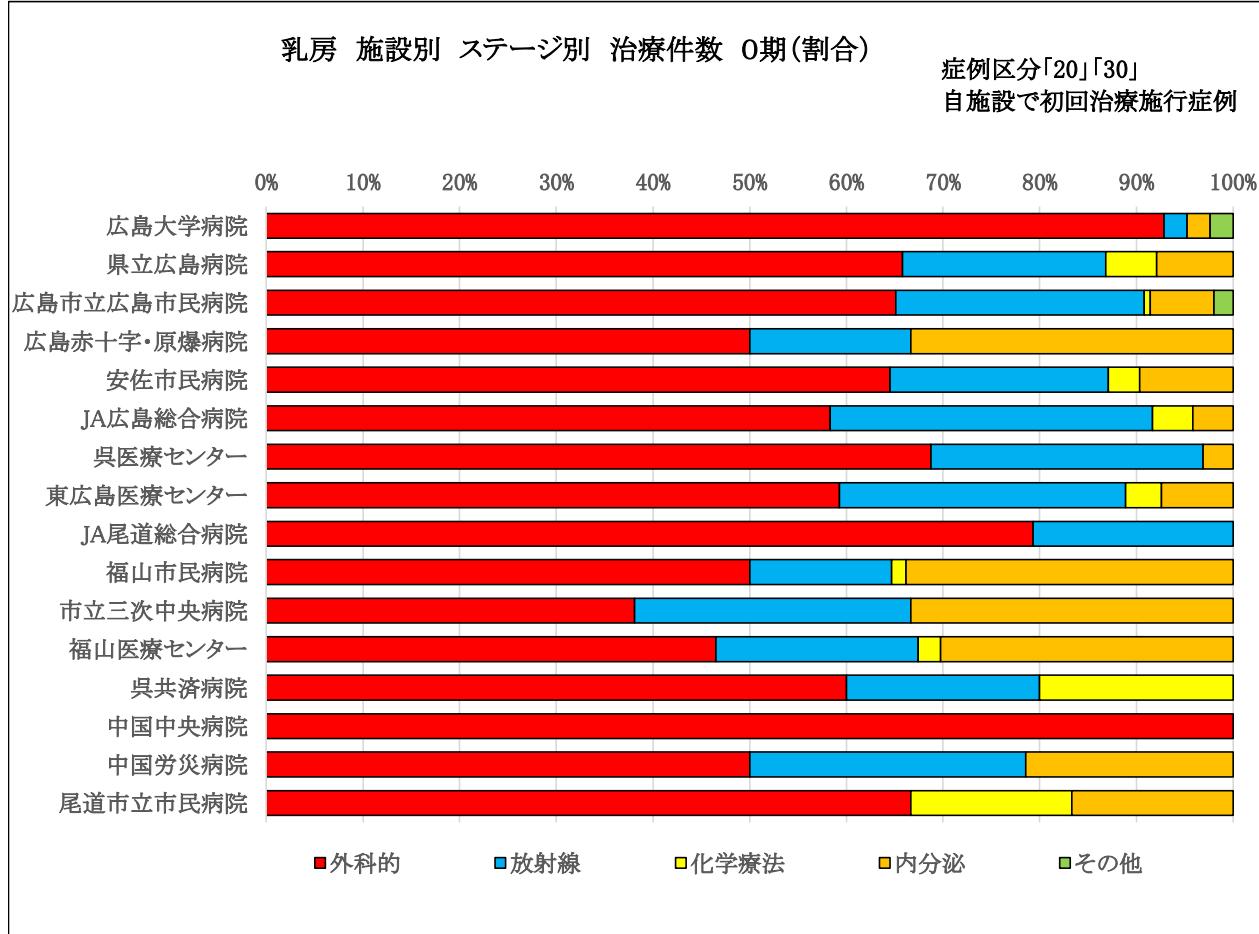
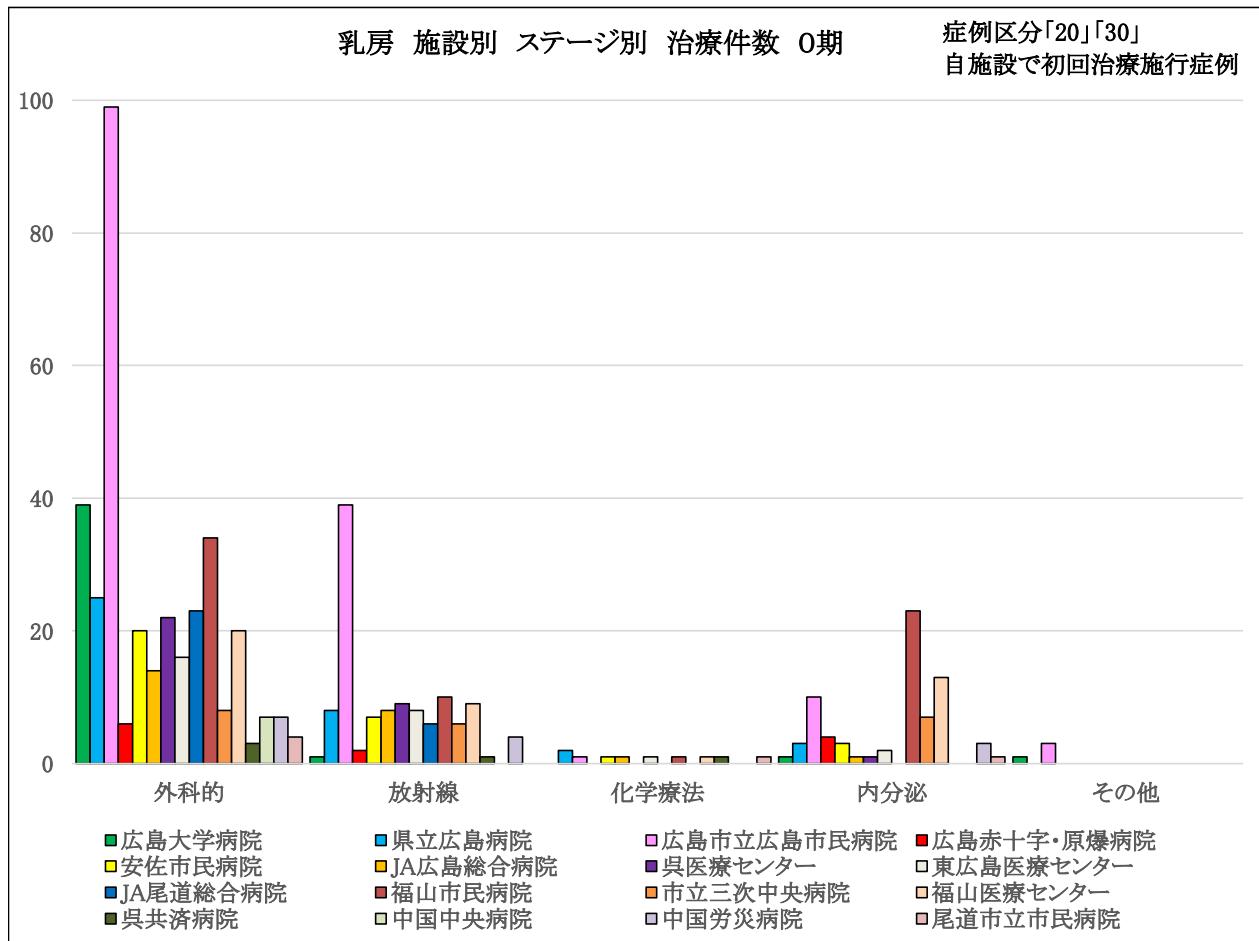
## 2024年症例



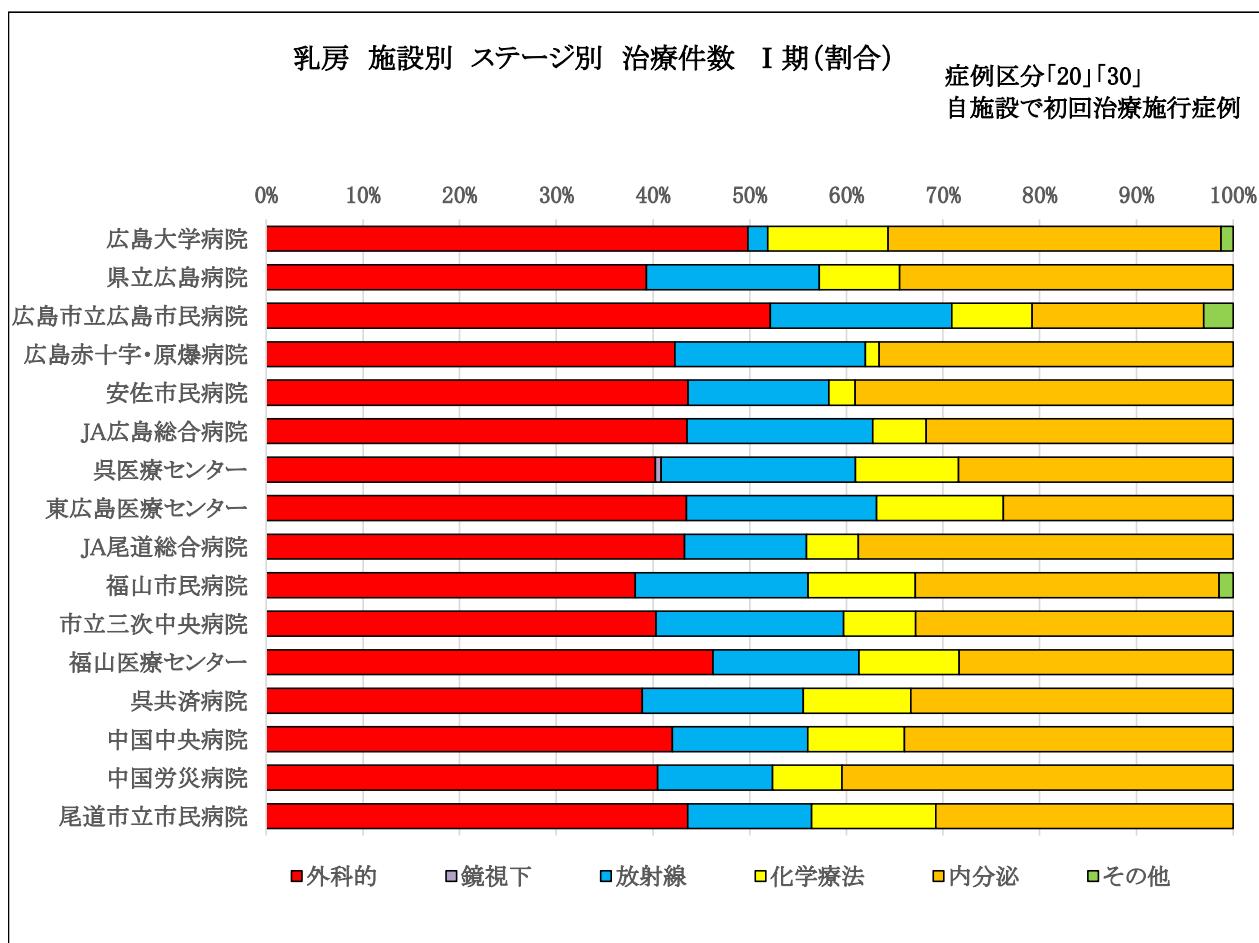
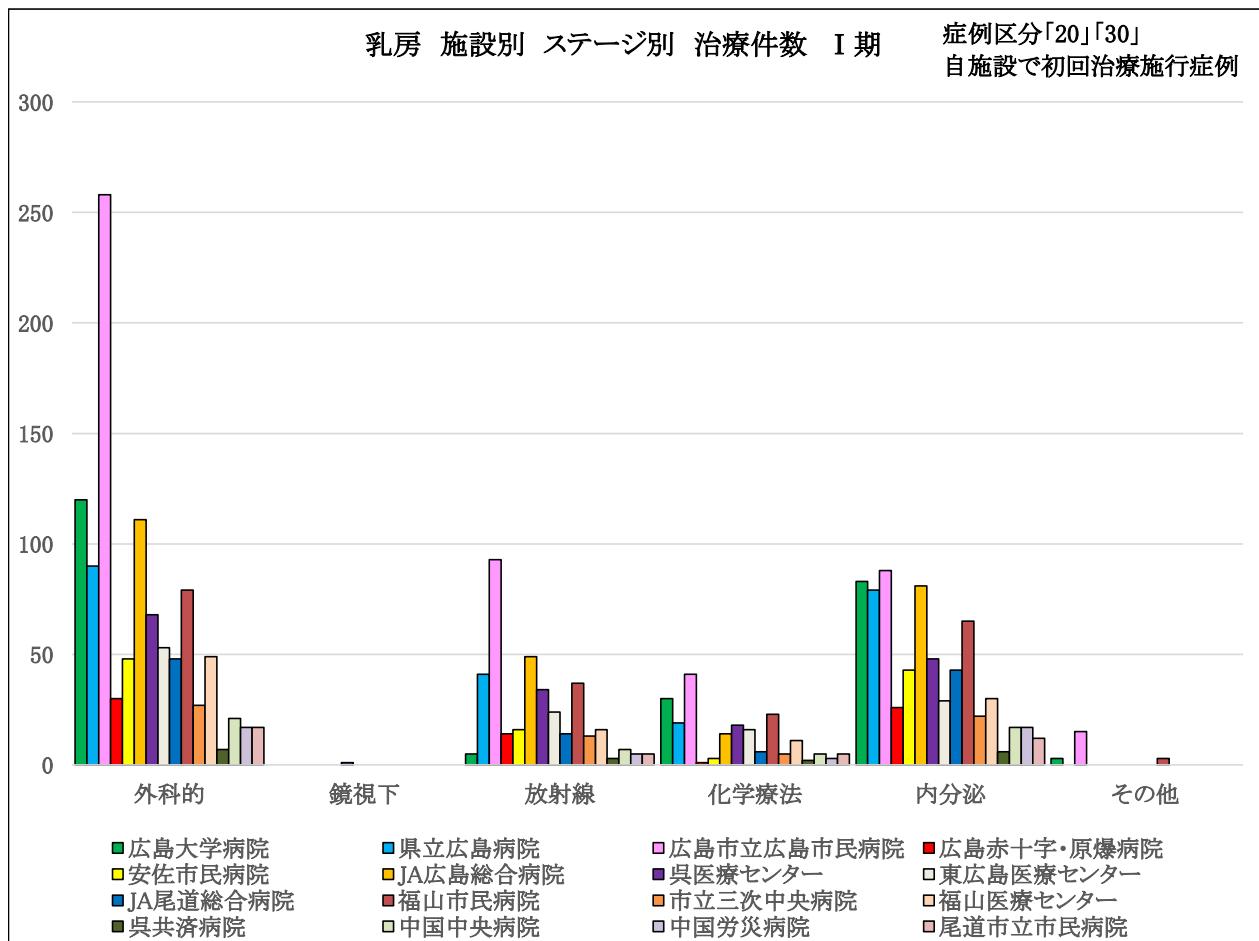
## 2024年症例



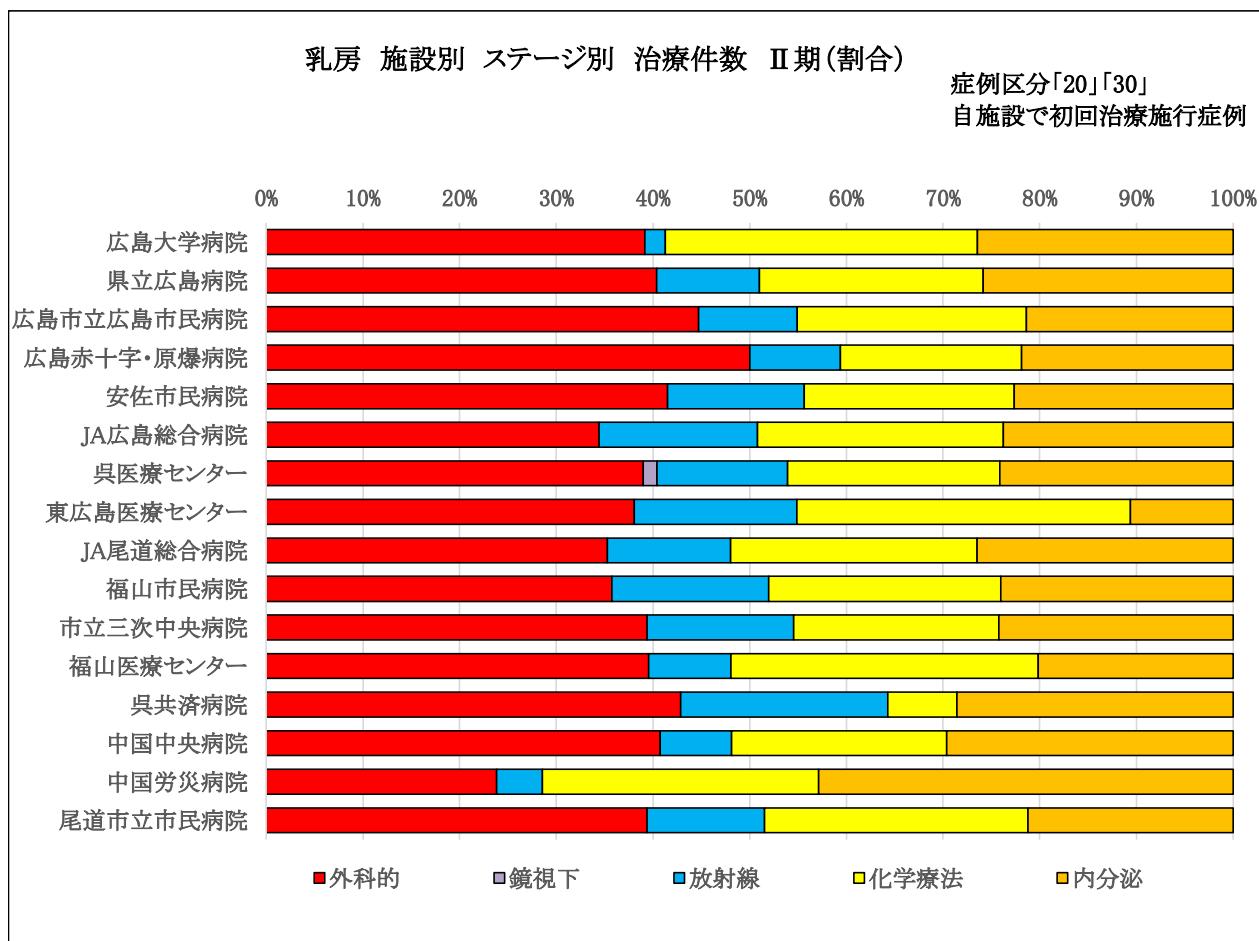
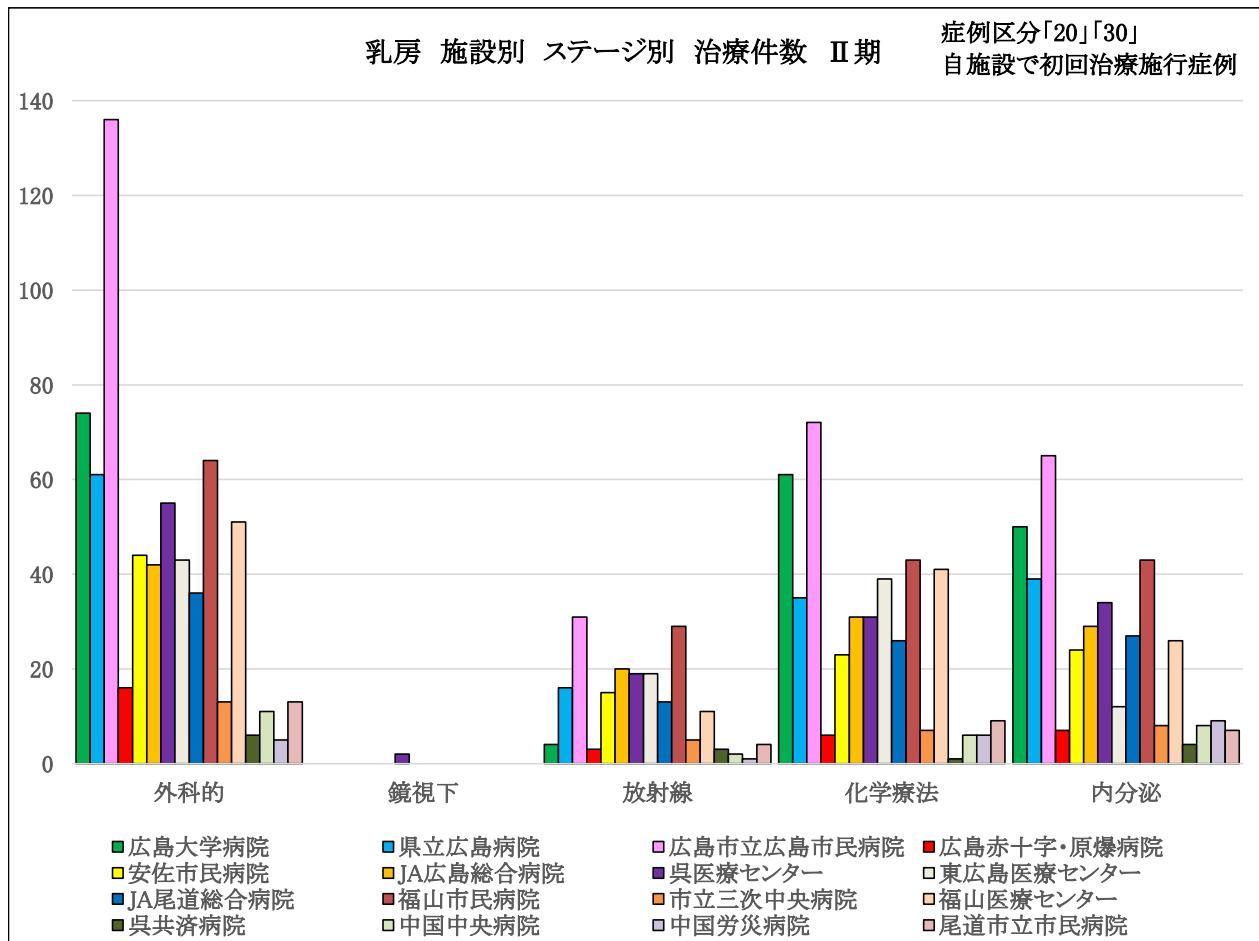
## 2024年症例



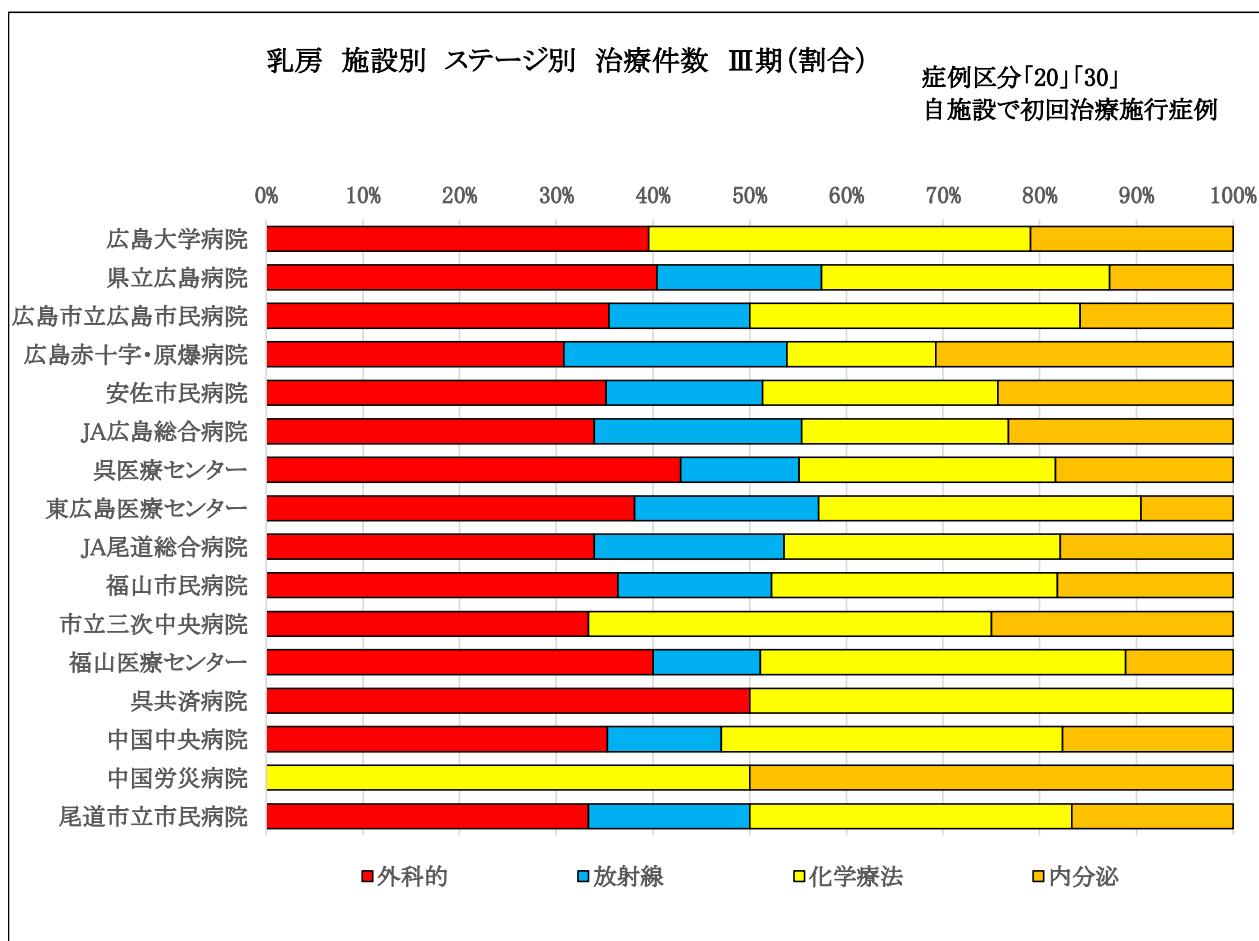
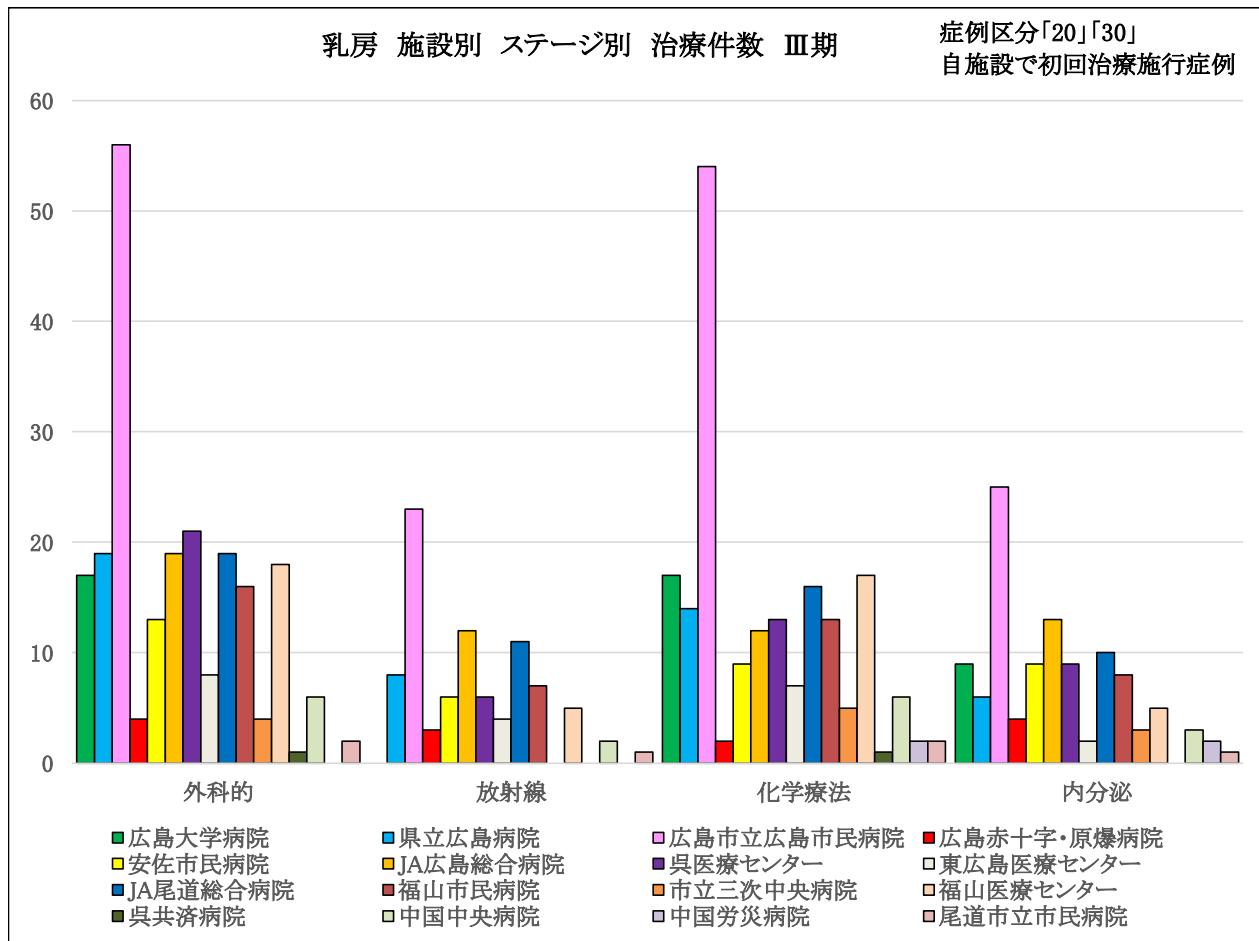
## 2024年症例



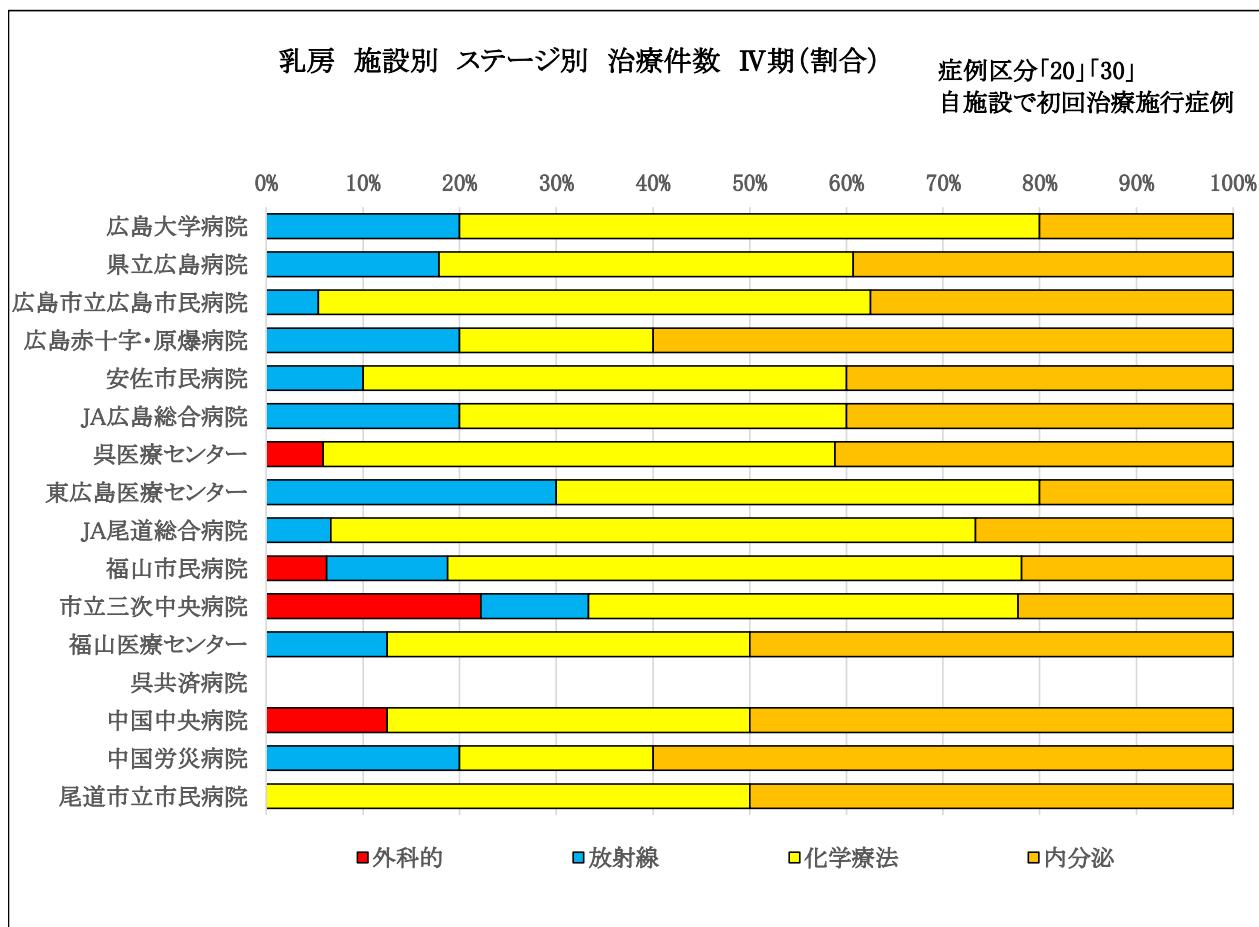
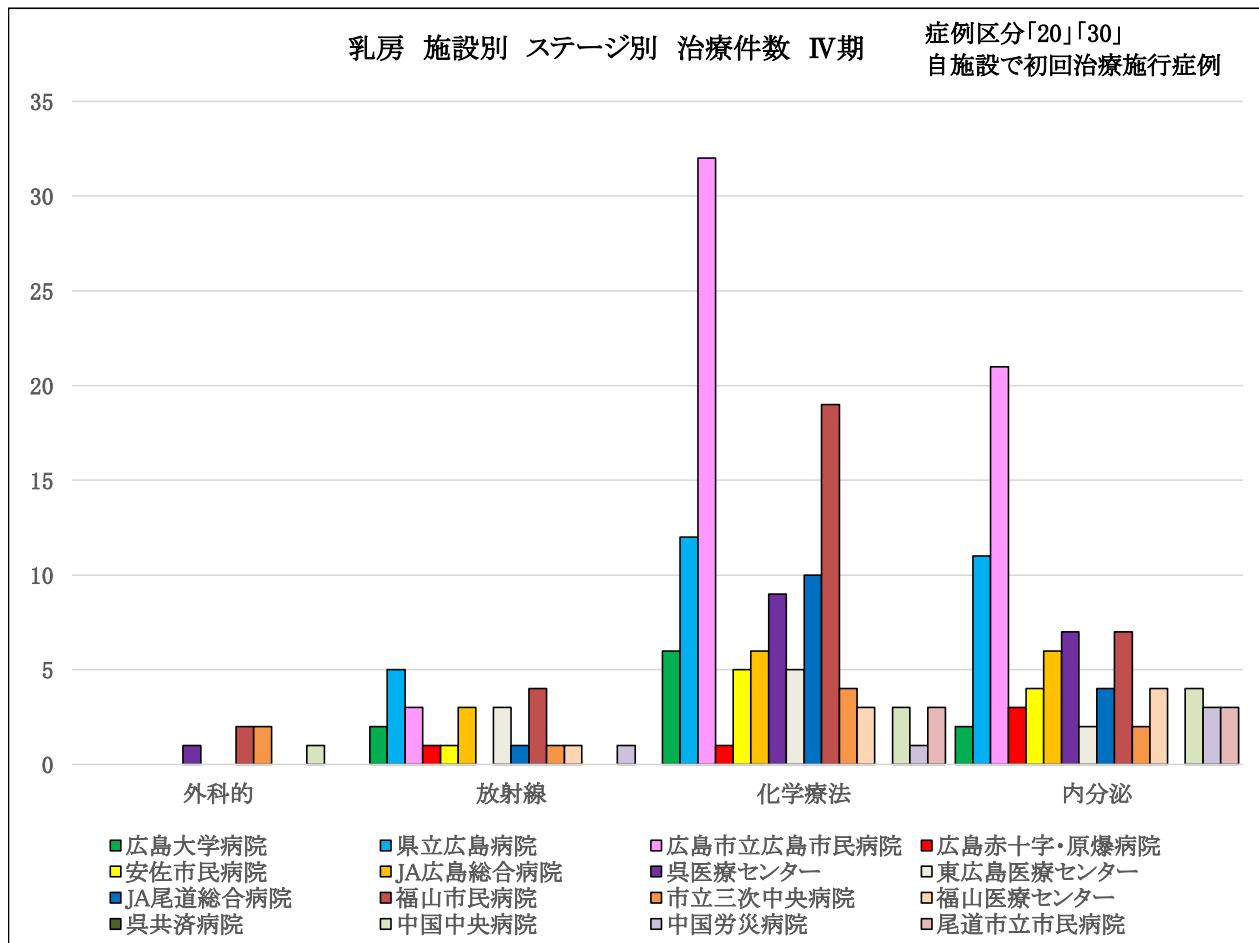
## 2024年症例



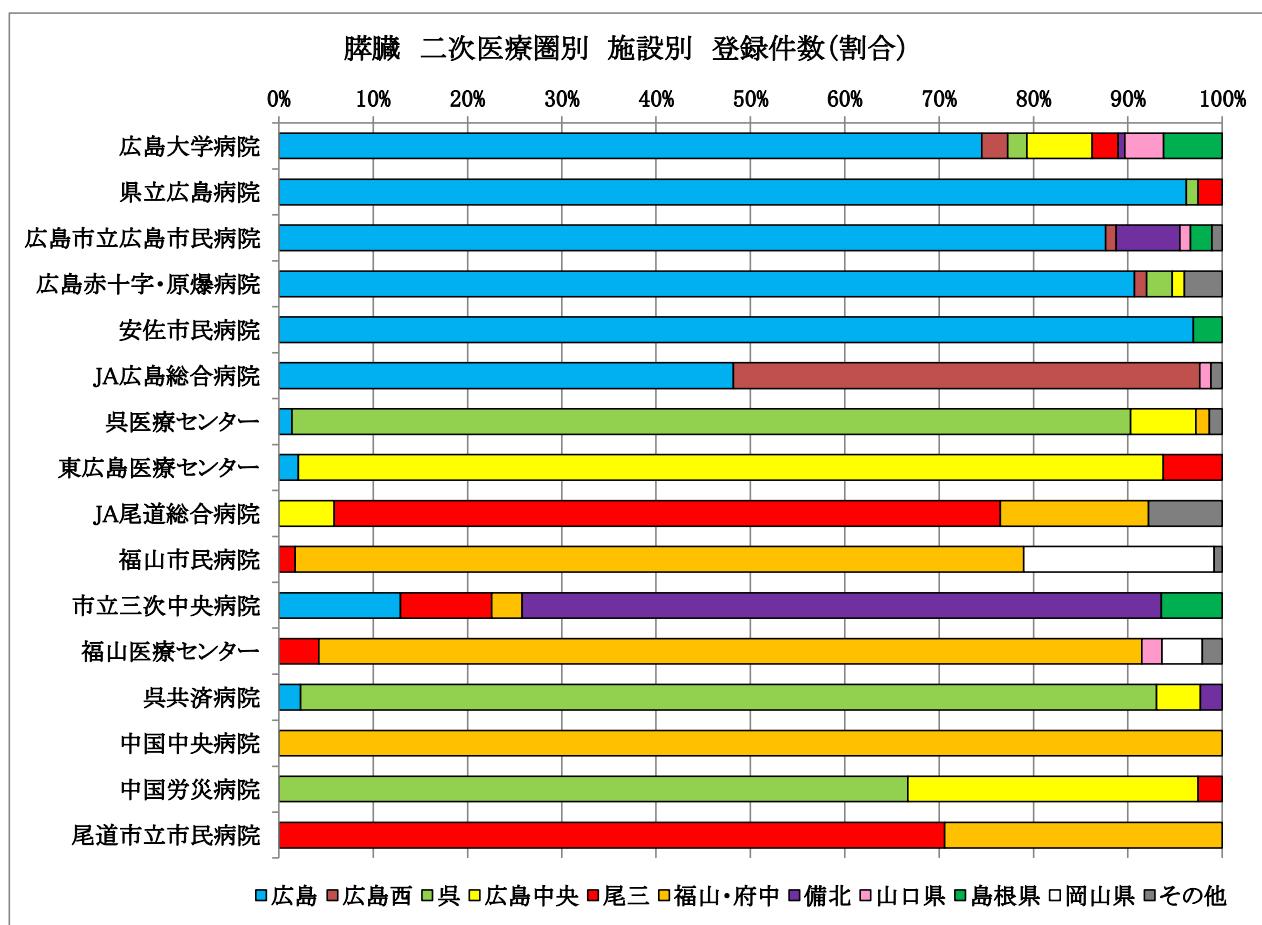
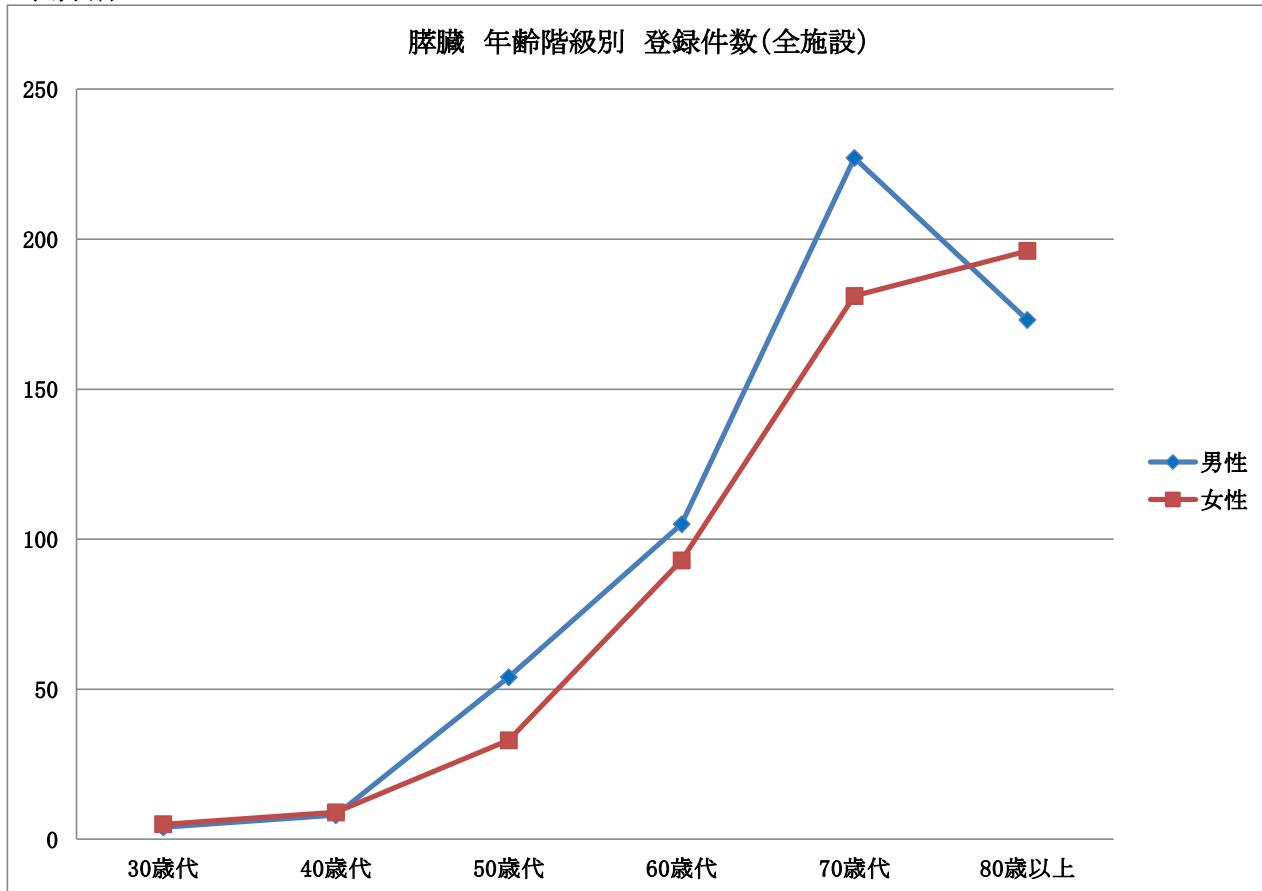
## 2024年症例



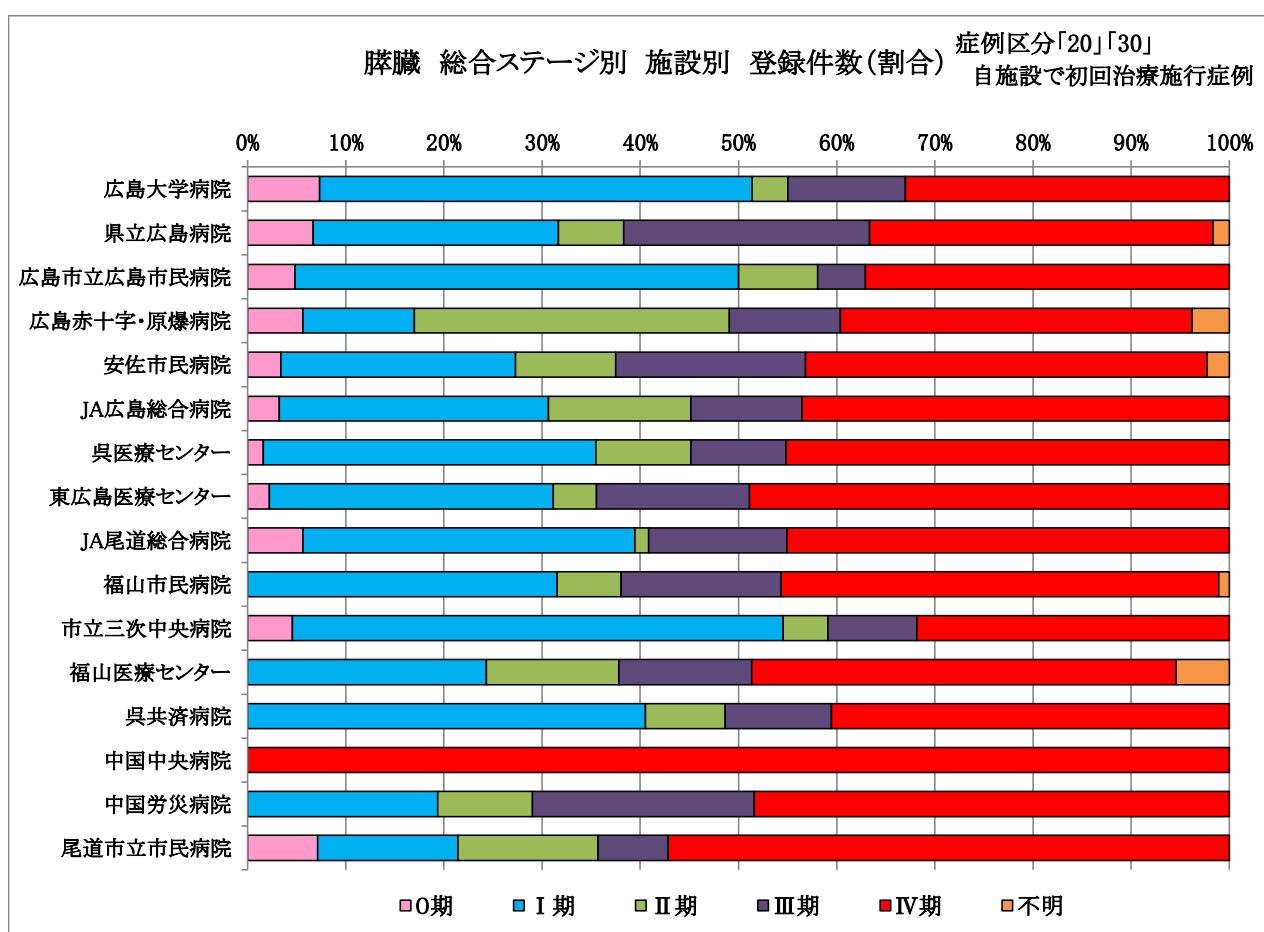
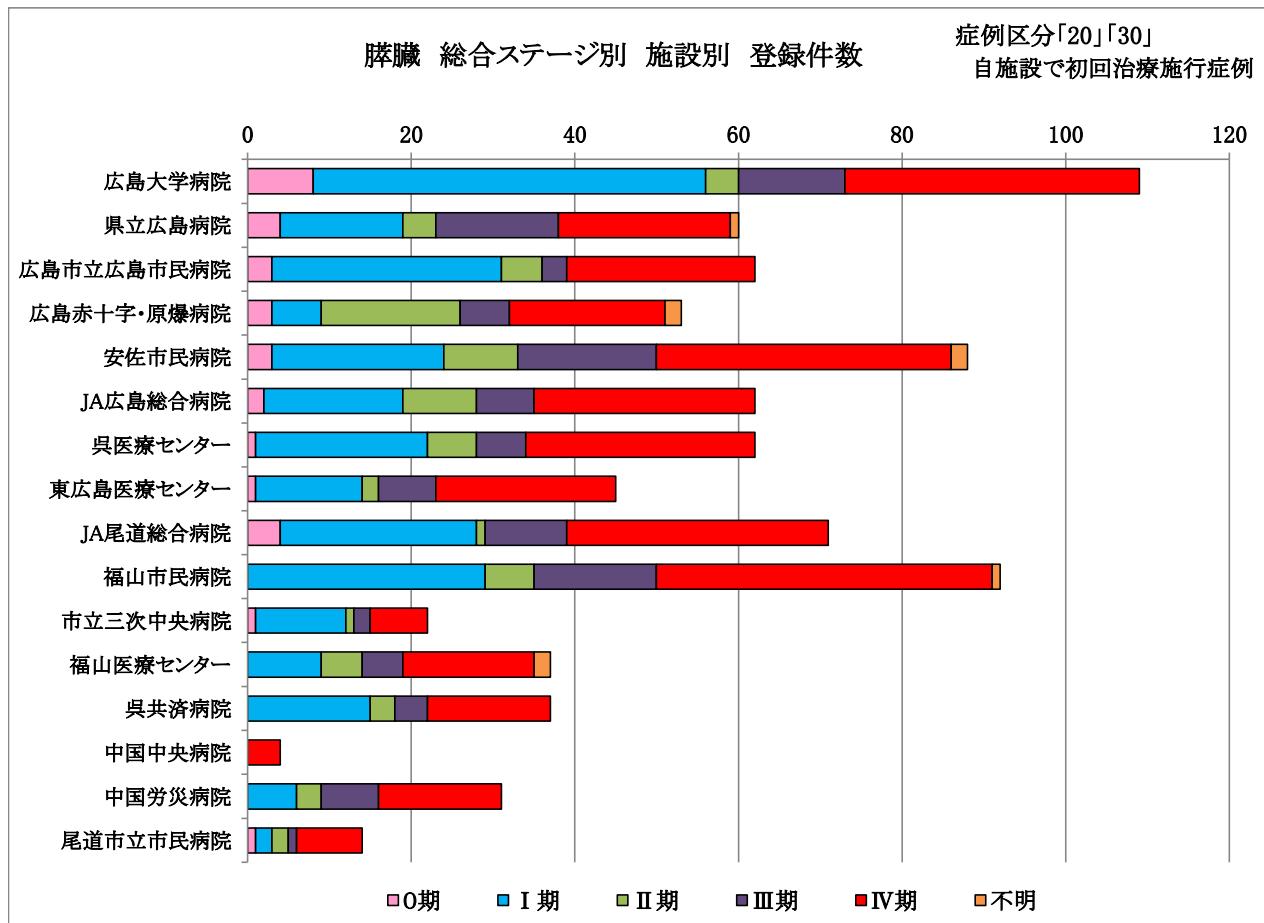
## 2024年症例



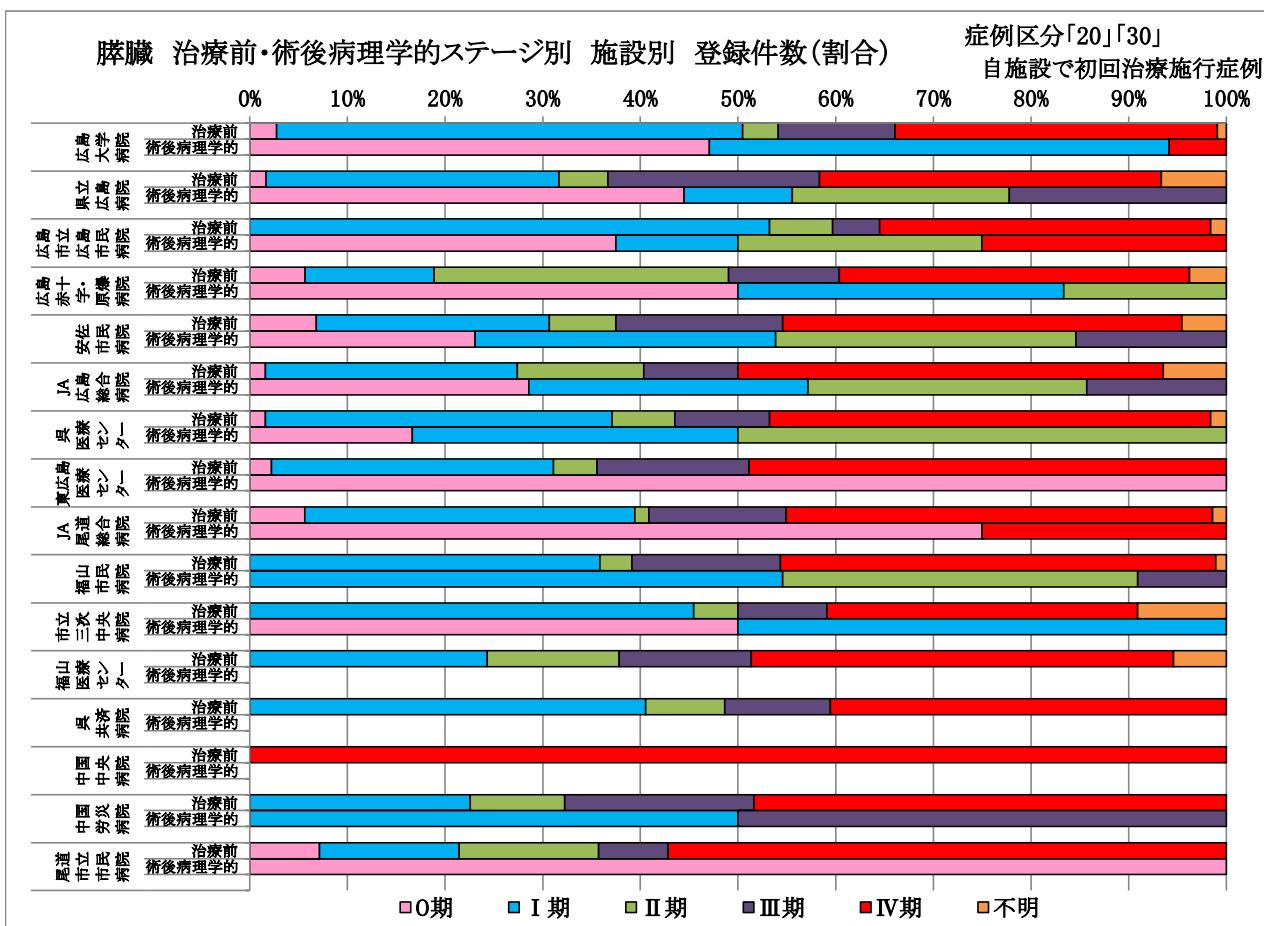
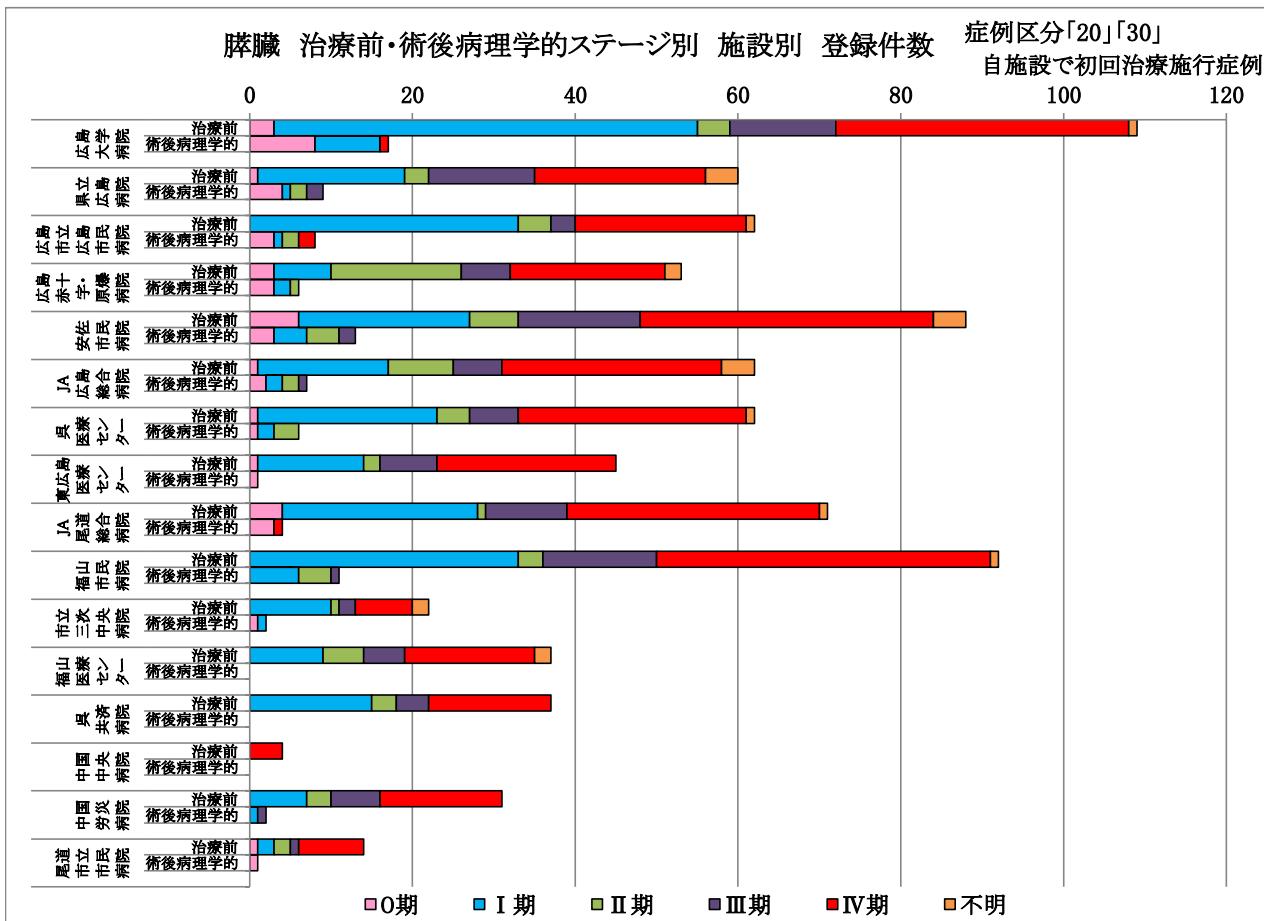
## 6) 膀胱



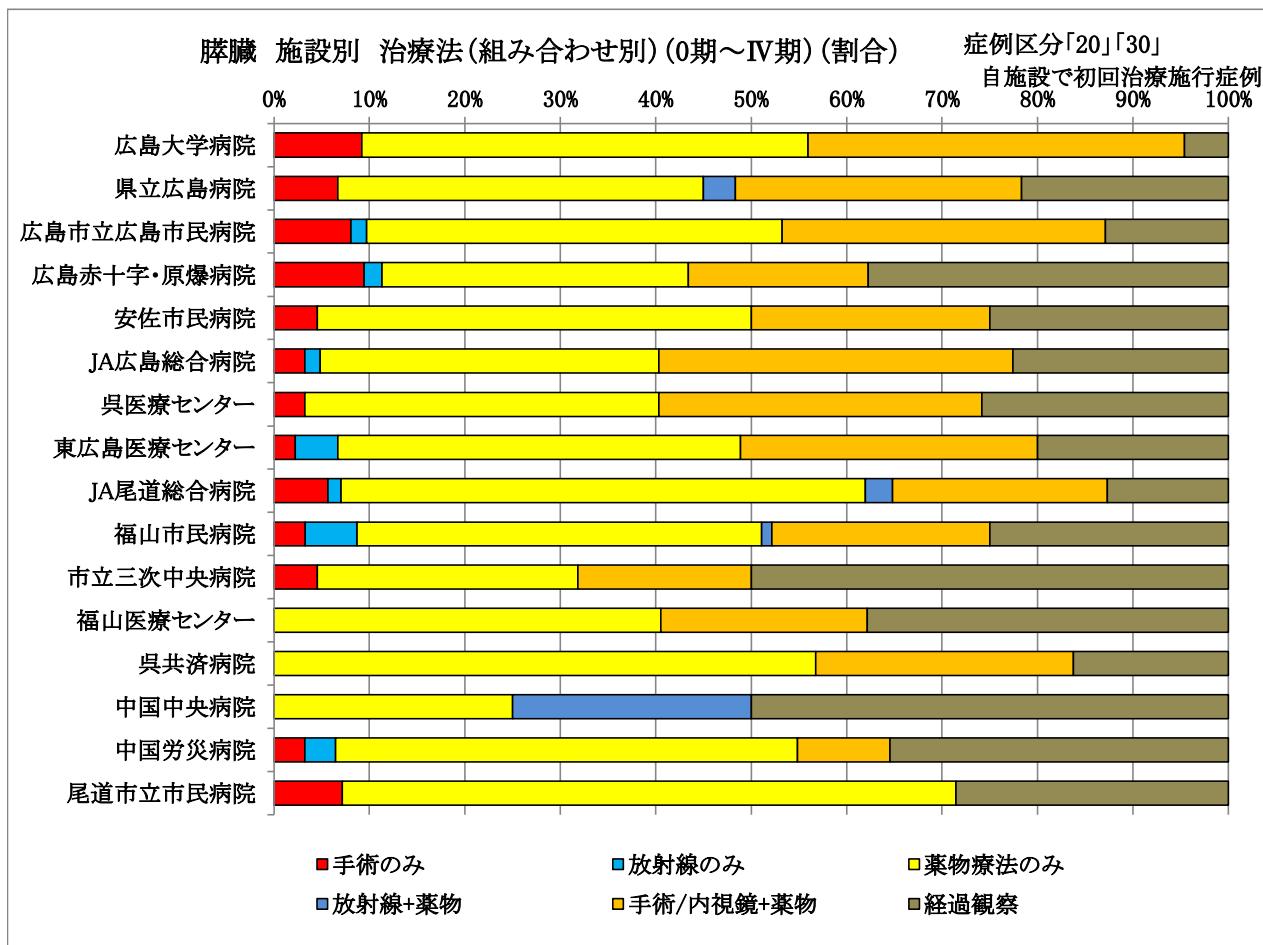
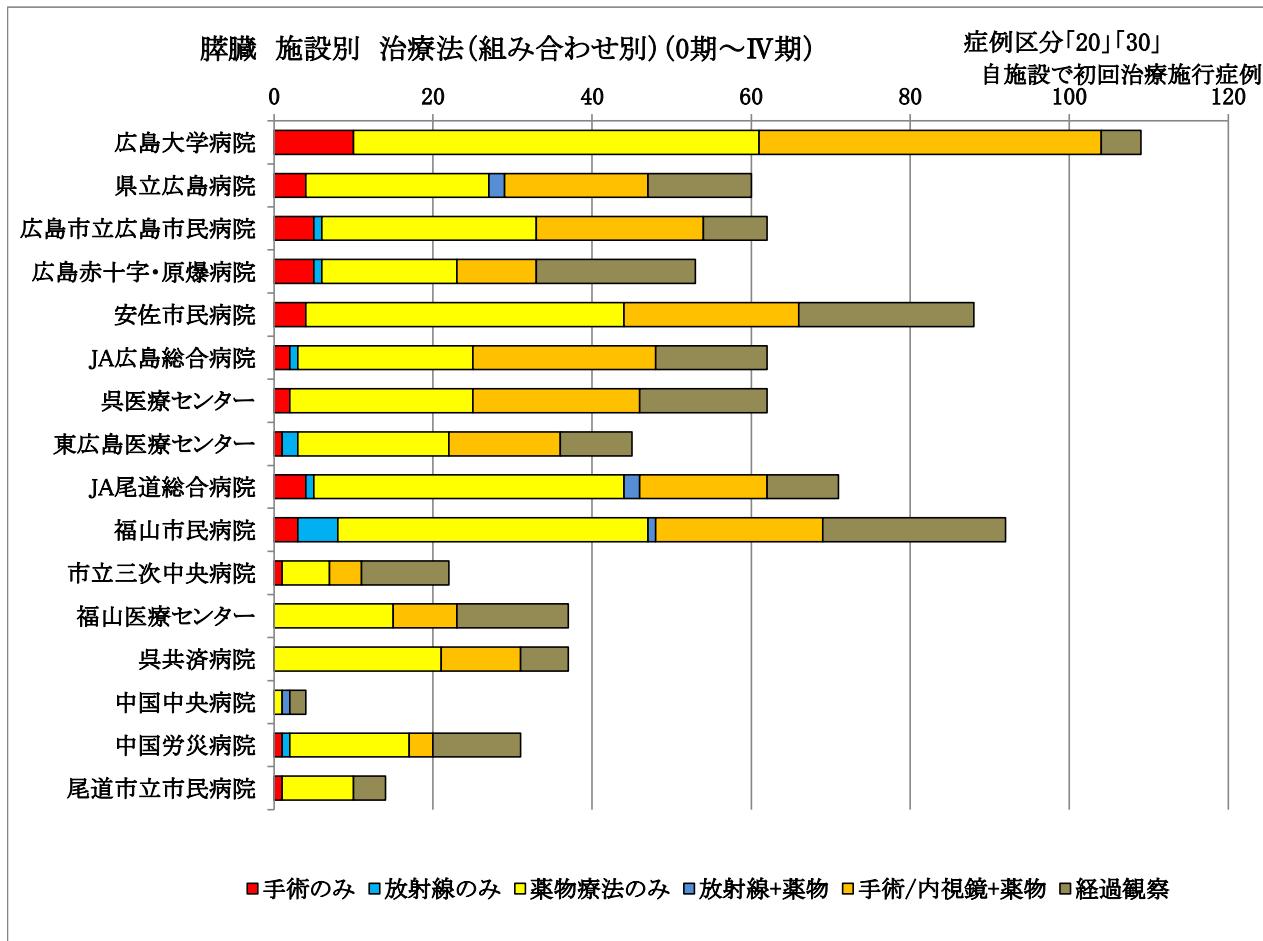
## 2024年症例



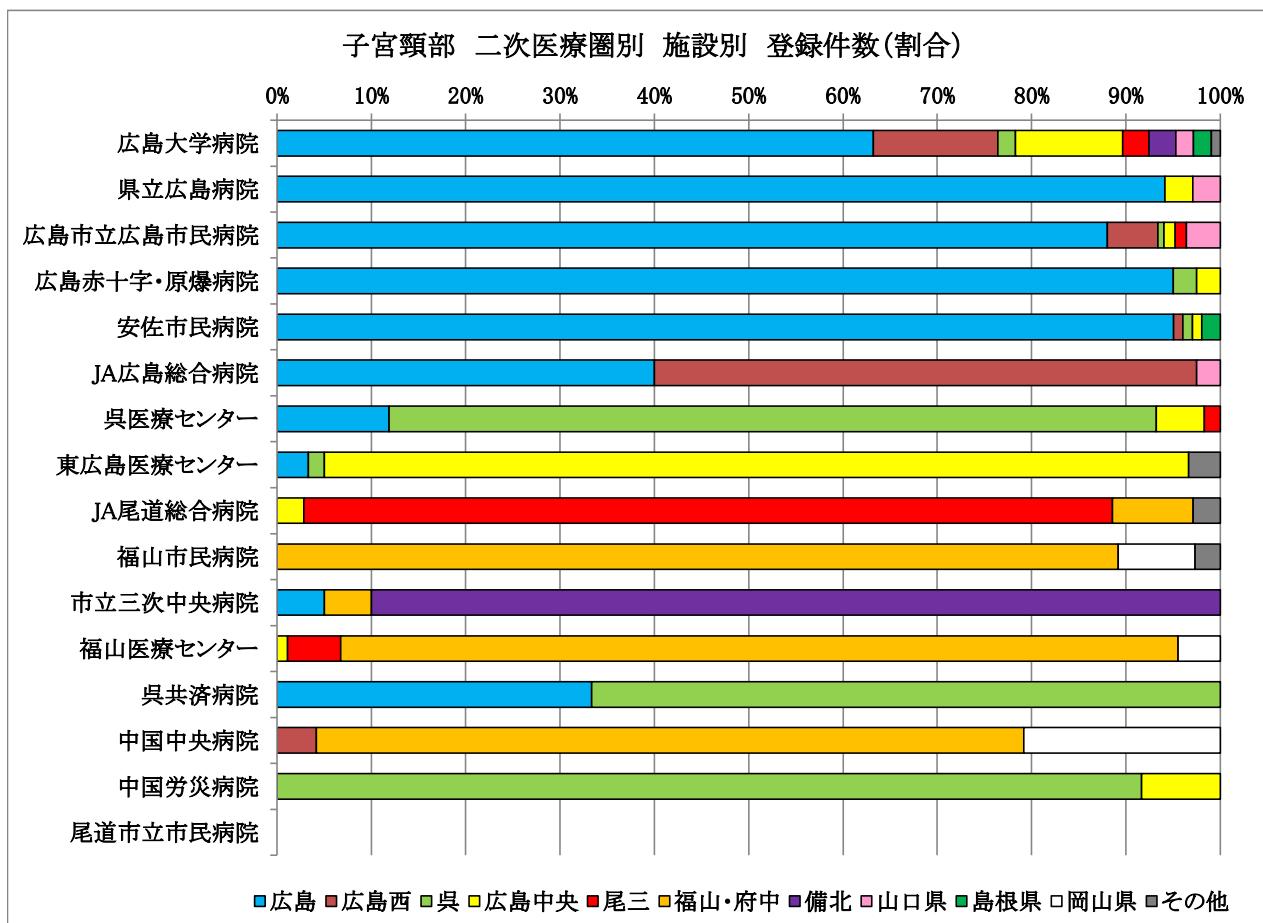
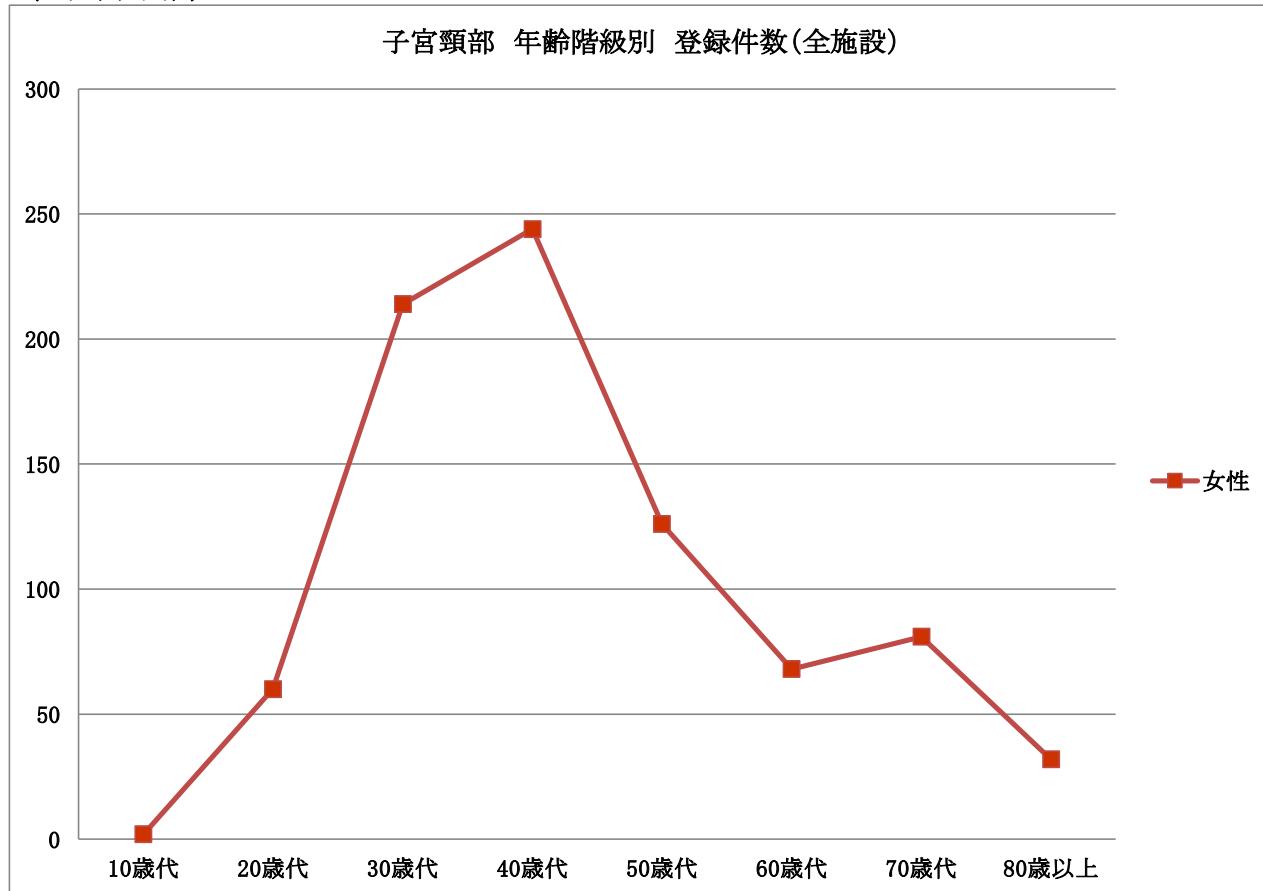
## 2024年症例



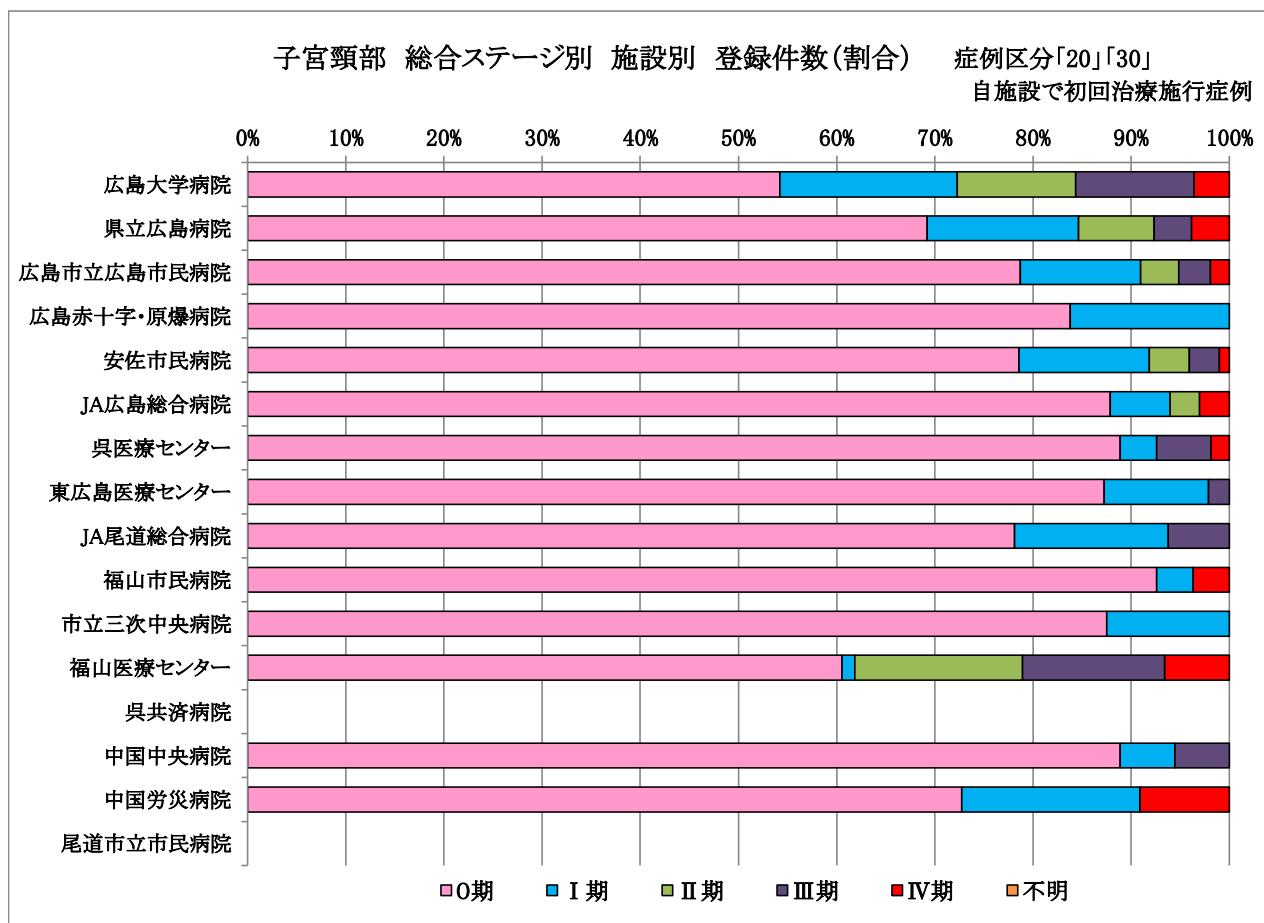
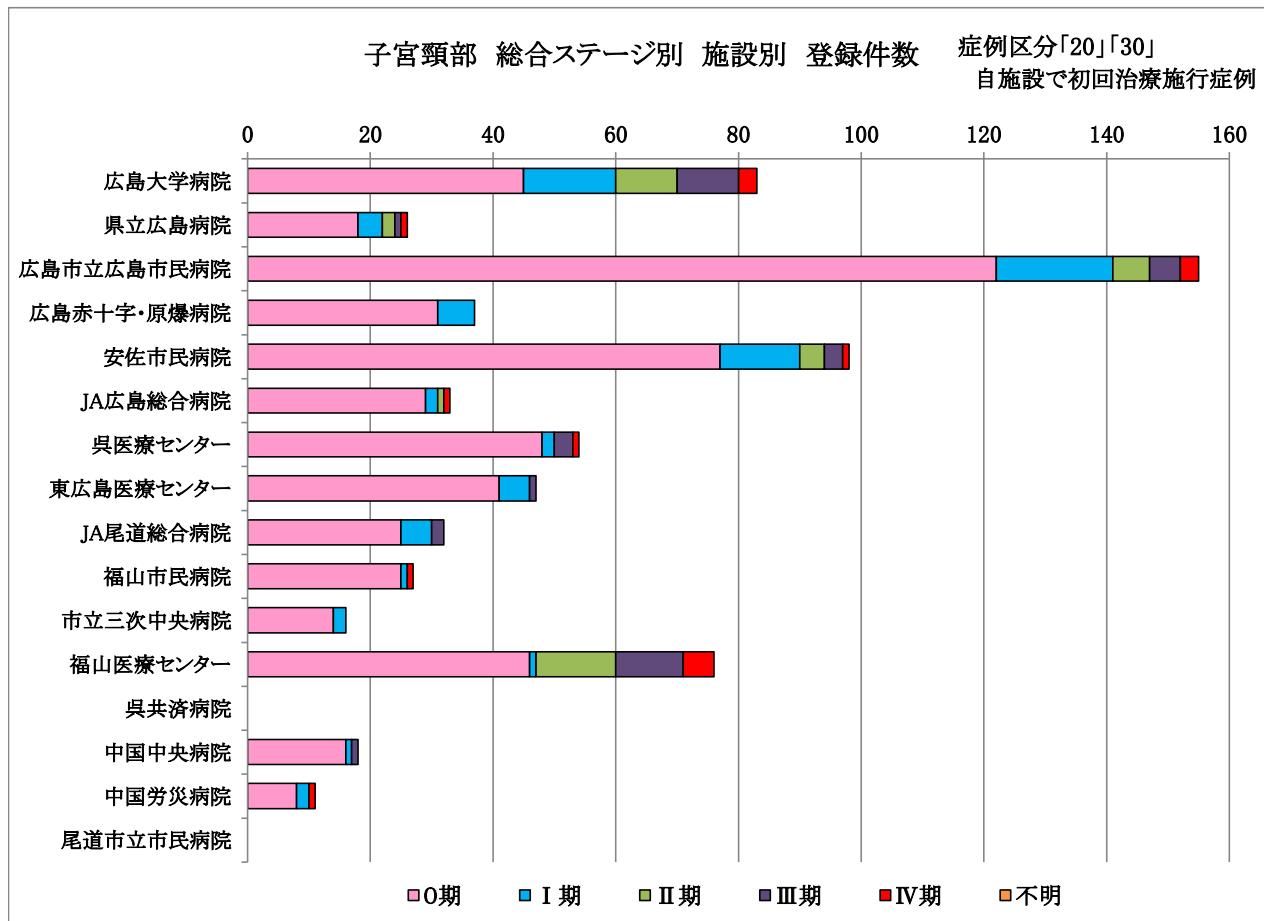
## 2024年症例



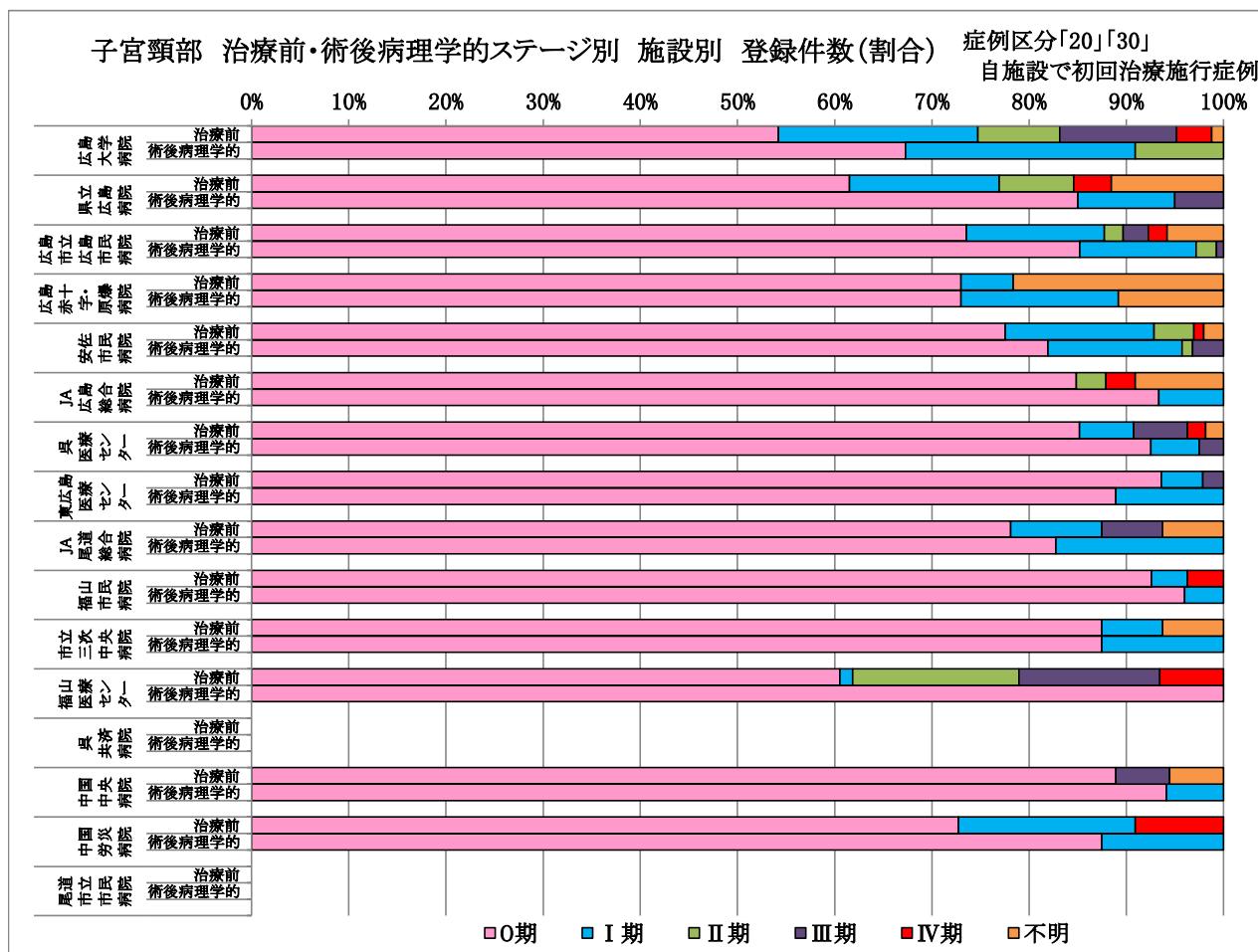
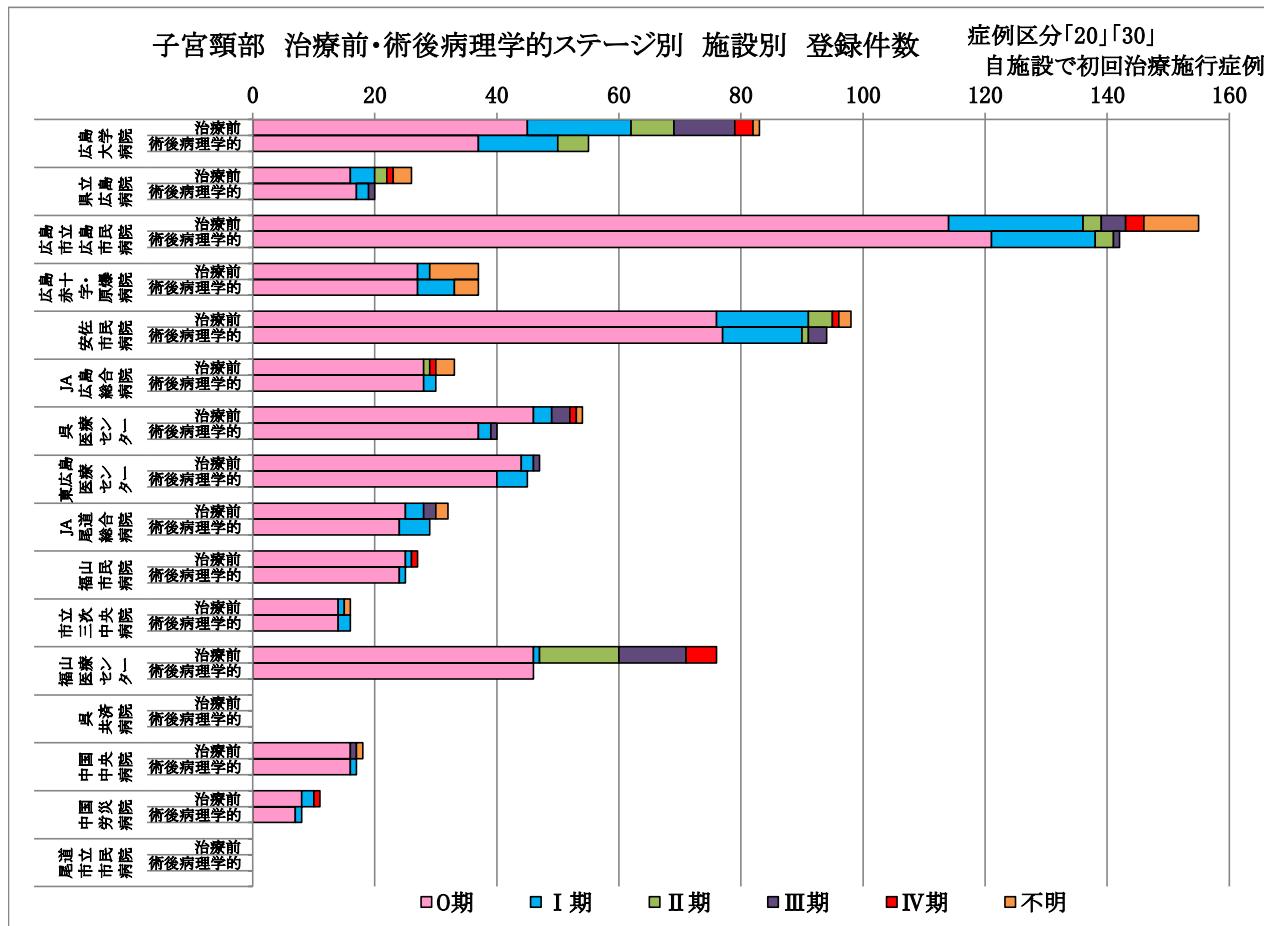
## 7) 子宮頸部



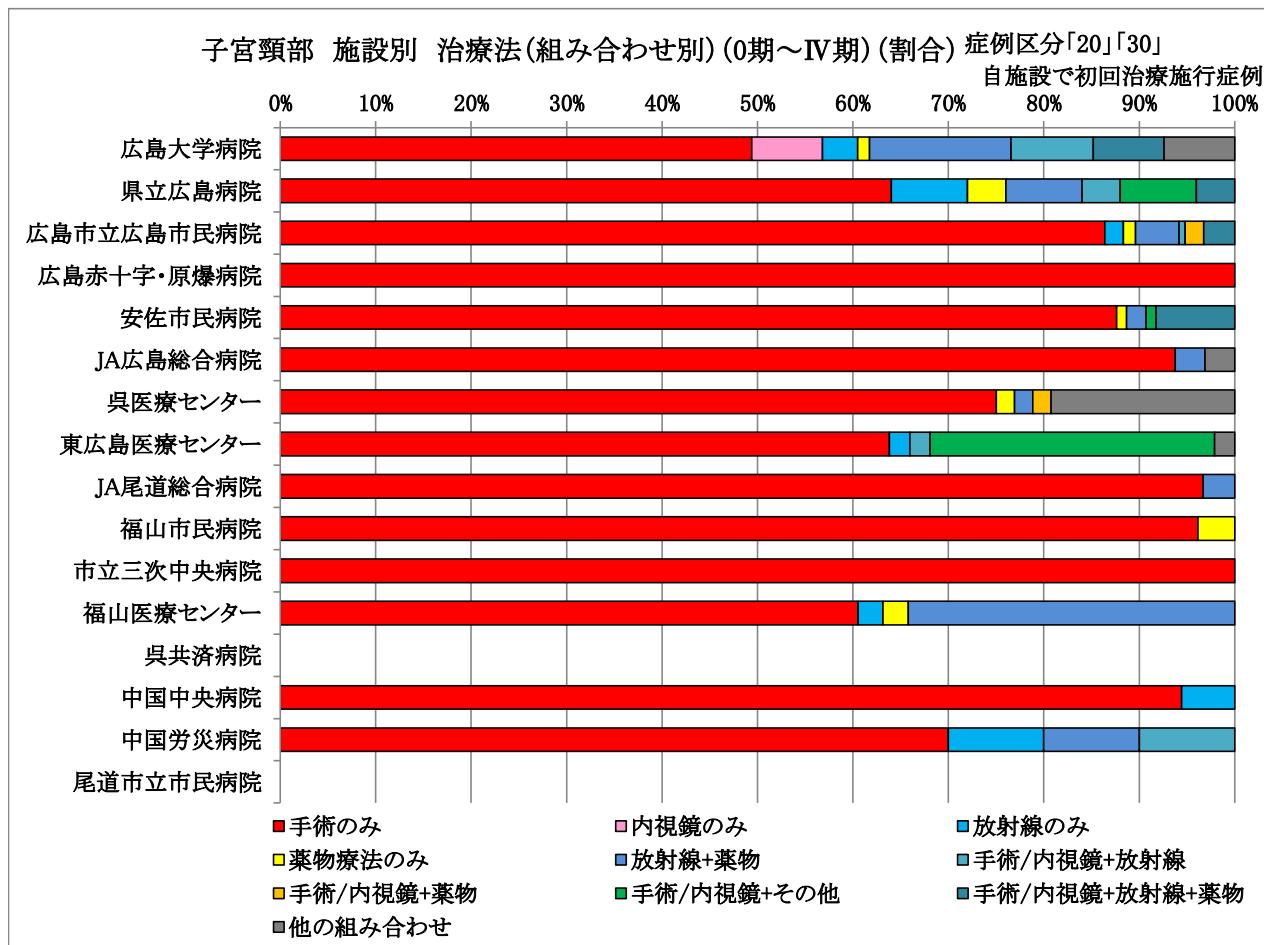
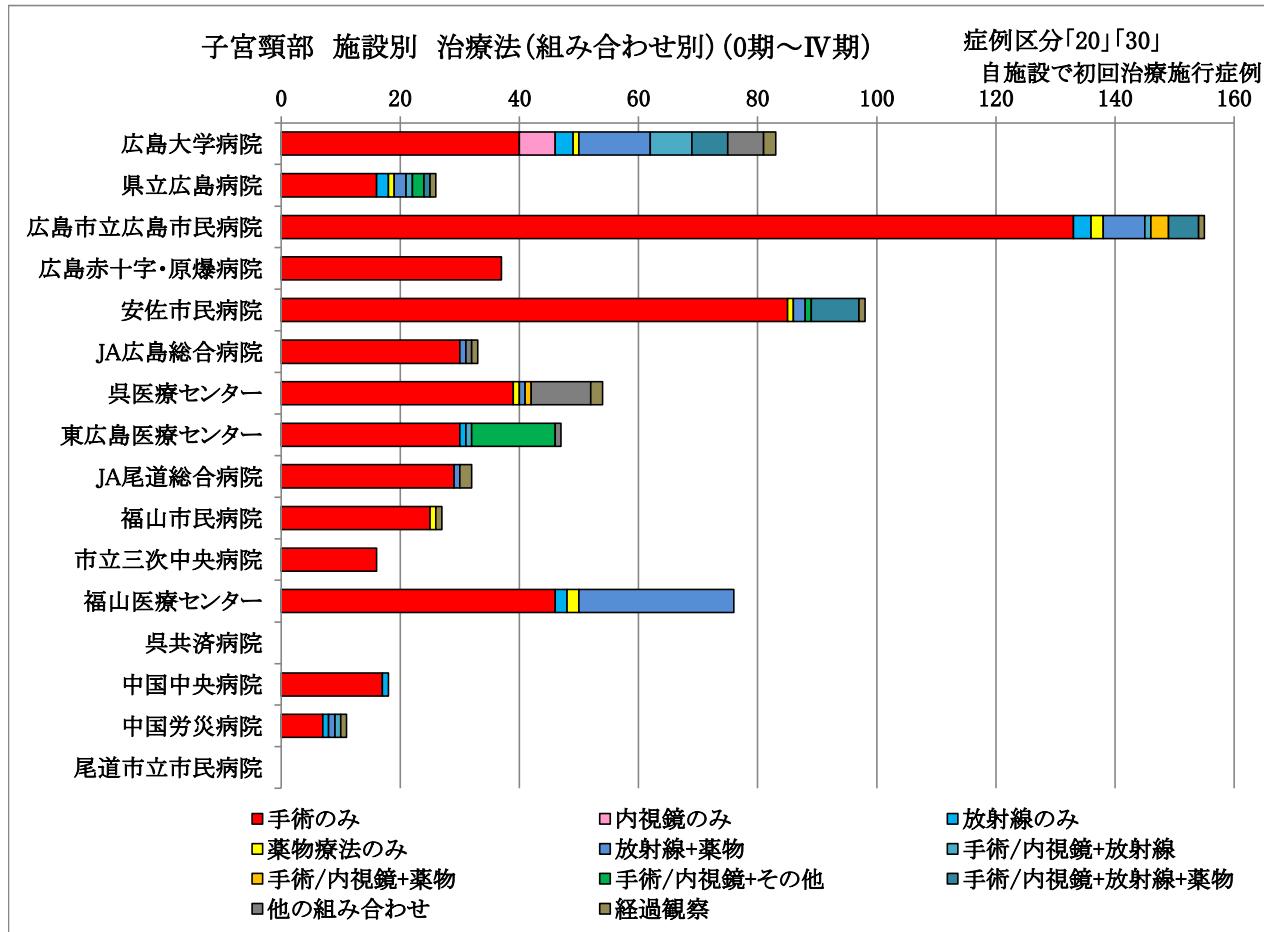
## 2024年症例



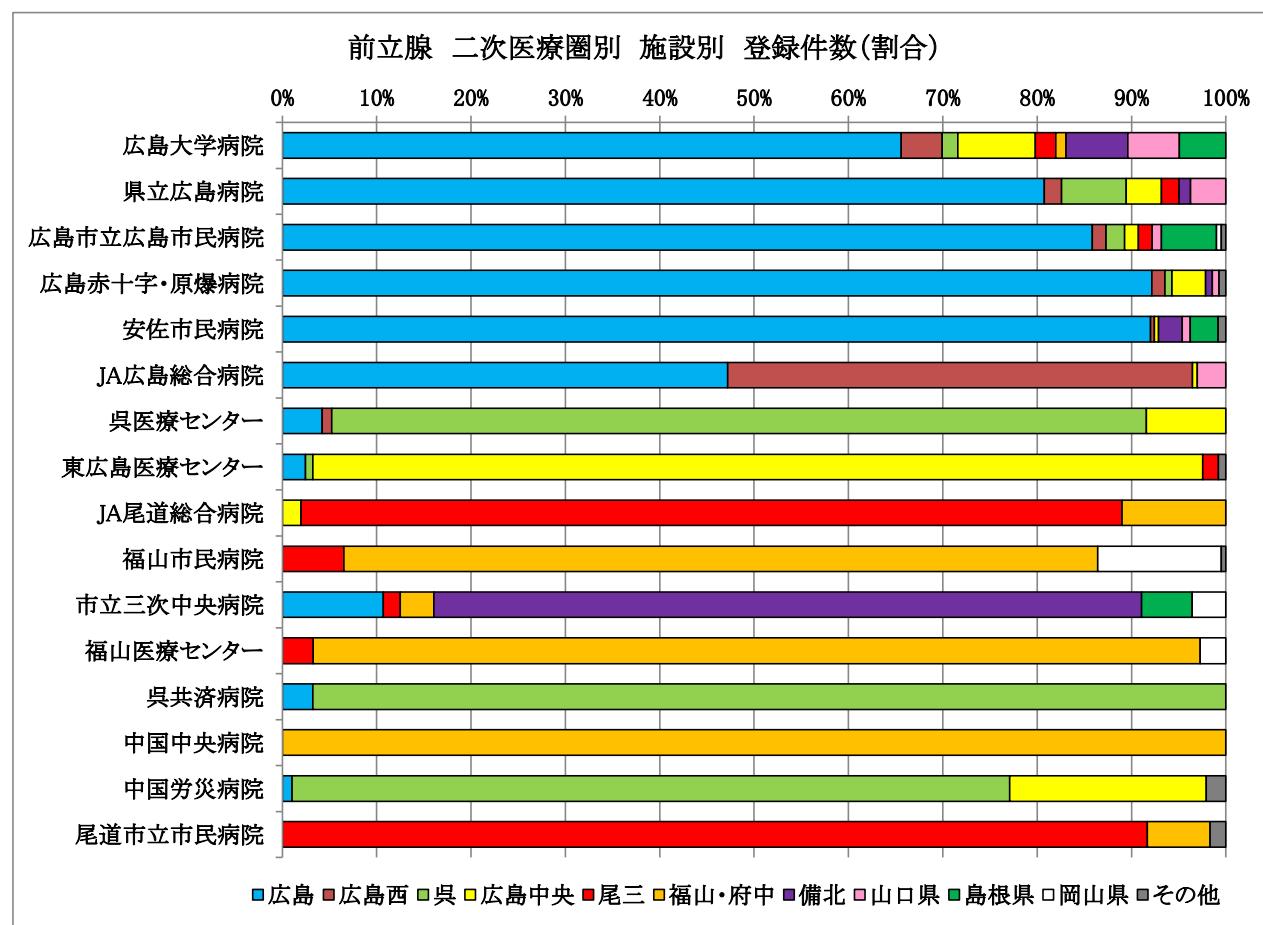
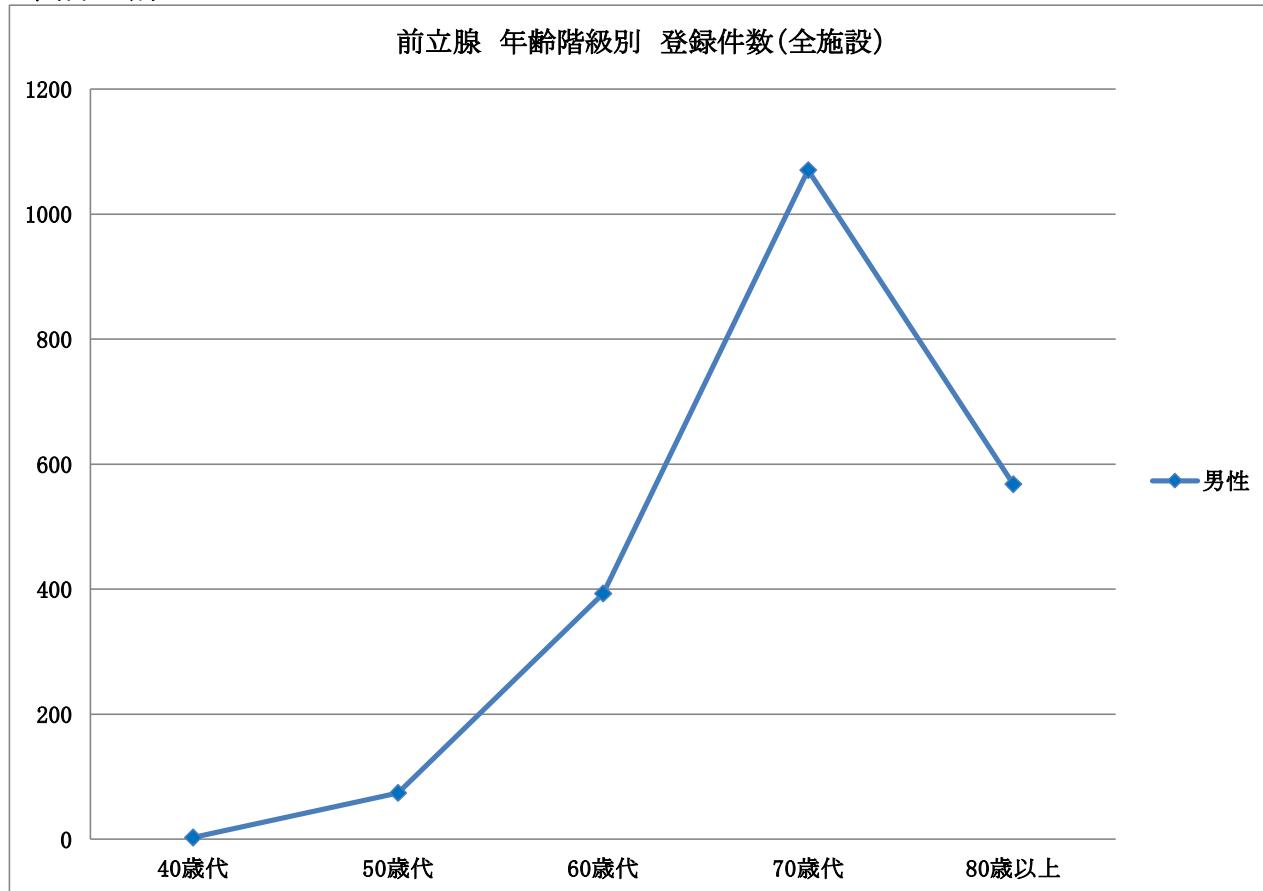
## 2024年症例



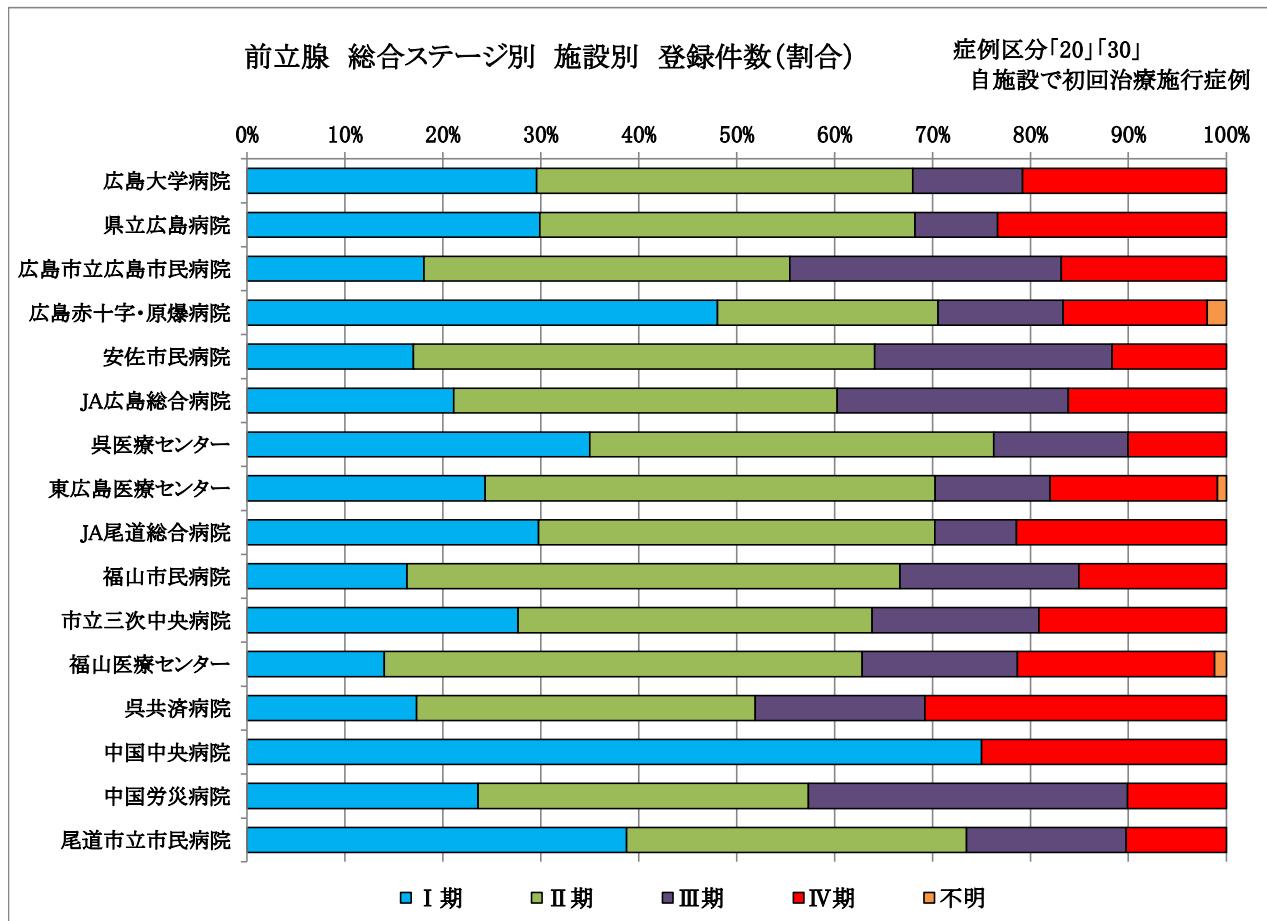
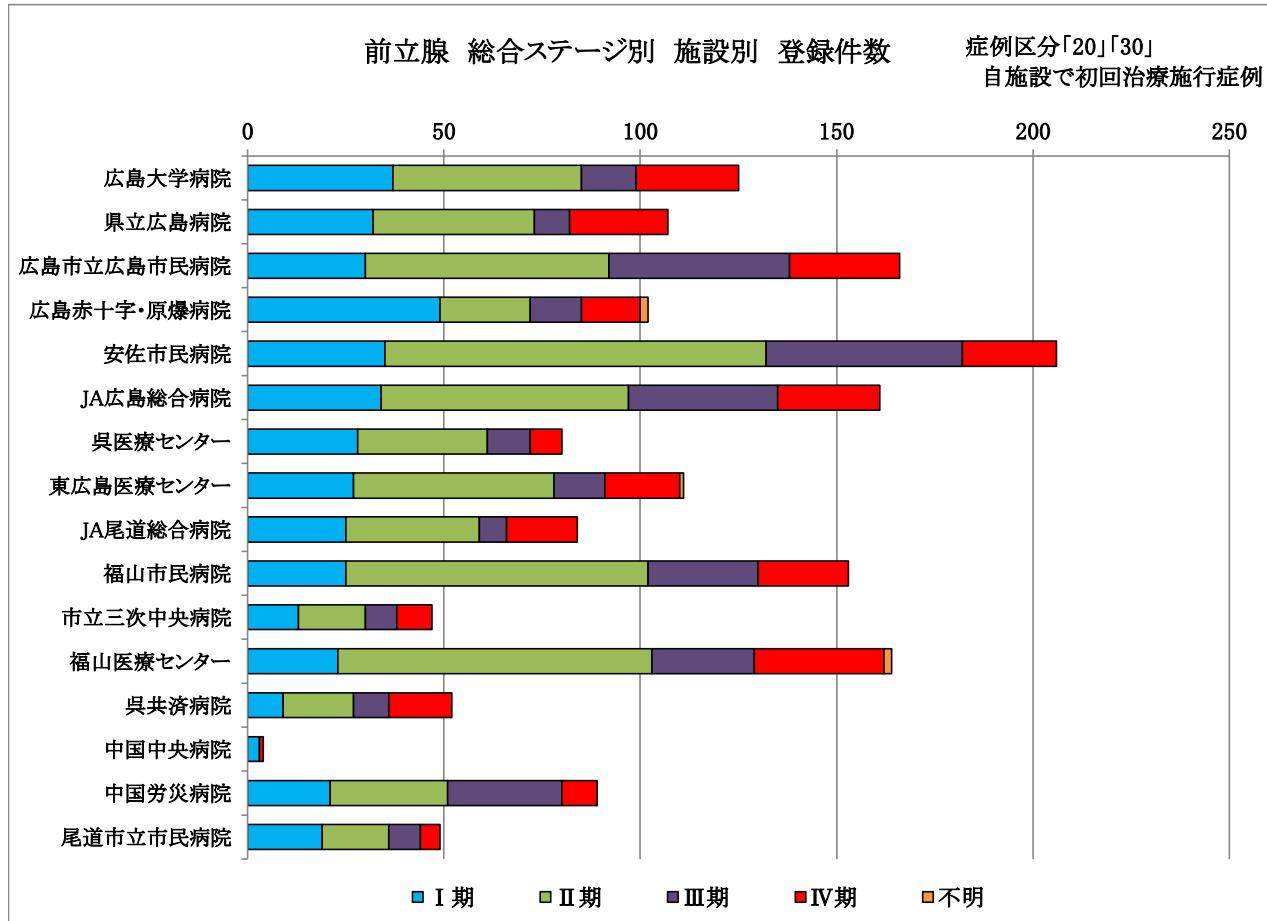
## 2024年症例



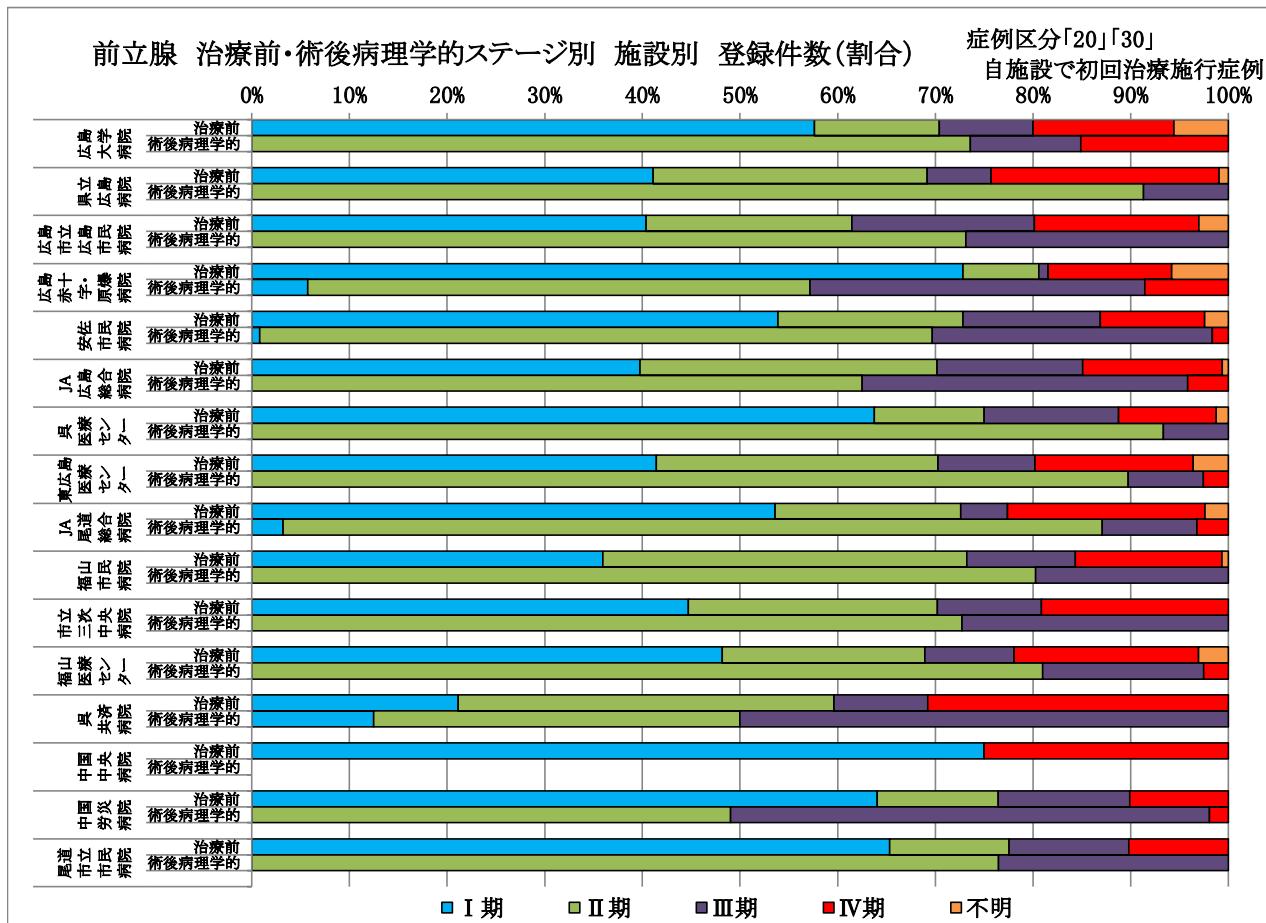
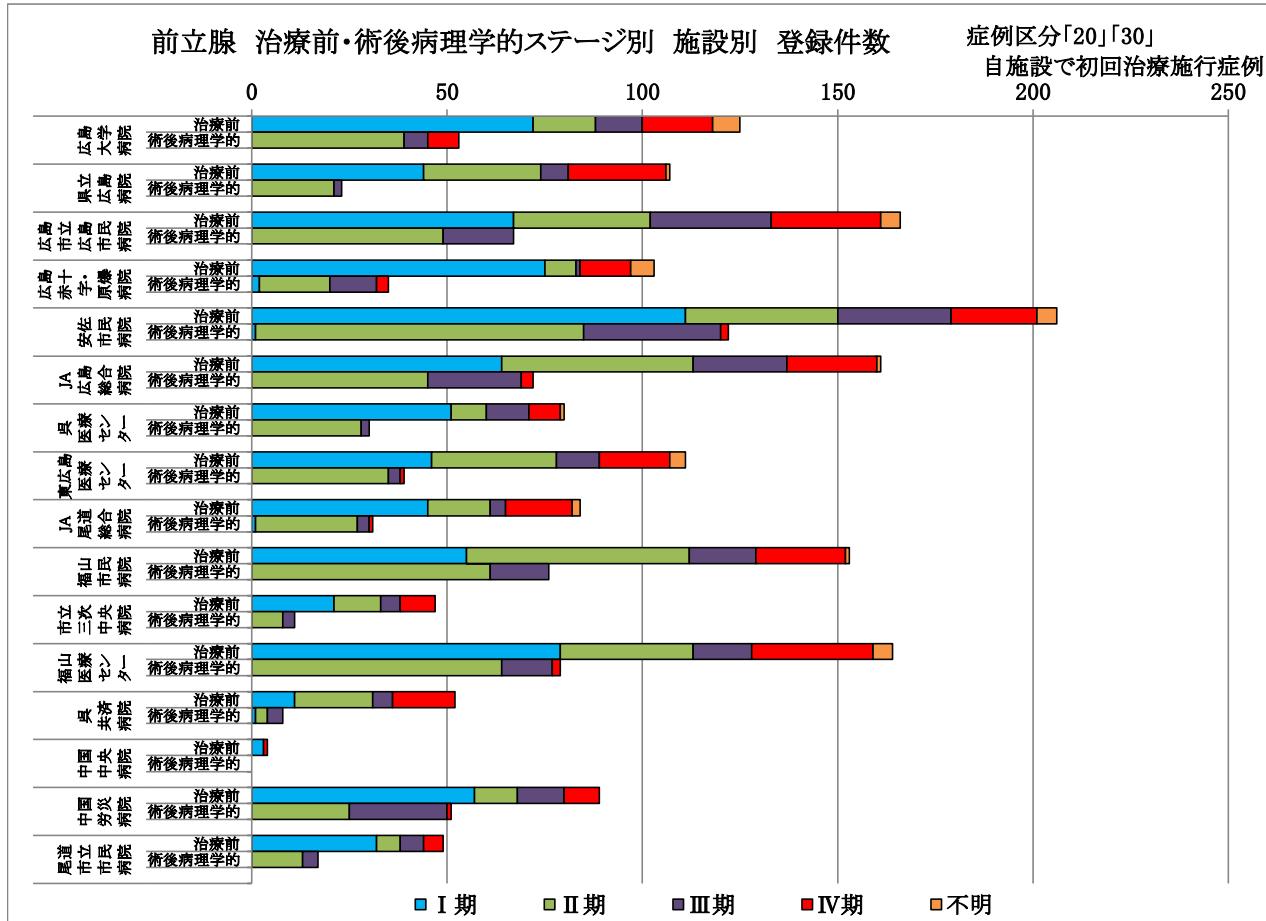
## 8) 前立腺



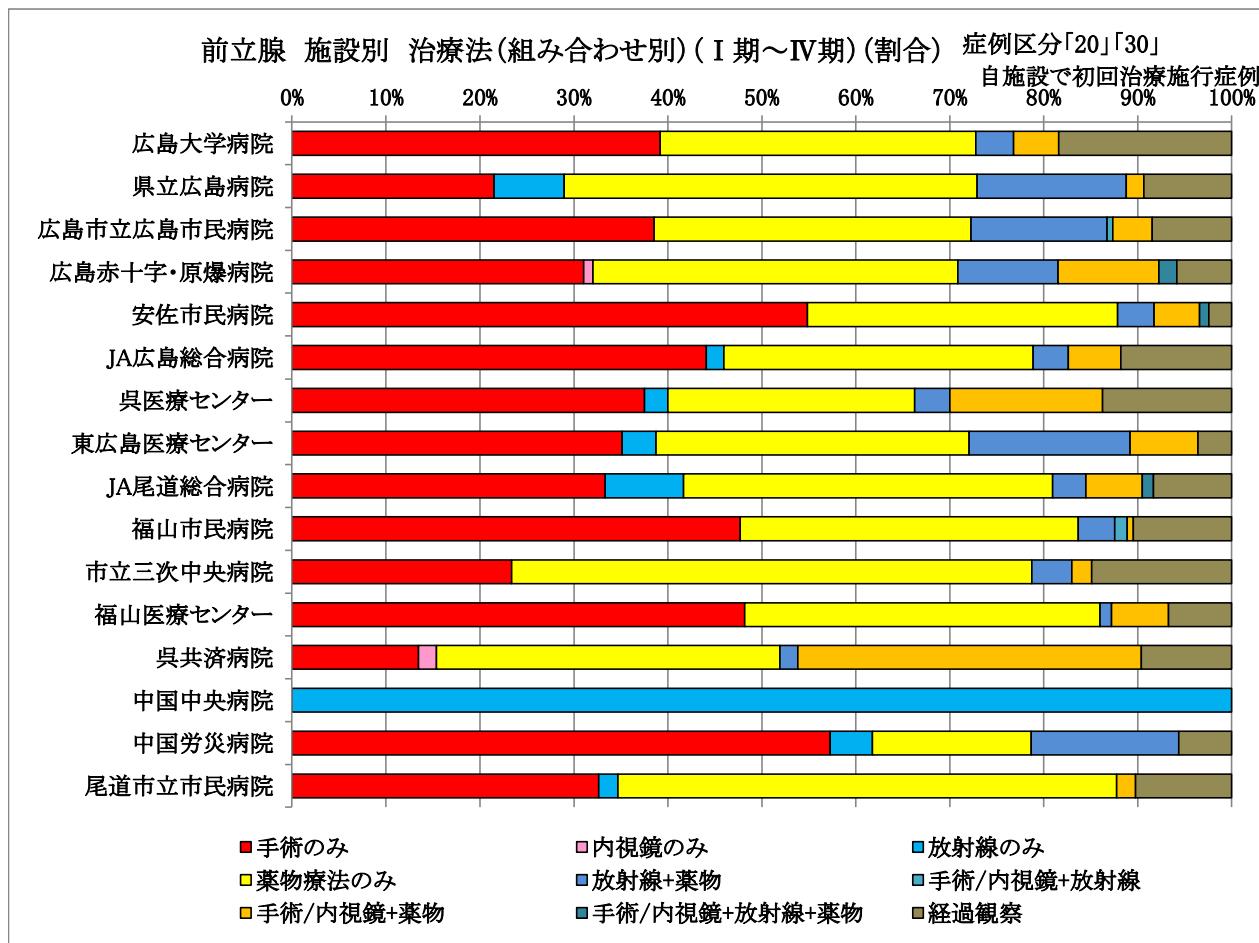
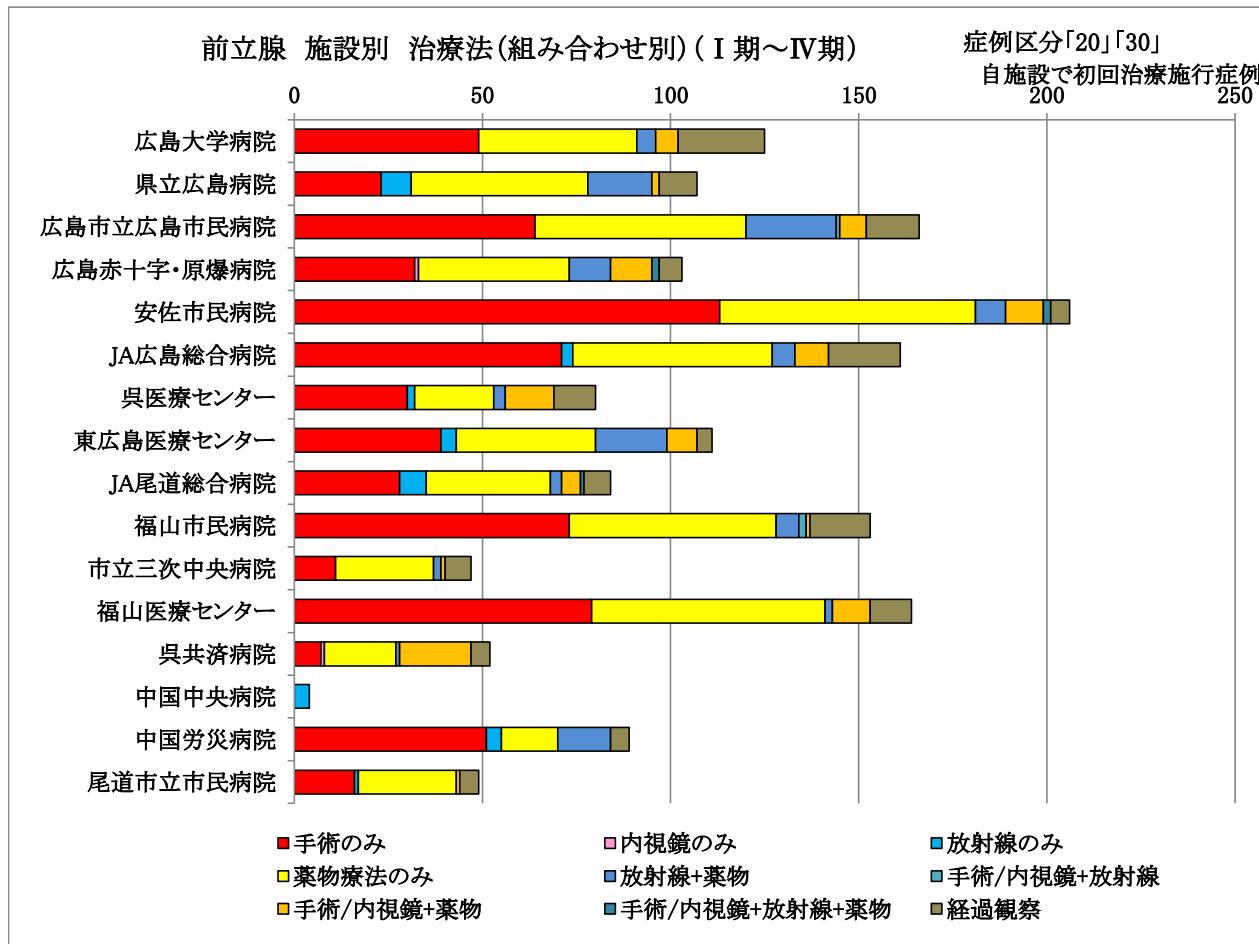
## 2024年症例



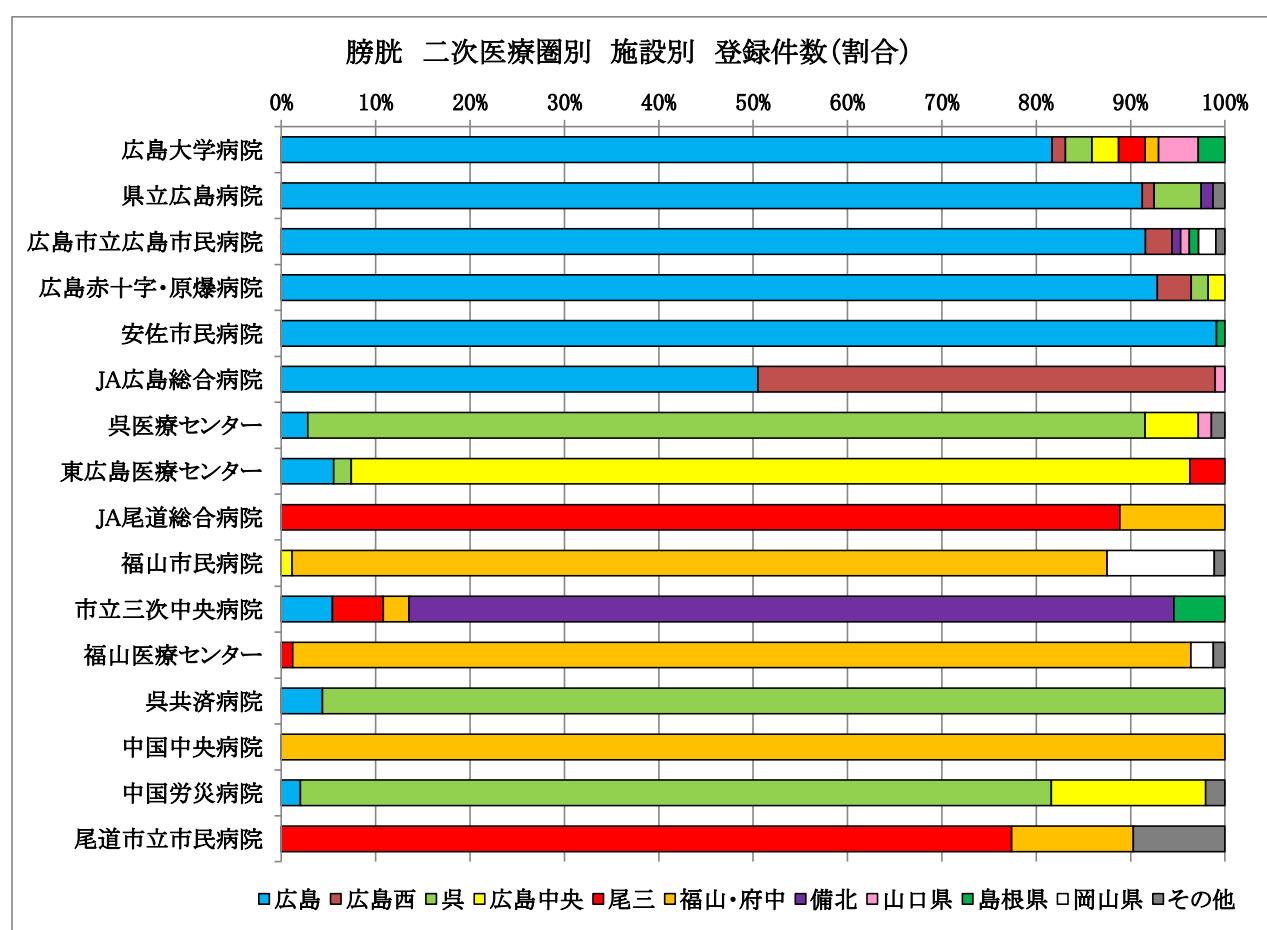
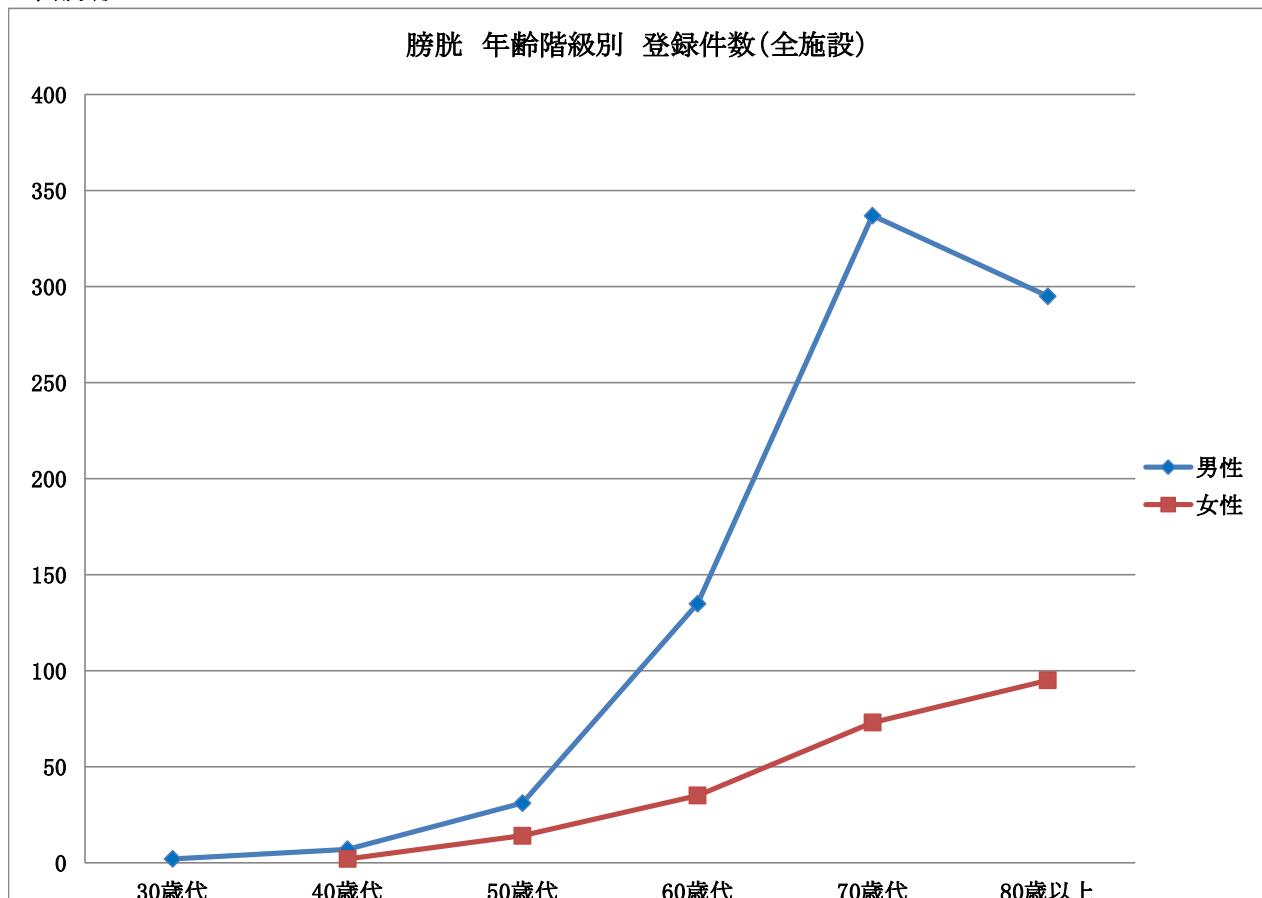
## 2024年症例



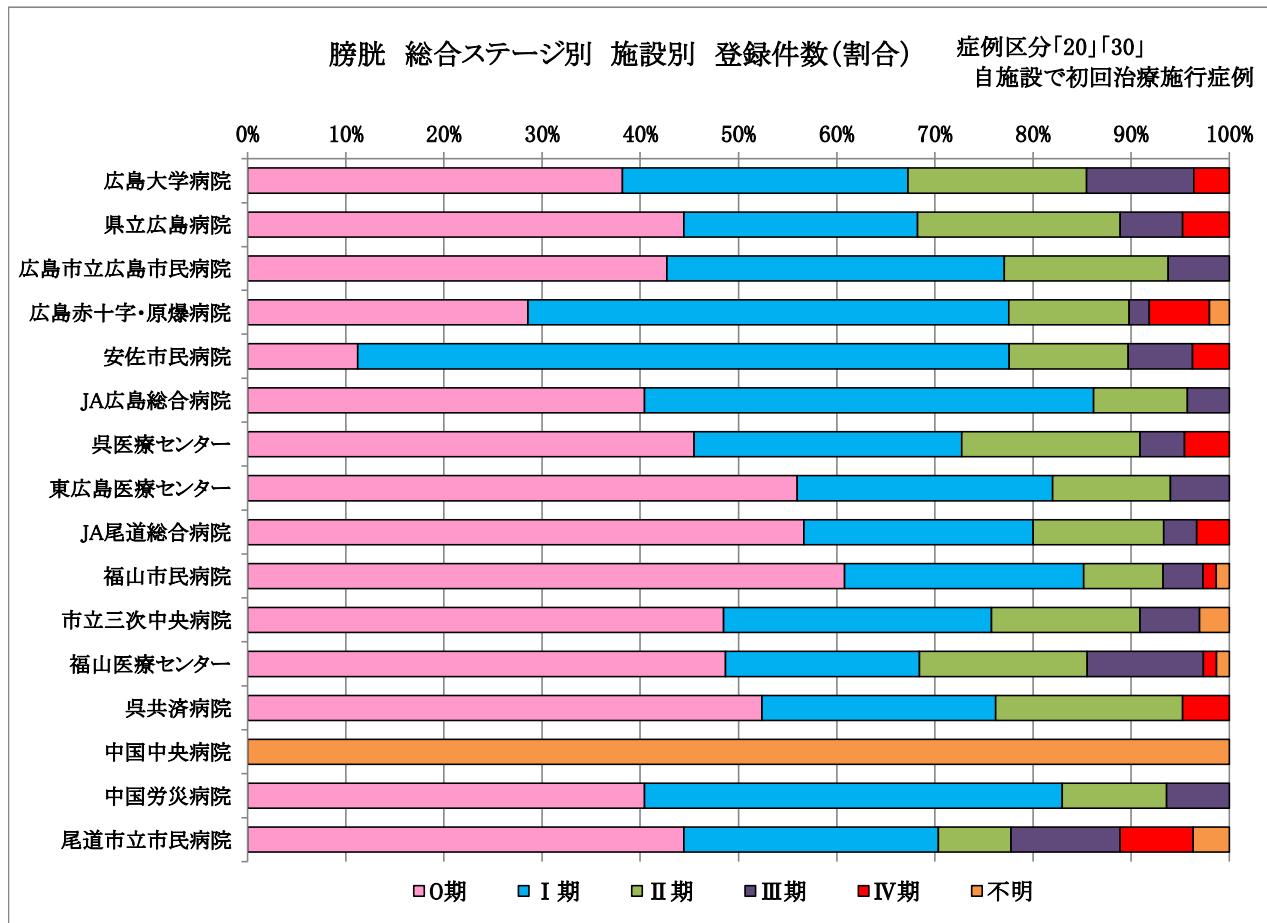
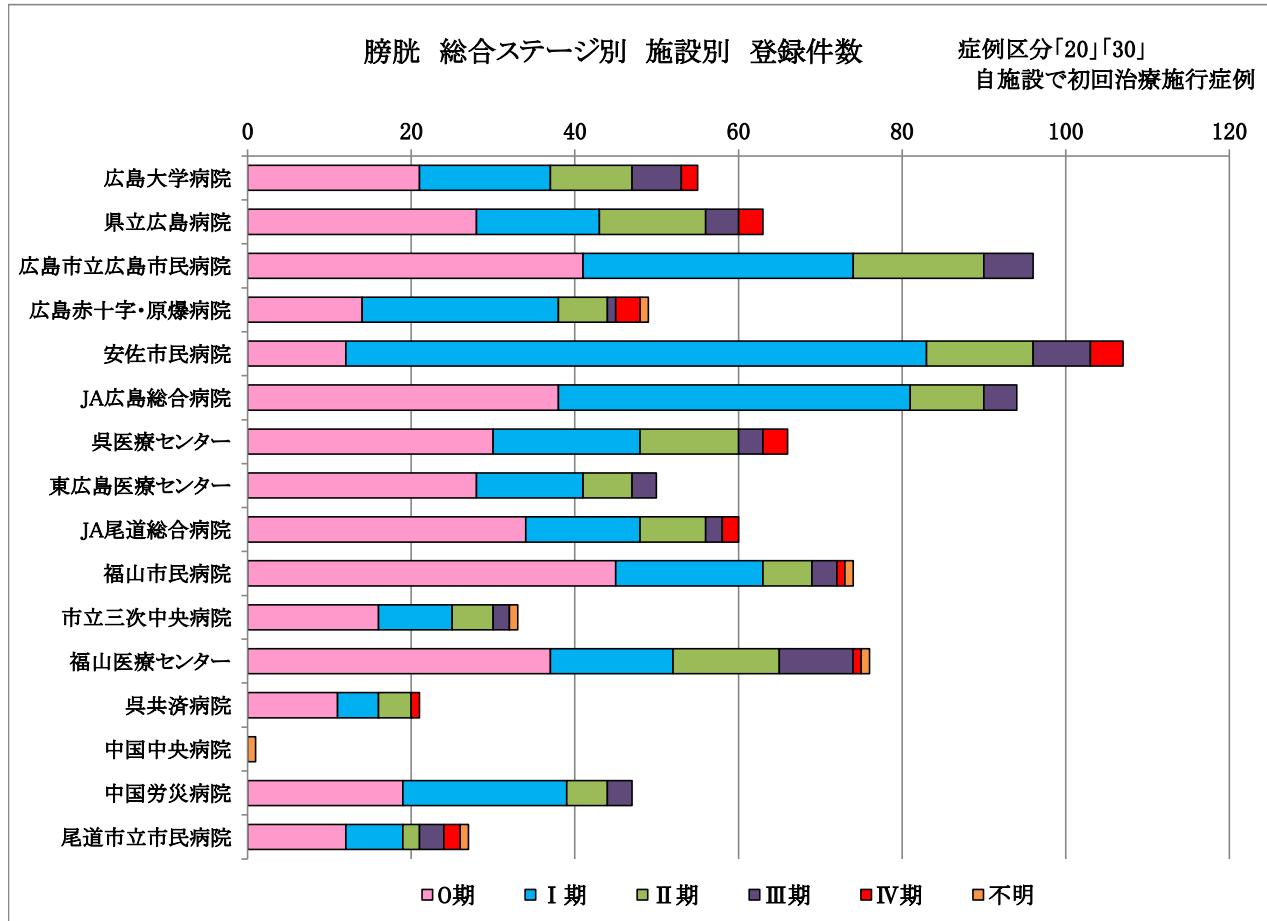
## 2024年症例



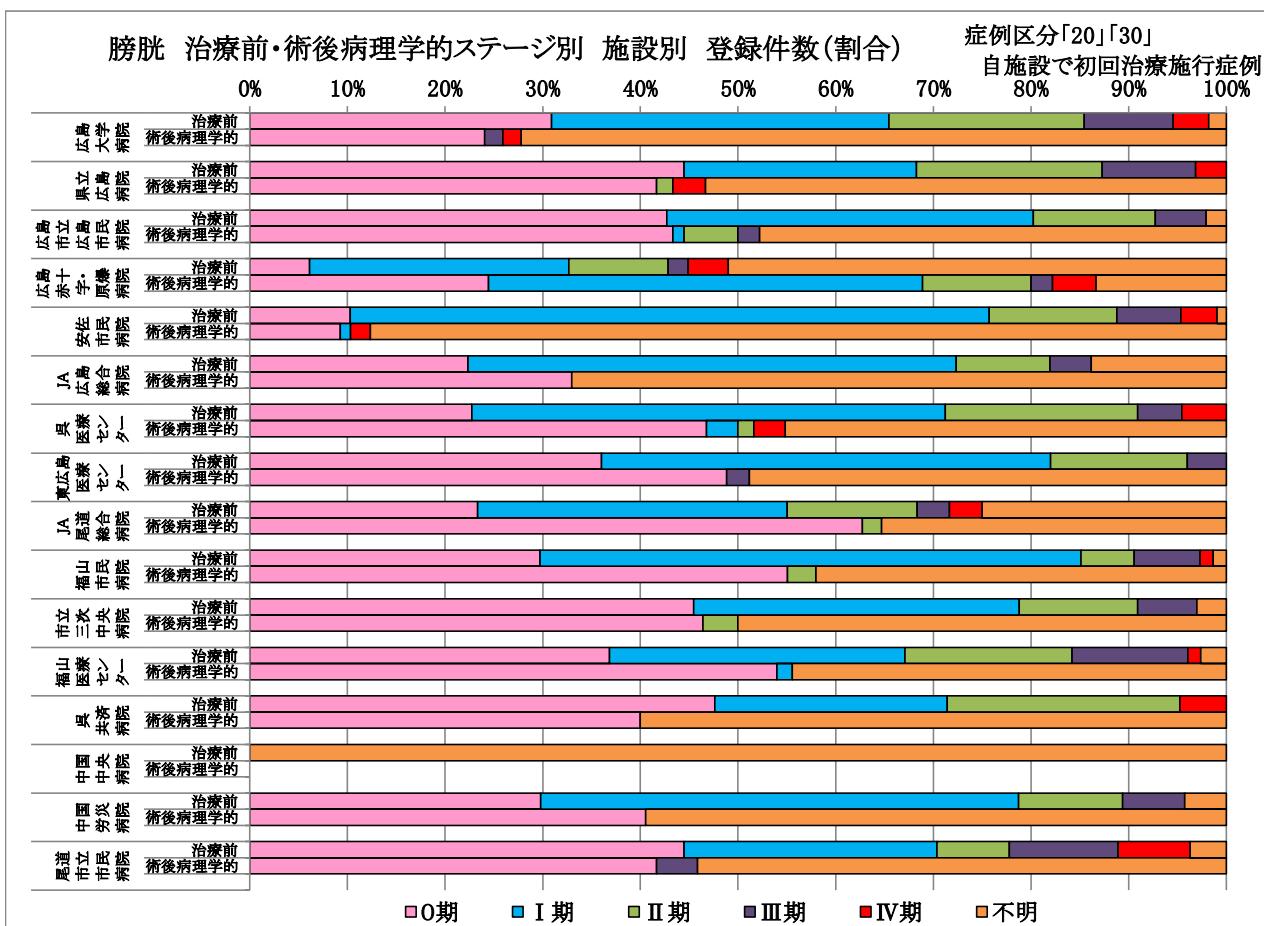
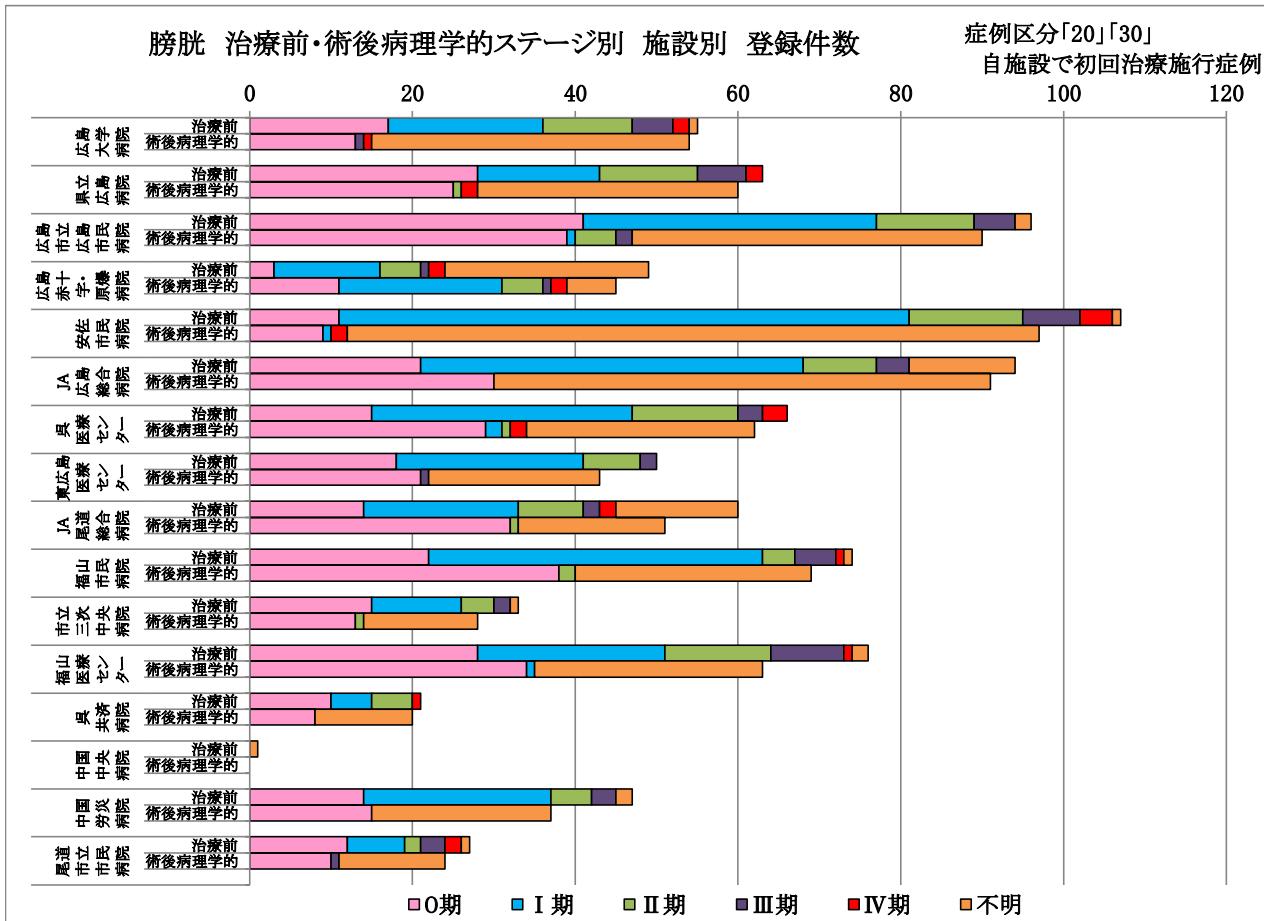
## 9) 膀胱



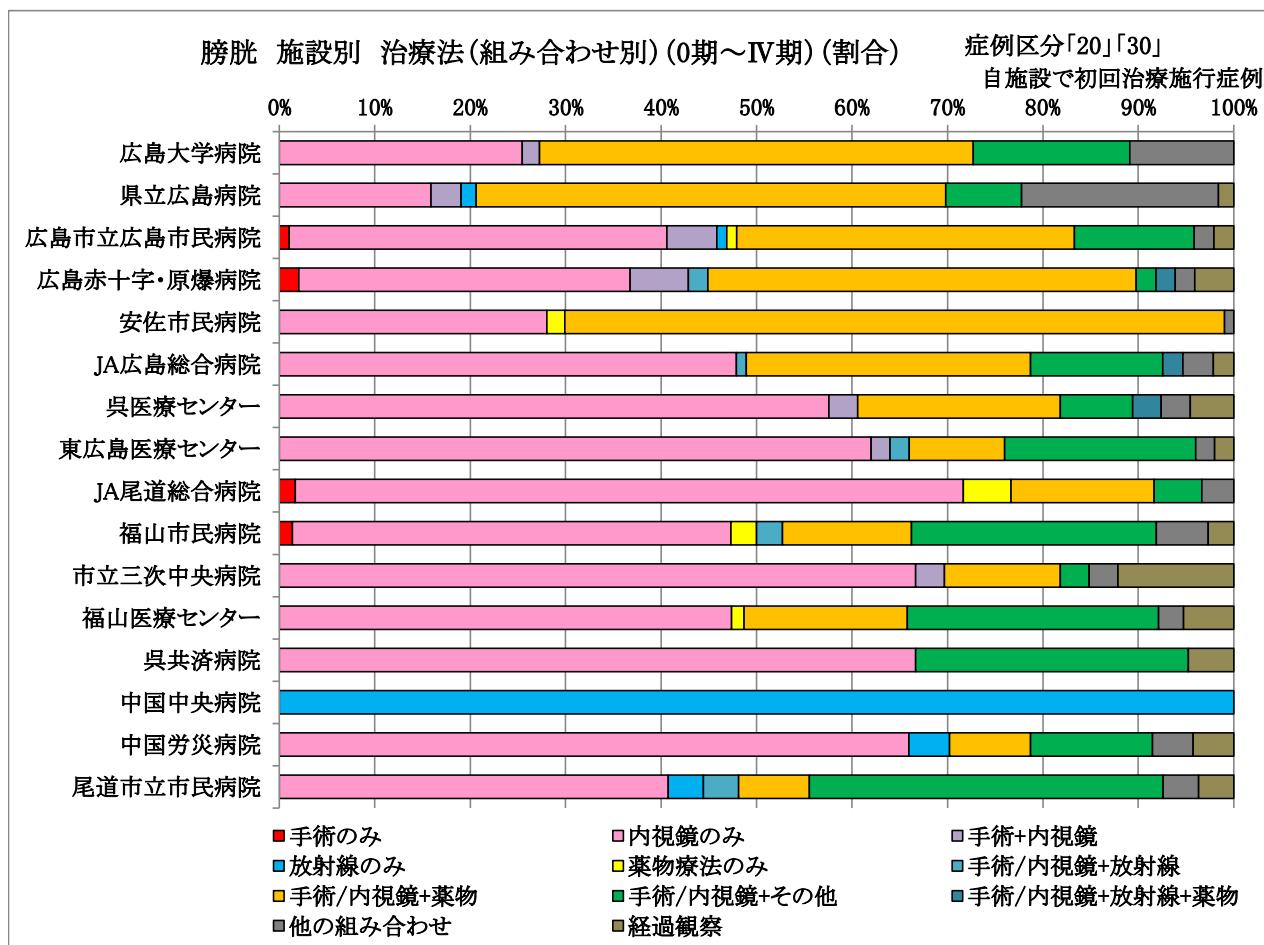
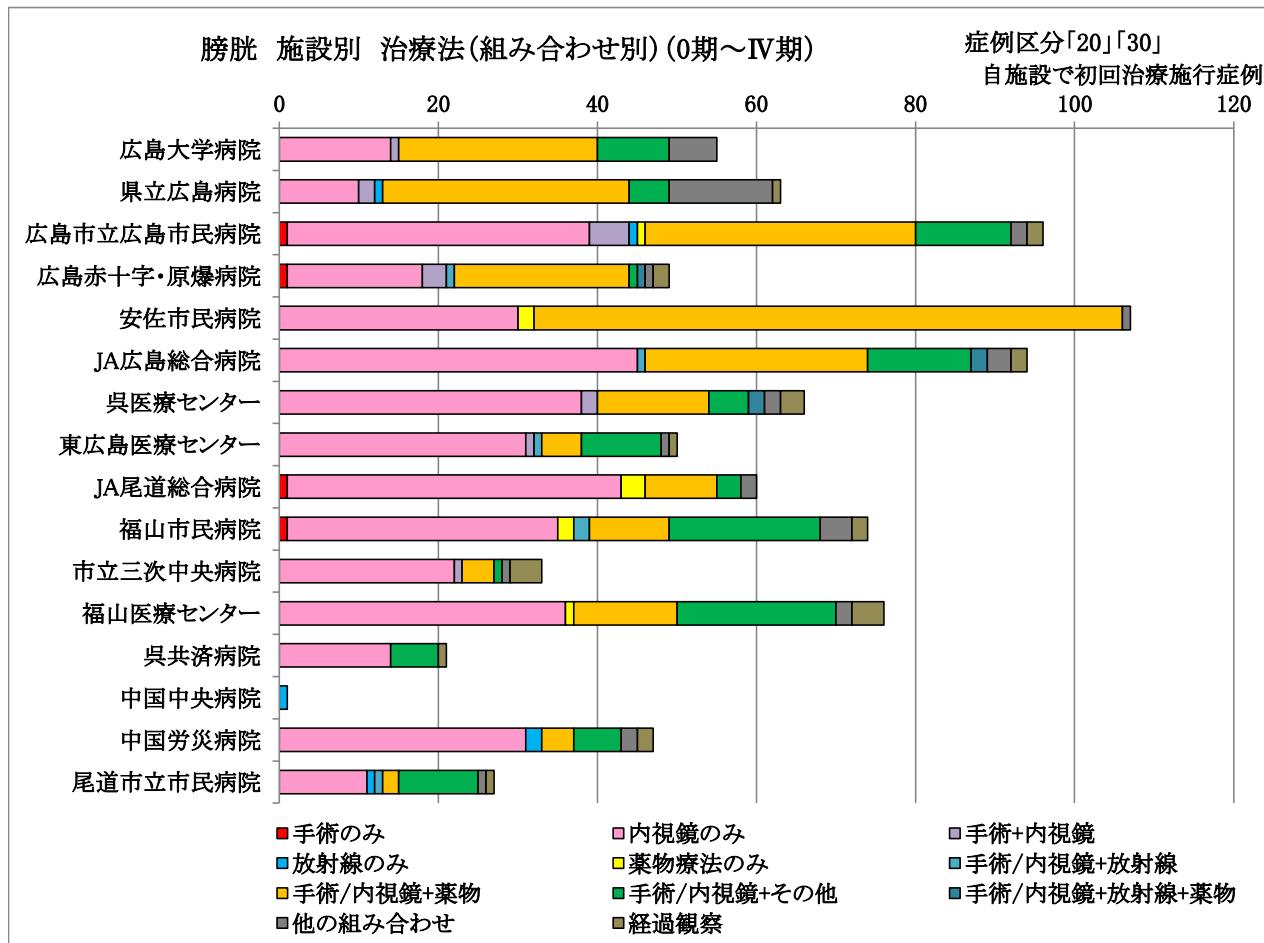
## 2024年症例



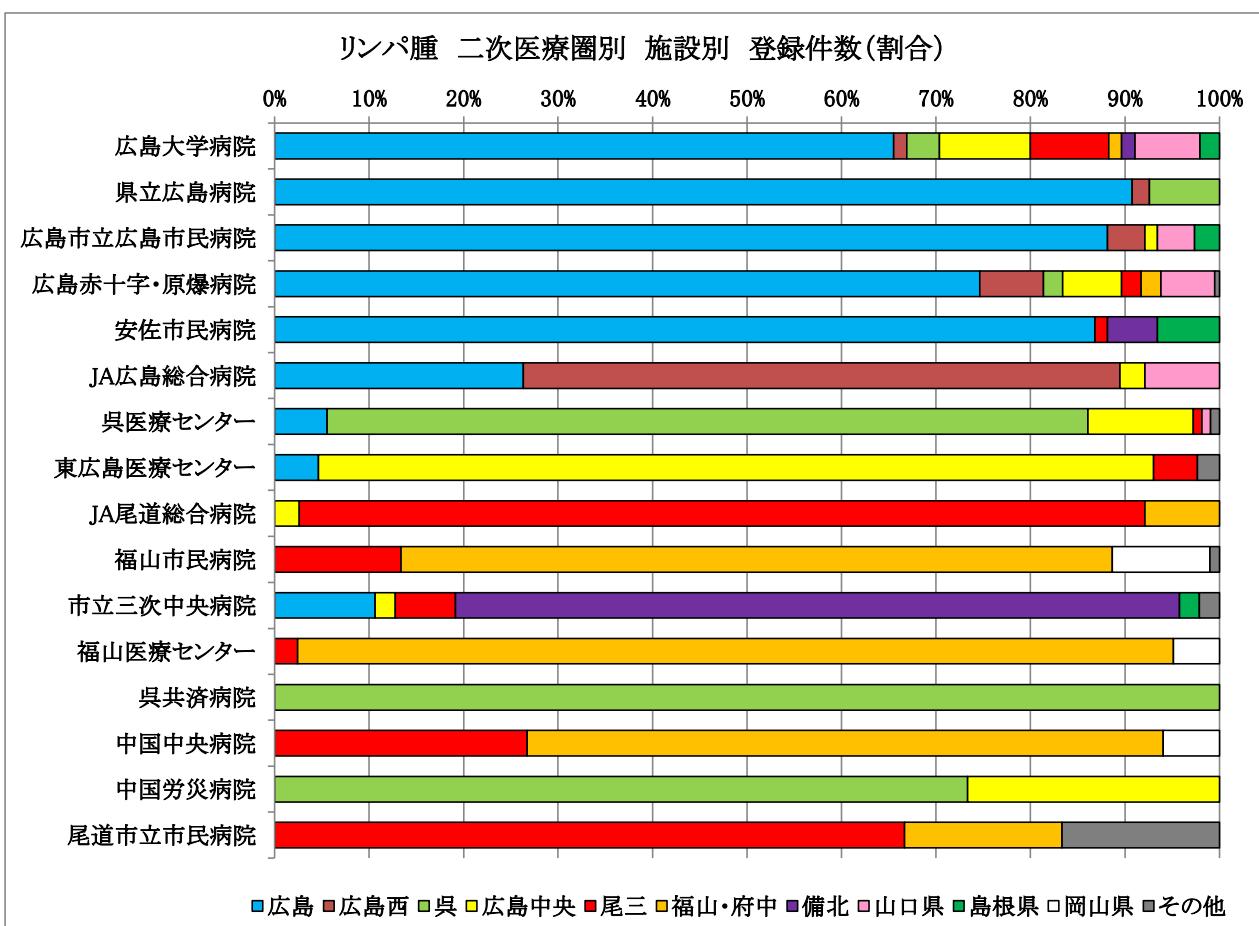
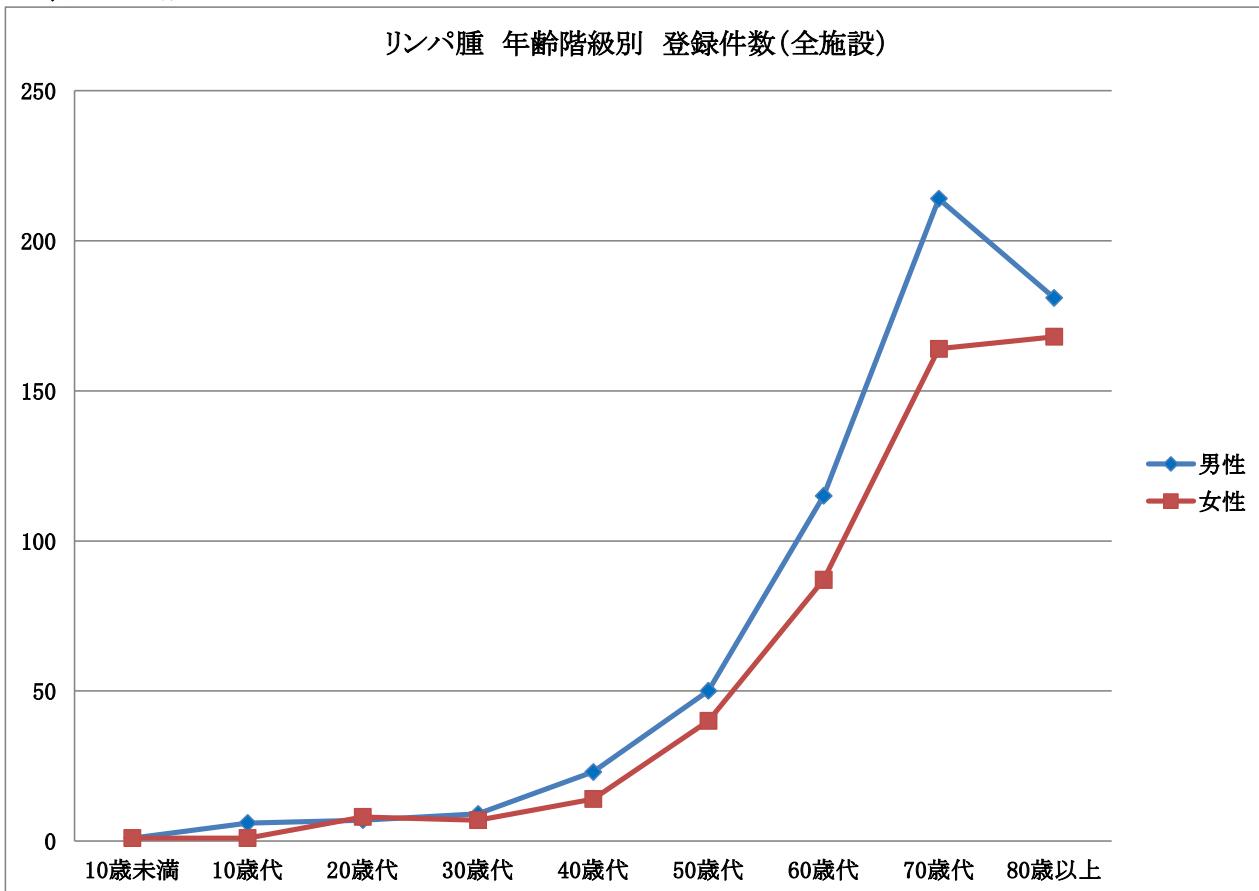
## 2024年症例



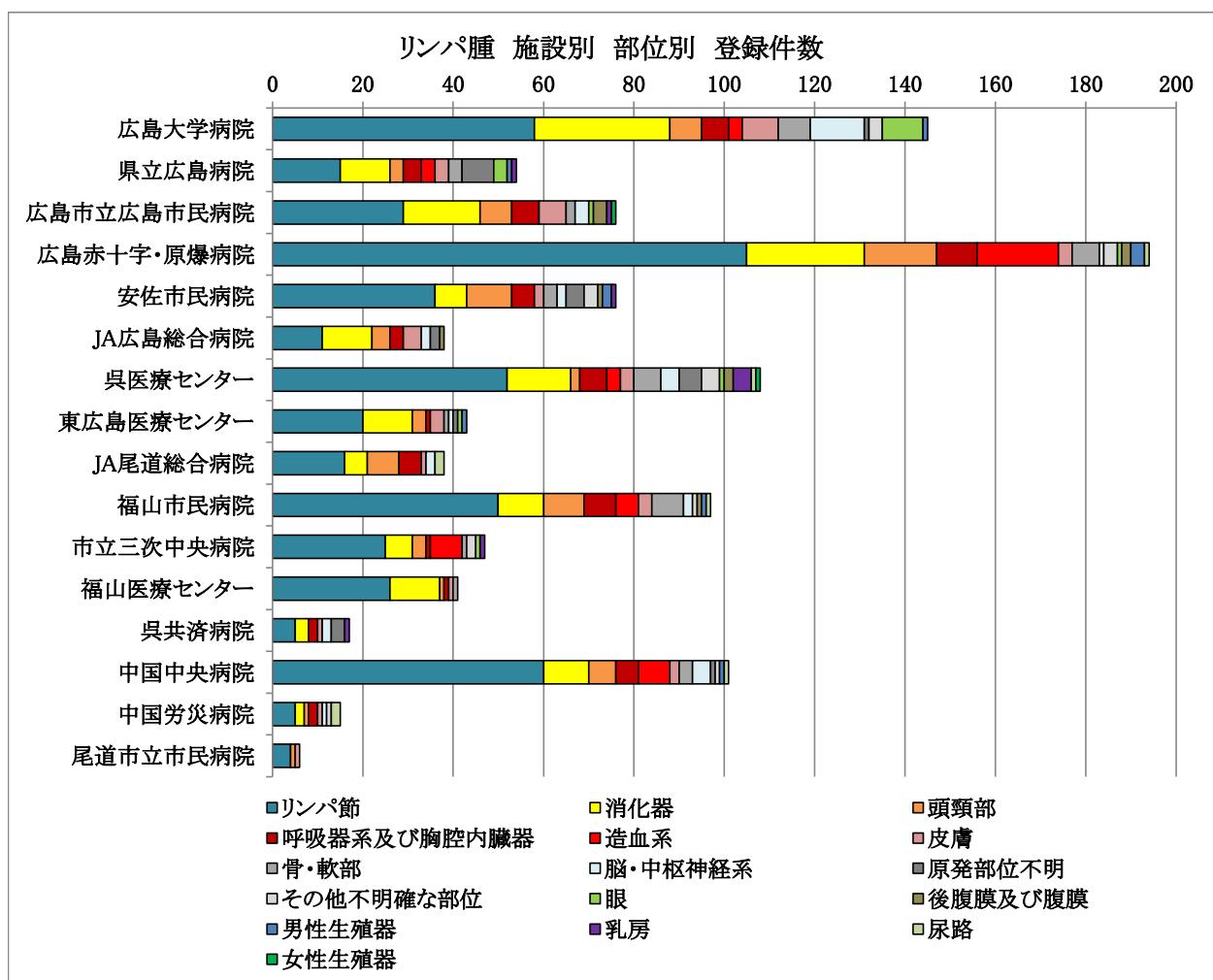
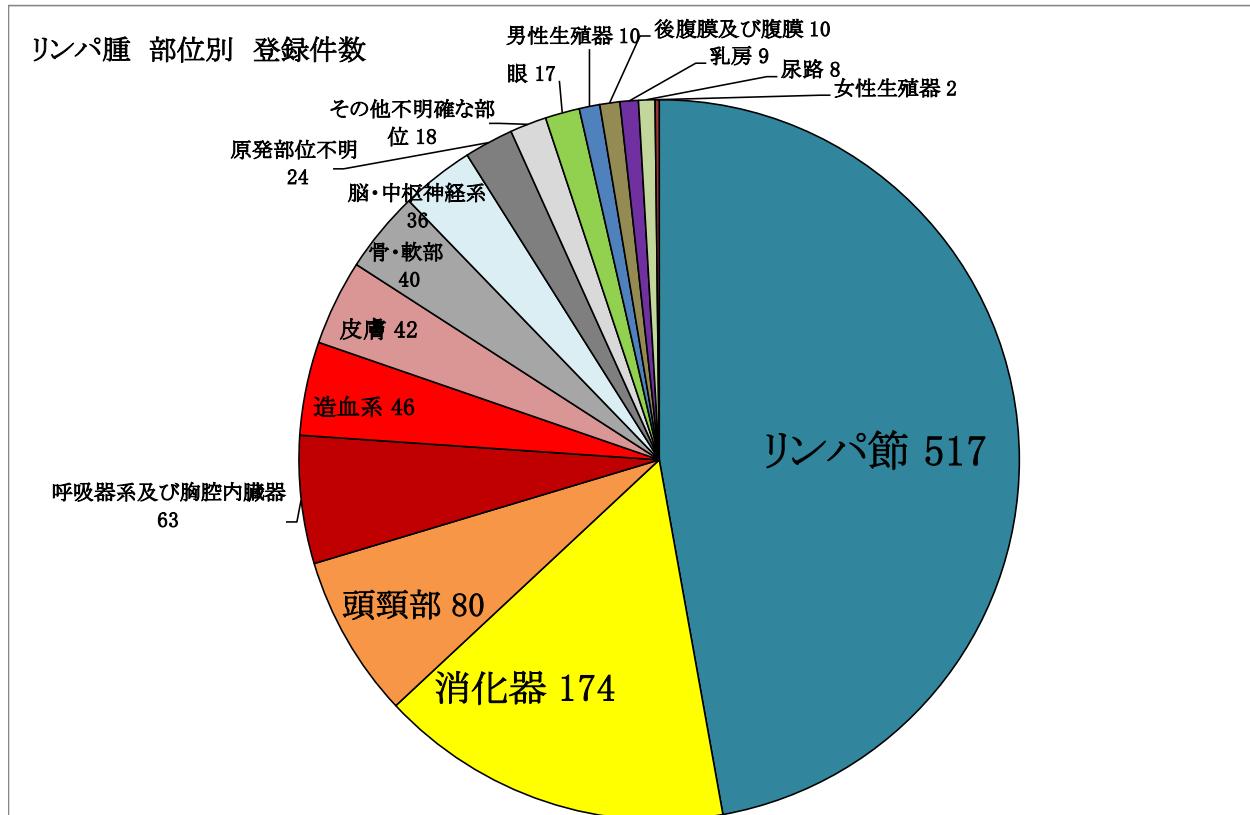
## 2024年症例



## 10)リンパ腫



## 2024年症例



## 2024年症例

